商品のお問い合わせに関して

— 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 —

・新製品などの商品選びのご相談
・各種ケーブルの接続などのご相談
・リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
・内蔵チューナーのチャンネル設定
・電子番組表 (ADAMS) の設定
・録画／再生／削除等の基本操作
注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは
『東芝 DVD インフォメーションセンター』

（一般回線からのご利用は）フリーダイヤル（通話料無料） 0120-96-3755
（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

（携帯電話からのご利用は）ナビダイヤル（通話料有料） 0570-00-3755
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

月～土　10:00 ～ 20:00（当社指定休業日等を除く）
日曜日・祝日　10:00 ～ 16:00

— 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法 —

・ネットワークに関してのご相談
・録画／編集などの高度な操作について
・その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは
『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料有料） 0570-00-0233
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

月～土　10:00 ～ 18:00（当社指定休業日等を除く）
日曜日・祝日　10:00 ～ 16:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検　★長年ご使用の HDD & DVD レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか
● 再生しても音や映像が出ない
● 煙が出たり、異常なにおいや音がする
● 水や異物がはいった
● ディスクが傷ついたり、取り出しができない
● 電源コード、プラグが異常に熱くなる
● その他の異常や故障がある

お願い　故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79102308
ⓃGX1D00001851

東芝 HDD&DVD レコーダー 取扱説明書

RD-S601/RD-S301

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

VARDIA

東芝 HDD&DVD レコーダー取扱説明書

形名 RD-S601/RD-S301

操作編

本機の操作で「わからない」「困った！」そんなときは…
➡④応用編「困ったときの解決法」（89 ページ）、「総合さくいん」（101 ページ）をご覧ください。

地上・BS・110 度 CS
デジタルハイビジョンチューナー内蔵 HDD & DVD レコーダー

・必ず最初に➡①導入・設定編の「安全上のご注意」（4、5 ページ）をお読みください。
・本書では「本機の操作」などについて説明しています。
このたびは東芝 HDD & DVD レコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めの HDD & DVD レコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元において使用ください。

3

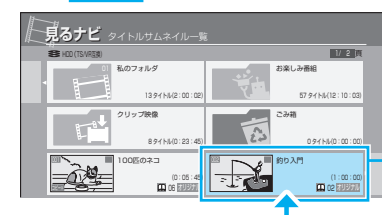
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス　http://room1048.jp/）

この取扱説明書について

本書はこのページを開いて使用すると便利です。

操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

■ 説明文の例

2　方向ボタンで移動させる録画タイトルを選択し（決定）を押す

説明文では、リモコンのボタンをイラストで表しています。
（お知らせ文などで、『 』で囲んで表している場合もあります。
例：『クイックメニュー』を押す。）

画面上で選択されている状態を青色で表しています。（実際のテレビ画面では黄色です。）

1 （番組ナビ）を押す
2 【番組検索】を選び、（決定）を押す

画面上のボタンは【 】で囲んで表しています。

■ この取扱説明書で使われているマークやアイコンについて

●使用できるディスクを表すマーク
マークが表示されていないときは、そのディスクが使用できないことを表します。

マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク
DVD-RAM	DVD-RAM
DVD-RW	DVD-RW
DVD-R	DVD-R
DVD-RW（VRフォーマット）	VRフォーマットのDVD-RW
DVD-RW（Videoフォーマット）	VideoフォーマットのDVD-RW
DVD-R（VRフォーマット）	VRフォーマットのDVD-R
DVD-R（Videoフォーマット）	VideoフォーマットのDVD-R
DVDビデオ	DVDビデオディスク
CD	音楽用CD

●ヒントアイコン
操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

まめ知識
操作や機能について の参考情報です。

困ったら
機能について困ったときのヒントや、参考ページを案内しています。

ワンポイント
知っておくと便利な情報です。

初心者さんは注目！
初心者の方に読んで頂きたい内容や、基本的な操作方法について記載を表します。

●難易度アイコン
操作するときの目安にしてください。

初級（初心者～上級者対象の基本的な機能操作）
基本の操作です。

中級（中級、上級者対象の機能操作）
なれてきたら使ってみましょう。

上級（上級者対象の機能操作）
十分なれてから使うと、楽しさや便利さがさらに広がります。

●この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
●特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
それらの用語については➡応用編 77 ページ～の用語解説をご覧ください。
●本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

リモコン

本書は、このページを開いた状態で、リモコン図を見ながらご覧いただくと便利です。

リモコンの操作とはたらき

おもなリモコンのボタンについて説明しています。ここで説明されていないボタンについては➡12ページや各章の操作手順で説明しています。

TVボタン ➡導入・設定編7ページ
お使いのテレビを操作します。

ドライブ切換ボタン
録画したい先など、ドライブ（HDD または DVD）を切り換えます。

編集ナビ ➡126ページ
録画したタイトルを自分好みに編集／ダビングできます。

番組ナビ ➡53ページ
番組表を使った録画予約などの便利機能です。

見るナビ ➡100ページ
録画したタイトルを整理したり再生したりできます。

方向ボタン ➡4ページ
「▲／▼／◀／▶」を押して、画面上のカーソルを移動させて、項目を選びます。

決定ボタン ➡4ページ
押すことで、内容を確定します。

戻るボタン
一つ前の画面に戻ります。

終了ボタン
各メニューやナビ画面を終了します。

リモコンのふたを開けるときは、左右の突起を押さえ、矢印の方向にスライドさせてください。

電源ボタン
電源をオン／オフします。

トレイ開／閉ボタン
ディスクトレイを開閉します。

スタートメニュー ➡19ページ
基本操作をこのメニューから行なうことができます。

本機のチャンネル切換と、番組ナビなどでの画面切換に使います。

再生または見るナビ画面などのページ切換に使います。

クイックメニュー ➡5ページ
押したときに使える便利機能のメニューを表示します。

チャンネル切換／通常スイッチ ➡5ページ
通常の操作のときには、「通常」側にしておきます。
本機を通して番組を見ている場合、頻繁にチャンネルを切り換えたいときに、「チャンネル切換」側にして使用します。

リモコン発光部
操作するとき、本体のリモコン受光部に向けます。発光部が2ヵ所あるので、リモコンを立てた状態でも操作できます。

［背面］

※RD-S601のみのボタンです。

画面上での選択と決定について

項目を選択するには？

上下左右（▲/▼/◀/▶）を押して、選びます。

決定するには？

決定を押します。
選択した項目が実行されます。

例）録画したこの番組がみたいとき

カーソルが選んでいる項目は黄色になっています

上下左右（▲/▼/◀/▶）を押して、再生したい録画番組にカーソルを移動させます。

カーソルで選んでいる状態にして 決定 を押します。

カーソルの動きについて

例）「見るナビ」画面のカーソルの動き

方向ボタン（◀/▶）でカーソルは上記のように動きます。

隣のページへ移動

選ばれている項目

方向ボタン（▲/▼）でカーソルは上記のように動きます。

ナビボタンの使いかた

編集ナビ
録画した番組を編集したり、ダビングしたりしたいときはここ！
※「かんたんダビング」は、スタートメニューから選んでください。

番組ナビ
録画予約したいときはここ！

見るナビ
録画した番組を見るときはここ！

シフトボタンの使いかた

文字の全削除など、シフトボタンを押しながら使う機能があります。また、シフトを押しながら番号ボタンを押すと、数字を入力することもできます。

シフト を使うおもなケース

- タイトル再生時、1/20スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合
  → シフト を押しながら、目的の操作ボタンを押します。
- 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。（➡23ページ）
- データ放送画面で、数字を入力するとき。（➡30ページ）

➡操作ボタンとして動作しているときに、番号ボタンとして使いたいときは…？

シフト の3回連打でシフトロック

シフト を押さなくても、押しているのと同じ状態になります。連続して番号を入力するときに便利です。
→無操作約1分で、シフトロックは解除されます。
手動で解除したいときは シフト を約3秒以上押し続けます。

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、HDD&DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVDレコーダー
形名	RD-S601またはRD-S301
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル 0120-1048-41（トウシバ ヨイ）

電話受付：365日・24時間受付

（※フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。）

※携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外）06-6440-4411（通話料がかかります）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、お買いあげ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

クイックメニューの使いかた

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

●クイックメニューの呼び出しかた

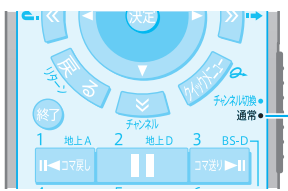
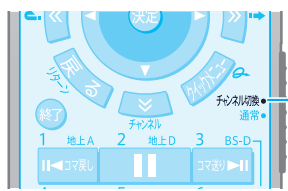
を押す

クイックメニュー
録画や再生中、またはナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

方向ボタン（▲/▼）でお好みのメニューを選び、決定 を押す

画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

「チャンネル切換／通常」スイッチについて

リモコンの側面にあるスイッチを、「チャンネル切換」側、または「通常」側にスライドさせて切り換えます。
通常の操作のときは、「通常」側にしておいてください。

「通常」側にする
通常はこちらにしておきます。数字を入力する画面が表示されたときは、一部画面を除いて、シフトボタンを押さずに数字を入力できます。

「チャンネル切換」側にする
本機で選局して番組を見る場合、頻繁にチャンネルを切り換えるようなときに、こちらにします。

リモコンを使った文字の入力

本機では、一つのボタンに複数の文字が割り当てられています。携帯電話の文字入力などと同様に、ボタンを押すたびに下図のように文字が切り換わります。

リモコンボタン	漢字変換モード	半角英字モード
1 地上A ‖◀コマ戻し	あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	1→2→3→4→5→6→7→8→9→0
2 地上D ‖	か→き→く→け→こ	a→b→c A→B→C
3 BS-D コマ送り▶‖	さ→し→す→せ→そ	d→e→f D→E→F
4 110CS ◀◀	た→ち→つ→て→と→っ	g→h→i G→H→I
5 ライン入力A ▶	な→に→ぬ→ね→の	j→k→l J→K→L
6 ライン入力B ▶▶	は→ひ→ふ→へ→ほ	m→n→o M→N→O
7 ライン入力C ◀‖スロー	ま→み→む→め→も	p→q→r→s P→Q→R→S
8 絞込みA ■	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	t→u→v T→U→V
9 絞込みB スロー‖▶	ら→り→る→れ→ろ	w→x→y→z W→X→Y→Z
11/0 すべて チャプター分割/結合	わ→を→ん→ゎ→、→。→ー→	.→/→ #→ !→ ?→ '→ :→ -→ (→)

例：「あき」を入力する

1) 1 地上A ‖◀コマ戻し を 1 回押す

2) 2 地上D ‖ を 2 回押す

●同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合
例：「かき」を入力する

1) 2 地上D ‖ を 1 回押す
2) 赤 を押して、カーソルを移動させる
3) 2 地上D ‖ を 2 回押す

※ 文字入力について、詳しくは➡ 22 ページをご覧ください。

安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合､人が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、人が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

***1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
***2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
***3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
⃠ 禁止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（導入・設定編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

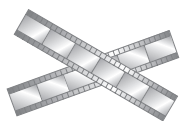
本機の機能について

こんなことができます

録る

まずは番組を内蔵HDD（ハードディスク）に録画しよう！

番組を録画予約したい！➡58ページ
デジタル放送の番組を高画質・高音質のまま録画したい！

見る

タイトルやディスクを楽しもう！

録画した番組を見たい！
市販のDVDディスクを見たい！

録画して見終わった番組をディスクに保存しておきたい！

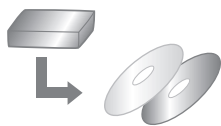
録画して見たけど、これは保存しなくてもいいかなぁ…

見終わった番組を削除

編集する

欲しいシーン（本編など）を区切るよ!

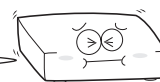
いらない部分と欲しい部分を区切りたい！➡チャプター編集（128ページ）
欲しいシーンだけを集めたい！➡プレイリスト作成（132ページ）

ダビングする

ディスクに保存したり、他のプレーヤーで再生したりできるよ!

ディスクはどれを使えばいいの？➡ディスクの選びかた（159ページ）
ダビングの方法は？➡ダビングについて（139ページ）
他のDVDプレーヤーで再生するには？➡ファイナライズ（155ページ）

消す

見終わった番組やダビングした番組は、こまめに削除！

見終わった番組をすぐに削除➡102ページ
ごみ箱に移動して、まとめて削除➡119、120ページ
いらない番組をまとめて削除➡138ページ

目的別早見もくじ

したいことから引いてみる

操作のしかたをしたいことから探せる早見もくじです。
もくじは➡ 10 ページをご覧ください。

総合

本機を使うまえに知っておきたいことや、用語や機能について確認できます。

視聴

本機で選局して番組を楽しむときに、便利な機能を使ってみましょう。

REC 録画

録画方法や、録画中にできることなどで、よくある質問の内容をピックアップしました。

番組表

番組表を使った録画方法や、便利な機能を使って、より簡単に録画予約をしてみましょう。

	現在の録画予約が現在の空き容量で実行可能かどうか確認したい（録画実行チェック）	➡69
	二つの番組の録画予約が重複したとき、どちらを優先して録画するか、設定したい（録画優先度）	➡71
	録画予約の人気ランキングや動画ダウンロードなどの情報サービスを利用するには？（おすすめサービス）	➡78

いろいろな再生方法や、再生中にできることなど、便利な機能を使って、再生を楽しみましょう。

再生中や録画中に、今の場面は全体の中で中盤？終盤？どの辺りなのか知りたい（タイムバー）	➡21
再生のスピードを変えるには？ •一定の区間をとばして次へすすみたい（ワンタッチスキップ） •見たい場面が見つかるよう、ところどころ少しずつ再生したい（1/20 スキップ）	➡110
くり返し再生するには？（リピート再生）	➡112
順不同に再生するには？（ランダム再生）	➡112

録画した番組を、便利な機能を使って管理してみましょう。

録画した内容に関する情報を表示するには？（タイトル情報）	➡103
録画した内容を並べ替えたい（表示切換）	➡103
録画した内容をうっかり消してしまわないように保護したい（タイトルを保護する）	➡104
録画した内容の縮小画面（＝サムネイル）を、別の場面に変えるには？	➡105
録画した番組を、タイトルごとにまとめておきたい（フォルダ作成）	➡118
録画した番組を、他人に見られないようにしたい（カギ付きフォルダ）	➡122
録画した番組を、まとめて削除したい（一括削除）	➡138

録画した番組を、便利な機能を使って編集作業をしてみましょう。

余計な映像がはいらないように編集したい（チャプター境界シフト）	➡130
録画した番組から、本編だけを抜き出したプレイリストを作りたい（おまかせプレイリスト作成）	➡134
二つの録画済み番組を一つにつなぎたい（タイトル結合）	➡136
ディスクを作るとき、メニューの背景に好きな映像を入れたい（メニュー背景登録）	➡137

ダビング

内蔵HDD に録画した番組を、DVD ディスクにダビングするときに、よくある質問内容をピックアップしました。

4:3 と16:9 の画面比が混在するタイトルをダビングするには？	➡142
他の機器で録画したディスクの映像を、本機の内蔵HDD にダビングしたい（ラインU ダビング）	➡156
録画したDVD-RW やDVD-R を、プレーヤーなど他の機器で再生できるようにしたい（DVD ファイナライズ処理）	➡155
ファイナライズ処理をしたディスクを再度書き込めるようにするには？（ファイナライズ解除）	➡156

もくじ

さらにくわしく探せる「目的別早見もくじ」（➡８ページ）もあります。合わせてお使いください。

1章 はじめに 2

操作の前に知っておきたい内容です。最初にご覧ください。

2章 番組を楽しむ 25

まず、本機で各テレビ放送を選局してみましょう。

3章 録画の前に 33

必ずお読みください。

4章 録画したい 49

好きな番組を、番組表で簡単に録画予約。

5章 再生したい 99

録画した内容や市販のディスクを再生するときは、こちらをご覧ください。

各 Q&A もくじ

6章 編集とダビング 125

たいせつな映像はディスクに保存しましょう。

7章 ディスクを管理する（ライブラリ） 161

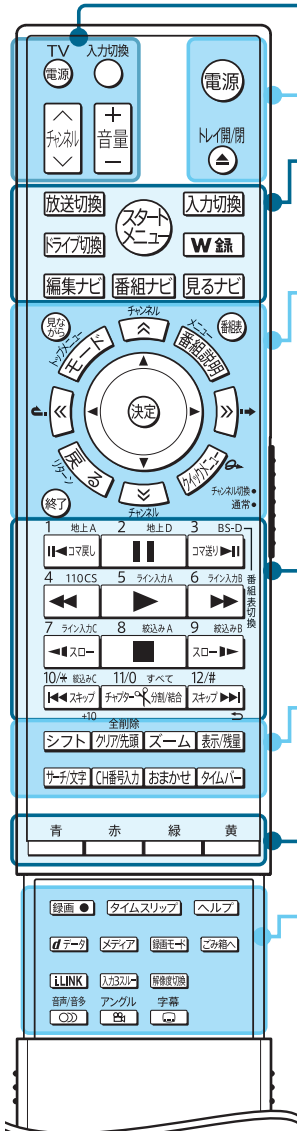
どのディスクにどの内容が記録されているかが検索できるデータベースです。

8章 その他の情報 169

参考となる技術情報とお知らせ事項です。
各章の説明本文と合わせてご覧ください。

各部の名前とはたらき

各部の名前や機能について説明しています。
詳しくは➡の参照ページをご覧ください。

リモコン

TV 電源 ボタン……➡導入・設定編 7
TV 入力切換 ボタン……➡導入・設定編 7
TV チャンネル ボタン……➡導入・設定編 7
TV 音量 ボタン……➡導入・設定編 7

電源 ボタン……➡ 13
トレイ開 / 閉ボタン……➡ 18

放送切換 ボタン……➡ 28、51
入力切換 ボタン……➡ 96
ドライブ切換 ボタン……➡ 50、100
W 録 ボタン……➡ 35、36、50
スタートメニュー ボタン……➡ 19
編集ナビ ボタン……➡ 126、148
番組ナビ ボタン……➡導入・設定編 74 ／➡ 53
見るナビ ボタン……➡ 100

見ながら ボタン……➡ 26
モード／**トップメニュー** *1 ボタン……➡ 54、100、109、126
番組表 ボタン……➡ 54
番組説明／**メニュー** *1 ボタン……➡ 20
終了 ボタン……➡導入・設定編 48 ／➡ 60、70
戻る／リターン *1 ボタン……➡ 20、111、112
チャンネル切換／上下（⌃/⌄）ボタン……➡ 29、54
左（«）／**ワンタッチリプレイ** ボタン……➡ 54、55、110
右（»）／**ワンタッチスキップ** ボタン……➡ 54、55、110
クイックメニュー ボタン……➡ 5
方向 ボタン……➡ 3
決定 ボタン……➡ 3
チャンネル切換／通常 スイッチ……➡ 5

コマ戻し／コマ送りボタン……➡ 110
一時停止（II）ボタン……➡ 51、100、107
早戻し／早送り（◀◀ / ▶▶）ボタン……➡ 110
再生（▶）ボタン……➡ 107
スロー ボタン……➡ 110
停止（■）ボタン……➡ 51、100、107
スキップ ボタン……➡ 110
チャプター分割／結合 ボタン……➡ 102、128

シフト ボタン……➡ 3、4
クリア／先頭／全削除 *2 ボタン……➡ 22、55
ズーム ボタン……➡ 111
表示／残量 ボタン……➡ 15、21
サーチ / 文字 ボタン……➡ 113
CH 番号入力 ボタン……➡ 29
おまかせ ボタン……➡ 111
タイムバー ボタン……➡ 21

青 ボタン *3……➡ 22、30、53
赤 ボタン *3……➡ 22、30、53、150
緑 ボタン *3……➡ 22、30、55
黄 ボタン *3……➡ 19、22、30、53

録画 ボタン……➡ 50
タイムスリップ ボタン……➡ 114
ヘルプ *4 ボタン
データ ボタン……➡ 30
メディア ボタン……➡ 28
録画モード ボタン……➡ 43、50
ごみ箱へ ボタン……➡ 119
i.LINK ボタン（※ RD-S601 のみ）……➡ 115
入力 3 スルー ボタン……➡ 29
解像度切換 ボタン……➡導入・設定編 39
音声 / 音多 ボタン……➡ 30、108
アングル ボタン……➡ 30、107
字幕 ボタン……➡ 30、108

■ 色のボタンは、シンプルリモコンでも同じ機能が使えます。 初心者の方におすすめのボタン、または基本の操作でよく使うボタンです。

*1 市販の DVD ビデオディスクやファイナライズ済の DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスク挿入時で、DVD ドライブが選択されているときは、それぞれ『トップメニュー』『メニュー』『リターン』として動作します。
リターンボタンとは？
市販の DVD ビデオディスクなどで指定された画面に戻ります。ディスク側の説明書もご覧ください。

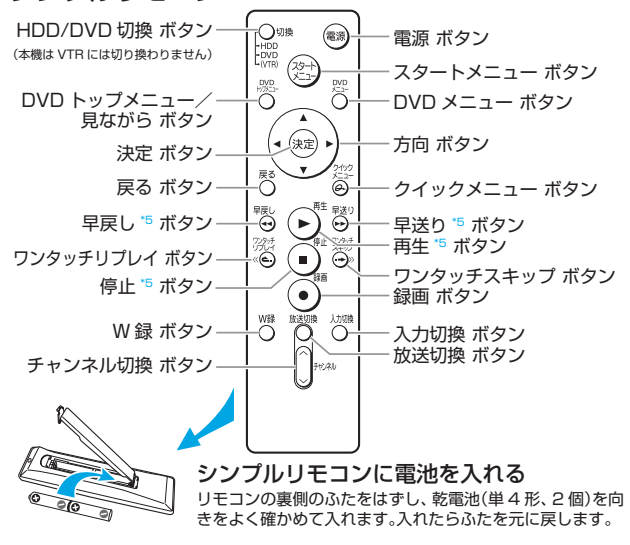
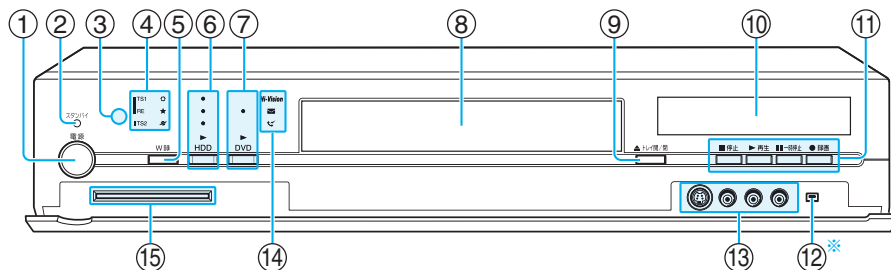
*2 シフト を押しながら各ボタンを押すと、機能します。

*3 シフト を押しながら各ボタンを押すと、テレビ側の放送切換として機能します。（対応していないテレビもあります。）
詳しくは、➡導入・設定編 8 ページをご覧ください。

*4 ヘルプボタンについて
リモコンのボタンや、操作についての説明などを見ることができます。

*5 文字入力画面などで各ボタンを押すと、数字や文字ボタンとして機能する場合があります。

シンプルリモコン

シンプルリモコンに電池を入れる
リモコンの裏側のふたをはずし、乾電池（単 4 形、2 個）を向きをよく確かめて入れます。入れたらふたを元に戻します。

前面

① 電源ボタン ➡下記
電源を入／待機にします。
インジケーターは、電源「入」状態のとき青色に点灯し、電源「切」状態（待機時）では赤色に点灯します。

② スタンバイインジケーター ➡下記
電源が待機状態になると、点灯します。

③ リモコン受光部 ➡導入・設定編 8

④ W 録インジケーター
現在選択されている☼(TS1)、★(RE)または(TS2)が点灯します。

⑤ W 録ボタン
くり返し押して、TS1、RE または TS2 を切り換えます。

⑥ HDD ボタン／インジケーター
内蔵 HDD を操作するときに押して点灯させます。
●：内蔵 HDD で録画中に点灯し、ダビング時には点滅します。
▶：内蔵 HDD で再生中に点灯し、ダビング時には点滅します。

⑦ DVD ボタン／インジケーター
トレイの中のディスクを操作するときに、ボタンを押して点灯させます。
●：DVD ドライブで録画中に点灯し、ダビング時には点滅します。
▶：DVD ドライブで再生中に点灯し、ダビング時には点滅します。

⑧ DVD ドライブのディスクトレイ ➡ 18
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑨ トレイ開／閉ボタン（⏏） ➡ 18
ディスクトレイを開閉します。

⑩ 表示窓 ➡ 14

⑪ 停止ボタン（■） ➡ 51、100、107
再生や録画を停止します。

再生ボタン（▶） ➡ 107
再生を開始します。

一時停止ボタン（❚❚） ➡ 51、100、107
再生や録画を一時停止します。

録画ボタン（●） ➡ 50
録画を開始します。

⑫ DV 入力端子 ➡ 95（※RD-S601 のみ）
デジタルビデオカメラなどからの映像・音声をダビングするときに使います。

⑬ 入力 2 端子 ➡ 95
カメラ一体型ビデオなどの外部機器から映像・音声をダビングするときに使います。

⑭ ***Hi-Vision*** インジケーター
現在選ばれている（視聴中·再生中·録画中）の映像の解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）の場合に点灯します。

✉ お知らせインジケーター ➡応用編 58
未読のデジタル放送のお知らせ（放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ）があるときに点灯します。

通信インジケーター
電話回線を使用中のときに点灯します。

⑮ B-CAS カードスロット ➡導入・設定編 18
付属の B-CAS カードを挿入します。

電源の入れかた・切りかた

テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

本体の ◯ またはリモコンの (電源) を押す

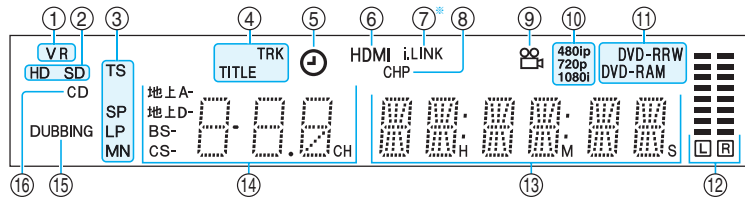
本機の電源が「入」または「切」状態になります。

●入／切時の電源、スタンバイインジケーターの点灯・消灯や画面に表示されるアイコンについて

	電源／スタンバイインジケーター		画面に表示されるアイコン
「入」のとき	スタンバイ（消灯） 電源（点灯）	電源インジケーターが点灯し、スタンバイインジケーターは消灯します。	 読込み中 起動・ディスクの読み込み・録画終了時に表示されます。 「読込み中」アイコンが消えると準備完了です。 • 電源を「入」にしたあと、しばらくすると接続したテレビなどの画面上に「読込み中」アイコンが表示されます。本機が使えるまでの準備をしていますので、しばらくお待ちください。
「切」のとき	スタンバイ（点灯） 電源（消灯）	電源インジケーターが消灯し、スタンバイインジケーターは点灯します。	 処理中 ディスクの取出し・終了時に表示されます。 画面上に「処理中」のアイコンが表示され、電源が切れて待機状態になります。

お知らせ

• お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れたときには、『はじめての設定』画面が表示されます。表示される順序にしたがって、必要な設定をしてください。
• 本体表示窓に「WAIT」と表示される場合は、本機内部で動作処理中です。表示が消えるまでしばらくお待ちください。

表示窓

① タイトルの種類
ダビングや再生中に、タイトルの種類を表示します。
•V ：Videoタイトル（Videoフォーマットディスク）
•VR：VRタイトル

② デジタル放送の解像度表示
現在見ている番組や、TS タイトルの解像度が表示されます。
•HD：デジタルハイビジョン画質
•SD：デジタル標準画質

③ 画質モード表示 .... ➡ 59
現在選ばれている画質モードが点灯します。
•TS（トランスポート・ストリーム＝HD/SD画質）
•MN（マニュアル＝任意）
•SP（スタンダード・プレイ＝標準）
•LP（ロング・プレイ＝長時間）
A1、A2、DLのときは「MN」「SP」「LP」が同時に点灯します。

④ TITLE（タイトル）表示
タイトル番号を表示しているときに点灯します。

TRK（トラック）表示
トラック番号を表示しているときに点灯します。

⑤ 録画予約アイコン表示
録画予約があるときに点灯します。

⑥ HDMI 表示 .... ➡導入・設定編 39
HDMI 機器とのリンクが確立している場合に点灯します。

⑦ i.LINK 表示（※RD-S601 のみ）........ ➡導入・設定編 43
i.LINK 接続が行なわれているときに点灯します。

⑧ チャプター表示
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑨ アングルアイコン表示 .... ➡ 30、107
マルチビュー、マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

⑩ D 出力表示 .... ➡導入・設定編 39
D 端子／ HDMI の出力解像度が表示されます。
（480i=D1/480p=D2/1080i=D3/720p=D4）

⑪ ディスク表示
ディスクトレイに入っているディスクの種類が点灯します。

⑫ 音声出力レベルメーター
音声の出力レベルを表示します。
•L+R ：ステレオおよび二重放送（主+副）
•L ：左チャンネル（主音声）
•R ：右チャンネル（副音声）
•L、R消灯：モノラル
レベルメーター表示はあくまでも目安であり、正確に音量を表示するものではありません。

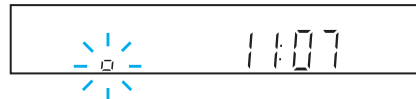
⑬ マルチ表示
現在の時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

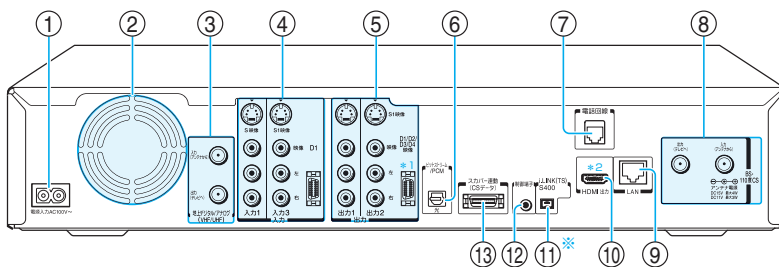
⑭ チャンネル表示
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

⑮ ダビング表示
番組のコピーまたは移動中に点灯します。

⑯ CD 表示
DVD ドライブに CD が入っているときに点灯します

表示窓に「□」が点灯したら

表示例

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。

背面

① 電源入力端子 .... ➡導入・設定編 18
付属の電源コードを接続します。

② 冷却用ファン
通風孔をふさがないでください。

③ 地上デジタル / アナログ（VHF/UHF）入力端子 ... ➡導入・設定編 10、11
今までテレビなどにつながっていた VHF/UHF アンテナ線（75 Ω同軸ケーブル）を接続します。

地上デジタル / アナログ（VHF/UHF）出力端子 ... ➡導入・設定編 10、11
付属の同軸ケーブルまたは市販のアンテナ線（75 Ω同軸ケーブル）で、テレビや地上放送対応チューナーの地上デジタル / アナログ入力端子と接続します。

④ 入力 1 端子 .... ➡導入・設定編 42 ／➡ 95
他のビデオデッキ、カメラ一体型ビデオなどの外部機器の映像・音声出力端子に接続します。

入力 3 端子 .... ➡導入・設定編 17、42 ／➡ 95
BS デジタルやスカパー！チューナー、ケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスなどの外部機器に接続します。

BS デジタルのワイド放送を録画するには、入力 3 の S1 端子または D1 端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合は正しく動作しません。

表示窓に表示されている情報を切り換える

チャンネル表示、タイトル番号など、それぞれの表示をリモコンの [表示] で切り換えます。ディスクや本機の状態によって表示が切り換わらなかったり、初期状態に戻ったり、切り換わり方が異なったりすることがあります。

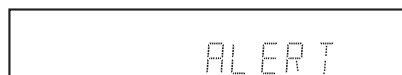
表示窓の明るさを変える

リモコンの [表示] を約 3 秒以上押し続けるたびに表示窓の明るさが切り換わります。

普通の明るさ → 減光 → 消灯

• 電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます。（減光の設定は解除されません。）

表示窓に「ALERT」などのメッセージが表示されたら

表示例 ALERT

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。
ここでは、おもなメッセージやエラーの表示について説明します。

特定の操作をすれば、消すことができます。

ALERT	テレビ画面に何らかのメッセージが表示されています。 → テレビ画面を確認してみてください。（詳しくは➡応用編 99 ページをご覧ください。）	I-MONI （RD-S601のみ）	i.LINK接続している状態で、[i.LINK] を押すと表示されます。 → 解除するには、リモコンの [i.LINK] を押してください。（➡ 115 ページ）
LOCK	トレイロック中であることを示します。 → トレイロックを解除すると UNLOCK と表示されます。（➡ 18 ページ）	H-ID-1～ H-ID-4	HDMI接続時のエラーです。 → HDMI ケーブルの抜き差し、本機あるいは接続機器の電源の入れなおしなどをお試しください。

本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください

UPDATE	ソフトウェアバージョンアップ中です。	WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。

[表示] を押すと、エラー表示が消えます

ERR-05	ソフトウェアダウンロード／バージョンアップ失敗を示します。

本体内部に異常があります

ER70XX	本体内部異常のエラーです。 → 速やかに修理をご用命ください。（➡ 181 ページ）

頻繁にエラーが表示される場合や、上記の操作をしてもエラー表示が消えない場合は

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性などさまざまな原因が考えられます。状況の確認を含め、「RD シリーズサポートダイヤル」または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご相談ください。（➡裏表紙）
ご依頼の際には、エラー番号や症状などを詳しくお知らせください。

※ リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続ければ電源を切ることができます。（➡応用編 98 ページ）

※ 電源が「入」のときに電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

⑤ 出力 1 端子 ➡導入・設定編 15
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

出力 2 端子 ➡導入・設定編 15
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

＊1 接続するテレビに D1/D2/D3/D4 端子があるときは、「D1/D2/D3/D4 映像出力端子」を使って接続することをおすすめします。（音声は出力 2 の音声端子を使います。）

⑥ ビットストリーム／ PCM（光）端子 ➡導入・設定編 40
デジタル音声信号を出力します。
デコーダ内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

⑦ 電話回線端子 ➡導入・設定編 45
付属の電話線を接続します。

⑧ BS・110 度 CS アンテナ入力端子 ➡導入・設定編 12
BS・110 度 CS アンテナのアンテナ線（75 Ω同軸ケーブル）を接続します。

BS・110 度 CS アンテナ出力端子 ➡導入・設定編 12
市販のアンテナ線（75 Ω BS・110 度 CS デジタル放送対応同軸ケーブル）で、BS・110 度 CS 対応のチューナー内蔵テレビや対応の外部チューナーの BS・110 度 CS アンテナ入力端子と接続します。

⑨ LAN 端子 ➡導入・設定編 44 ／➡応用編 14
パソコンやネットワーク接続環境などと接続します。

⑩ HDMI 出力端子 ➡導入・設定編 14
テレビに映像および音声信号を出力します。

＊2 テレビに HDMI 端子があるとき、または HDMI 端子と D1/D2/D3/D4 端子の両方があるときは、「HDMI 端子」を使って接続することをおすすめします。

⑪ i.LINK（TS）端子（※RD-S601 のみ） ➡導入・設定編 43
i.LINK 端子付き D-VHS ビデオデッキや、RD 間 i.LINK ダビング（HD）対応の HD DVD 機器と接続します。

⑫ 制御端子
将来機能のための端子です。

⑬ スカパー連動（CS データ）端子 ➡導入・設定編 42
スカパー！チューナーの CS データ端子と接続します。

本機で受信できるテレビ放送の種類

テレビ放送の番組をお楽しみになるには、➡26、28ページをご覧ください。

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送メディア(種類) （　）は本書での表示	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上アナログ放送 地上アナログ	• 従来の NHK や民放各局の地上波のテレビ放送（VHF/UHF）です。 • 地上アナログ放送は、2011 年 7 月に終了することが国の方針として決定されています。地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。 • 本機では、地上アナログ放送の電波のすきまで送られてくる文字放送 (字幕) は、ご覧いただけません。 • 番組表の情報元には「ADAMS」か「iNET」を利用しています。	番組表
地上デジタル放送 地上デジタル	• 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも 2006 年末までに放送が開始されました。 該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。 地上アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。 • 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 • 音声信号を効率よく圧縮して放送することができ（デジタルオーディオ：MPEG2 AAC 方式）、原音に近い高音質な音声をお楽しみいただけます。さらに、5.1ch のサラウンド放送も行なわれています。 • 放送は各地域の放送局から送信されます。地域密着型データ放送や、双方向通信サービスによる視聴者参加型プログラムなども予定されています。 • 地上アナログ放送と異なり、地上デジタル放送は送られてくる番組表データを利用しています。 • **地上デジタル放送では、携帯電話などで受信できる部分受信サービス（ワンセグ）が実施され、車や電車などでの移動体受信サービスが予定されています。本機では移動体受信サービスは受信できますが、部分受信サービスは受信できません (放送内容は地上デジタルで受信できます)。**	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送 BSデジタル	• ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。 • BS 日テレ、BS 朝日、BS-i、BS ジャパン、BS フジなどは無料放送を行なっています。（2007 年 10 月現在） • BS デジタル放送は送られてくる番組表データを利用しています。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送 CSデジタル	• 通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。 • e2 by スカパー！への加入申込みと契約が必要です。「e2 by スカパー！」には CS1 と CS2 の二つの放送サービスがあります。 • 110 度 CS デジタル放送は送られてくる番組表データを利用しています。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

お知らせ
• 「WOWOW」や「e2 by スカパー！」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

デジタル放送の「データ放送」「字幕放送」「ラジオ放送」について

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

■ **データ放送**
データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中に他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には､「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの番組とは無関係の内容です。
※本機では独立データ放送チャンネルは記録できません。

字幕設定で「あり」にすると、字幕が表示されます。

■ **字幕放送**
映画などの番組では、字幕が放送されます。お好みに合わせて、「字幕あり」「字幕なし」でお楽しみいただけます。字幕放送をお楽しみいただくには、➡ 30、32 ページをご覧ください。

静止画などが表示されます。

■ **ラジオ放送**
ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。**
※2007 年 10 月現在、110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。
本機ではラジオ放送の記録はできません。

デジタル放送の「双方向通信」機能を使って番組を楽しむ

例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などが行なえます。

■ **双方向通信**
デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、電話回線の接続、またはブロードバンド常時接続環境につなぎます。接続や設定について詳しくは、➡導入・設定編 45、62 ページをご覧ください。

本機や取扱説明書での用語と説明

本機の画面表示や取扱説明書で使用している用語です。
※特に内蔵 HDD や DVD を使う上で知っておきたい内容です。

<table>
<tr><th>用語</th><th colspan="2">説明と内容</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">録画方式</td><td colspan="2">録画をする方式のことです。TS 録画と VR 録画の 2 種類があります。
種類によっては、ダビングなどできることが異なります。</td><td rowspan="2">41</td></tr>
<tr><td>TS 録画</td><td>VR 録画</td></tr>
<tr><td rowspan="2">レコーダー（W 録）</td><td colspan="2">録画をするときに使う仮想のレコーダーのことです。TS1、TS2、RE を、録画に合わせて選びます。</td><td rowspan="2">35、36</td></tr>
<tr><td>TS1 ／ TS2</td><td>RE</td></tr>
<tr><td rowspan="2">録画モード</td><td colspan="2">どのような品質（画質／音質）で録画するかを設定できます。
（※ VTR の「標準」または「3 倍」録画のようなものです。）</td><td rowspan="2">43</td></tr>
<tr><td>TS
（TS 録画はこのモードのみ）</td><td><table>
<tr><td rowspan="2">初心者向け</td><td>SP</td><td>慣れるまでのおすすめ</td></tr>
<tr><td>LP</td><td>長時間録画したいとき</td></tr>
<tr><td rowspan="4">操作や録画になれてきたら</td><td>MN</td><td>品質を自由に組み合わせたいとき</td></tr>
<tr><td>A1</td><td>4.7GB のディスクに、ぴったり収まるように記録したいとき。</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>両面 DVD-RAM（9.4GB）などに、ぴったり収まるように記録したいとき。</td></tr>
<tr><td>DL</td><td>DVD-R DL（2 層）に、ぴったり収まるように記録したいとき。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td rowspan="2">録画タイトル</td><td colspan="2">TS 録画されたタイトルは TS タイトルに、VR 録画されたタイトルは VR タイトルになります。</td><td rowspan="2">34、41</td></tr>
<tr><td>TS タイトル</td><td>VR タイトル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">記録フォーマット</td><td colspan="2">ディスクの初期化（フォーマット）形式のことです。本機ではフォーマットされたディスクのことを、それぞれ DVD-R/RW（VR フォーマット）または DVD-R/RW（Video フォーマット）と表しています。</td><td rowspan="2">40</td></tr>
<tr><td>VR フォーマット　DVD-RAM/R/RW 用</td><td>Video フォーマット　DVD-R/RW 用</td></tr>
</table>

本機の電源を「入」にしたら

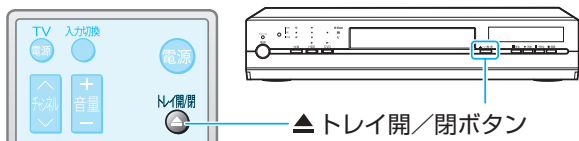
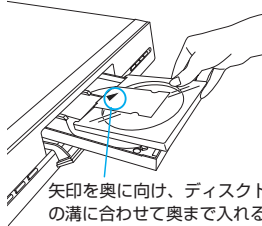
電源の入／切のしかたは、➡導入・設定編 18 ページ、または本書➡ 13 ページをご覧ください。

本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに表示されています。選局のしかたについては➡ 26、28 ページをご覧ください。

ディスクの入れかた・出しかた

1 本体の ▲トレイ開/閉 または、リモコンの トレイ開閉 を押してディスクトレイを開き、ディスクを入れる（または取り出す）

もう一度本体の ▲トレイ開/閉 または、リモコンの トレイ開閉 を押すと、ディスクトレイが閉じます。

- 電源が「切」状態のときでも、本体の ▲トレイ開/閉 または、リモコンの トレイ開閉 を押すと電源が「入」になり、ディスクを取り出せます。

- カートリッジありの両面ディスクの場合、記録や再生したい側のラベル面を上にして入れます。両面にまたがって記録または再生することはできません。もう一方の面を使用するときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。

●ディスクトレイ開閉時に表示されるアイコン

トレイの引出し時に表示されます。

トレイの収納時に表示されます。

●ディスクの持ちかた

- 信号面（光っている面）に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- DVD ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクトレイをロックして不用意に開かないようにするには（トレイロック機能）

お子様のいたずらなど、意図しない操作でディスクトレイが開かないようにロックできます。

本体の ■停止 を押しながら、リモコンの 2 地上D ❚❚ を押す

●トレイロックを解除する

- ロックを解除するときも、停止中に本体の ■停止 を押しながら、リモコンの ❚❚ を押します。また、電源を「切」にすると、ロックは解除されます。

お願い

- ディスクトレイの開閉は、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。手で押して閉じたり、動いているディスクトレイに触れたりすると、故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに入れないでください。また、ディスクトレイを上から押したり、物を置いたりしないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイに入れられるのは1枚だけです。2枚など、複数のディスクを入れると、故障の原因となります。
- ディスクトレイが閉まる途中で止まった場合、保護機能によって自動的に出てきます。もう一度閉じる操作をしてください。
- **万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の「▲トレイ開／閉」またはリモコンの『トレイ開／閉』を押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の ➡181ページに記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。**
- 本機で使用したときに異常を示すメッセージが出るディスクを、本機以外の機器で使用すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますのでご注意ください。

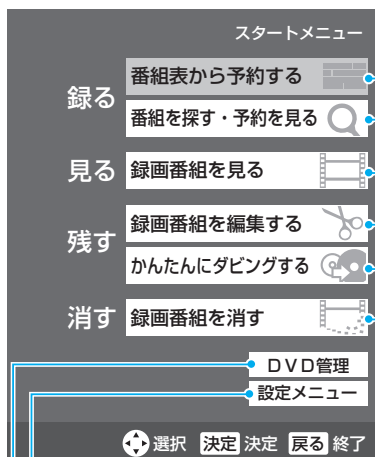
使い方に迷ったら

電源を入れたあとに、何をすればいいか困ったり迷ったりしたときは、「スタートメニュー」を活用しましょう！

「スタートメニュー」の使いかた

スタートメニューには、よく使う機能を集めてあります。本機をはじめてお使いになる方や、操作に慣れていないときに何かを始めたいときは、スタートメニューを表示してみましょう。

1 スタートメニュー を押す

「スタートメニュー」画面が表示されます。

「設定メニュー」画面が表示されます。（➡導入・設定編 48、または応用編 56 ページ）

DVD-RAM/R/RW ディスクの初期化（➡44 ページ）や、録画したディスクのファイナライズや解除ができます。（➡155 ページ）

「番組表」を表示させて、録画したい番組を選び、録画予約できます。（➡54 ページ）

「番組ナビ」画面が表示され、番組検索や録画予約を確認したり、おまかせ自動録画などを設定できます。（➡53 ページ）

「見るナビ」を表示させて、録画したタイトルを再生できます。（➡100 ページ）

「編集ナビ」を表示させて、チャプターやプレイリストを編集したり、高度な設定でダビングできます。（➡126 ページ）

「かんたんダビング」画面が表示され、録画したタイトルなどを簡単にダビングできます。（➡144 ページ）

「編集ナビ」の「一括削除」を表示させて、タイトルやチャプターをまとめて削除できます。（➡138 ページ）

2 項目を選び、決定 を押す

選んだ項目に対応する画面が表示されます。

- スタートメニュー画面を消したいときは、戻る または 終了 を押します。

●電源を入れたときに「スタートメニュー」を非表示にするには…

- 【設定メニュー】の【操作・表示設定】＞【画面表示設定】＞【スタートアップ】で【入：動画】または【切】に設定します。（➡応用編 61 ページ）

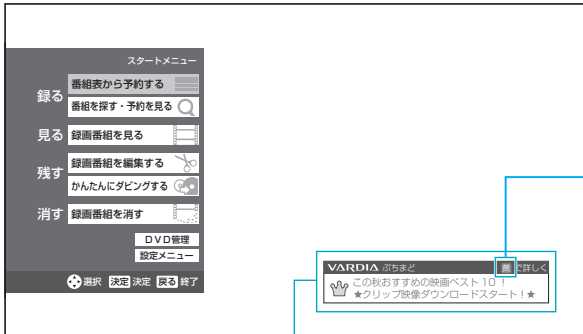
お知らせ

- TVお好み再生中や、追っかけ再生中、またはダビング中などは、「スタートメニュー」画面が表示されないことがあります。

本機の電源を入れたときに表示されるお知らせについて（ぷちまど）

起動後、本機からお知らせしたい情報があると、「ぷちまど」が表示されます。

- ぷちまどは通常「スタートメニュー」と同時に表示されますが、「スタートアップ」設定で【入：メニュー】以外に設定しているときは、ぷちまどのみ、表示されます。

画面例）スタートメニューと同時に表示される場合

このお知らせが「ぷちまど」です

●ぷちまどが表示される条件

①本機をブロードバンド常時接続環境につないでいる（➡導入・設定編 44 ページ、または➡応用編 14 ページ）
②「イーサネット利用設定」で、【利用する】を選択している（➡導入・設定編 80 ページ）
③「番組情報の取得先」設定で、【iNET】を選択している（➡導入・設定編 74 ページ）または、「おすすめサービス」設定で、【利用する】を選択している（➡ 78 ページ）

黄 を押すと、詳しい情報を見ることができます。
詳しい情報を表示すると、その「ぷちまど」は表示されなくなります。

- 「ぷちまど」は、終了 または 戻る を押したり、見るナビや番組ナビなどを表示させたりしても消えます。

●「ぷちまど」を非表示にするには…

①「おすすめサービス」設定で、【利用しない】を選択する
②「番組情報の取得先」設定を、【ADAMS】を選択する

お知らせ

- 「ぷちまど」は、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

画面上に表示される情報のみかた

テレビ画面にメッセージが表示されたら

操作中、接続したテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。詳しくは、➡応用編 99 ページをご覧ください。

選択項目が二つ

メッセージ内容を確認したあと、方向ボタン（◀ / ▶）でどちらかを選び、決定 を押す

メッセージ画面が消えます。

選択項目なし

メッセージ内容を確認する

メッセージ画面はしばらくすると、自動的に消えます。

選択項目が一つ

メッセージ内容を確認したあと、決定を押す

メッセージ画面が消えます。

メッセージの表示例

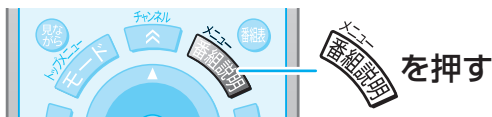
未使用の DVD-R を DVD ドライブに入れると表示されます。

決定 を押してメッセージを消します。

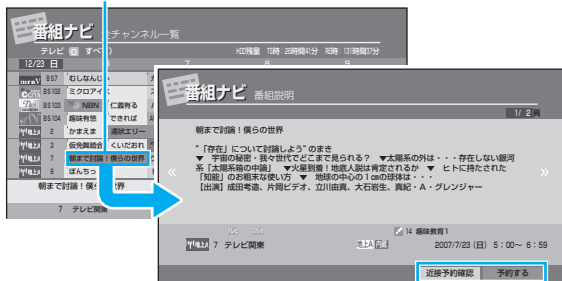
DVD-R ディスクを VR フォーマットで使う場合はディスクの初期化が必要になります。

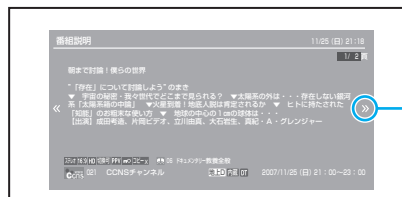
VR フォーマットとは？➡ 40 ページ
ディスクの初期化とは？➡ 44 ページ

放送中や再生中に番組の内容や情報を見るには

番組説明 を押す

現在視聴している番組や、録画した番組を見ているときに、番組説明 を押すと、情報を確認することができます。

●番組表を表示しているとき

カーソルで選択している番組

【近接予約確認】（➡ 70 ページ）では、選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認ができます。【予約する】（➡ 58 ページ）では、選んでいる番組を録画予約できます。

●テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき

このマークがある場合、«/»を押すとページがめくれます。

• 番組説明を表示中に 戻る または 番組説明 を押すと、元の画面に戻ります。

「編集ナビ」や「見るナビ」などでも番組説明が表示できます

編集ナビや見るナビ、またライブラリや録画予約一覧からタイトルを選び、番組説明 を押しても、番組説明を表示します。

お知らせ

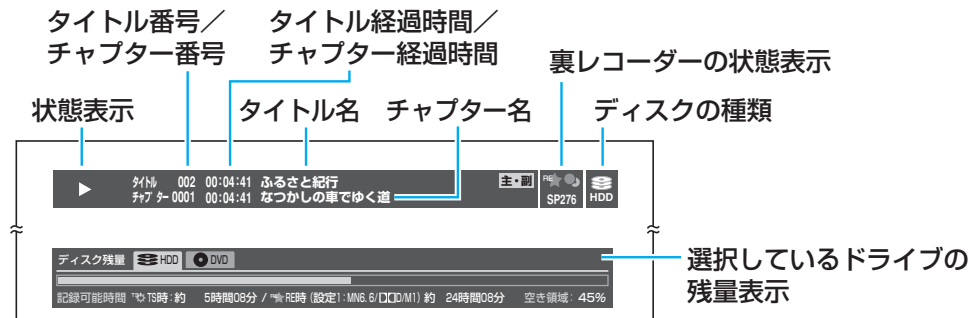
- 番組情報の表示には、「番組ナビ」の設定が必要です。番組ナビの設定については、➡導入・設定編74ページをご覧ください。
- 番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。
- デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送を録画中や番組追跡(番組追っかけ)の処理中は他チャンネルの情報を取得できません。この場合は、簡易説明が表示されます。
- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときの番組説明の透過度(後ろの画像が透けて見える度合い)は、【設定メニュー】の【操作・表示設定】＞【画面表示設定】＞【透過度】で変更できます。

内蔵 HDD や DVD ディスクの残量や本機の設定を表示する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。（ディスクや放送によって内容は異なります。）

1 表示/残量 を押す

表示例：内蔵 HDD 再生中の画面表示

2 もう一度 表示/残量 を押す

• さらに 表示/残量 を押すと、表示が消えます。

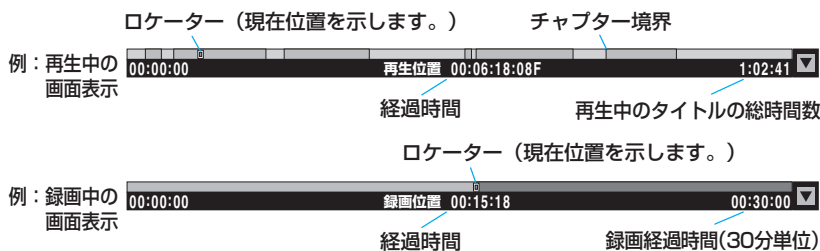
再生中や録画中に、現在再生／録画している位置を表示する（タイムバー）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R	DVDビデオ	CD

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1 再生中または録画中に タイムバー を押す

タイムバーが表示されます。（ディスクによって内容は異なります。）

• さらに タイムバー を押すと、表示が消えます。

2 タイムバーの表示位置を変更するには、方向ボタン（▲/▼）を押す

通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

文字入力のしかた

本機では、録画した番組のタイトル名を変更する場合などに、文字入力画面が表示されます。ここでは文字入力のしかたをご紹介します。

文字入力画面表示例

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- 方向ボタンで選び、決定 を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す

（たとえば、ひらがなモードでリモコンの 1 を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。）

そのほかに使うボタンは画面下部の操作ガイドでお知らせします。

例

ボタン	操作
青／赤	左右にカーソルの位置を移動します。
全削除 クリア/先頭	カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
シフト ＋ 全削除 クリア/先頭	入力欄にある文字を、すべて削除します。
チャンネル ⌃／⌄ チャンネル	入力するモードを切り換えます。
戻る リターン	文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
緑／黄	変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
ズーム	ひらがなを漢字に変換します。
サーチ/文字	ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
表示/残量	変換した漢字を決定します。
10/✱ スキップ +10	入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換したりします。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、チャンネル ⌃ ／ ⌄ チャンネル を押して、入力モードを選びます。

選べるモードは以下の四つです。

モード	説明
【英字】	アルファベットや数字を入力できます。
【ひらがな】	ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【カタカナ】	カタカナを入力できます。
【数字】	数字を入力できます。

お知らせ

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、方向ボタンで選び、『決定』を押しても切り換えられます。

文字を入力する

例：「ライブ tops 後半」と入力する

1 チャンネル⌃ ／ ⌄チャンネル でカタカナ入力モードを選ぶ

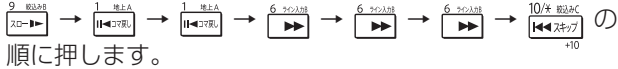
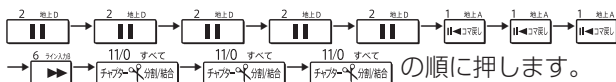
2 番号ボタンで文字を入力する

9 → 1 → 1 → 6 → 6 → 6 → 10/＊ の順に押します。

3 チャンネル⌃ ／ ⌄チャンネル で英字モードに切り換えて、手順 2 の要領で文字を入力する

8 → 6 → 6 → 6 → 7 → 赤 → 7 → 7 → 7 → 7 の順に押します。

4 チャンネル⌃ ／ ⌄チャンネル でひらがなモードに切り換えて、手順 2 の要領で文字を入力する

2 → 2 → 2 → 2 → 2 → 1 → 1 → 1 → 6 → 11/0 → 11/0 → 11/0 の順に押します。

5 ズーム を押す

漢字に変換されます。
ひらがなのままで確定したい場合は、サーチ/文字 を押して無変換を選びます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ ズーム ⇒ 公判
(変換を押す)

- 変換したい漢字が 1 回で出ないときには、ズーム をくり返し押します。
  このとき方向ボタン（▲／▼）で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力文字をいったん削除し、方向ボタンで【単漢字】を選び 決定 を押してから、漢字 1 文字の読みを入力して 1 文字ずつ変換します (単漢字変換)。

6 希望の漢字が表示されたら、表示/残量 を押して確定する

7 文字入力が終わったら、番組説明 を押す

方向ボタンで【登録】を選び、決定 を押しても登録できます。

画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

●文節を移動するには
- **隣の文節を選ぶ**

変換途中に 緑 ／ 黄 を押す

文節のくくりが正しくないときは、青 ／ 赤 でカーソルを移動すると変更できます。

●不要な文字を削除するには
- **カーソルの左側の文字を 1 字削除する**

全削除 クリア/先頭 を押す
- **文字入力欄の文字をまとめて削除する**

シフト を押しながら、全削除 クリア/先頭 を押す。

●文字入力オプションについて

方向ボタンで選び、決定 を押して切り換えます。

【キーワード選択】	【キーワード設定】(➡ 82 ページ) で登録したキーワードを選んで入力できます。
【人名選択】	ダウンロードした番組データから人名を選んで入力できます。(【人名選択】は番組表が表示できていることが必要です。➡「録画したい」章をご覧ください。)
【キーワード登録】	よく入力するキーワードを登録できます。 詳しくは➡ 82 ページをご覧ください。
【記号】	特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。« ／ » を押すとページがめくれます。

お知らせ
- 入力できる文字は、最大で全角48文字、半角では96文字(DVDディスクの場合は全角で32文字、半角で64文字)です。
- 文字入力方法は、状況によって異なることがあります。その際は表示されている画面にしたがって文字入力してください。

2 番組を楽しむ

本機でテレビ放送を視聴するための方法や、便利な機能についてご紹介します。

番組を見ながら選局・操作をする（「見ながら選択」機能）

「見ながら選択」を使って、かんたんにチャンネルを切り換えることができます。また、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、かんたんに録画予約することもできます。

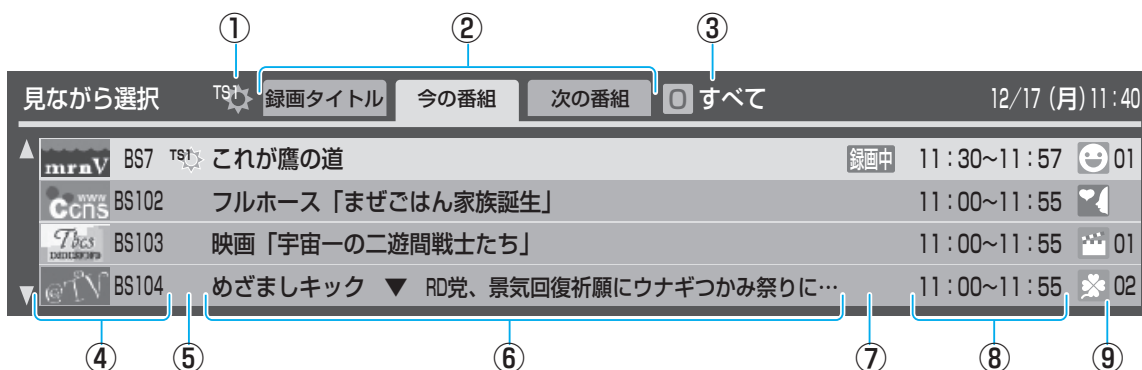
●「見ながら選択」機能をお使いいただく条件

①「番組表の設定」が設定済みで、番組表を使った録画予約ができる状態にある（➡導入・設定編 74 ページ）
② ドライブ切換 を押して、「HDD」を選んでいる

「見ながら選択」の画面のみかたと基本操作

1 見ながら を押す

「見ながら選択」画面が表示されます。

●「見ながら選択」画面のみかた

①	現在選択している W 録（TS1、TS2 または RE）のアイコンが表示されます。
②	方向ボタン（◀ / ▶）で「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」に切り換わります。
③	番号ボタンに割り当てられた放送メディアだけに絞り込んで表示します。（➡ 84 ページ）
④	放送メディア、放送局番号とアイコンが表示されます。
⑤	録画状態に応じてアイコンなどが表示されます。 TS1：TS1 で録画（➡ 36 ページ） TS2：TS2 で録画 RE：RE で録画 TS1：TS1 でおまかせ自動録画（➡ 72 ページ） TS2：TS2 でおまかせ自動録画（➡ 72 ページ） RE：RE でおまかせ自動録画
⑥	番組名やサブタイトルなどが表示されます。
⑦	状態に応じたアイコンが表示されます。 （アイコン）現在視聴中の番組を表します。視聴している番組を録画したいときは、録画● を押すと、録画が始まり、その番組の終了時刻に録画も停止します。ただし、同じ時間帯に録画が行なわれているときは、録画することはできません。 録画中：予約録画中の番組であることを表します。
⑧	番組の開始時刻と終了時刻が表示されます。
⑨	番組のジャンル番号とアイコンが表示されます。

2 表示したい画面を選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、見ながら を押す

終了 または 戻る を押しても、終了できます。

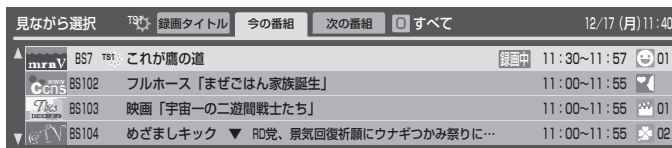
お知らせ

- 追っかけ再生中やTVお好み再生中、「TS2」で録画中、ダビングしているとき、または番組データをダウンロードしているときなどは、「見ながら選択」を使うことができません。
- 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。（➡172ページ）
- 番組データが「歯抜け」状態のときは、番組表から「番組表更新」で最新のデータを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。（➡80ページ）

現在放送されている番組を表示する（今の番組）

現在放送されている番組の情報が表示されます。番組情報の一覧から、簡単に番組を切り換えられます。

1 **見たい番組を選び 決定 を押す**

選んだチャンネルに切り換わります。

チャンネル ∧ / ∨ チャンネル	前後のページに移動します。
	番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。（➡ 83、84 ページ）
緑	マルチチャンネルの表示 / 非表示を切り換えます。（➡ 55 ページ）

お知らせ

- 録画中は、選んだチャンネルに切り換えることができません。
- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

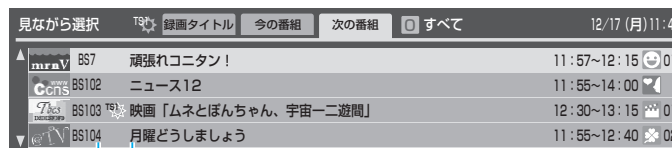
次に放送される番組を簡単に録画予約する（次の番組）

各チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。
録画したい番組を選び、簡単に録画予約またはキャンセルできます。
※「TS2」で録画予約することはできません。「TS2」を選んでいるときは、「TS1」で録画予約されます。

1 **W録 を押して、録画したい TS1 または RE を選ぶ**

2 **録画予約したい番組を選び 決定 を押す**

●予約をキャンセルするときは

録画予約されている番組を選び、決定 を押します。
確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと、予約がキャンセルされます。

予約登録が完了すると、アイコンが表示されます。

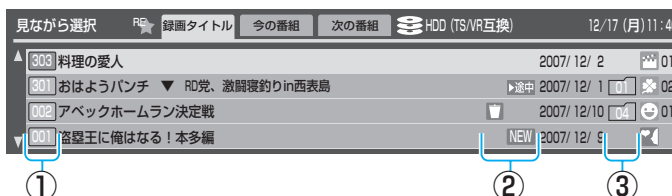
お知らせ

- 録画品質などは、➡43ページで設定した内容で録画予約されます。
- 選択した番組の放送時間がVR録画で連続9時間、TS録画で連続23時間59分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。
- 予約録画中は、「次の番組」画面から予約をキャンセルできません。

録画したタイトルを再生する（録画タイトル）

HDD に録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

1 **再生したいタイトルまたはプレイリストを選び 決定 を押す**

再生が始まります。

①	紫色のアイコン	プレイリスト	緑色のアイコン	タイトル
②	タイトルの状態に応じてアイコンなどが表示されます。			
	NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトルに表示されます。	（ごみ箱アイコン）	自動削除の対象になっているタイトルに表示されます。
	▶途中	再生が途中のタイトルに表示されます。		
③	タイトルが、どのフォルダ内にあるか表示します。			

● 「見ながら選択」画面でも不要なタイトルをごみ箱に移動するには

不要なタイトルやプレイリストを選び、ごみ箱へ を押します。ごみ箱に移動し、フォルダ表示に （ごみ箱アイコン） が表示されます。
また、ごみ箱内に入っているタイトルを選び、ごみ箱へ を押すと、ルート上に移動します。

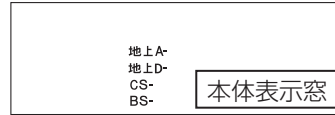
お知らせ

- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。開錠については➡123ページをご覧ください。

番号ボタンやチャンネルボタンで選局する

本機では「見ながら選択」が使えないときでも、番号ボタンなどで放送局を選局することができます。

※RD-S601のみのボタンです

1 放送切換 を押して、放送を選ぶ

地上A-
地上D-
CS-
BS-
本体表示窓

地上A※	：地上アナログ放送
地上D	：地上デジタル放送
BS	：BSデジタル放送
CS	：110度CSデジタル放送

- ボタンを押すたびに、地上A※→地上D→BS→CS→地上A※…と切り換わります。

※「TS1」、「TS2」を選んでいるときは、地上Aは表示されません。地上Aを表示したいときは W録 を押して、「RE」を選んでください。

2 デジタル放送（地上D･BS･CS）の場合は、メディア を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→（ラジオ）→データ→テレビ…と切り換わります。

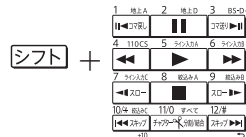
- 地上Dの場合はラジオ放送はありません。

3 チャンネルを選ぶ

以降の選局方法の中から選んで行なってください。

番号ボタンで選局する

1 シフト を押しながら番号ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

シフト ＋

- 1～12の番号に割り当てられた放送局が選べます。
（割り当てる放送局を変更するには、➡導入･設定編54､58ページ）
- 頻繁にチャンネルを切り換える場合は、「チャンネル切換／通常」スイッチを「チャンネル切換」側にすると、シフト を押さずに切り換えられます。

■お買い上げ時に設定されている内容

● 放送切換 を押してBS（BSデジタル放送）を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1 地上A コマ戻し	NHK BS1	101	BSデジタル放送
2 地上D ❚❚	NHK BS2	102	
3 BS-D コマ送り	NHKハイビジョン	103	
4 110CS ◀◀	BS日テレ	BSテレビのチャンネル	
5 ライン入力A ▶	BS朝日		
6 ライン入力B ▶▶	BS-i		
7 ライン入力C スロー	BSジャパン		
8 絞込みA ■	BSフジ		
9 絞込みB スロー	WOWOW		
10/* 絞込みC スキップ +10	スターチャンネル		

● 放送切換 を押してCS（110度CSデジタル放送）を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1 地上A コマ戻し	CSプロモーションCH	001	110度CSデジタル放送
2 地上D ❚❚	CSプロモーションCH	100	

※他のボタンには設定されていません。

チャンネル（チャンネル⌃/⌄チャンネル）ボタンで選局する

1 チャンネル（チャンネル⌃/⌄チャンネル）を押して、チャンネルを選ぶ

チャンネルを順送りで選局します。

3けたのチャンネル番号を入力して選局する

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル　※地上アナログ放送の場合は2けた入力になります。

1 CH番号入力 を押す

チャンネル番号入力：地上D - - -

画面に3けた入力欄が表示されます。

2 番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する

3 決定 を押す

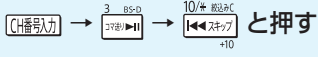
入力したチャンネルに切り換わります。

その他の選局方法について

■「＊」マークを使った入力方法

見たいチャンネルの3けたの番号がはっきりわからないとき、10/＊ を使って、次のように選ぶことができます。

例　BSデジタル放送を選んでいる状態で、300番台のBSチャンネルを見たいとき

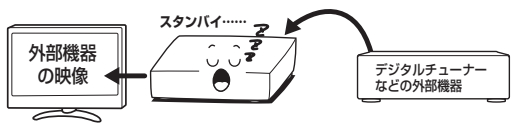
CH番号入力 → 3 → 10/＊ と押す

300番台で放送されている一番小さい番号のBSチャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

■枝番号の異なる放送を選局するには（地上デジタル放送）

枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

例　手順2で入力した3けたチャンネルに枝番号がある場合

画面に枝番号チャンネル選択の表示がでます。
方向ボタン（▲/▼）で放送局を選び、決定 を押して選局します。

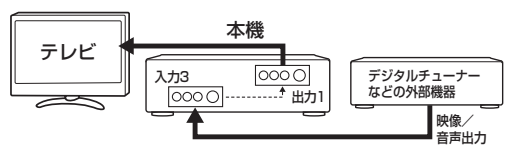
本機の電源を入れずに、外部機器の映像を楽しむ（入力3スルー）

約3秒以上押し続ける 入力3スルー

本機が待機状態のままで、接続を変えることなく、そのまま見られます。

デジタルチューナーなどの外部機器を本機背面の入力3端子に接続している場合には、本機の電源を入れなくてもリモコンの 入力3スルー を約3秒以上押し続ければ、外部機器からの番組が見られます。

- 番組は外部チューナーで選局してください。
- 本機が電源入りの状態でこの機能が働いているときは、本体表示窓に「MONI」が表示されます。
- 入力3スルー機能を解除するには、もう一度 入力3スルー を押します。

接続

接続例は、➡導入･設定編 41、42 ページをご覧ください。

1) 外部機器を本機の入力3端子に接続する
2) 本機の出力1端子とテレビを接続する
※ 本機の入力3と出力1で同じ形状の端子を使用してください。（ただし、この機能では　D端子は使用できません。）
たとえば、入力3のS端子に外部機器を接続した場合は、出力1のS端子をテレビに接続します。同じ形状の端子を使わないと、機能が働きません。

お願い

- 録画中は入力3スルーの機能を使わないでください。音が小さくなったり、ノイズが入ったりすることがあります。

お知らせ

- 『入力3スルー』を押したときに本機から「カチッ」と音がしますが、これは異常ではありません。

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能

デジタル放送の字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えることができます。
※ただし、「TS1」または「TS2」でデジタル放送を録画しているときは、切り換えられません。

データ放送を見る

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

1 データ放送のある番組を見ているときに、［dデータ］を押す

データ放送の画面が表示されます。
• デジタル放送の録画中は、データ放送を表示できません。

2 方向ボタンで見たい項目を選び、［決定］を押す

番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

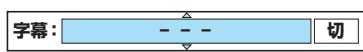
お知らせ
• データ放送中に番号ボタンや文字を入力する場合は、『シフト』を押しながら番号ボタン、文字入力画面で各文字入力ボタン(➡3～5ページ)を押してください。
• サービスの種類によっては、電話回線を使用する場合があります。電話回線の接続・設定については➡導入・設定編45、62ページをご覧ください。
• データ放送を表示中に、各ナビ画面などを表示させた場合、データ放送が表示されなくなることがあります。
•「TS1」または「RE」でデジタル放送を録画中のときは、「TS2」に切り換えるとデータ放送を見ることができます。ただし、「TS2」で録画している場合は、データ放送は、表示されません。

字幕を切り換える

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

字幕のある番組をご覧のとき、字幕の表示切換えをすることができます。

1 ［字幕］を押す

現在の字幕設定が表示されます。

字幕：　－－－　切 ― 設定番号および言語

2 方向ボタン(▶)で【入】または【切】を選び、［字幕］を押して切り換える

【切】にすると字幕は表示されません。

3 【入】にした場合は、方向ボタン(◀)で【字幕】を選び、［字幕］を押して好きな言語を選ぶ

• 方向ボタン（▲/▼）で選ぶこともできます。
• 字幕設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

音声を切り換える

主音声と副音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 ［音声/音多］を押す

現在の音声設定が表示されます。

2 音声設定の表示中に［音声/音多］をくり返し押して、好きな音声を選ぶ

二重音声の番組
「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

お知らせ
• マルチ音声の場合は、クイックメニューから切り換えます。(➡32ページ)

マルチビュー放送を見る（映像切換）

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

マルチビュー放送とは、複数の映像（音声・データも含む）を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局しているときに、［アングル］を押して、見たい映像を選ぶ

押すたびに、映像が切り換わります。
• 野球中継などで、３方向（バックネット裏、真上、バックスタンド）からの映像を切り換えて見るときに使います。

お知らせ
• 映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります。（これをマルチビューサービスといいます。）

文字スーパー表示の設定を変更する

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

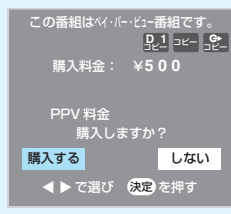
デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。
文字スーパー表示の入／切と、表示言語の設定を変更することができます。（お買い上げ時は【表示する】で日本語を優先で表示する設定になっています。）
詳しくは➡導入・設定編 61 ページをご覧ください。

課金制の番組(以下､PPV（ペイ・パー・ビュー)番組)を購入して見る

デジタル放送の PPV 番組を番組単位で購入して見ることができます。
• PPV 番組を見るには、放送事業者との契約が必要です。また、PPV を視聴・録画するには、以下の購入操作が必要になります。

1 PPV 番組を選局し、決定 を押す

• 番組によっては、プレビュー画面が表示されます。（有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。）

2 方向ボタンで項目を選び、決定 を押す

番組によって、選べる項目が変わります。

購入する	番組を購入したことになり､視聴できます。コピーガードのある番組は、録画ができません。
しない	番組を購入しません。
視聴購入	料金を払うと視聴できますが、コピーガードのある番組は録画ができません。
録画購入	料金を払うと視聴と録画ができます。

●視聴制限が働いているときは

この番組には視聴制限があります。
・視聴年齢制限を超えています。
視聴するには 決定 を押す

左のメッセージが表示されます。購入する場合は以下の操作を行ないます。

① 決定 を押す

暗証番号入力画面になります。

② 番号ボタンで暗証番号を入力する

次の設定をしてください。
・暗証番号設定
・視聴年齢制限設定
設定の方法は取扱説明書をご覧ください。

左のようなメッセージが表示されたら、以下の設定をしてください。

① 暗証番号の設定（➡導入・設定編 66 ページ）
② 視聴年齢制限の設定（➡導入・設定編 68 ページ）
③ 番組購入限度額の設定（➡導入・設定編 67 ページ）

お知らせ

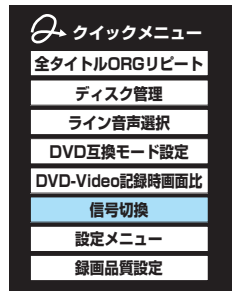
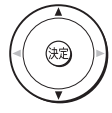
• 番組購入後は、視聴購入から録画購入への変更、またはその逆の変更はできません。
• 番組によっては、複数の映像・音声・データを含んでいるものがあります。TS録画(➡41ページ)または視聴したい映像などが複数あるときは、番組が始まる前に購入したい映像などに切り換え、すべて購入しておいてください。『録画』を押して開始した録画中に追加購入したいときは、録画を一時停止してから録画購入の操作を行なってください。予約録画中は、一時停止できません。
• 録画予約を登録したときに購入することはできません。放送開始前に録画購入の操作を行なってください。

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能（クイックメニューを使う）

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

『クイックメニュー』からも、デジタル放送の信号（映像・音声・データ・字幕・降雨対応）を切り換えられます。

クイックメニューを表示する（基本の操作）

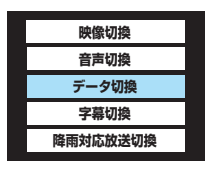
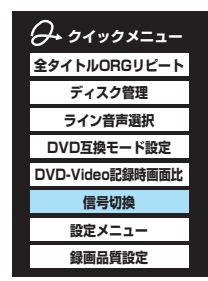
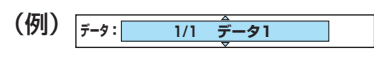
1 デジタル放送を視聴中に、 を押す

2 【信号切換】を選び、決定 を押す

【信号切換】は、TS 録画中は表示されません。デジタル放送を視聴中のときだけ表示されます。

3 各項目を選択する

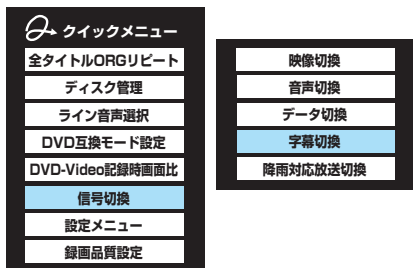
データを切り換える（データ放送のとき）

1 【データ切換】を選び、決定 を押す

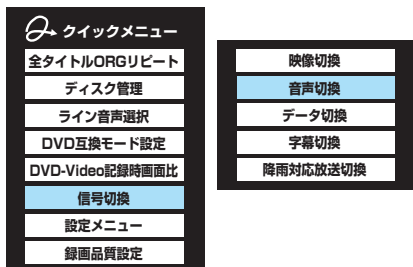
2 見たい映像を選ぶ

（例）

放送中の番組を楽しむ・つづき

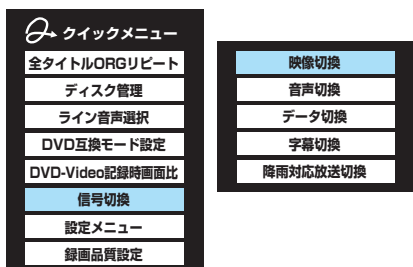
字幕を切り換える（字幕放送があるとき）

1 【字幕切換】を選び、決定を押す

2 好きな字幕を選ぶ

（例）
音声を切り換える（マルチ音声のとき）

1 【音声切換】を選び、決定を押す

2 好きな音声を選ぶ

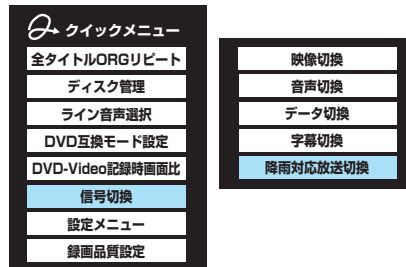
（例）
映像を切り換える（マルチビュー放送のとき）

1 【映像切換】を選び、決定を押す

2 見たい映像を選ぶ

（例）
降雨対応放送に切り換える

BSデジタル　CSデジタル

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

1 【降雨対応放送切換】を選び、決定を押す

降雨対応放送が行なわれているときだけ、メニューが表示されます。

2 【降雨対応放送】を選び、決定を押す

（例）降雨対応放送：降雨対応放送

通常の放送に戻すときは、ここで【通常の放送】を選び、決定を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

お知らせ

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて画質などの品質が落ちる場合があります。
- VR録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
- TS録画（デジタル放送をTS画質で録画）中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。
- 降雨対応放送を視聴中にTS録画を行なうと、自動的に通常の放送に切り換わります。

3 録画の前に

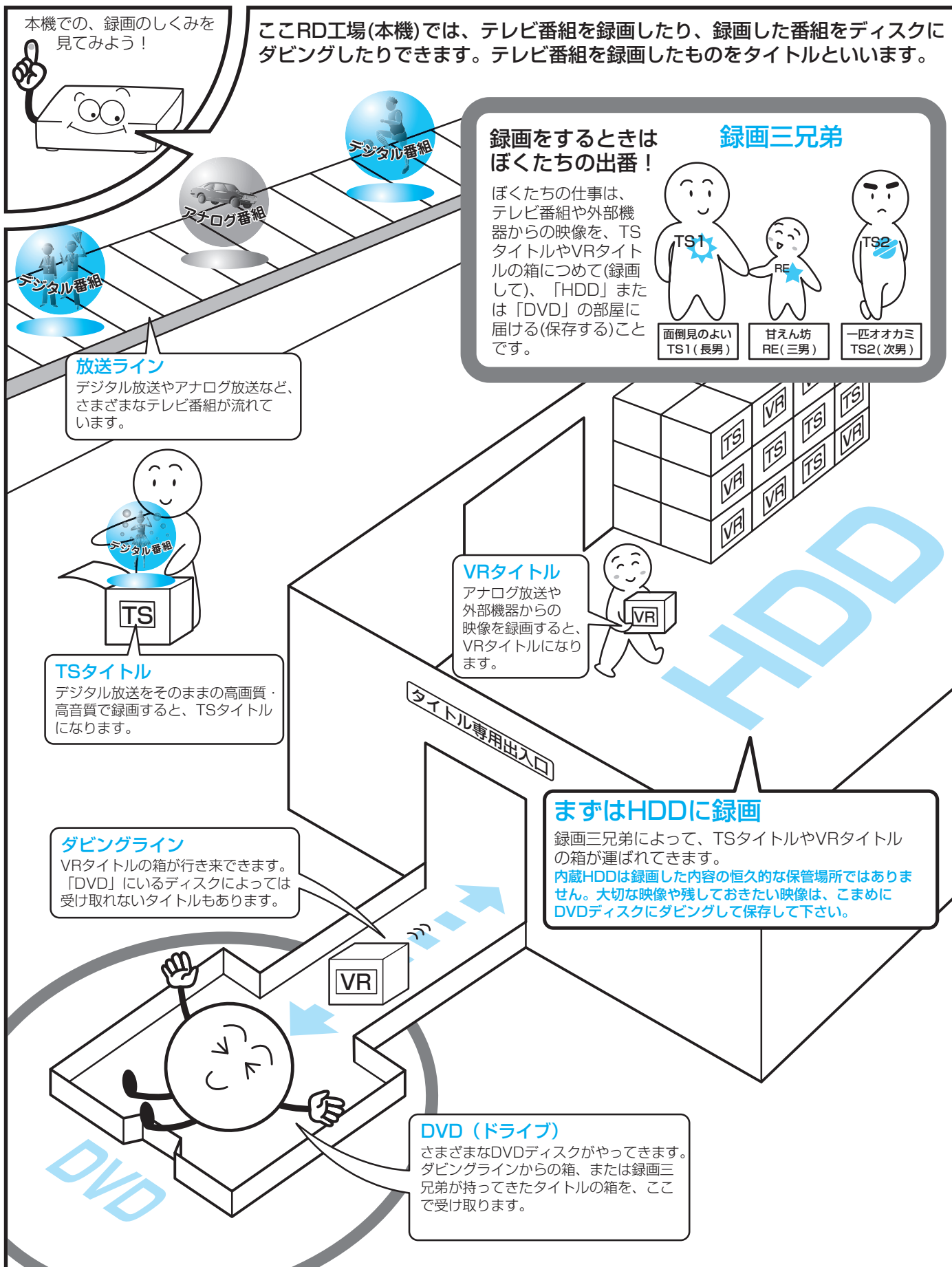
本機で録画をする前に知っておきたいことや準備について説明しています。

W 録を使ってみよう
DVD ディスクを使ってみよう

ところで、W 録ってなにかな？

この章では、デジタル放送とアナログ放送を同時に録画できる W 録機能や、録画のしくみについても説明しているのじゃよ。

どんなディスクが使えるのかな？

使えるディスクの種類フォーマットなど、録画に関わる重要なことなどを説明しているのじゃよ。

図解で知る「本機の録画」について

孤高の TS2 について

TS2 が録画しているときは、編集ナビや見るナビは働けません。デジタル放送を録画したいときは、なるべく TS1 にお願いしましょう。

HDD に録画するのがおすすめですが、ためすぎると自動削除対象のタイトルが消えてしまいます

1 はじめに
2 番組を楽しむ
3 録画の前に
4 録画したい
5 再生したい
6 編集とダビング
7 ディスクを管理する（ライブラリ）
8 その他の情報

本機の録画機能を使いこなすために知っておきたいこと

二つの番組を同時に録画ができる「W 録機能」について

本機では、同時刻や放送時間が重なるデジタル放送 2 番組、またはデジタル放送の 1 番組とアナログ放送の 1 番組を同時に録画することができる、**「W 録機能」**に対応しています。
目的に合わせて W 録機能を使いこなしましょう。

■デジタル放送番組とデジタル放送番組で W 録

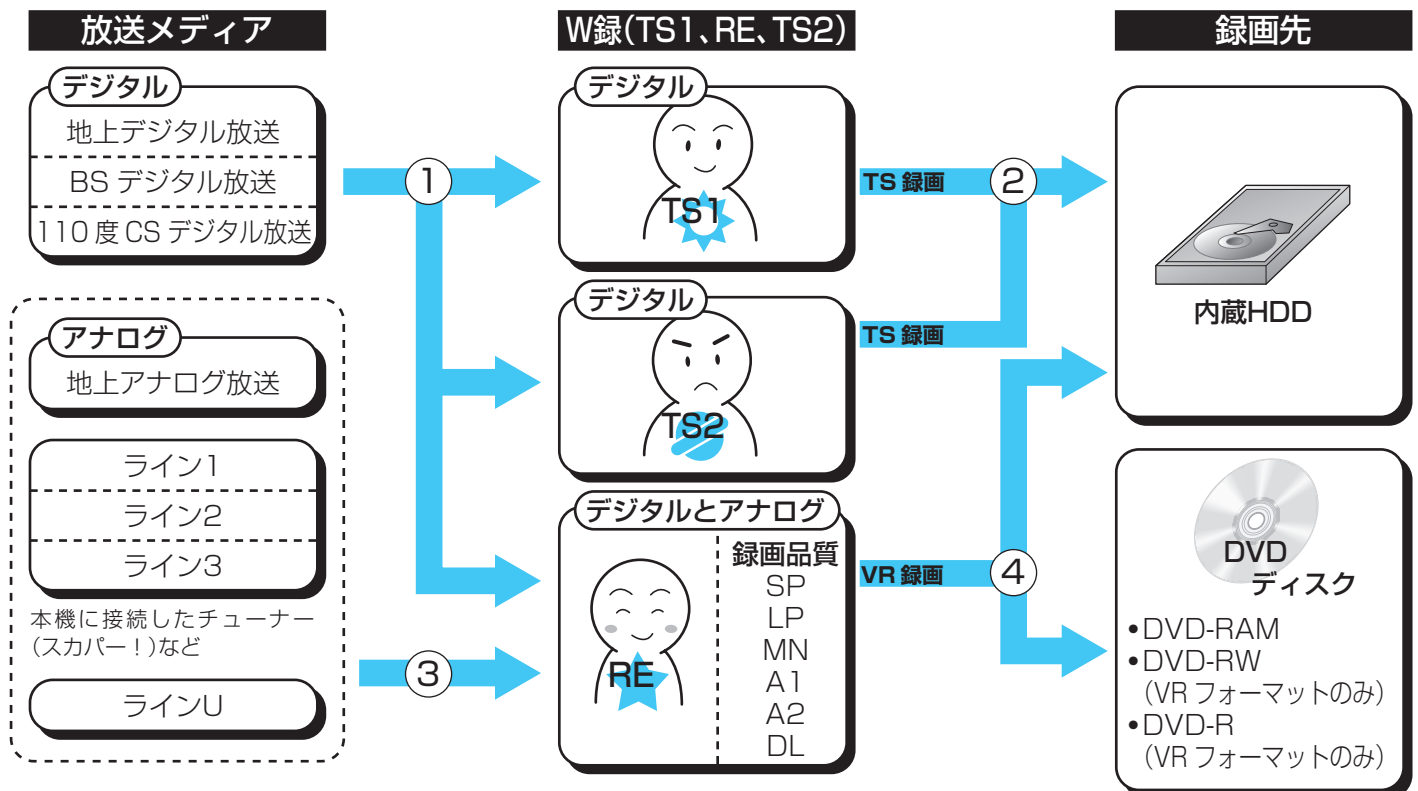
①デジタル放送を TS1 で録画する
②デジタル放送を TS2 で録画する
W 録 OK!

または

①デジタル放送を画質を指定して RE+TS1 で録画する
②デジタル放送を TS2 で録画する
W 録 OK!

■アナログ放送番組とデジタル放送番組で W 録

※デジタル放送を「TS1」で録画中は、デジタル放送を画質指定して「RE」で録画することはできません。
※本機は、アナログ×アナログの W 録には対応していません。

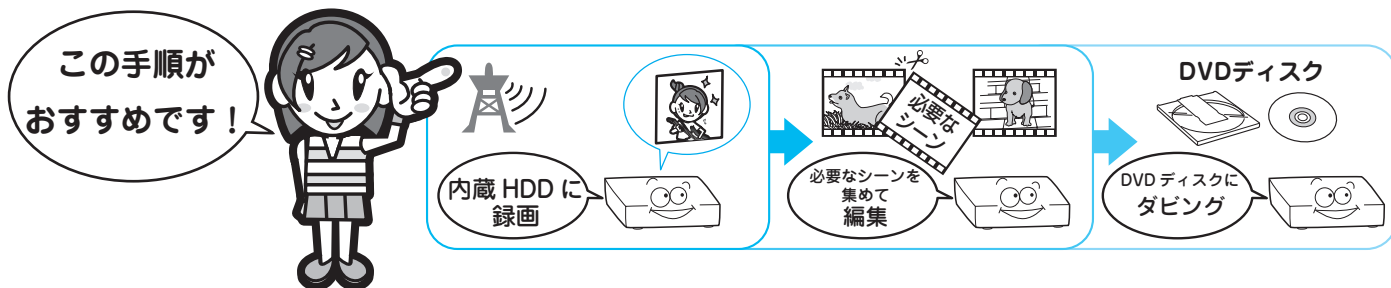
本機での録画のしくみ

① デジタル放送の番組を、ハイビジョン画質や 5.1ch 音声のままで録画するには、「TS1」または「TS2」を選びます。デジタル放送の番組を、内蔵 HDD の容量を節約して録画したいときや、DVD ディスクに録画をしたいときは、「RE」で任意の録画品質（SP、LP、MN、A1、A2、DL）を選んで録画します（画質や音質はアナログ同等になります）。

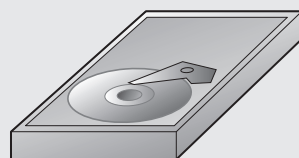
② 「TS1」と「TS2」での録画の場合、記録先は「HDD」しか選べません。

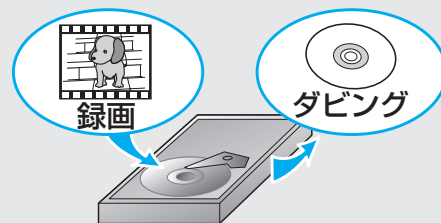
③ デジタル放送以外の番組は、すべて「RE」で、任意の録画品質（SP、LP、MN、A1、A2、DL）を選んで録画します。

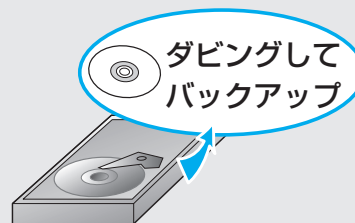
④ 「RE」では記録先に「HDD」または「DVD」ディスクが選択できます。録画に制限のある番組（コピーワンス、ダビング 10）は、内蔵 HDD または CPRM 対応の DVD-R/RW/RAM に録画できます。
Video フォーマットの DVD-R/RW に、直接番組を録画することはできません。

内蔵 HDD の取扱い

記録容量が大きく、編集作業にも向いているため、録画するには内蔵 HDD がおすすめです。
ただし、内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください（ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません）。
内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。
取扱上のご注意について詳しくは➡導入・設定編 4、88 ページをお読みください。

内蔵 HDD は振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です

設置環境や取り扱いにより、部分的な損傷や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。
特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などにより、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

内蔵 HDD は一時的な保管場所です

内蔵 HDD は、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。一度見るまで、または編集やダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください
※TS 画質で録画したデジタル放送の番組を、そのままの画質や音質でダビングすることはできません。

内蔵 HDD に異常を感じた場合はすぐにダビング（バックアップ）する

HDD 内に不具合個所があると、録画時や再生時、ダビング時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、HDD 全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかに DVD ディスクにダビングし、修理をご依頼ください。
• 内蔵 HDD が故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

各 DVD ディスクの取り扱いや保管方法などについては、ディスクに付属されている取扱説明書や注意書きなどをご覧ください。

本機で録画と再生ができるディスク

再生のみできるディスクについては、➡ 106 ページをご覧ください。

ディスクの種類	ロゴ	対応する記録フォーマット	本書での表示	ディスクの特長 初期化	くり返し録画	対応している録画方法	対応するレコーダー（W 録）	記録方法	録画タイトルの編集
内蔵 HDD（ハードディスク）		TS ／ VR 互換フォーマット	HDD	不要※5	○	TS 録画 VR 録画	TS2 TS RE 全対応	録画とダビング	○
DVD-RAM※1	DVD RAM RAM4.7	VR フォーマット	DVD-RAM	必要※6	○	VR 録画	RE のみ対応	録画とダビング	○
DVD-R※2	DVD R	VR フォーマット	DVD-R（VRフォーマット）	必要	×	VR 録画	RE のみ対応	録画とダビング	○
		Video フォーマット※4	DVD-R（Videoフォーマット）	不要	×	–	–	内蔵 HDD からダビングのみ	△
DVD-R DL※2（片面 2 層）	DVD R DL	VR フォーマット	DVD-R DL（VRフォーマット）	必要	×	VR 録画	RE のみ対応	録画とダビング	○
		Video フォーマット※4	DVD-R DL（Videoフォーマット）	不要	×	–	–	内蔵 HDD からダビングのみ	△
DVD-RW※3	DVD RW	VR フォーマット	DVD-RW（VRフォーマット）	必要	○	VR 録画	RE のみ対応	録画とダビング	○
		Video フォーマット※4	DVD-RW（Videoフォーマット）	必要	○	–	–	内蔵 HDD からダビングのみ	△

録画する前に覚えておきたい内容をチェック！

対応する記録フォーマット	➡ 40 ページ	デジタル放送の番組を録画するには？	➡ 46 ページ
初期化	➡ 44 ページ	「１回だけ録画可能」「複数回コピー可能」番組の録画	➡ 46 ページ
対応している録画方法	➡ 41 ページ	デジタル放送をそのままの画質や音声で録画	➡ 50 ページ
対応するレコーダー（W 録）	➡ 36 ページ	二カ国語放送などの主／副音声を両方記録	➡ 48 ページ
CPRM とは？	➡ 46 ページ		

録画した番組を DVD ディスクに保存したいときは以下の内容をチェック！

録画タイトルの編集とは？	➡ 126 ページ	ファイナライズとは？	➡ 155 ページ

お知らせ

- ディスクの使用可能領域は、表示容量より少なくなります。
- ディスクによっては、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- 対応ディスクの書き込み速度(倍速)は、全てを保証するものではありません。

推奨ディスク、確認済ディスクについて、動作確認はしておりますが、すべてのディスクの動作を保証するものではありません。
ディスクの録画できる時間については「録画可能時間一覧表」（➡ 170 ページ）をご覧ください。

番組の録画について			他の DVD 機器で再生	記録対応メディア
「1回だけ録画可能」「複数回コピー可能」番組の録画	デジタル放送をそのままの画質や音声で録画	二カ国語放送などの主／副音声を両方記録		
○	○	○	—	内蔵 HDD 容量：RD-S601：600GB RD-S301：300GB
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	×	○	DVD-RAM 対応機器でのみ可能 ファイナライズ 不要	ディスクタイプ：片面 1 層 4.7GB（12cm）、両面 1 層 9.4GB（12cm） • カートリッジ対応 • CPRM 対応品使用可能 対応バージョン：Ver.2.0 Ver.2.x/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.x/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 推奨ディスク（メーカーと倍速） Panasonic（2X、3X、5X）
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	×	○	DVD-R(VR フォーマット) 対応機器でのみ可能 ファイナライズ 必要な場合あり	ディスクタイプ：片面 1 層 4.7GB（12cm） • CPRM 対応品使用可能 対応バージョン：for General Ver.2.0 for General Ver.2.x/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 for General Ver.2.x/16X-SPEED DVD-R Revision 6.0 推奨ディスク（メーカーと倍速） CPRM 対応品 東芝：RD-RVR 120、RD-RVR 120P5 太陽誘電：DR-C12WTY5PA、DR-C12WPY10SA、DR-C12WPY10BA 日立マクセル：DRD120B.S1P10S A、DRD120WPB.S1P5S A CPRM 非対応品 太陽誘電（4X、8X、16X）
×	×	×	DVD-R(Video フォーマット) 対応機器で可能 ファイナライズ 必要	
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	×	○	DVD-R DL(VR フォーマット) 対応機器でのみ可能 ファイナライズ 必要な場合あり	ディスクタイプ：片面 2 層 8.5GB（12cm） • CPRM 対応品使用可能 対応バージョン：for General Ver.3.x/4X-SPEED DVD-R for DL Revision 1.0 for General Ver.3.x/8X-SPEED DVD-R for DL Revision 3.0 確認済みディスク（メーカーと倍速） 三菱化学メディア（4X、8X） **他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-R DL（2 層）に対応しているかご確認ください。**
×	×	×	DVD-R DL(Video フォーマット) 対応機器で可能 ファイナライズ 必要	
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	×	○	DVD-RW(VR フォーマット) 対応機器でのみ可能 ファイナライズ 必要な場合あり	ディスクタイプ：片面 1 層 4.7GB（12cm） • CPRM 対応品使用可能 対応バージョン：Ver.1.1 Ver.1.x/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.x/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0 Ver.1.x/6X-SPEED DVD-RW Revision 3.0 推奨ディスク（メーカーと倍速） ビクター・JVC（2X、4X、6X） **ビデオ用、録画用、120min などの表示があるディスクを選んでください。**
×	×	×	DVD-RW(Video フォーマット) 対応機器でのみ可能 ファイナライズ 必要	

※1 カートリッジあり／なし、および中のディスクを取り出せるカートリッジ付き DVD-RAM(TYPE2/4) にのみ対応しています。
※2 一度初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VR フォーマットにしても、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。
※3 くり返し使用することで記録層の劣化が進むと、本機で録画再生ができても、他の機器での再生ができなくなる場合があります。また、本機は DVD-RW DL ディスクには対応していません。
※4 本機では DVD-R/RW（Video フォーマット）に番組を直接録画することはできません。DVD-R/RW を Video フォーマットで使用する場合、内蔵 HDD に録画したあと、「高速そのままダビング」と「DVD-Video 作成」からダビングできます。（Video フォーマットの DVD-R DL（2 層）では、編集ナビの「DVD-Video 作成」のみとなります。）
※5 「設定メニュー」には、内蔵 HDD を初期化する項目があります。詳しくは、➡応用編 57 ページをご覧ください。
※6 市販のディスクには録画用にフォーマット済みのものがあります。その場合はフォーマットの必要はありません。

万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本機で録画したディスクを当社以外の製品で使用した場合や、当社以外の機器で録画したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。
• 録画用のディスクをご使用ください。
• ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度とは異なる場合があります。

記録フォーマットと録画方法について

ディスクの記録フォーマットとは？

記録フォーマットとは、ディスク初期化形式のことです。記録フォーマットは以下の二種類があります。

記録フォーマット	
VR フォーマット	Video フォーマット

VR フォーマットと Video フォーマットについて

DVD ディスクには、「VR フォーマット」と「Video フォーマット」の二種類のフォーマットがあります。

本機では、「Video フォーマット」のディスクに直接録画することはできません。Video フォーマットのディスクに記録したい場合は、内蔵 HDD に録画したあとで、ディスクにダビングしてください。

VR フォーマット	対応していることなど	Video フォーマット
デジタル放送／アナログ放送	**直接録画できる放送**	×できません
DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW	**対応ディスク**	DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW
DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW（すべて CPRM 対応に限ります。）	**デジタル放送対応ディスク**	ー
○ できます（CPRM 対応のディスクに限ります。）	**コピー制限のある番組の記録**	×できません
• 録画した DVD ディスクの種類と、VR フォーマットに対応している DVD 機器でのみ、再生ができます（本機以外で再生するときは、ファイナライズをすることをおすすめします）。 • CPRM 対応のディスクは、CPRM に対応した DVD 機器でのみ、再生ができます。	**他の DVD 機器での再生**	コピー制限のない内蔵 HDD 内の VR タイトルのみダビング OK VR タイトル コピー制限なし ファイナライズすると、その他の機器で再生できます。 DVD が再生できるパソコン / DVD プレーヤー • 個人で撮影した映像集などをダビングして配付したいときなども、Video フォーマットを選びます。
DVD ディスクに録画したあとでも、編集 OK 二カ国語の音声を両方記録できます。	**その他のフォーマットの特長**	DVD ディスクにダビングしたあとは編集は制限されます。 二カ国語の音声を両方記録できません。

■ **各 DVD ディスクの記録フォーマット**

ディスクの種類によって、記録フォーマットの設定が異なります。

ディスク	記録フォーマット
DVD-RAM（カートリッジあり）（カートリッジなし）	**記録フォーマットは VR フォーマットのみ対応です** Video フォーマットにすることはできません。
DVD-R　DVD-R DL	**初期化すると VR フォーマットになり、初期化しないで記録すると Video フォーマットになります** いったん記録や初期化してしまうと、記録フォーマットを変更することはできません。
DVD-RW	**VR フォーマットまたは Video フォーマットどちらかに初期化して記録します** いったん記録または初期化しても、再度初期化をすると、記録フォーマットを変更することができます。

■ VR フォーマットの DVD-R/RW を使う際の注意点

- 「CPRM 対応」「VR フォーマット録画対応」の表示がある DVD-R/RW にデジタル放送を記録したいときは、はじめに必ず VR フォーマットしてください。
- 「VR フォーマット録画対応」の表示がない DVD-R ディスクでも、VR フォーマットすると録画ができることがありますが、動作については保証できません。
- VR フォーマット未対応の機器にディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。
  その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- CPRM 対応という表示のある DVD-R/RW（VR フォーマット）ディスクに録画した場合でも、本機および CPRM 方式に対応した機器以外では再生ができません。未対応の機器にディスクを挿入するだけで、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- DVD-R（VR フォーマット）に録画した場合は、録画したあとの編集回数に制限があります。
  その他編集やダビング時の制約についての詳細は、➡ 140、143 ページをご覧ください。

録画方法について

録画方法には、「TS 録画」と「VR 録画」の二種類があります。

TS 録画と VR 録画ってどういうものなの？

デジタル放送専用の録画方法を **TS 録画**と言い、録画されたタイトルは **TS タイトル**と言うのじゃ。

デジタル放送とアナログ放送どちらも録画できるのが **VR 録画**で、録画されたタイトルは、**VR タイトル**と言うのじゃ。

TS 録画 (Transport-stream Recording)	対応していることなど	VR 録画 (Video Recording Format)
デジタル放送	録画できる放送	デジタル放送／アナログ放送
内蔵 HDD のみ	対応ディスク	内蔵 HDD、 DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW （各 DVD ともに、デジタル放送を記録するときは VR フォーマットの CPRM 対応に限ります。）
• 本機内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送番組を、そのままの画質や音質で録画する専用の方法です。ハイビジョン画質や 5.1ch 音声をそのまま録画でき、録画タイトルを i.LINK 機器にダビング※できます。（※RD-S601 のみ） • 録画品質（画質と音質）は、TS(Transport Stream) に固定されます。	画質と音質は？	• 任意の録画品質 (SP、LP、MN、A1、A2、DL) で録画することができます。（ハイビジョン画質や 5.1ch 音声などを、そのままの画質・音質で録画することはできません。） • デジタル放送を、DVD ディスクに録画したいときに選びます。（録画品質は「TS」以外になります。）
• デジタル放送のハイビジョン放送を、そのままの高画質や 5.1ch 音声のまま楽しみたいとき。	どんなときに選ぶの？	• デジタル放送を DVD ディスクに記録したいとき。 • 地上アナログ放送や外部機器から録画したいとき。

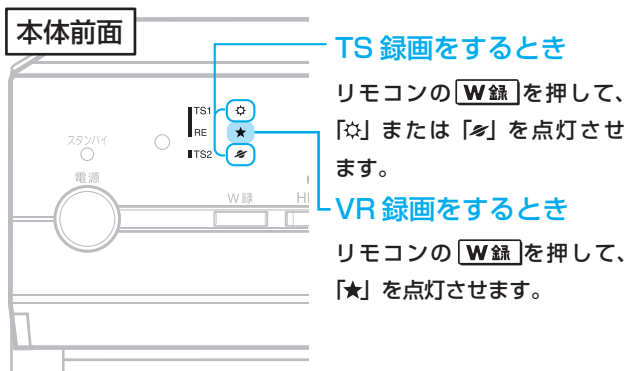
■ TS 録画と VR 録画を切り換える

本体前面

TS 録画をするとき

リモコンの［W録］を押して、「☼」または「≠」を点灯させます。

VR 録画をするとき

リモコンの［W録］を押して、「★」を点灯させます。

「TS1」と「TS2」について

「TS1」「TS2」は、いずれもデジタル放送を高品質で録画することができます。ただし、「TS2」での録画中には多くの制限事項が発生するため、できるだけ「TS1」を選んで録画することをお勧めします。

●「TS2」の制限事項

- 「TS2」での録画中は、内蔵 HDD の録画タイトルの再生ができません。（「HDD」が選択されていると、「見るナビ」「編集ナビ」の表示もできません。）
- 内蔵 HDD の録画タイトルを再生中に「TS2」での予約録画が始まると、再生は自動的に止まります。
- 「TS2」では、「TV お好み再生」はできません。
- 「TS2」での録画中は、「追っかけ再生」はできません。
- 「TS2」での録画は、マジックチャプター機能（➡ 65 ページ）は働きません。

ディスクや録画方法、フォーマット別でできること一覧表

ディスクの種類やフォーマットの違いによって、以下のような差があります。
ディスクやフォーマットを選択する際の参考にしてください。

		HDD		DVD-RAM（VRフォーマット）	DVD-RW		DVD-R	
		TS 録画	VR 録画	VR 録画	VR 録画（VRフォーマット）	Videoフォーマット	VR 録画（VRフォーマット）	Videoフォーマット
録画	デジタル放送の録画とダビング	○	○	○	○	× コピーフリーの番組は可	○	× コピーフリーの番組は可
録画	アナログ放送の録画とダビング	×	○	○	○	○	○	○
録画	外部入力からの録画	×	○	○	○	○	○	○
録画	コピー制限のある番組の録画	○	○	○ （CPRM 対応ディスクのみ）	○ （CPRM 対応ディスクのみ）	×	○ （CPRM 対応ディスクのみ）	×
録画	字幕放送の録画	○	×	×	×	×	×	×
録画	データ放送の記録（独立データ放送チャンネル以外）	○	×	×	×	×	×	×
録画	二カ国語放送の両音声の録画（アナログ放送同等の二カ国語音声）	○	○	○	○	×	○	×
録画	二カ国語放送の両音声の録画（マルチ音声）	○	×	×	×	×	×	×
録画	二カ国語放送の両音声の録画音声について（DVD 互換モードの選択）	×	○ ※2	○ ※2	○ ※2	△ ※4	○ ※2	△ ※4
編集	チャプターなどの編集機能	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	× ※5	○ ※1	× ※5
互換性	他の DVD 対応機器での再生	―	×	△ ※3	△ ※3	○ ※6	△ ※3	○ ※6

※本機では、DVD-R/RW（Video フォーマット）に番組を直接録画できません。内蔵 HDD に録画したあとで Video フォーマットの DVD ディスクにダビングする場合の参考として掲載しています。

※1 録画したあとで、不要部分の削除やチャプター分割、プレイリスト編集などができます。
DVD-R ディスクは、不要な部分を削除しても、空き容量はふえることはありません。

※2 アナログ放送の場合、以下の 3 とおりからお好みの音声を選択できます。
① DVD 互換モード【切】: 再生時に音声（主･副）を選択できます。
② DVD 互換モード【入（主音声）】:主音声で録画されます。
③ DVD 互換モード【入（副音声）】:副音声で録画されます。

※3 VR フォーマットの DVD-R/RW ディスクに（コピーワンス番組については､CPRM にも）対応した DVD プレーヤーだけで再生ができます。DVD-RW の VR フォーマットに対応していても、DVD-R の VR フォーマットに対応していないプレーヤーも多いので、注意が必要です。

※4 DVD-Video 規格によって、音声は主音声か副音声のどちらか一方しか記録できません。あとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングする場合は、あらかじめ以下の 2 とおりから選択をしてください。
① DVD 互換モード【入（主音声）】:主音声で録画されます。
② DVD 互換モード【入（副音声）】:副音声で録画されます。

※5 記録したあとに編集することができません。

※6 本機でダビングや DVD-Video 作成をしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生することができます。
（再生できないプレーヤーもあります。）

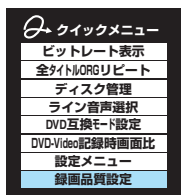
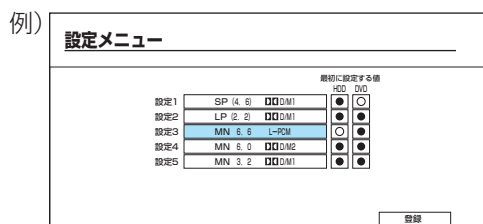
録画品質（画質／音質）の設定

お好みの画質と音質を設定する（録画モードの設定）

「RE」を使って録画する場合、録画品質（画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画品質をあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間がかからず便利です。
録画品質は、録画モード で切り換えます。

よく使う録画品質（画質／音質）を設定する

1 停止中に を押す

2 方向ボタン（▲/▼）で【録画品質設定】を選び、決定 を押す

3 画質／音質の設定をする

例）
●画質・音質の組合せを作る

① 方向ボタン（▲/▼）で組合せを変更したい設定（1～5）を選び、決定 を押す

② 方向ボタン（◀/▶）で項目（「モード」、「レート」、「音質」の順に並んでいます。）を選ぶ

③ 方向ボタン（▲/▼）で設定を変更し、決定 を押す

●録画品質を選ぶ

① HDDとDVDそれぞれの録画先で、使用したい設定（1～5）を方向ボタンで選び、決定 を押す

② 方向ボタンで【登録】を選び、決定 を押す

ここで設定した録画品質は、録画や録画予約などをするときの初期設定となりますが、右の手順で選び直すことができます。（選びなおすと、ここでの設定も変更されます。）

お知らせ

• 画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。

ディスクや状態に合わせて録画モードを選ぶ

録画や録画予約をするときに、録画モードを選ぶことができます。高画質で録画したい場合、長時間の番組をDVDに保存するため、画質を落として録画する場合など、お好みで録画モードを選んでください。

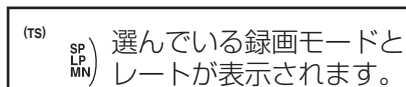
1 ドライブ切換 を押し、「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 W録 を押して、「RE」を選ぶ

「TS」を選んだときは録画モードは変更できません。

3 録画モード を押して、録画モードを選ぶ

本体表示窓

(TS) SP LP MN） 選んでいる録画モードとレートが表示されます。

録画モード を押すたびに録画品質設定のNo.ごとに変わります。

例 MN→SP→LP→MN→MN
(1) (2) (3) (4) (5)

録画モード	録画時間	画質
SP	約2時間※1	標準
LP	約4時間※1	SPより劣る
MN	録画品質設定で設定した組み合わせから選べます。レートや音質の組合せを変えたいときは、左の「録画品質設定」の操作で、「モード」に「MN」を選び、希望の「レート」と「音質」に設定します。	
TS（TSを選んでいるときのみ点灯）	放送内容とHDDの空き容量によって変動します※2	HD（デジタルハイビジョン画質）／SD（デジタルスタンダード画質）

※1 DVD-RAM片面4.7GBに記録した場合の目安です。

※2 詳しくは➡170ページ「録画可能時間一覧表」をご覧ください。

お知らせ

• 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。

DVD ディスクを初期化する

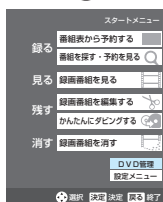
ディスクの記録フォーマットと初期化の関係

本機の機能を使う前に、未使用の DVD ディスクは初期化で記録フォーマットを決定します（DVD-R、DVD-R DL の Video フォーマットは除く）。
以下の表を参考にしてください。

ディスクの種類	DVD-RAM	DVD-R／DVD-R DL		DVD-RW	
初期化の形式	VR フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット
未使用ディスクの初期化	必要※1	必要※2	不要	必要	必要

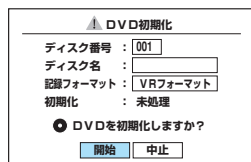
ディスクを初期化する（論理フォーマット）

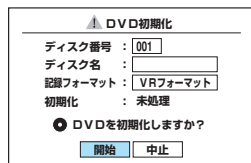
1 ディスクを入れ、(スタートメニュー) を押す

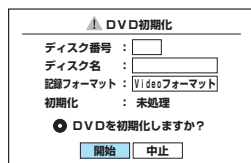
2 方向ボタン（▲/▼）で【DVD 管理】を選び、(決定) を押す

3 方向ボタン（▲/▼）で【DVD 初期化】を選び、(決定) を押す

4 記録フォーマットを確認する

ディスク番号やディスク名が入力できます。

● DVD-RAM の場合

ディスク番号
変更できます。
ディスク名
変更できます。
記録フォーマット
VR フォーマットで固定

● DVD-R／DVD-R DL の場合

ディスク番号
変更できます。
ディスク名
変更できます。
記録フォーマット
VR フォーマットで固定

● DVD-RW の場合

ディスク番号
変更できます。
ディスク名
変更できます。
記録フォーマット
VR フォーマットまたは Video フォーマットを選ぶ

●ディスク名

ディスクに名称をつけることができます。

① 方向ボタンでディスク名を選び (決定) を押す

②「文字入力のしかた」（➡ 22 ページ）にしたがって、ディスク名を入力する

③ 方向ボタンで【登録】を選び (決定) を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る

●ディスク番号

自動で番号がつきますが、好きな番号（3 ケタ）に変更できます。4 ケタ目は、DVD-RAM の両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します。

• DVD-RW で【Video フォーマット】を選ぶと、ディスク番号は設定できません。

① 方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を選び、(決定) を押す

② 方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で番号を入力し、(決定) を押す

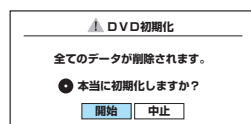
●記録フォーマット

DVD-RW は、記録フォーマットをどちらか選びます。（Video フォーマットを選んだときは、➡ 42 ページもご覧ください）

① 方向ボタン（◀/▶）で【Video フォーマット】または【VR フォーマット】を選ぶ

•「設定メニュー」の【録画機能設定】-【DVD-RW 記録フォーマット設定】で、いつも使うフォーマットを設定しておくこともできます。

5 方向ボタンで【開始】を選び、(決定) を押す

6 メッセージを確認したあと、もう一度【開始】を選び、(決定) を押す

初期化が始まります。

お知らせ

• ディスクに劣化や欠陥が多くなると、録画ができなくなることがあります。

ご注意

• 録画済みの DVD ディスクを初期化すると、録画内容はすべて消去されます。
• 本機では、以前の RD シリーズで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定した RD シリーズで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

※ 1 DVD-RAM の初期化には以下の 2 とおりの方法があります。
①論理フォーマット 通常はこの方法で初期化してください。
②物理フォーマット 論理フォーマットをしても使用できない場合、この方法で初期化してください。
（初期化しても使用できない場合もあります。）

※ 2 初期化は、新品（未使用）のディスクでしか行なえません。

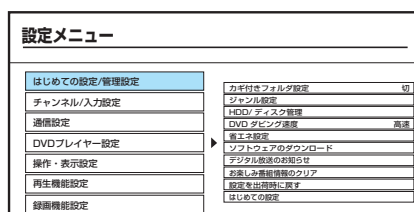
DVD-RAM を物理フォーマットする

何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）

1 DVD-RAM を入れ、(スタートメニュー) を押す

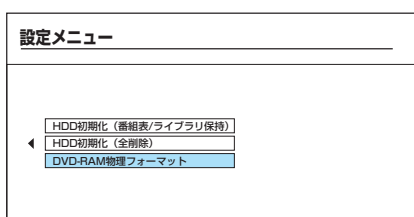
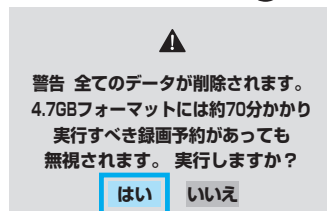
「スタートメニュー」画面が表示されます。

2 【設定メニュー】を選び、(決定) を押す

3 【はじめての設定／管理設定】を選び、(決定) を押す

4 【HDD ／ディスク管理】を選び、(決定) を押す

5 【DVD-RAM 物理フォーマット】を選び、(決定) を押す

6 【はい】を選び、(決定) を押す

警告 全てのデータが削除されます。
4.7GBフォーマットには約70分かかり
実行すべき録画予約があっても
無視されます。 実行しますか？
はい いいえ

中止するときは【いいえ】を選び、(決定) を押します。

7 終了後自動で電源を切るかのメッセージが表示されたら【はい】または【いいえ】を選び、(決定) を押す

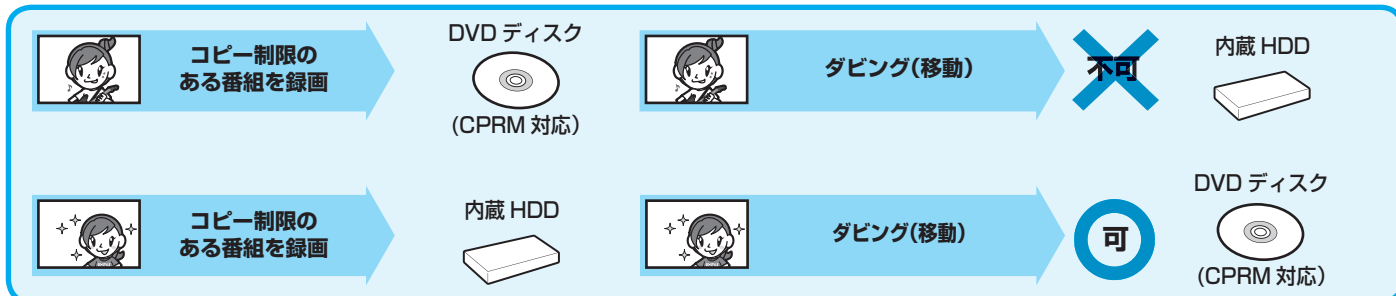
お知らせ

- 途中で物理フォーマットに失敗した、または中止したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡172ページ）

コピー制限のある番組の録画について

デジタル放送を録画する前に知っておきたいこと

デジタル放送では、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。
コピー制限のある番組は、CPRM に対応した録画機器とディスクでのみ、録画することができます。
本機はこの技術に対応しています。コピー制限のある番組の録画や注意点などについては、以下の説明をお読みください。

CPRM とは？ 番組制作者などの著作権を守るための、著作権保護技術です。

コピー制限のある番組を録画
ダビング(移動)
コピー制限のある番組を録画
ダビング(移動)
デジタル放送を DVD ディスクに録画するには？

DVD ディスクを準備します

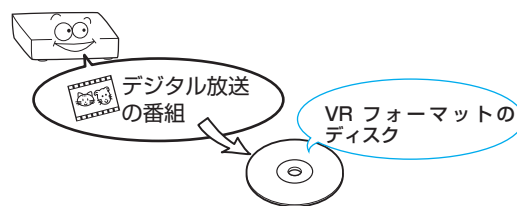
CPRM に対応している **VR フォーマット**のディスクを準備します。
デジタル放送やコピー制限のある番組は CPRM 非対応のディスクには録画できません。

(VR フォーマット)
(VR フォーマット)
(VR フォーマット)
(VR フォーマット)

内蔵 HDD に録画します

本機では DVD に直接録画できますが、HDD で編集したあとに、DVD にダビングすることをおすすめします。

ディスクにタビングします

用意した VR フォーマットのディスクにダビングします。

コピー制限の番組について（コピーワンスとダビング 10）

デジタル放送には、ほとんどの場合コピー制限があります。
「コピーワンス番組（放送から 1 回だけ録画可能）」を内蔵 HDD に録画してからダビングする場合は、コピーはできませんが一度だけディスクに移動することができます。「ダビング 10 番組」をダビングする場合は、最大 9 回ディスクにコピーができ、最後の 1 回は移動することができます。

ダビングには「コピー」と「移動」という二つの方法があります。
コピー：同じタイトルが複製されます。
移動：　タイトルは複製されずに、元のディスクから移動されます。
（「ダビング」とは、録画した番組（タイトル）をコピーや移動する機能の総称です。）
詳しくは、「「コピー」と「移動」の違い」（➡ 140 ページ）をご覧ください。

●本機での録画（コピーワンス）

- コピーワンス番組は一世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で一世代目となり、コピー禁止タイトルとなります。
- 内蔵 HDD に録画したコピー禁止タイトルは CPRM 対応のディスクに移動することができます。(移動した部分は内蔵 HDD から削除されます）ディスクに録画したものを内蔵 HDD に移動することはできません。

●本機での録画（ダビング 10）

- 内蔵 HDD に録画したダビング 10 番組は、最大 9 回コピーが可能ですが、最後の 1 回を行なうと、コピー禁止タイトルとなります。
- ダビング 10 タイトルは CPRM 対応のディスクにコピー 9 回、移動 1 回（ダビング元の映像が削除されます）することができます。
- DVD ディスクに録画したものを内蔵 HDD に移動することはできません。
- コピーが 9 回できるタイトルでも、内蔵 HDD から DVD に移動した場合、コピー禁止タイトルとなり、元には戻せません。
- タイトルのダビングと同様に、チャプター単位でコピーした場合でも、タイトル単位でコピーできる回数は減っていきます。
- コピー可能回数の異なる番組（タイトル）を結合した場合、コピー回数が少ない方の表示になります。

●ダビング 10 番組について

ダビング 10 番組（以下、ダビング 10）とは、デジタル放送を内蔵 HDD に録画したタイトルで、ダビングが最大 10 回（コピー 9 回と移動 1 回）できる番組のことです。

- ダビング 10 の放送開始時期については未定です。（2007 年 8 月現在）
- ダビング 10 の本機の対応については、放送波でのバージョンアップを予定しています。放送開始時期やバージョンアップの時期などについては、当社ホームページ（http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/）でご確認ください。
  また、ソフトウェアのバージョンアップについては、④応用編➡ 76 ページをご覧ください。
- ダビング 10 の名称および機能は、予告無く変更されることがあります。

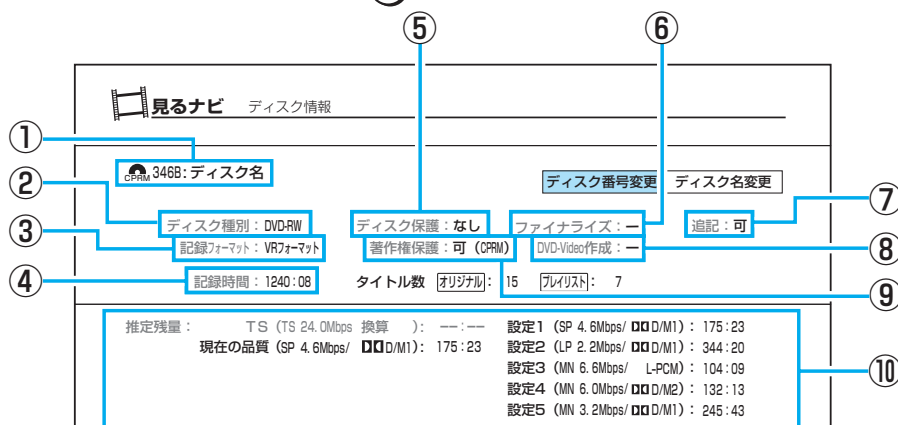
ディスク情報を確認（記録フォーマットやコピー制限などに対応しているか確認する）

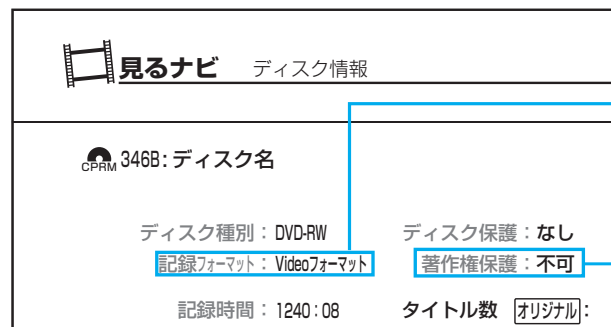
DVD ディスクのフォーマット形式や、コピー制限のある番組を録画できるかどうか、または録画できる残り時間などを確認することができます。DVD ディスクだけでなく、内蔵 HDD の情報も確認できます。

1 停止中に ドライブ切換 を押して、「DVD」を選ぶ

内蔵 HDD の情報を確認したいときは「HDD」を選びます。

2 クイックメニュー を押して【ディスク管理】を選び、決定 を押す

3【ディスク情報】を選び、決定 を押す

①	ディスク名	⑥	ファイナライズしているかどうかを表示
②	ディスクの種類	⑦	追加して記録できるかどうかを表示
③	ディスクの初期化形式	⑧	DVD-Video 作成ができるかどうかを表示
④	現在記録されている時間	⑨	デジタル放送の コピー× や、ダビング10 などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうかを表示
⑤	ディスクが保護されているかどうかを表示	⑩	あとどのくらい録画できるかそれぞれの録画モードごとに表示

■ **ディスクがコピー制限に対応しているかはここを確認！**

ここが **Video フォーマット**になっていると、デジタル放送や コピー×、ダビング10 や コピー1回 などのアイコンがついたタイトルを記録できません。

デジタル放送や コピー×、ダビング10 や コピー1回 などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうか、ここで確認できます。

可(CPRM)：記録できます。
可： VR フォーマットすると、記録できます。
不可： 記録できません。

CPRM 対応ディスクでも、Video フォーマットで使用している場合は、「不可」と表示されます。

DVD 互換モードについて

他の DVD プレーヤーで再生するなど、あとで Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングする予定の場合に、録画の前に必要な設定です。

• Video フォーマットには、DVD-Video 規格による制約があります。あとで内蔵 HDD から DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングする予定の場合、内蔵 HDD に録画するときに、あらかじめ DVD 互換モードを設定しておいてください。

※通常のデジタル放送はコピー制限のある番組のため、Video フォーマットのディスクにダビングできません。

●DVD 互換モード

DVD-Video 規格によって、Video フォーマットでは音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切	二カ国語放送などでは主音声も副音声も両方記録します。録画品質（画質・音質）の設定によっては、DVD-Video 作成ができない場合もあります。
入（主音声）	音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
入（副音声）	音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

外部入力から録画するときは、この設定によらず入力された音声信号がそのまま記録されますので、音声多重番組の場合は記録したい音声を外部機器側で選んでおいてください。

Video フォーマットの DVD 互換モードを設定する

1 **を押す**

スタートメニューが表示されます。

2 **【設定メニュー】を選び、決定 を押す**

設定メニューが表示されます。

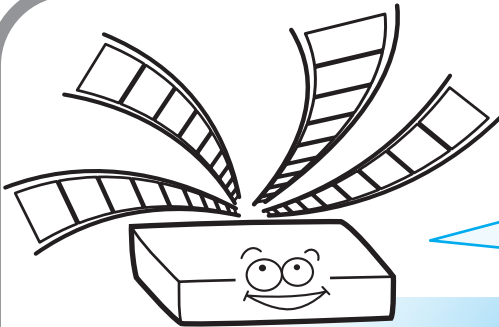
3 **【録画機能設定】を選び、決定 を押す**

4 **【Video フォーマット記録時設定】を選び、決定 を押す**

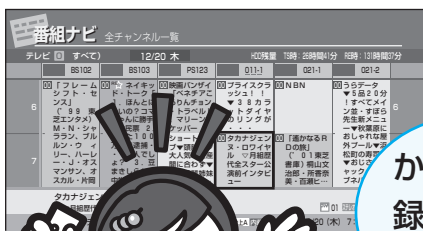
5 **【DVD 互換モード】を選び、決定 を押す**

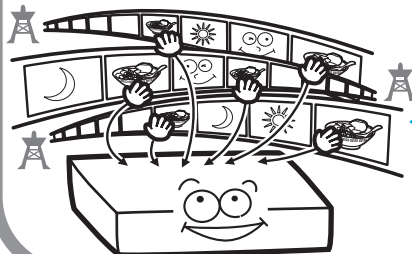
6 **方向ボタン（▲ / ▼）で設定内容を選び、決定 を押す**

録画したい

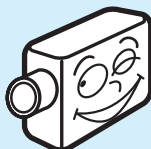
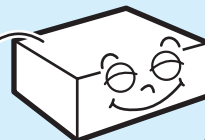
番組表の機能や使い方、便利な録画予約や録画のしかたについて紹介します。

内蔵 HDD に録画するのがおすすめ！

アナログ放送とデジタル放送の『W 録』もできるんだよ！

番組表を使えばかんたんに録画予約ができるのじゃよ。

「おまかせ自動録画」もできるのじゃ！
例えば、「ラーメン」とキーワードを登録すると…

かんたんに録画予約ができた！

ラーメンに関する番組を、どんどん自動で録画するよ！

もちろん外部機器からの録画もできます。

ビデオカメラ

外部チューナー

放送中の番組を録画する

まずは内蔵HDDに録画してから、ディスクにダビングすることをおすすめします。本機ではVRフォーマットのDVD-RAM/R/RWに直接VR録画することができます。ただし、コピー制限のあるタイトルを直接ディスクに録画してしまうと、そこからダビング(コピーも移動も)できなくなるのでご注意ください。

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRフォーマット)	DVD-R (VRフォーマット)

準備

- DVD-RAM/R/RW（VRフォーマット）に録画するときは、ディスクを入れます。
- あとでDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングするときは、はじめに必要な設定をしてください。（➡48ページ）

1 ドライブ切換 を押して、録画先（HDD または DVD）を選ぶ

2 W録 を押して、TS1、RE または TS2 を選ぶ

本体前面

地上アナログ放送や、デジタル放送※1 を録画したいとき：
★(RE)を点灯させる(VR 録画)

デジタル放送をそのままの画質で録画※2 したいとき：
☼(TS1)か (TS2)を点灯させる(TS 録画)

※ 1：画質は DVD にも録画やダビング(移動)ができる､VR 画質になります。
※ 2：TS 録画ができるのは、デジタル放送で記録先が内蔵 HDD のときのみです。

3 録画するチャンネルを選ぶ

チャンネルの選びかたについては➡26、28ページをご覧ください。
- 有料放送（PPV：ペイ・パー・ビュー）の番組を録画する場合は、別途録画購入の操作をします。（➡ 31 ページ）

4 VR 録画の場合は、録画モード を押して録画画質を選ぶ

録画モードについては➡43ページをご覧ください。

5 録画● を押して、録画をはじめる

録画できる最大タイトル数について

内蔵HDD：792タイトル
各対応DVD：99タイトル
最大タイトル数を超えると､空き容量があっても録画ができなくなります。

1回の最長連続録画時間について

★(RE)で録画：9時間
☼(TS1)または (TS2)で録画：24〜27時間程度
(放送内容によっては､この範囲をはずれる場合もあります)
最長連続録画時間を超えると､自動的に停止します。

録画したいときの Q&A

Q: CPRM 対応のディスクなのに、デジタル放送を録画できない！

A:
- ディスクを Video フォーマットしていませんか？
デジタル放送などを直接ディスクに録画する場合は､VR フォーマットしてください。
- 「TS1」または「TS2」で録画していませんか？
VR フォーマットしたディスクでも、直接 TS 録画することはできません。W録 で「RE」を選んでください。

二カ国語放送を録画して楽しむには？ DVD 互換モード（➡ 48 ページ）を【切】で録画すると、再生時に音声の主・副が切り換えられます。
外部入力で二カ国語音声の番組を録画するときなどは、【入】で録画しないようにご注意ください。

二つの番組を同時に録画（W 録）する

同時録画（W 録）が可能な組み合わせ（TS1、TS2 または RE）などについては、「二つの番組を同時に録画ができる「W 録機能」について」（➡ 36 ページ）をご覧ください。

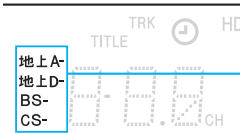
★例：地上アナログ放送を「★（RE）」で録画中に「☼（TS1）」でデジタル放送を録画するには

1 ドライブ切換 を押して、録画先に HDD を選ぶ

- TS 録画ができるのは、デジタル放送で録画先に HDD を選択したときのみです。

2 W録 を押して、本体前面の「☼(TS1)」を点灯させる

3 放送切換 を押して、録画したい放送の種類を選ぶ

本体表示窓

地上A- 地上D- BS- CS-

地上 A	：地上アナログ放送※
地上 D	：地上デジタル放送
BS	：BS デジタル放送
CS	：110 度 CS デジタル放送

- ボタンを押すたびに、地上 A※→地上 D → BS → CS →地上 A※…と切り換わります。

※「TS1」または「TS2」を選んでいるときは、地上 A は表示されません。

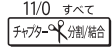
4 録画するチャンネルを選ぶ

- 録画中は「見ながら選択」でチャンネルを選べないので、チャンネル切換ボタン・ CH番号入力 ・番号ボタンで選局します。（チャンネルの選びかたについて詳しくは➡ 28 ページをご覧ください。）

5 録画● を押して、録画をはじめる

お知らせ

- 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
- 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。
- マルチビュー放送（➡30ページ）などをTS録画しているときは、放送局が指定した映像以外に切り換えられない場合があります。
- デジタル放送のラジオ番組、番組連動データ放送および独立データ放送は録画できません。
- TS録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
- 録画済みのTS録画タイトル数や内容によっては、内蔵HDDに空き容量があっても、TS録画が開始されないことがあります。
- 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
- 上記以外にも、お知らせがあります（➡172ページ）。

録画を停止する／一時停止する

★例：「HDD」に RE で番組を録画中、録画をやめるには

1 ドライブ切換 を押して、録画中の「HDD」を選ぶ

2 W録 を押して、RE を選ぶ

3 停止する場合は ■ を押す

録画を終了します。

一時停止する場合は ❚❚ を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。

- 録画中に一時停止すると、チャプター境界ができ、前後が別々のチャプターになります。

録画中にチャプターを作成（チャプター分割）する

1 ドライブ切換 を押して、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 W録 を押して、録画中の TS1、RE または TS2 を選ぶ

3 チャプター分割/結合 を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

- TS 録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、分割する場所がずれたりすることがあります。

録画を止めたいときの Q&A

Q: ■ を押したのに、録画が止まらない！

A: - 正しい録画先を選んでいますか？ ドライブ切換 で録画している「HDD」または「DVD」を選んでください。
- 録画中の「TS1」､「TS2」または「RE」を選んでいますか？ W録 で、TS 録画しているときは「TS1」、「TS2」を、VR 録画しているときは「RE」を選んでください。

録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

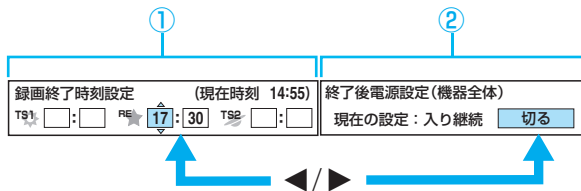
★例：VR 録画している番組を 17：30 に終了したいときは

1 **録画中に を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2 **方向ボタン（▲／▼）で【録画終了時刻／電源設定】を選び、㊊ を押す**

3 **方向ボタン（◀／▶）で録画中の RE を選んで、「17」と「30」をそれぞれ設定し、終了後の状態で「切る」を設定する**

（例）

① **録画終了時刻を設定する**

方向ボタン（▲/▼）：時間／分を設定

（番号ボタンでもできます）

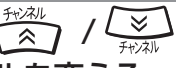
方向ボタン（◀/▶）：時／分の切換

② **録画終了後の状態を設定する**

方向ボタン（▲/▼）で設定

切る　：予約録画終了後に電源が切れます。

入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 **㊊ を押す**

- 録画終了時刻を設定すると、録画予約となって本体表示窓に録画予約表示 ◷ が点灯します。
- 終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、リモコンの [■] を押して画面のメッセージにしたがって中止させます。

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始の2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「A1」、「A2」または「DL」で録画中の変更はできません。
- 予約内容によっては、設定できない場合があります。

録画中のチャンネルを変える

1 **[ドライブ切換] を押して、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ**

2 **[W録] を押して、録画中の TS1、RE または TS2 を選ぶ**

3 **[II] を押す**

録画が一時停止します。

4 **[チャンネル ︿] / [﹀ チャンネル] を押して、録画するチャンネルを変える**

5 **[II] を押し、録画を再開する**

番組を録画中の Q&A

Q: **録画中に別の番組を楽しみたいときは？**

A: アナログ放送を「RE」で録画しているときは、「TS1」または「TS2」を選ぶとチャンネルを切り換えることができます。また、デジタル放送を「TS1」または「TS2」で録画しているときは、「RE」を選びます。

Q: **録画中に「見ながら選択」でチャンネルを切り換えられますか？**

A: 切り換えられません。チャンネル切換ボタンなどを使って切り換えてください。（➡ 28 ページ）

番組ナビについて

番組ナビ を押すと、「番組ナビ　トップ」画面が表示されます。
「番組ナビ」として使用できる各画面の一覧は以下のとおりです。

予約録画　番組表

放送予定の番組を一覧表示します。

録画したい番組が見つかったら、選んで決定を押します。

ジャンルリスト　My ジャンル番組リスト

選んだジャンル別に、番組表を絞り込んで表示します。

どんな映画が放送されるか知りたいときは、「映画」を選びます。

自動録画　お気に入り番組リスト

おまかせ自動録画の「お気に入り」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

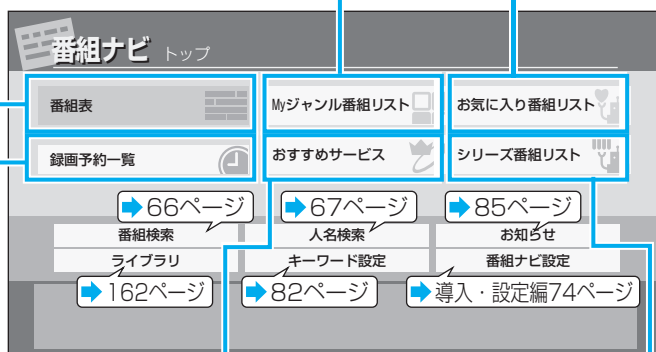
好きなアーティストが出ている番組を自動で録画したいときに便利です。

画面を切り換えたいときは

番組表を除く画面でカラーボタンを使うと、スムーズに画面を切り換えられます。

- 青：「番組ナビ トップ」画面に戻らずに、画面リストを切り換えます。
- 赤：同じリスト内の他のカテゴリに切り換えます。
- 黄：番組表へジャンプします。

（※「おすすめサービス」では、使えないボタンもあります。）

➡66ページ
➡67ページ
➡85ページ
➡162ページ
➡82ページ
➡導入・設定編74ページ

予約確認　録画予約一覧

録画予定の番組を確認できます。

録画予約した番組が実行可能かどうかチェックすることもできます。

おすすめ情報　おすすめサービス

インターネットを利用して、おすすめの番組や、ランキング情報を表示します。

映画の予告編などの、「クリップ映像」をダウンロードすることもできます。

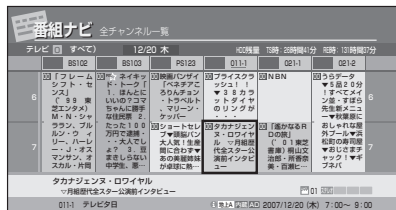
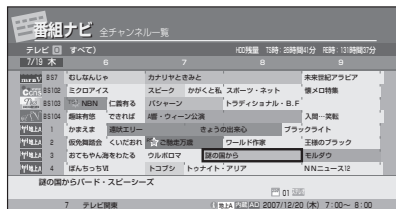
自動録画　シリーズ番組リスト

おまかせ自動録画の「シリーズ」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

時間や曜日が定まらないドラマなどを自動で録画したいときに便利です。

番組表の表示と機能

(番組表) を押して、番組表を表示します。

縦表示

横表示

縦表示と横表示を切り換える

番組表には縦表示と横表示があります。お好みにあわせて切り換えてください。

1 番組表を表示しているときに、

を押す

2 方向ボタン（▲／▼）で【縦横表示切換】を選び、(決定)を押す

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

※本書での説明は、横表示画面を使用しています。

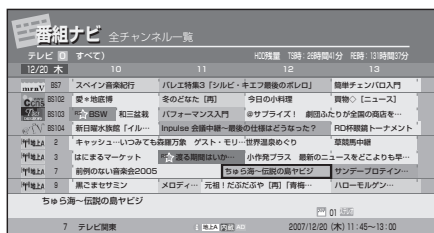
時間帯やチャンネル別など、番組表をお好みで切り換える

横表示の場合

次の時間帯、または前の時間帯の番組表を見たいときは？

《 ：前の時間帯へ

》 ：次の時間帯へ

全チャンネル一覧

を押す：押すたびに切り換わります。

チャンネル別一覧

一つのチャンネルの8日分の番組表を表示します。

別のチャンネルの番組表を見たいときは？

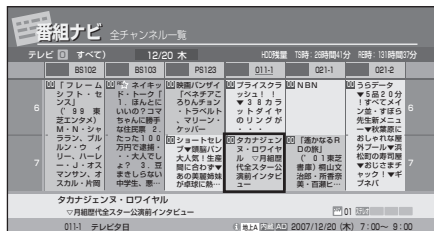
チャンネル∧ ：上ページのチャンネル一覧へ

チャンネル∨ ：下ページのチャンネル一覧へ

縦表示の場合

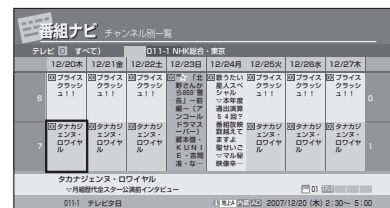
次の時間帯、または前の時間帯の番組表を見たいときは？

チャンネル∧ ：前の時間帯へ

チャンネル∨ ：次の時間帯へ

全チャンネル一覧

を押す：押すたびに切り換わります。

チャンネル別一覧

一つのチャンネルの8日分の番組表を表示します。

別のチャンネルの番組表を見たいときは？

《 ：左ページのチャンネル一覧へ

》 ：右ページのチャンネル一覧へ

デジタル放送の番組表が歯抜け状態になっているときは？
番組データを正しく取得するには、毎日３時間以上、本機の電源を待機状態にしておいてください。
また、「クイックメニュー」から【番組表更新】を選ぶと、番組データを取得できる場合があります。

表示モードを切り換える

番組表で表示する表示時間帯の幅を、ズーム で変更することができます。押すたびに、表示幅が切り換わります。

1時間表示に戻る

番号ボタンで、番組表を絞り込み表示する（83 ページ）

（83 ページ）

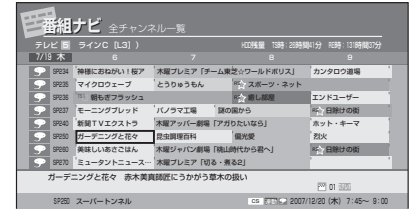
番号ボタンを押すと、割り当てられた放送だけの番組表に絞り込んで表示することができます。

- 11/0 すべて：すべて
- 1 地上A：地上アナログ
- 2 地上D：地上デジタル
- 3 BS-D：BSデジタル
- 4 110CS：110度CSデジタル
- 5 ライン入力A：ライン入力A
- 6 ライン入力B：ライン入力B
- 7 ライン入力C：ライン入力C
- 8 絞込みA：絞り込み表示A
- 9 絞込みB：絞り込み表示B
- 10/＊ 絞込みC：絞り込み表示C

Q：地上デジタル放送の番組表だけを表示したいときは？
A：2 地上D を押します

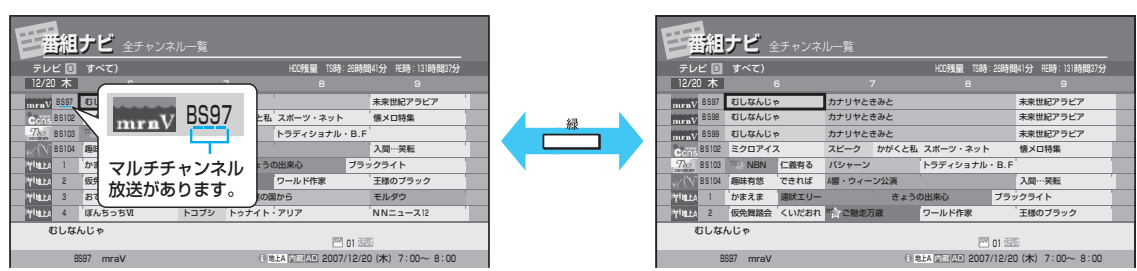
Q：受信できる放送すべての番組表を表示したいときは？
A：11/0 すべて を押します

Q：ライン入力Cにつないだ、スカパー！だけの番組表を表示したいときは？
A：7 ライン入力C を押します

例：スカパー！だけの番組表

絞り込みチャンネルを設定する（84 ページ）

番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。
3パターンまで登録できます。

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1つのチャンネルで複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。緑 を押すと、マルチチャンネルの表示／非表示（チャンネル折りたたみ）を切り換えることができます。

次の日の同時刻へジャンプする

シフト を押しながら ≫ を押すと、翌日の同時刻の番組表が表示されます。

前日の同時刻を表示するときは、シフト を押しながら ≪ を押します。

番組表の表示順を変える

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。（➡84ページ）

現在日時へジャンプする

全削除 クリア/先頭 を押すと、現在日時が画面左端（横表示のとき）または画面上端（縦表示のとき）になるように番組表が表示されます。

番組の情報を見る

お好きな番組を選び を押すと、その番組の情報を表示できます。（➡20ページ）

現在時刻の番組表を表示するには？ 番組表の表示は前回表示していた情報を、そのまま引き継いでいます。全削除 クリア/先頭 を押すと、現在時刻の表示になります。

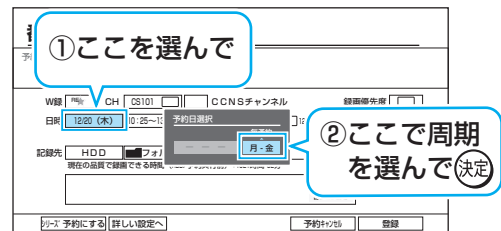
録画予約について

今までの録画予約　　**RD を使った、これからの録画予約**

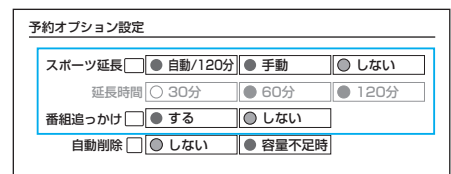
番組を録画予約するときは？

番組表を使おう！

番組表から選ぶと、日時やチャンネルを手動で入力しなくても録画予約できます。

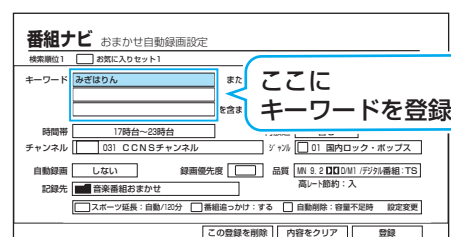
毎週同じドラマを録画したいときは？

毎予約しよう！

毎週または毎日など、選んだ周期で自動録画します。

前の番組がずれたり、最終回がいつもより長かったときは？

番組追っかけとスポーツ延長！

番組の開始時刻や延長された時刻を、自動で追いかけて録画します。

お気に入りのアーティストがいるときは？

お気に入り予約しよう！

出演者や気になるキーワードを登録しておくと、番組を検索して自動で録画します。

番組に合わせて録画予約の方法を選ぶ

番組表が表示されていますか？

はい → **番組表を使って予約します。**（→58 ページ）

いいえ → **番組表を使わずに、チャンネルや時刻を設定して予約します。**（→60 ページ）

録画したい番組の時間や曜日がわかっていますか？

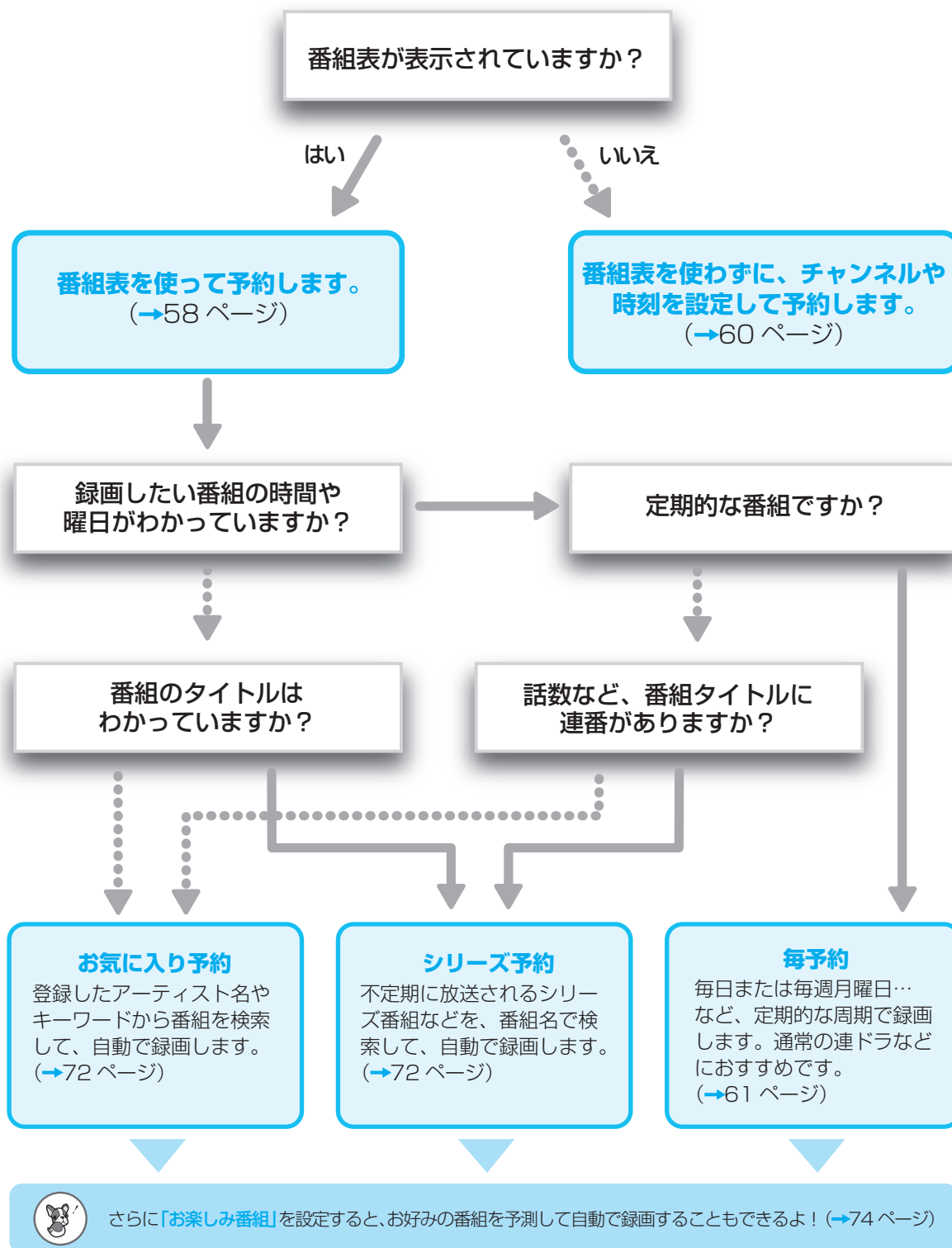
定期的な番組ですか？

番組のタイトルはわかっていますか？

話数など、番組タイトルに連番がありますか？

お気に入り予約
登録したアーティスト名やキーワードから番組を検索して、自動で録画します。
（→72 ページ）

シリーズ予約
不定期に放送されるシリーズ番組などを、番組名で検索して、自動で録画します。
（→72 ページ）

毎予約
毎日または毎週月曜日…など、定期的な周期で録画します。通常の連ドラなどにおすすめです。
（→61 ページ）

さらに「お楽しみ番組」を設定すると、お好みの番組を予測して自動で録画することもできるよ！（→74 ページ）

放送時間が変わりそうなときは…

「スポーツ延長」「番組追っかけ」

「予約オプション」でこれらを設定しておくと、録画時間が変動しても、番組に合わせて自動で変更してくれます。

番組表のデータは、どこから取得しているの？
デジタル放送の番組表はデジタル放送波から、地上アナログ放送は ADAMS または iNET から、スカパー！は iNET から、それぞれ取得しています。

録画予約する

HDD　DVD-RAM　DVD-RW (VRフォーマット)　DVD-R (VRフォーマット)

各 DVD ディスク（VR フォーマット）へは直接録画できますが、いったん内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから各 DVD ディスクへダビングすることをおすすめします。

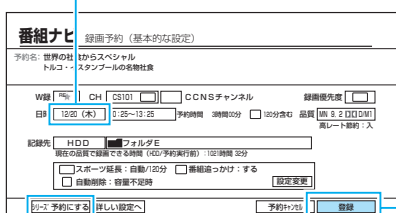
番組表から録画予約する（ユーザー予約）

「番組表」を使うと、かんたんに番組を録画予約できます。録画タイトル、番組説明などの番組情報も自動的に記録されます。

準備

- 番組表をお使いになる前に、あらかじめ「番組表の設定」をして番組表が表示できる状態にしてください。（➡導入・設定編 74 ページ）
- DVD ディスクに録画するときは、ディスクを入れておきます。
- 内蔵 HDD に録画した番組をあとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、【DVD 互換モード】を【入】にするなど、録画の前に必要な設定をしてください。（➡ 48 ページ）

連続ドラマなどには

毎回決まった曜日や時間の番組を録画したいときは、「毎予約」がおすすめです。日時を選んで 決定 を押すと、毎予約の周期（毎日曜日～毎土曜日、月～木、月～金、月～土、毎日）が選べます。
詳しくは➡61 ページをご覧ください。

不定期な番組などには

時間や曜日が定期的ではない、スカパー！や 110 度 CS デジタル放送の番組を、自動で録画するのに向いています。
詳しくは➡72 ページをご覧ください。

★例：チャンネル CS101 の「世界の社食からスペシャル」を「RE」で内蔵 HDD に録画するには

1 番組表 を押す

- 番組表をはじめて表示したときは、現在の日時・チャンネルで表示されます。
- 次回以降は、前回表示した日時・チャンネルで表示されます。
- 前回表示した番組表の日時を過ぎている場合は、現在の日時で表示されます。

2 録画したい番組を選び、決定 を押す

★例の場合は、「世界の社食からスペシャル」を選び、決定 を押します。

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

- 放送中の番組を選んだときは、【番組を見る】と【録画する】の選択画面が表示されます。【録画する】を選び、決定 を押してください。

3 設定内容を変更する場合は、項目を選び、決定 を押す

★例の場合は、W録に「RE」、記録先に「HDD」を選びます。

設定できる項目については次ページをご覧ください。

4 【登録】を選び、決定 を押す

予約を確認・変更するには、➡68、70ページの手順をしてください。

お知らせ

- 有料放送（PPV：ペイ・パー・ビュー）の番組を録画予約したときは、放送開始時刻になったら、録画購入の操作をしてください。（➡31ページ）

■予約のときに設定できる項目

項目	設定		内容
W録	TS1、TS2		デジタル放送をそのままの高品質で録画します。（TS 録画タイトル）
	RE		録画品質で設定した画質で録画します。（VR 録画タイトル）
CH	地上アナログ、 地上デジタル、 BS デジタル、 110 度 CS デジタル、 ライン入力 A ～ C		録画したい番組の放送メディアまたはライン入力を選択します。
	（地上 A）1 ～ 64 （地上 D）3 けた＋枝番 （BS_D）BS ＋ 3 けた （110 度 CS）CS ＋ 3 けた		録画したい番組のチャンネルを選択します。 （地上アナログ放送の場合、スキップ設定したチャンネルは表示されません。）
録画優先度 （➡ 86 ページ）	手動で予約したとき	最優先	他の録画と重なった場合、他の録画を中止して、この設定をした録画が優先されます。
		ふつう	通常の設定です。（他の録画と重なったときは、優先度の高い方が録画されます。）
	おまかせ自動録画のとき	非優先	通常、自動録画のときはこの設定を選びます。
		優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。
		ユーザー予約にする	「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、手動で予約したときの設定に変更します。「優先」→「最優先」、「非優先」→「ふつう」に変更。
予約日 （毎予約）	今日から 2 ヵ月先（62 日）の日付まで、毎日曜日～毎土曜日、月～木、月～金、月～土、毎日		録画したい番組の日付を設定します。毎週決まった曜日や時間の番組には、毎予約で「毎○曜日」や「月～金」などを設定しておくと便利です。
予約時間	0：00 ～ 23：59		録画の開始時刻です。（初期値として現在の時刻が表示されます。）
	0：00 ～ 23：59		録画の終了時刻です。現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内（TS 録画の場合は 23 時間 59 分以内）が設定できます。
録画品質 （画質モード）	SP		録画時間、画質とも標準の設定です。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	LP		長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	MN		ビットレートを任意に設定できます。
	A1		録画直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。）内蔵 HDD に録画すると、4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。約 4 時間以上の番組は設定できません。
	A2		未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
	DL		未記録の DVD-R DL（2 層）に、なるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。内蔵 HDD に記録して、あとで DVD-R DL（2 層）ディスクにダビングするという使いかたもできます。
録画品質 （画質レート）	1.0、1.4 2.0 ～ 9.2		録画モードが「SP」、「LP」、「A1」、「A2」、「DL」では指定できません。1.0、1.4 と 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。（音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。）
録画品質 （音質）	DD D/M1		標準の音質です。
	DD D/M2		DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM		圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。
録画品質 （高レート節約）	—		最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに選択します。通常は最高レートの 9.2Mbps（音質が L-PCM の場合は 8.0Mbps）で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。TS 録画の場合は、この機能は選択できません。
記録先	DVD		本機で録画に対応している各 DVD ディスクに録画したいとき。
	HDD		内蔵 HDD に録画したいとき。
記録先 フォルダ			録画したタイトルを保存するフォルダを選択します。 選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。

DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

- W録で「TS1」または「TS2」を選択した場合、チャンネルはデジタル放送のみ選択が可能です。また、録画品質は固定となります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡172ページ）

番組表を使わずに録画予約する（手動で予約）

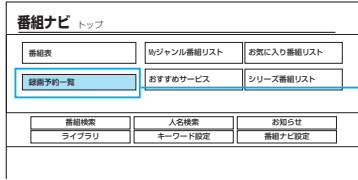
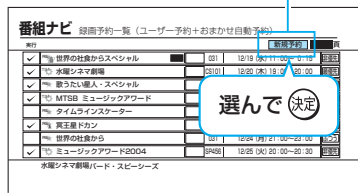
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

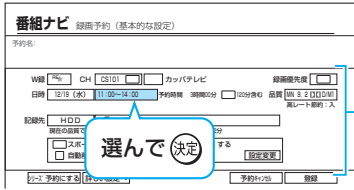
番組表が取得できないときなどは、自分で日時やチャンネルなどを設定して予約することができます。

★例：地上デジタル放送の039チャンネルで12/20に放送される「ジョン社長の秘密」を内蔵HDDにVR録画したいときは

例：予約時間を設定する場合

方向ボタン（▲/▼）で内容選択、
方向ボタン（◀/▶）で項目移動

予約オプションを変更する場合は、【設定変更】を選び 決定 を押します。（➡63ページ）

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 【新規予約】を選び、決定 を押す

4 方向ボタンで設定する項目を選び、決定 を押す

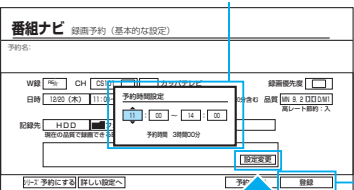
項目選択画面が表示されます。

5 設定内容を選び、決定 を押す

設定内容の詳細は➡59ページをご覧ください。

★例の場合は、以下のように入力します。

1）【W録】で「RE」を選ぶ
2）【CH】を選んで 決定 を押すと「チャンネル選択（放送メディア）」画面が表示されます。【地上デジタル】を選んで 決定 を押し、チャンネル「039」を選んで 決定 を押す
3）【日時】で「12/20（木）」を選ぶ
4）【予約時間】で「11：00～14：00」を設定する
5）【記録先】で「HDD」を選ぶ

6 必要に応じて手順4、5をくり返す

7 【登録】を選び、決定 を押す

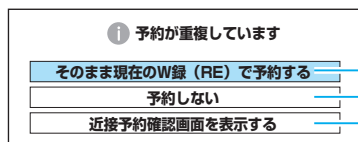
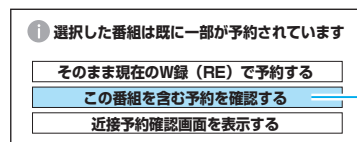
録画予約が設定されます。

8 続けて予約する場合は、手順3～7をくり返す

9 番組ナビ または 終了 を押して終了する

録画予約が重複しているときは

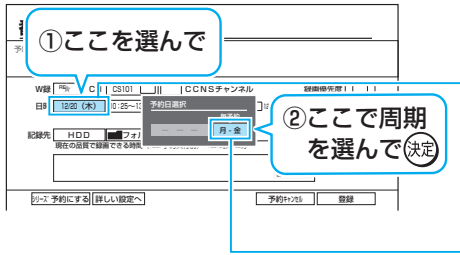
番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。

項目を選択し、決定 を押してください。この操作をキャンセルする場合は を押してください。

- そのまま新規予約します。
- 予約せずに番組表に戻ります。
- 近接予約確認画面を表示し、予約時間帯が重複している番組を確認します。

すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

連続ドラマなどを録画予約する（毎予約）

連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、指定した周期で録画します。一回ごとに予約を入れる手間がなくなるので便利です。

たとえば「毎月曜日」を選択すると、設定した条件で毎週月曜日に録画します。放送開始時刻が変更になったときでも、「番組追っかけ」を設定しておくと、録画予約の開始／終了時刻の変更に対応します。

★例：毎週月～金曜日の同じ時間に放送されるドラマを「毎予約」で録画したいときは？

1 番組表 を押し、録画したい番組を選んで 決定 を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【日時】を選び、決定 を押す

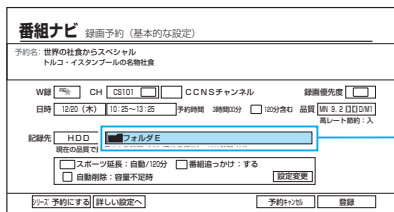
3 【毎予約】を選び、方向ボタン（▲/▼）で選択項目を選び、決定 を押す

★例の場合は、「月～金」を選びます。

お知らせ

- 一部の連続もののドラマやアニメを予約すると、自動的に毎予約の表示となります（自動毎○予約設定）。ただし、実際の放送予定の曜日に沿っていることを保証するものではありませんので、「日時」の内容を確認することをおすすめします。

番組名のフォルダを自動作成して、録画タイトルを保存する（番組名フォルダ化）

予約するときに、番組名と同じ名前のフォルダを自動的に作成して、録画した番組をその中にいれることができます。

「番組名フォルダ化」の設定のしかた

1 「録画予約（基本的な設定）」画面の「記録先」のフォルダ側を選び、決定 を押す

2 「記録先フォルダ選択」画面で、【番組名フォルダ化】を選び、決定 を押す

文字入力画面に番組タイトルが表示されます。

・ここでフォルダ名を変更することもできます。（➡ 22 ページ）

3 【登録】を選び、決定 を押す

「登録先フォルダ選択画面」が表示されます。

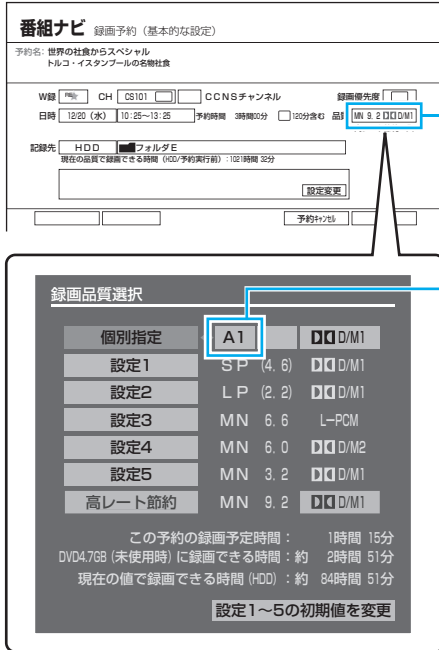
4 登録したいフォルダ番号を選び、決定 を押す

元の画面に戻ります。

録画予約する・つづき

ダビングしたい DVD ディスクにあわせて、できるだけ高画質で番組を録画する

内蔵HDDに録画したあとでDVDディスクに保存したい場合は、選んだディスクにちょうど収まる画質や容量で、番組を録画することができます。

★例：4.7GB の片面 DVD-R にあとでダビングしたいときは？

1 (番組) を押し、録画したい番組を選んで (決定) を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【品質】を選び、(決定) を押す

3 品質を選び、方向ボタン（▲/▼）で【A1】、【A2】または【DL】を選ぶ

★例の場合は、【A1】を選びます。

A1: 通常の DVD ディスクにちょうど収まる高画質でダビングできます。

A2: 両面 1 層の DVD-RAM、または 2 枚の DVD-RAM/R/RW(VR フォーマット) ディスクにちょうど収まる高画質でダビングできます。記録先は HDD しか選べません。
【A2】を選んだ場合は、録画したタイトルの中間点でチャプターが分割され、前後二つのチャプターが自動的に作られます。

DL: 片面 2 層の DVD-R ディスクにちょうど収まる高画質でダビングできます。

4 【登録】を選び、(決定) を押す

・録画予約したあとは、保存したいディスクにダビングしてください。
【A2】を選んで録画した場合は、両面ディスクの表面と裏面、または2枚の片面ディスクにダビングします。
ダビングについては、➡139ページをご覧ください。

お知らせ

- 【A1】または【DL】を選んだ場合は、直接ディスクに録画することができます。
- 内蔵HDDに録画する場合は、選んだディスク以上の空き容量が必要です。

予約録画中に録画を止める

1 (ドライブ切換) を押し、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 録画中の TS1、RE または TS2 を (W録) で選ぶ

3 (■) を押す

画面のメッセージにしたがって中止します。
・ナビ画面などの表示中は働きません。

録画予約するときの便利な機能

予約オプションを設定する

1 録画予約（基本的な設定）画面で【設定変更】を選び、㊡ を押す

「予約オプション設定」画面が表示されます。

2 各項目の値を選び、㊡ を押す

・項目の内容と値については、以下の説明をご覧ください。

■スポーツ延長

（解説は➡ 89 ページ）

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。
野球中継などの放送時間が延長される可能性がある場合に、録画予約した番組の終了時刻を自動的に延長します。この機能を利用するかどうか、また利用する場合の延長時間の設定ができます。

しない　：この機能は働きません。

自動　：番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「手動」で設定した時間分が延長されます。

手動

30分　：延長時間30分でこの機能を働かせます。

60分　：延長時間60分でこの機能を働かせます。

120分：延長時間120分でこの機能を働かせます。

- スポーツ延長機能の初期値の設定については➡導入・設定編75ページをご覧ください。

お知らせ

- 各デジタル放送の録画予約の場合は、この機能は設定できません。「番組追っかけ」の設定に連動して、自動的に設定されます。

■番組追っかけ

（解説は➡ 88 ページ）

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。予約している番組の放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更します。
この機能を利用するかどうかの設定ができます。

しない：この機能は働きません。

する　：この機能を働かせます。

- 番組追っかけ機能の初期値の設定については➡導入・設定編75ページをご覧ください。

■自動削除

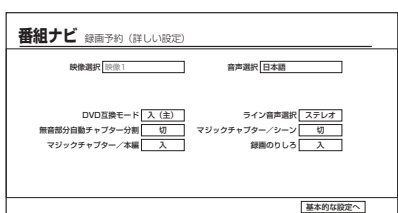
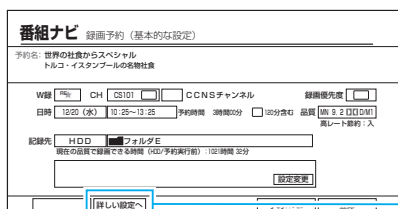
内蔵HDDの容量が不足したときに、容量を確保するために自動削除する対象にするかどうかを選びます。

しない　：自動削除の対象にしません。

容量不足時：内蔵HDD内の容量が不足した場合に削除の対象となります。

- タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。
- 自動削除されたくないタイトルは、タイトルを保護するか、DVDディスクなどにダビングをしてください。

詳しい予約設定をする

「録画予約（詳しい設定）」では自動的にチャプター分割をしながら録画するなどの詳しい設定や、デジタル放送を録画する際の便利な設定ができます。
ご注意！選んでいるW録（TS1、REまたはTS2）によって、設定をしても機能が無効になる項目があります。

1 録画予約(基本的な設定)画面で【詳しい設定へ】を選び、㊋を押す

2 設定を変更したい項目を選び、㊋を押す

3 項目の内容を選び、㊋を押す

- 項目の内容と値については、各画面説明または以下の説明をご覧ください。

■映像選択

デジタル放送では一つの番組内を複数のチャンネル、または高画質放送1チャンネルと標準テレビ1チャンネルで、同時に放送を行なう場合があります。(例:野球中継では通常の放送､バックネット裏固定、バックスタンド固定など)
マルチビュー放送をTS録画以外の画質で録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します。(TS録画はすべてのチャンネルを録画します。)
- 設定する内容は放送によって異なります。
- デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定することができません。

■音声選択

デジタル放送には最大で八つの音声ストリーム※がある番組があり、番組によってどの音声ストリームで録画するかを設定することができます。選んだ音声ストリームが二重音声放送(二カ国語など)の場合、DVD互換設定で選んだ音声で録画されます。「詳しい設定」のDVD互換モードを「切」にしている場合は、二重音声となります。
- 内蔵HDDにTS録画する場合、この機能の設定はできません。

※音声ストリームとは、デジタル信号の道路のようなものであり、チャンネルという意味ではありません。一つ目の音声ストリームが5.1chで二カ国語(日本語／英語など)、二つ目の音声ストリームが5.1chで日本語だけといった場合があります。

■DVD互換モード

DVD-R/RW（Videoフォーマット)にあとでダビングする場合に設定します。
設定する内容については➡48ページをご覧ください。

■無音部分自動チャプター分割

音声が無い(聴感上音のない)部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。
この機能は通常または予約録画中に、ナビ画面などを表示していない場合は､『クイックメニュー』の【無音部分自動チャプター分割】から設定または変更することができます。

切：この機能は働きません。
入：無音部分でチャプター分割をします。

- 番組の内容や無音部分の状態によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。また、曲の中でも、無音部分やそれに近い部分があるとチャプター分割される場合もあります。
- 「入」にしたときは、チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成は別の方法も含めてできなくなります。その場合は、録画後の編集でチャプターを結合するなどしてチャプター数を減らしてください。
- デジタル放送の場合は、この機能は設定できません。

■ライン音声選択

本機に接続している外部機器からの番組を録画予約するときに記録する音声を選びます。

- **ステレオ**：
  ステレオで記録します。
- **L**：
  左チャンネルの音声だけを記録します。
- **R**：
  右チャンネルの音声だけを記録します。
- **主＋副**：(VRフォーマット用)
  二カ国語放送などを二重音声で記録します。
  - 「主+副」の設定がされていても、音声をL-PCMで録画する場合は「ステレオ」になります。

■マジックチャプター／シーン

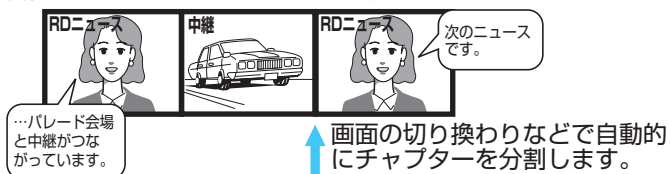
録画する番組のジャンルに合わせて、それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割をする機能です。
番組中のトピックスの切り換わりなどを判別してチャプター分割します。たとえば、ニュース番組でニュース項目の目安などに利用できます。ただし、すべてのトピックスを完全に判別するわけではありません。

※「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切：この機能は働きません。

入：この機能を働かせます。

例)こんな場面でチャプターが分割されます

画面の切り換わりなどで自動的にチャプターを分割します。

- はじめに選ばれている設定を変更したいときは、➡応用編66ページをご覧ください。
- 番組の内容や受信の状態、録画時間によっては、チャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置はトピックス先頭のシーンから数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送をTS録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■マジックチャプター／本編

番組の本編とそれ以外の放送（CMなど）の切り換わった位置を判別して自動的にチャプター分割をする機能です。

※「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切：この機能は働きません。

入：この機能を働かせます。

例 1)こんな場面でチャプターが分割されます

本編とその他(CMなど)の変わり目などに自動的にチャプターを分割します。本編だけを頭出しして再生したいときに便利です。

「マジックチャプター／本編」を設定した録画番組をチャプター表示にしたとき、CM部分のチャプター名は「CM」となります。

例 2)こんな場面でチャプターが分割されます

バラエティ番組でCMの前の内容と後で同じ内容がくり返されるときに、CMの前の内容の付近とCM部分を自動的にチャプター分割します。
ジャンルがバラエティの番組を録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、CM部分のチャプター名は「CM」となり、くり返される内容の前の部分のチャプター名は「D」になります。

- はじめに選ばれている設定を変更したいときは、➡応用編66ページをご覧ください。
- 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置は本編とそれ以外の放送の境界から数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送をTS録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■録画のりしろ

デジタル放送は、地域によっては最大で約4秒の映像遅延がおこることがあります。
録画のりしろ機能が【入】の場合、番組の前後約5秒をのりしろとして余分に録画することでタイトルの前後が欠けないようにします。

切：この機能は働きません。

入：録画のりしろを実行します。

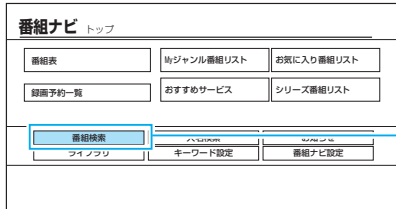
■字幕を録画するには…

デジタル放送の字幕放送を録画するには、TS録画をしてください。再生する際の字幕の切換えは、『字幕』またはクイックメニューの【信号切換】→【字幕切換】で行ないます。

番組を検索する

お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。
「番組ナビ　トップ」からの検索には「番組検索」と「人名検索」の二つがあります。

キーワードなどから番組を検索する

★例：12/19～12/26の期間に17～23時に放送される、「歌謡曲」に関する番組を調べたいときは

1 番組ナビ を押す

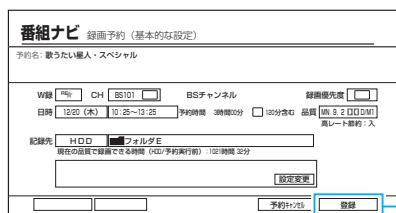
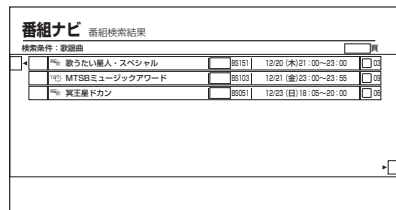
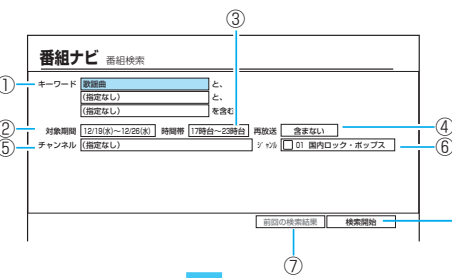
2 【番組検索】を選び、決定 を押す

3 検索に必要な項目を設定する

① **キーワード**：　キーワード欄を選んで 決定 を押すと、「キーワード入力方法選択」画面が表示されます。以下の表を参考に、お好みで入力方法を選びます。

新規入力／変更	キーワードを新規に入力、または変更して設定します。
キーワード選択	あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については➡82ページをご覧ください。
人名選択	「番組ナビ」を起動した日から最大8日分の番組データからの人名を表示します。該当する人名を選び設定します。
指定なし	キーワードを設定しません。キーワード欄のすべてが（指定なし）の場合は、検索できません。
戻る	「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます。

② **対象期間**：　「番組ナビ」を起動した日から最大8日間までの指定が可能です。
③ **時間帯**：　検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。
④ **再放送番組**：　再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。
⑤ **チャンネル**：　検索するチャンネルを指定します。
⑥ **ジャンル**：　ジャンルを設定します。
⑦ **前回の検索結果**：　前回検索した結果が表示されます。

★例の場合は、以下のように設定します。
①で「歌謡曲」を入力する
②で「12/19（水）」と「12/26（木）」をそれぞれ選ぶ
③で「17時台」と「23時台」をそれぞれ選ぶ
⑥で【すべてのジャンルから選択】を選び、決定 を押すと、細かくジャンルを設定できます。方向ボタン（◀/▶）で「音楽」を選び、【01 国内ロック・ポップス】を選ぶ

4 【検索開始】を選び、決定 を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5 録画したい番組がある場合は、番組名を選び、決定 を押す

予約内容を確認、変更する場合は➡68、70ページをご覧ください。

6 【登録】を選び、決定 を押す

予約完了です。

お知らせ
• 番組検索についての詳しいお知らせは➡173ページをご覧ください。

番組表から検索したいときは…　番組表を表示中に、ワイドメニュー を押して【番組検索】を選び、決定 を押しても検索画面が表示されます。

好きなタレントやアーティストなどに関する番組を検索する

番組データに含まれる人名から、番組を検索することができます。

準備

番組ナビ を押し、方向ボタンで【人名検索】を選び、決定 を押す

方向ボタン（◀/▶）であ行、か行…などの見出しを切り換えます。
複数ページある場合は、「«/»」で切り換えます。

人名選択

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	他

菊間残重郎	岸田あさこ	北大路本屋
北島幸之助	北野神	木の実容子
キム・メイヤー	木村とん弥	草刈マスオ
草なぎササ	草野ジョンソン	楠田マリア
工藤水火	國村瑞樹	熊野まみえ
熊田王子	倉木ちい	くりむらなつえ
黒柳ヤス	グリーン・アンナ	小泉ポータロウ
香坂ジェシカ	香西しばこ	国分間人

1 検索する人名を選び、決定 を押す

番組情報データに含まれる人名リストが 50 音順に表示され、お好みの人物を選べます。

2 必要に応じて、その他の検索項目を設定し、【検索開始】を選び、決定 を押す

● 二つ以上の項目を設定したいときは…

1）空いているキーワード欄を選び、決定 を押す

2）「キーワード入力方法選択」画面から【人名選択】を選び、決定 を押す

3）検索したい人名を選び、決定 を押す

キーワード欄に選んだ人名が追加されます。

3 録画したい番組がある場合は、前ページ「キーワードなどから番組を検索する」の手順5から行なう

お知らせ

- 人名リストで表示される人名は、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。またデジタル放送番組の出演者名は含まれません。
- 【人名検索】で表示される内容は、すべてを網羅したものではありません。
  情報提供サイトからのデータや番組データによって表示内容が変わります。あくまでも検索機能の一部としてお使いください。

同じ名前の番組を検索する（同名番組検索）

複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。キーワードを追加したり変更したりして、検索することもできます。

【検索開始】を選び、決定 を押す

1 番組表 を押し、検索したい番組名を選び、クイックメニュー を押す

2 【同名番組検索】を選び、決定 を押す

名前を変更したい場合や、細かく指定したい場合はここで設定します。

3 【検索開始】を選び、決定 を押す

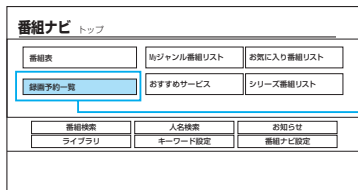
● 検索結果に録画したい番組があるときは…

録画したい番組名を選んで 決定 を押すと、「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

録画予約を確認・変更・キャンセルする

録画予約を確認する（録画予約一覧）

録画予約一覧は、目的に応じて以下の5種類に切り換えて表示することができます。

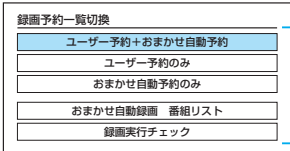
録画予約一覧切換
ユーザー予約＋おまかせ自動予約
ユーザー予約のみ
おまかせ自動予約のみ
おまかせ自動録画　番組リスト
録画実行チェック

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 録画予約一覧を表示中に 赤 を押す

「録画予約一覧切換」画面が表示されます。

4 表示したい録画予約一覧を選び、決定 を押す

選択した録画予約一覧の表示に切り換わります。

どのW録（TS1/RE/TS2）で録画されるかを表します。
TS など、ロボットのついたアイコンは、おまかせ自動録画などで自動的に録画予約された番組を表します。

選択して 決定 を押し、「✓」のつけはずしをします。
「✓」のついていない予約の録画は行なわれません。

「おまかせ自動録画」の条件で録画予約された番組を表します。（➡72ページ）
お気に入り :【お気に入り】で検索された番組
シリーズ :【シリーズ】で検索された番組
お楽しみ :【お楽しみ番組】で検索された番組

選択して 決定 を押し、他の録画と重なった場合の優先度（➡86ページ）を変更できます。（変更のしかたは➡71ページ）

「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。（➡88、89ページ）

毎週･毎日などの「毎予約」（➡61 ページ）をしている予約は、一つ一つの日付の予約に分けて表示されます。

毎予約アイコンの意味
✓c ：現在にいちばん近い毎予約
✓c ：2 番目以降の毎予約
アイコンの実行チェックマークをはずすと、関連する予約のチェックマークがすべてはずれますのでご注意ください。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約	はじめに表示される録画予約一覧です。 すべての予約一覧を表示します。
ユーザー予約のみ	番組表からの予約、または手動での予約一覧を表示します。
おまかせ自動予約のみ	おまかせ自動録画の予約一覧を表示します。
おまかせ自動録画　番組リスト	おまかせ自動録画対象の番組一覧を表示します。（録画予約されていない番組も含まれます。）
録画実行チェック	録画するための容量が足りているかどうかの判定マークつきの予約一覧を表示します。（詳しくは➡69ページをご覧ください。）

お知らせ

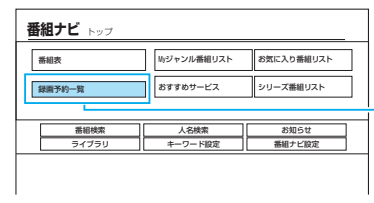
- 録画予約は、ユーザー予約で64件、おまかせ自動予約で60件まで登録できます。
- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。
  ただし、以下のような場合もあります。
  － HDD と DVD の予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
  － デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

録画予約一覧の Q&A

Q: 時間帯が青色になっているのはどういうとき？
A: 終了時刻と開始時刻が同じ番組 (例 :10:00 ～ 12:00 の番組と、12:00 ～ 13:00 の番組を予約している場合など) があります。このときは番組の全部、または一部が録画されない状態です。前の番組の終了時刻を 2 分短くするなど、時間が重ならないように調節すると、設定した時間で録画されます。

Q: 時間帯の色が赤色になっているのはどういうとき？
A: 時間帯が重複している番組があります。時間が重複しないように時間を調節したり、「TS1」、「TS2」または「RE」を変えたりしてください。

録画予約が実行可能かどうかを確認する（録画実行チェック）

録画するための容量が不足していないか、また、予約が重複していないかを確認できます。
「✓」がついている予約に対して、録画が可能か、重複があるかどうかをチェックします。
DVDディスクに直接録画する場合は、実際の録画に使用するディスクをセットしておきます。

1 番組ナビ を押す

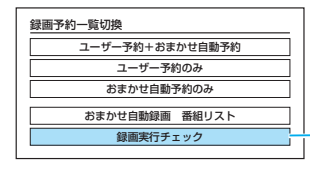
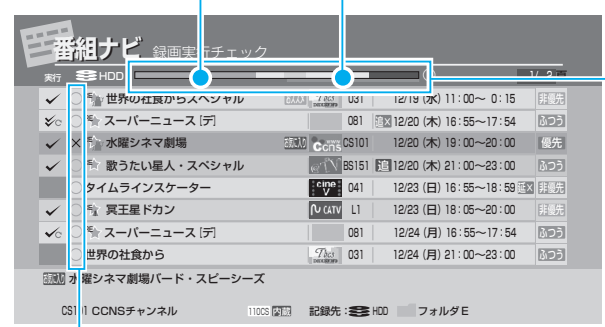
2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 赤 を押す

「録画予約一覧切換」画面が表示されます。

録画予約一覧切換
- ユーザー予約＋おまかせ自動予約
- ユーザー予約のみ
- おまかせ自動予約のみ
- おまかせ自動録画　番組リスト
- 録画実行チェック

4 【録画実行チェック】を選び、決定 を押す

「録画実行チェック」画面に切り換わります。

マークの意味

○・・・録画できます。
×・・・この条件では最後まで録画できません。（重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます）
△・・・予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。

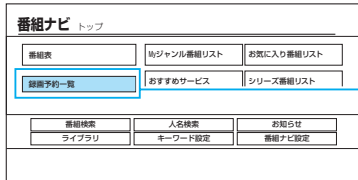
お知らせ

- およそ1週間以上先の予約では実行チェックの判定（○・×・△）に誤差が生じるおそれがあります。
- 直接ディスクに録画する場合は、ディスクがセットされていなかったり、録画できないディスクがセットされていたりすると、実行チェックの判定は「×」になります。
- 録画可能なディスクをセットしていても、実行できない録画予約（DVDディスクへのTS録画など）の場合、実行チェックの判定は「×」になります。
- デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、正しく判定できないことがあります。
- 判定は判定時の録画予約をもとに行ないます。「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能で、重複などが変化すると結果が変わるおそれがありますので、なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。

録画予約を変更する

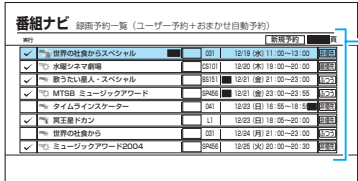
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

「録画予約一覧」で番組表から予約した録画予約を確認したり、予約した内容を変更したりできます。

★例：予約した番組の次に放送される番組もまとめて録画したいので、録画時間を 1 時間延長したいときは

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

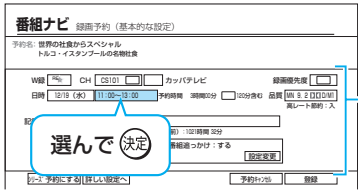
3 変更したい予約を選び、決定 を押す

4 方向ボタンで変更する項目を選び、決定 を押す

★例の場合は、【予約時間】を選びます。

項目選択画面が表示されます。

5 設定内容を選び、決定 を押す

★例の場合は、終了時刻を「13:00」から「14:00」に変更します。

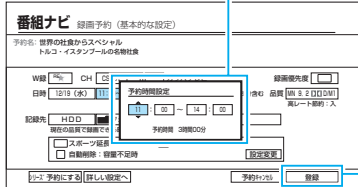
設定内容の詳細は➡ 59 ページをご覧ください。

6 必要に応じて手順4、5をくり返す

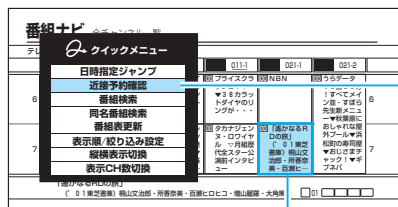
7 【登録】を選び、決定 を押す

録画予約が設定されます。

8 続けて変更する場合は、手順3～7をくり返す

9 番組ナビ または 終了 を押して終了する

方向ボタン(▲/▼)で内容選択、
方向ボタン(◀/▶)で項目移動

近接している予約を確認する（近接予約確認）

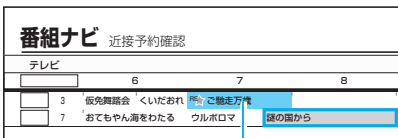
予約する番組と同じ時間帯に、すでに他の番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ～ 10:00、10:00 ～ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

録画予約予定の番組

1 番組表 を押し、番組を選んで クイックメニュー を押す

2 【近接予約確認】を選び、決定 を押す

近接している予約番組が表示されます。

3 予約をキャンセルまたは変更する場合は、番組を選び、決定 を押す

予約確認の画面が表示されます。項目を選び 決定 を押すと、「録画予約(基本的な設定)」が表示されます。

録画時間が重なっている番組

録画予約をキャンセルする

1 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで決定を押す

2 削除したい録画予約を選び、 を押す

クイックメニューが表示されます。

3 【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

4 終了 を押して画面を終了する

録画優先度を変更する

録画優先度について詳しくは➡86ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、変更したい優先度アイコンを選び、決定 を押す

2 「録画優先度選択」画面で、お好みの優先度を選び、決定 を押す

お知らせ
- 録画優先度は録画予約(基本的な設定)画面からも変更できます。(➡70ページ)

番組情報を取得する

ADAMS、iNETまたはデジタル放送波から該当する番組情報を取得します。詳しくは➡20ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、 を押す

2 【番組情報取得】を選び、決定 を押す

番組情報が取得されます。

お知らせ
- 予約録画準備中や実行中は、取得できません。

予約録画中に終了時刻を変更する／終了後の電源の入切を設定する

1 同時録画中の場合は、設定するほうの録画を W録 で選ぶ

2 予約録画中に、 を押す

- ナビ画面などが表示されている場合は、終了 を押すなどして画面を消してから、クイックメニュー を押してください。

3 【録画終了時刻／電源設定】を選び、決定 を押す

4 終了時刻と、終了後の状態を設定する

例
① **録画終了時刻を設定する**
方向ボタン(▲/▼)：時間／分を設定
(番号ボタンでもできます)
方向ボタン(◀/▶)：時／分の切換

② **録画終了後の状態を設定する**
方向ボタン(▲/▼)で設定
切る： 予約録画終了後に電源が切れます。
入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

5 決定 を押す

お知らせ
- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「A1」、「A2」、「DL」で録画中の終了時刻設定はできません。
- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また録画先がHDDで、TS以外の画質で録画した場合、録画開始から9時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。TS録画の場合、放送の内容によって自動的に録画が終了する時間が変わります。(最長で約27時間)

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）

おまかせ自動録画を設定すると、条件にあてはまる番組を自動的に検索して、録画予約します。
おまかせ自動録画には、以下の３種類があります。

シリーズ予約

曜日や時間が頻繁に変わるような番組で、番組名に「第２話」など、話数がついている番組を自動で検索して録画します。
また、一週間や一日の中で同じ番組が何度も放送されるようなときは、なるべくその中の一つだけを自動で録画します。
110度CSデジタル番組や、スカパー！の番組に便利です。

お気に入り予約

設定した人名やキーワードなど、条件にあてはまる番組を自動で検索して録画します。
お気に入りのアーティストが出る番組や特定のキーワードに関する番組、または再放送待ちの番組がある場合に便利です。

お楽しみ番組

番組の録画や再生などの利用状況から、お客さまの好みに合いそうな番組を自動で検索して録画します。
※あくまで本機が予測する、お客様のお好みの番組です。

※ 自動で番組を検索するため、思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組や、放送される曜日または時間が安定している番組は、手動で録画予約することをおすすめします。

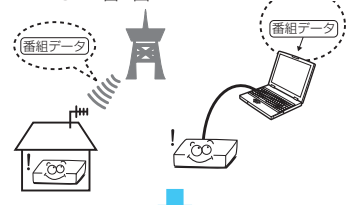
おまかせ自動録画のしくみ

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定します。

設定した条件に合わせて最長2日後までの番組が自動的に録画予約されます。

番組データ取得

デジタル放送波：1日1回　iNET：1日1回
ADAMS：1日2回

番組データ取得後も、条件に合わせて最長2日後までの番組が自動的に録画予約されます。

条件にあてはまる番組は、「お気に入り番組リスト」または「シリーズ番組リスト」で確認できます。

出演者や番組名など、自動録画したい条件を設定する

★例：タレントの「山田たろう」に関する番組を自動で録画したいときは？

1 番組ナビ を押す

2 【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

・シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

3 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定 を押す

4 空いているリストを選び、㊍ を押す

・設定を変更する場合は変更するリストを選び、手順５へ進みます。

5 【お気に入り】を選び、㊍ を押す

・シリーズ予約を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

6 項目を選び、㊍ を押して、条件を設定する

①キーワードを入力します。
キーワード入力の詳細は➡66 ページ手順３の表をご覧ください。

②時間帯：検索する時間帯を指定します。
③再放送：再放送番組を検索対象に含めるかどうかを選びます。
④チャンネル：検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部機器のチャンネルのおまかせ自動録画はできません。）
⑤ジャンル：ジャンルを指定します。
⑥おまかせ自動録画：おまかせ自動録画する／しないを設定します。自動録画する場合は、キーワードで検索された番組を 1 日何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。

※以降は「おまかせ自動録画」をする場合に設定します。

⑦録画優先度：➡86 ページ
⑧品質：➡43、59 ページ
・いずれかの設定を選び『決定』を押すと、対象番組がデジタル放送の場合、TS 録画にするかどうかの選択画面が表示されます。VR 録画したい場合は、【選択した録画品質で録画】を選んでください。
・録画品質で TS 録画を選んだ場合は、「TS2」を優先して予約が入れられます。
⑨記録先：録画したタイトルの保存先を選びます。
⑩予約オプション：➡63 ページ

★例の場合は、①で「山田たろう」を入力します。その他、録画したい時間帯などをお好みで設定してください。

7 【登録】を選び、㊍ を押す

条件にあった番組の検索／予約は、登録時と番組データ更新時に行なわれます。

番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。

同時刻の同一番組は重複予約されません。デジタル放送とアナログ放送で同時刻に同一番組がある場合がありますので、優先的に予約してほしい放送を④チャンネルの項目で指定するか、チャンネルの表示順を上の方に並べかえる（➡84 ページ「チャンネルの表示順を変更する」）ことをお勧めします。

手順 6 のキーワード入力について

「お気に入り番組」と「シリーズ番組」で同じキーワードを設定しても、検索結果は異なります。（➡173 ページからのお知らせもご覧ください。）
「お気に入り」の場合：番組名、番組説明（一部）、人名情報の中にキーワードが含まれる番組を検索します。
「シリーズ」の場合：番組名がキーワードに類似するか、第○話などのシリーズである番組を検索します。

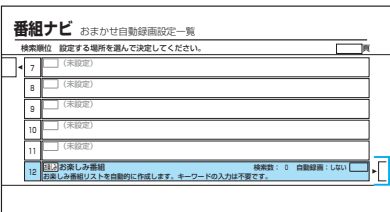
（例）キーワードが『RD と薔薇』の検索結果

番組名	お気に入り	シリーズ
RDと薔薇	○	○
RD薔薇	×	○

（例）キーワードが『RD 入門第 1 回「W 録とは」』の場合

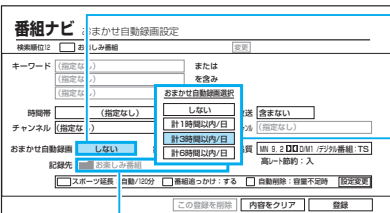
番組名	お気に入り	シリーズ
RD入門第3回「見るナビ」	×	○

本機がおすすめする番組を自動で録画する（お楽しみ番組）

今までに行なった録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお客様のお好みの番組を学習し、自動で検索して録画予約します。特にキーワードの設定は必要ありません。

1 「番組ナビ トップ」画面で**【お気に入り番組リスト】**を選び、㊌ を押す

2 **【おまかせ自動録画設定一覧】**を選び、㊌ を押す

「おまかせ自動録画設定一覧」画面が表示されます。

« または » を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

3 **【お楽しみ番組】**を選び、㊌ を押す

4 **【おまかせ自動録画】**を選び、㊌ を押す

「おまかせ自動録画選択」画面が表示されます。

5 おまかせ自動録画したい時間を選び、㊌ を押す

1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。

【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。

・その他の条件は、項目を選び、㊌ を押して設定します。

記録先は選べません。
録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

6 **【登録】**を選び、㊌ を押す

番組の検索が登録時と番組データ更新時に行なわれ、「お楽しみ番組」リストが作成されます。このリストから番組が自動で録画予約されます。

「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルは

王冠のアイコンがつきます。王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。ただし、「お楽しみ番組」フォルダから移動したタイトルには、アイコンは表示されなくなります。

お知らせ

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、【設定メニュー】の【はじめての設定／管理設定】-【お楽しみ番組情報のクリア】を選びます。また、【HDD初期化】や【設定を出荷時に戻す】を行なったときも削除されます。
- この機能で録画できるのは、あくまでも本機が予測したお好みの番組です。録画の前に内容をご確認ください。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。
- 「お楽しみ番組」リストは、本機が待機状態（電源が切れた状態）のときに作成されます。毎日3時間以上、本機の電源を待機状態にしてください。
- 「おすすめサービス」を【利用する】（➡78ページ）にしているときは、「おすすめサービス」の情報も使用して、「お楽しみ番組」リストを作成します。

お知らせ

- おまかせ自動録画についてのお知らせは➡174ページをご覧ください。

おまかせ自動録画で検索された番組を表示する（お気に入り / シリーズ番組リスト）

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定すると、番組データ更新時に検索された番組の一覧が表示されます。登録したおまかせ自動録画をリストで確認したり、リストから録画予約したりすることができます。

例：「お気に入り」番組リスト選択

お気に入り選択

お気に入り1	お気に入り2
お気に入り3	お気に入り4
お気に入り5	お気に入り6
お気に入り7	お気に入り8
お気に入り9	お気に入り10
お気に入り11	お楽しみ番組

おまかせ自動録画設定一覧

番組ナビ お気に入り番組リスト

お気に入り1　範囲：12/18~12/25. 全CH　頁

番組	CH	日時	
世界の社食からスペシャル	031	12/19 (水) 11：00～ 0：15	01
水曜シネマ劇場	BS101	12/20 (木) 19：00～20：00	01
歌うたい星人・スペシャル	BS151	12/21 (金) 21：00～23：00	03
MTSBミュージックアワード	SP456	12/22 (土) 23：00～23：55	09
タイムラインスケーター	041	12/22 (土) 16：55～18：59	01
冥王星ドカン	BS151	12/23 (日) 18：05～20：00	06
歌うたい星人・スペシャル	031	12/24 (月) 21：00～23：00	03
世界の社食から	SP456	12/25 (火) 11：00～11：30	08

1 番組ナビ を押す

2 **【お気に入り番組リスト】または【シリーズ番組リスト】を選び、決定 を押す**

「お気に入り」または「シリーズ」選択画面が表示されます。

3 **表示したいリスト名を選び、決定 を押す**

選択したリストが表示されます。

リスト表示中は、チャンネル∧／チャンネル∨で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

お楽しみ番組で検索された番組を表示する

キーワードなどを設定しなくても、今までにおこなった録画や再生などの傾向から、本機がお好みの番組を自動で検索して一覧表示します。
予測されたお好みの番組をリストで確認したり、リストから録画予約したりできます。

♛の数が多いほど、おすすめ度の高い番組になります。

1 番組ナビ を押す

2 **【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す**

「お気に入り選択」画面が表示されます。

3 **【お楽しみ番組】を選び、決定 を押す**

お楽しみ番組のリストが表示されます。

お知らせ

- 「おまかせ自動録画設定」の条件を変更した場合、登録時とつぎの番組データの更新時に結果が反映されます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡174ページ)

おまかせ自動録画の予約をユーザー予約に切り換える

他の番組を自動予約したときなど、おまかせ自動録画で思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組は、ユーザー予約に切り換えることをおすすめします。

1 「録画予約一覧」画面で、ユーザー予約に変更する予約を選び、㊙決定 を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【録画優先度】を選び、決定 を押す

「録画優先度」選択画面が表示されます。

3 【ユーザー予約にする】を選び、決定 を押す

・ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は自動的に以下のように切り換わります。
- 「優先」→「最優先」
- 「非優先」→「ふつう」

お知らせ

- 「録画予約一覧」画面の「録画優先度」からも、同じように変更ができます。
- 毎週決まった時間などに録画したい場合は、ユーザー予約に切り換えたあと、「毎予約」にすると便利です。

おまかせ自動録画の Q&A

Q: 連続ドラマを「シリーズ予約」したけれど、うまく録画できないのはどうして？

A: タイトルに「#1」や「1 話」などの話数がついていますか？ また、番組表に表示される番組名と一致していますか？ 定期的な連続ドラマの場合は、「毎予約」で録画することをおすすめします。

Q: 「録画予約一覧」に番組が表示されない！

A: おまかせ自動録画は、より正確な番組を検索するため、最長 2 日以内の番組を自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。

Q: 予約したはずの番組が録画されていなくて、予約した覚えのない番組が代わりに録画されていた！

A: おまかせ自動録画の優先度が「優先」に設定されていませんか？「優先」に設定されていると、ユーザー予約の「ふつう」よりも、優先度が高くなってしまいます。「非優先」に設定するなど、番組の重要度によって使い分けてください。

番組リスト表示中に使えるクイックメニュー

■検索結果の表示を並べ替え

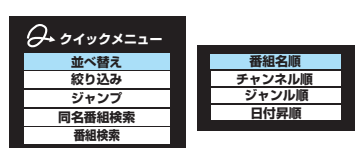
番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並べ替えて見やすく表示させることができます。

1 番組リストを表示中に、

を押す

2 【並べ替え】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

番組名順
チャンネル順
ジャンル順
日付昇順

3 項目を選び、決定 を押す

選んだ順番に表示が変わります。

※ランク順は「おすすめサービス」または「お楽しみ番組」のリストを選んでいるときだけ、おまかせ順は「おまかせ自動録画　番組リスト」を選んでいるときだけ表示されます。

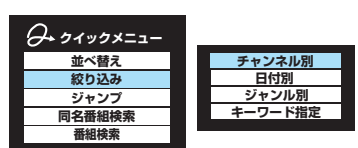
■検索結果を絞り込む

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、条件をつけて、さらに結果を絞り込むことができます。

1 番組リストを表示中に、

を押す

2 【絞り込み】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

3 項目を選び、決定 を押す

選んだ項目別に絞り込み表示されます。

お知らせ

- 並べ替えや絞り込みをすべて解除するには、『クイックメニュー』を押し、【並べ替え／絞り込み解除】を選び『決定』を押します。

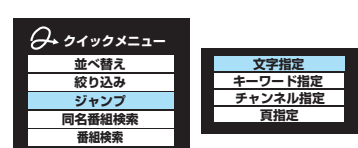
■検索結果のジャンプ機能

番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。
先に並べ替えをしておくと探しやすくなります。

1 番組リストを表示中に、

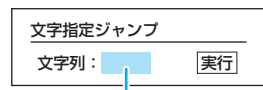
を押す

2 【ジャンプ】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

※【頁指定】は検索結果が複数ページある場合にだけ表示されます。

3 項目を選び、決定 を押す

文字指定

番組タイトルの先頭の文字を指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。

文字列を入力し、【実行】を選び 決定 を押すと、該当する番組の表示場所にジャンプします。【実行】を押すごとに次の該当番組の表示場所にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

予約状況やクリップ映像など、「おすすめサービス」を楽しむ

おすすめの番組や番組録画予約状況のランキングなどを表示したり、映像クリップをダウンロードしたりして楽しめます。
以下の設定をすると、過去の録画予約履歴をもとにお客様の好みを学習し、おすすめの番組リストが表示されるようになります。また、より多くの便利で楽しい情報が表示されるようになります。
※「おすすめサービス」は地上アナログ、NHK BS アナログ、地上デジタル、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です（一部を除く）。利用するには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。（2007 年 10 月現在）

「おすすめサービス」の設定

お好みに合わせた「おすすめサービス」を使うための設定です。

準備

①本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続します。（➡応用編 14 ページ）
②イーサネット設定をします。（➡応用編 16 ページ）
③「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で、【iNET】または【しない】を選びます。

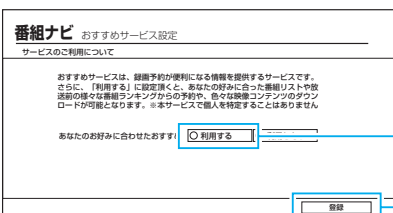
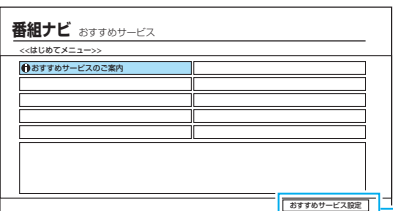
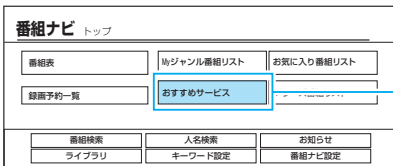
1 番組ナビ を押す

2 【おすすめサービス】を選び、決定 を押す

3 【おすすめサービス設定】を選び、決定 を押す

4 利用規約を読み、【利用する】を選ぶ

5 【登録】を選び、決定 を押す

- お客様の録画履歴をもとに表示する「おすすめ番組リスト」は、【利用する】を設定してから、リストが表示されるまで数日間かかります。
- 「おすすめサービス設定」画面で【利用しない】を選ぶと、お客様の好みについて学習した内容が削除されます。

「おすすめサービス」の使いかた

★例：ドラマランキングを表示する場合

- この画面から録画予約をすることができます。（➡79ページ）

1 上記の「おすすめサービス」を利用するための設定の手順1、2を行なう

2 表示したいメニューを選び、決定 を押す

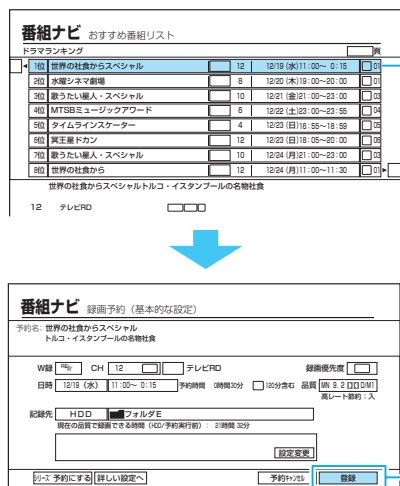
選択した情報が一覧表示されます。
「おすすめサービス」で表示されるメニュー項目は、表示するタイミングや利用している状況によって異なります。画面の表示や説明に従って操作をしてください。

メニュー項目や並び順は、表示タイミングや利用状況によって変動しますが、上記と同様の操作でリスト表示することができます。

お知らせ

- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も予告なく変更する場合があります。
- おすすめサービスの番組リストでは、表示する時刻の10分後以降に放送開始となる番組が、表示対象となります。
- 設定メニューのチャンネル設定で設定した地域で、視聴可能な番組がリスト表示されます。
- リストを表示するタイミングによっては、最新の番組情報が表示されないことがあります。
- 「おすすめサービス」の設定を【利用する】から【利用しない】に変更すると、学習したお好みのデータが削除されます。再度【利用する】に設定した場合は、学習しなおすので、番組リストを表示するまで数日間かかります。

おすすめ番組リストから手動で録画予約する

各番組リストの一覧表示から、手動で録画予約することができます。

1 各番組リスト上で、録画予約する番組を選び、㊋ を押す

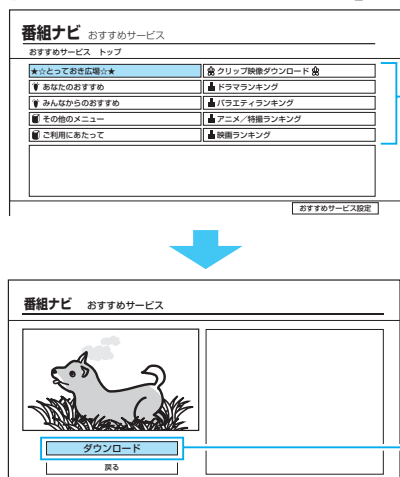
「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【登録】を選び、㊋ を押す

- 予約内容を変更してから登録する場合は➡ 70 ページをご覧ください。

クリップ映像（動画）をダウンロードする

短い動画などを無料でダウンロードし、お楽しみいただけます。

例：「おすすめサービス　トップ」画面

1 「おすすめサービス」を利用するための設定の手順1、2を行なう

2 項目を選び、㊋ を押す

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 【ダウンロード】を選び、㊋ を押す

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。
（ダウンロードが完了するまでに時間がかかります。）
ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

● ダウンロードしたクリップ映像を見るには…

「見るナビ」画面で「クリップ映像」フォルダ（➡ 116 ページ）を選び、再生したいクリップ映像を選び、㊋ を押します。

● ダウンロードを途中で止めるには…

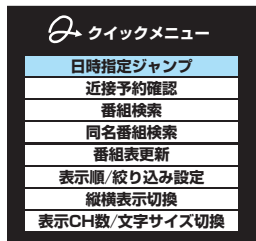
を押し、【ダウンロード中止】を選びます。

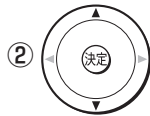
お知らせ

- 内蔵HDDに録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。
  また、ダウンロードを開始すると、ナビ画面が表示できないなど操作が制限されます。
- ダウンロード中、内蔵HDDに予約録画が始まった場合、ダウンロードは中止されます。
- ダウンロードしたクリップ映像は、チャプター分割（➡128ページ）やタイトル名変更（➡105ページ）ができますが、「クリップ映像」フォルダから移動したり、DVDディスクなどにダビングしたりすることはできません。

番組ナビの便利な使いかた

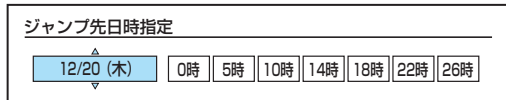
番組表で使えるクイックメニュー機能

「番組表(全チャンネル一覧)」や「番組表(チャンネル別一覧)」で使えます。

①「番組表(全チャンネル一覧)」または「番組表(チャンネル別一覧)」で

 を押す

② 方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、決定 を押す

特定した日時の番組表を表示する（日時指定ジャンプ）

表示できる範囲は 7 日先までです。
(「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で ADAMS を選択した場合は、地域によって 1 日先や 6 日先までとなります。)

1 表示したい日時を方向ボタンで選び、決定 を押す

指定した日時の番組表が表示されます。

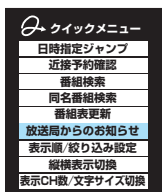
特定した時間の番組表を表示する（時間指定ジャンプ）

1 表示したい時間を方向ボタンで選び、決定 を押す

指定した時間からの番組表が表示されます。

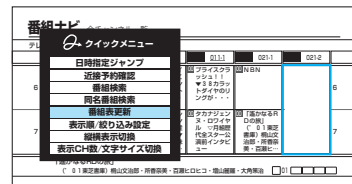
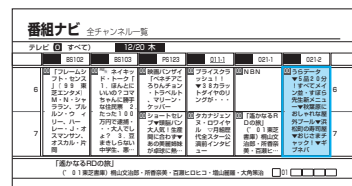
放送局からのお知らせ

放送局からのメッセージを表示します。
番組表や番組リストで「ℹ」のアイコンが表示されているときに クイックメニュー を押します。

1 【放送局からのお知らせ】を選び、決定 を押す

※【放送局からのお知らせ】は、ADAMS で、放送局からのメッセージがある場合にだけ表示されます。

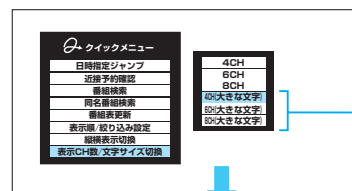
番組表のデータを更新する（番組表更新）

デジタル放送の番組表が歯抜け状態のときに行なうと、データを取得できることがあります。

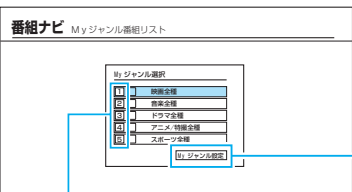
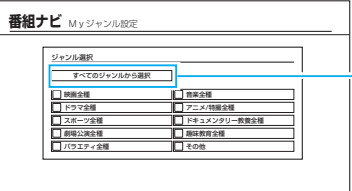
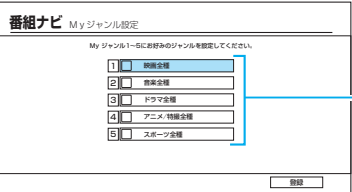
1 【番組表更新】を選び、決定 を押す

選んだ放送局のデータが最新のものに更新されます。

表示するチャンネル数や文字サイズを切り換える（表示 CH 数 / 文字サイズ切換）

縦表示番組表で、画面に表示するチャンネル数や文字サイズを変更します。

チャンネル数を多く(8CHなど)すると、長い番組タイトルなどはタイトルが省略されることがあります。

1 【表示 CH 数 / 文字サイズ切換】を選び、決定 を押す

番組表に表示するチャンネル数を選び、決定 を押す。

番組表の表示チャンネル数が切り換わります。

映画やスポーツなど、お好みのジャンル（My ジャンル）を設定する

ここの色が番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。

1 「番組ナビ トップ」画面で【Myジャンル番組リスト】を選び、決定 を押す

「Myジャンル選択」画面が表示されます。

・「Myジャンル番組リスト」で 赤 を押しても表示できます。

2 【Myジャンル設定】を選び、決定 を押す

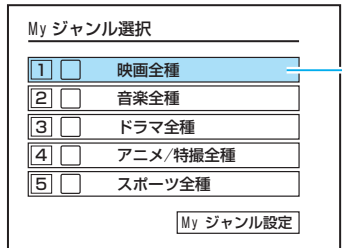
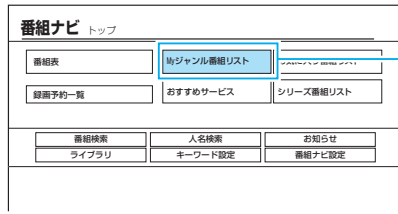
3 設定を変えたいジャンルを選び、決定 を押す

4 設定したいジャンルを選び、決定 を押す

「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

5 【登録】を選び、決定 を押す

お好みのジャンル別に番組を表示する（My ジャンル番組リスト）

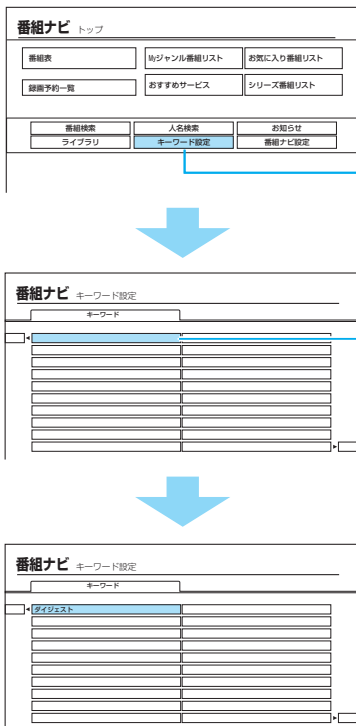
番組表をあらかじめ設定したジャンル別に絞り込んでリスト表示します。

1 番組ナビ を押す

2 【Myジャンル番組リスト】を選び、決定 を押す

3 表示させたいジャンルを選択し、決定 を押す

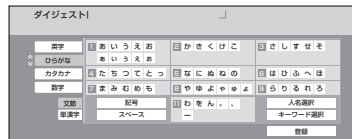
リスト表示中は、チャンネル ∧／チャンネル ∨ で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

よく使う言葉を登録する（キーワード設定）

「番組ナビ」「見るナビ」「編集ナビ」などで文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。よく使う言葉を登録しておくと便利です。

1 番組ナビ を押す

2 【キーワード設定】を選び、決定 を押す

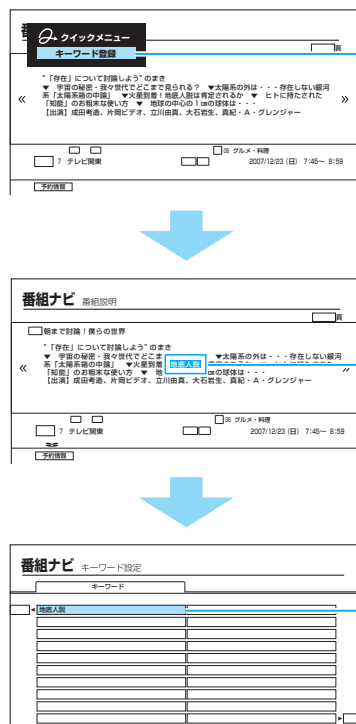
3 キーワードを登録する場所を選び、決定 を押す

4 文字入力画面（➡22ページ）でキーワードを入力する

入力が終わったら、方向ボタンで【登録】を選び、決定 を押します。

5 続けて入力する場合は、手順3・4をくり返す

お知らせ
- キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

番組説明から、よく使う言葉（キーワード）を登録する

「番組説明」の文章の中の単語をキーワードに登録できます。最大で全角48文字、半角96文字まで登録できます。

1 「番組説明」を表示中に クイックメニュー を押し、【キーワード登録】を選び 決定 を押す

2 方向ボタンで登録したいキーワードの先頭文字を選び 決定 を押し、次に語尾を選んで 決定 を押す

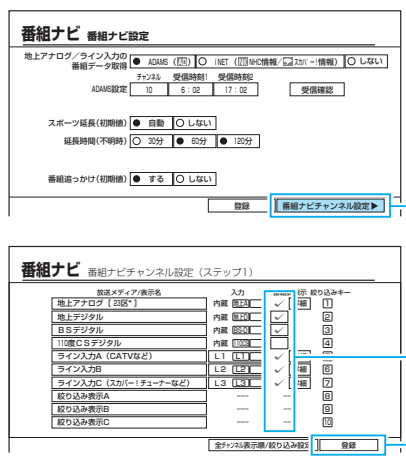
3 文字入力画面で【キーワード登録】を選び、決定 を押す

4 「キーワード」の入力位置を選び、決定 を押す

- 手順３の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。
- キーワード欄に最大数登録されている場合は、削除しても構わないキーワードを選び 決定 を押して、キーワードを入れかえます。

お知らせ
- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときに表示される、透過した番組説明からは、キーワードを登録できません。

番組表でデジタル放送の表示／非表示を設定する

地上デジタル放送、BS/110度CSデジタル放送の番組表の表示、非表示設定ができます。
非表示に設定すると、番組表からの録画予約や各種検索はできなくなりますので、ご注意ください。

1 番組ナビ を押し、【番組ナビ設定】を選んで 決定 を押す

2 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

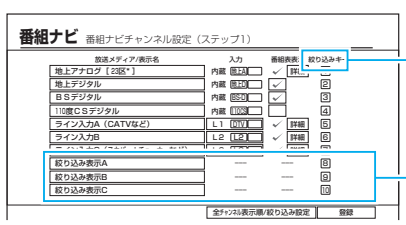
3 各デジタル放送の「番組表表示」を選び、決定 を押して、表示／非表示を設定する

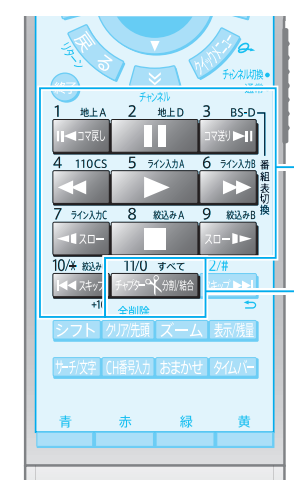
決定 を押して「✓」のつけはずしをします。
「✓」をつける・・・番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・番組表に表示されません

4 【登録】を選び、決定 を押す

設定が登録されます。
(【登録】をしないと設定はされません。)

リモコンの番号ボタンで番組表を絞り込み表示する（一発切換機能）

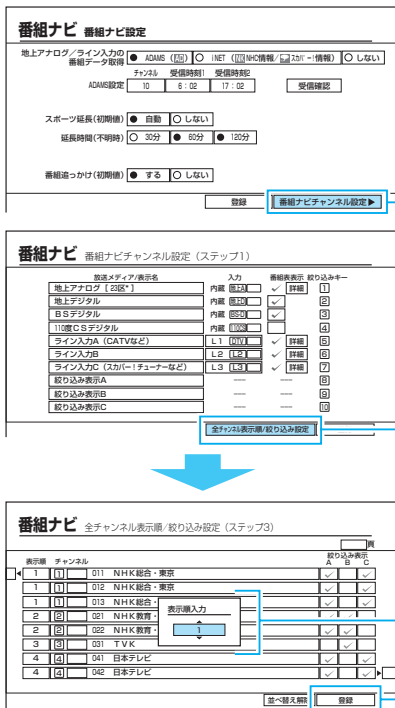
番組表では、各放送メディアごとにリモコンの番号ボタンが割り当てられています。
番組表を表示中に番号ボタンを押すと、割り当てられた放送メディアだけの番組表に絞り込むことができます。

割り当てられているリモコンの番号ボタン

お好きなチャンネルを絞り込み表示用に設定できます。
(➡次ページの「リモコンの番号ボタンに絞り込みチャンネルを設定する」をご覧ください。)

1 番組表を表示中に、絞り込みをしたい放送メディアの番号ボタンを押す

番号ボタンに割り当てられた放送メディアだけの番組表に切り換わります。
例：8 絞込みA を押した場合

2 絞り込みを解除する場合は、 を押す

チャンネルの表示順を変更する

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。
同一ジャンルの専門チャンネルを並べて見やすくするなど、お好みの設定ができます。

1 番組ナビ を押し、【番組ナビ設定】を選んで 決定 を押す

2 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

3 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を選び、決定 を押す

4 表示順を変更したいチャンネルを選び、決定 を押す

5 表示する順番を設定し、決定 を押す

表示順が変更されます。

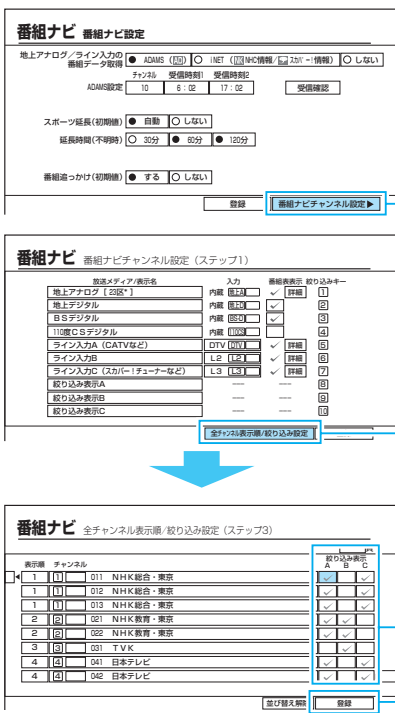
6 【登録】を選び、決定 を押す

設定が登録されます。(【登録】をしないと設定はされません。)

ご注意

- 表示順を変更し、設定を完了すると、番組表や番組リストを表示した時点で番組データを取得しなおすので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはおすすめできません。

リモコンの番号ボタンに絞り込みチャンネルを設定する

リモコンの番号ボタン(8、9、10)に、お好きなチャンネルを絞り込み表示用として割り当てることができます。

1 番組ナビ を押し、【番組ナビ設定】を選んで 決定 を押す

2 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

3 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を選び、決定 を押す

4 絞り込み表示に割り当てるチャンネルを設定する

絞り込み表示Ａ・・・リモコンの 8 絞込みA ■ に割り当てます
絞り込み表示Ｂ・・・リモコンの 9 絞込みB スロー▶ に割り当てます
絞り込み表示Ｃ・・・リモコンの 10/＊ 絞込みC ⏮スキップ +10 に割り当てます

決定 を押して「✓」のつけはずしをします。
「✓」をつける・・・絞り込み番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・絞り込み番組表に表示されません

- ワイドバー を押して、放送メディアごとにまとめて「✓」のつけはずしをすることもできます。

5 【登録】を選び、決定 を押す

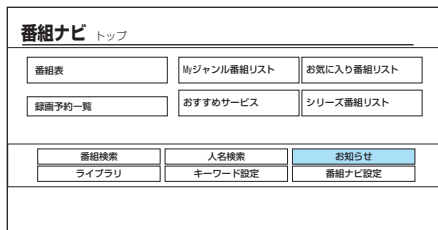
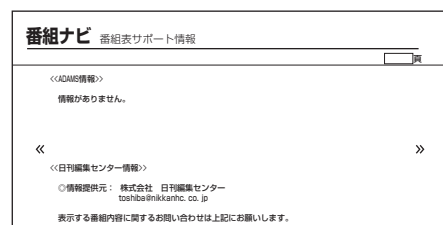
設定が登録されます。(【登録】をしないと設定はされません。)

その他のお知らせ

番組ナビで「お知らせ」を見る

番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

1 番組ナビ を押す

2 【お知らせ】を選び、決定 を押す

番組表サポート情報画面が表示されます。(例:ADAMS情報)

お知らせ
- サポート情報の内容は、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」の選択によってかわります。

CATV をご利用のかたへ

CATV機器と本機を接続している場合で、以下の問題があるときはご確認ください。

問題
ADAMSを利用した番組表が表示されない

原因
- テレビ朝日系列の放送をご契約のCATV会社が提供していない。またはお住まいの地域がADAMSのサービスエリア外。
- ご契約のCATV会社が、テレビ朝日系列の放送周波数を変更して提供している。

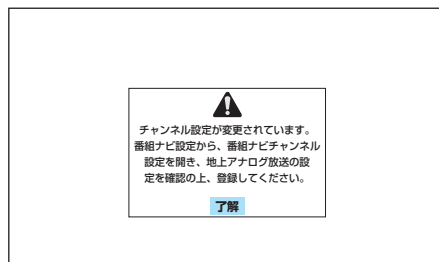
以上の原因の場合はご契約のCATV会社にお問い合わせください。ADAMSを利用した番組表が利用できない場合は、iNETをお使いください。

問題
CATVが提供する地上アナログ放送は番組表で表示されるが、その他の提供を受けているBSデジタル専門チャンネルなどが表示されない

原因
ADAMSから提供される番組表情報は、「地上アナログ」と「BSアナログ」です。「BSアナログ」に関しては「番組表で表示するチャンネルを追加／変更する」(➡導入･設定編76ページ)を参照のうえ、CATV機器を接続した入力の「詳細」からCHコードを登録すると、ADAMS提供の情報が利用できます。ご契約のCATV会社が提供するBSデジタルや、専門チャンネルなどのチャンネルを番組表で表示するには、iNETを利用する必要があります。

本体チャンネル設定の変更メッセージを消す

「本体チャンネル設定が変更されています。」というメッセージが毎回表示される場合、以下の操作をすると表示されなくなります。

1 番組ナビ を押す

メッセージが表示されます。決定 を押して表示を消します。

2 【番組ナビ設定】を選択し、決定 を押す

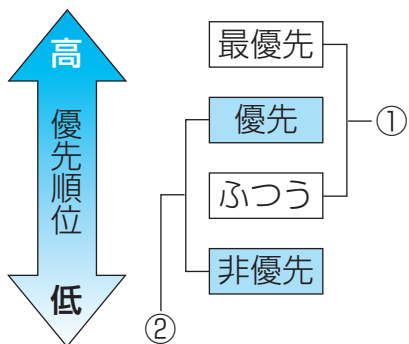
3 【番組ナビチャンネル設定】を選択し、決定 を押す

4 地上アナログの【詳細】を選択し、決定 を押す

5 番組ナビ を押して画面を閉じる

二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する（録画優先度）

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

優先度の設定には以下の二種類があります。
①「録画予約(基本的な設定)」画面または「録画予約一覧」画面(「おまかせ自動予約」以外)の「優先度」で、「ふつう」または「最優先」を選択する。(➡58、71ページ)
②「お気に入り」または「シリーズ」番組リストの「おまかせ自動録画設定」画面と、「録画予約一覧」画面のおまかせ自動予約された予約の「優先度」で、「優先」または「非優先」を選択する。(➡68、73ページ)

① **「録画予約一覧」で設定(番組表・番組リストから手動で予約:ユーザー予約を含む)**

ふつう： 通常はこの設定で利用します。

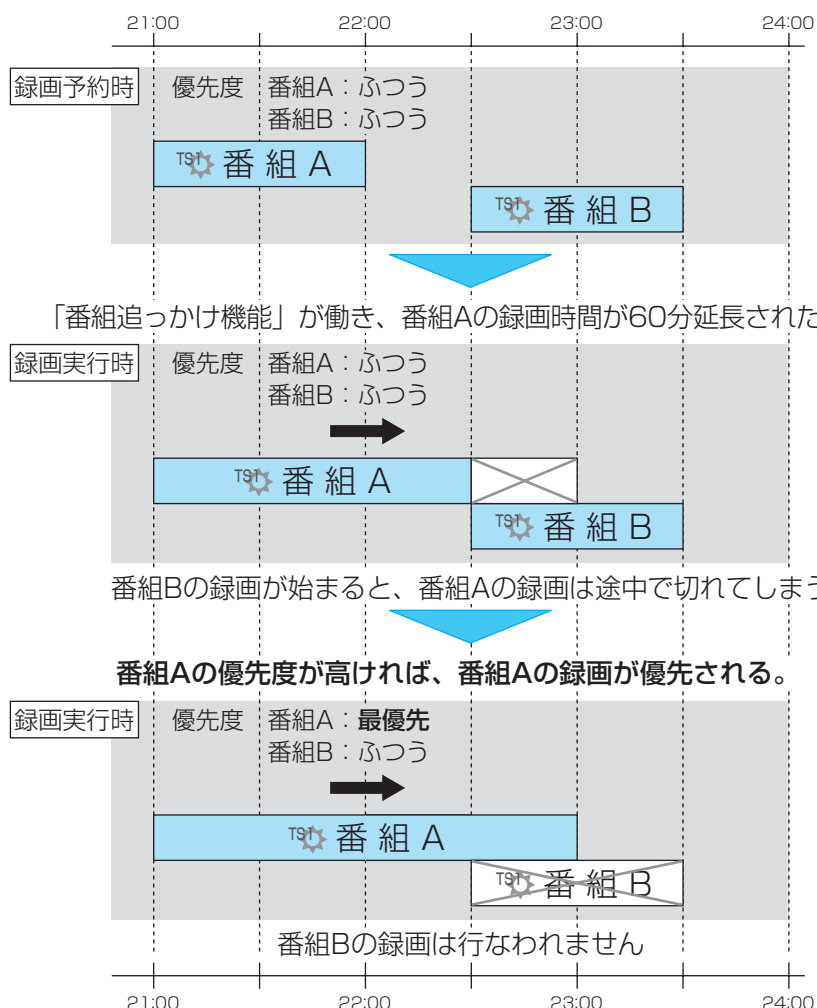
最優先： 放送時間が変更になって、他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたい場合や、有料(ペイ・パー・ビュー)の放送を録画する場合など、優先的な録画をする必要があるときだけこの設定にします。

② **「おまかせ自動録画」関連で設定**

非優先： 通常はこの設定で利用します。

優先： お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

・「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。(➡76ページ)

例 1）地上デジタル放送の番組 A と番組 B（別チャンネル）を TS1 で録画する場合

通常は、録画時間が重ならないように予約をすれば、「優先度」を設定する必要はありません。

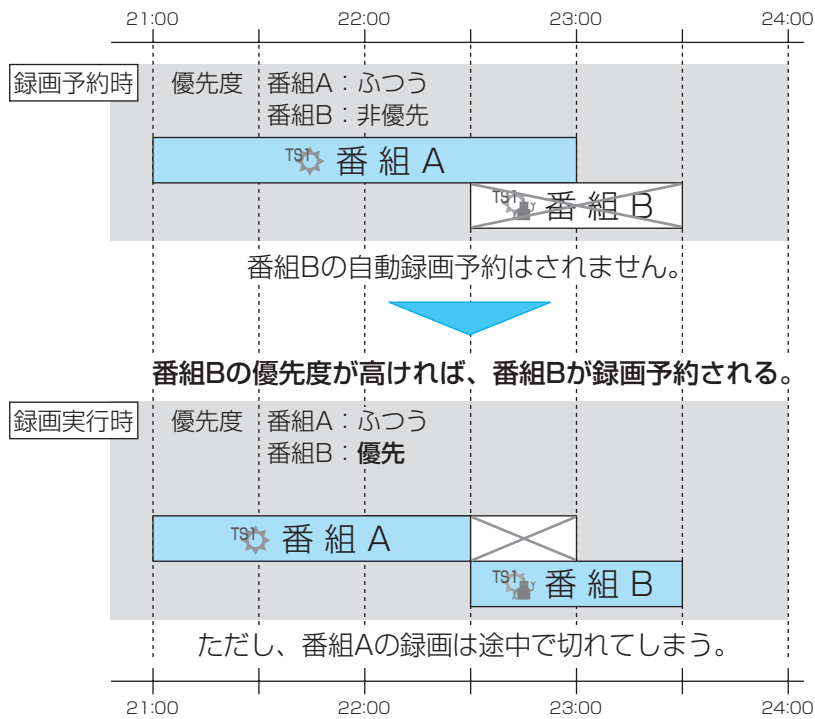
「番組追っかけ機能」が働き、番組Aの録画時間が60分延長された！

番組Bの録画が始まると、番組Aの録画は途中で切れてしまう。

ただし、「スポーツ延長」や「番組追っかけ」機能を使用することで、番組の放送時間が変更になったとき、録画時間が重なってしまうことがあります。通常は、あとから始まる録画が優先されます。

番組Aの優先度が高ければ、番組Aの録画が優先される。

そんなとき、番組 A の「優先度」が番組 B より高く設定してあれば、番組 A の録画が優先されます。

例 2）番組表から予約（ユーザー予約）をした番組 A（地上デジタル放送:TS1 で録画）と重なる時間の番組 B（別チャンネル：地上デジタル放送：TS1 で録画）が「おまかせ自動録画」（➡ 72 ページ）の予約時に見つかった場合

「おまかせ自動録画」機能で見つかった番組は、他の録画予約の時間と重なっていた場合は、通常は録画予約がされません。

そんなとき、番組 B の「優先度」が番組 A より高く設定してあれば、番組 B が録画予約され、実際の録画時に優先して録画されます。

■録画優先度の制約

・隣接した予約の場合は、重複でないので優先度は適用されません。ただし、うしろの録画準備のために、前の録画の最後の部分が録画されないことがあります。（HDD 録画で約 20 秒～ 2 分）
・予約録画開始約 2 分前からの、優先度などの状態変化には対応できません。たとえば録画優先度の低い予約 A の開始 1 分前に優先度の高い予約 B の録画を停止しても、予約 A は実行されません。
・デジタル放送での「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で開始時刻が不明の状態のときに、他の予約の開始時刻になった場合は、他の予約を実行します。
・録画準備中から録画中は優先度の変更はできません。

お知らせ

• 同じ優先度で録画が重複した場合など、優先度を高く設定していても録画ができないことがあります。たいせつな録画は事前にご確認ください。
• 「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、「番組ナビ - 録画予約一覧」で「録画優先度選択」画面を表示させ、【ユーザー予約にする】を選んだ場合、録画優先度は以下のように変更されます。
- 「優先」→「最優先」
- 「非優先」→「ふつう」

番組に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動で変更する（番組追っかけ）

連続ドラマを毎週録画予約するけど…初回や最終回を、スペシャルで通常より長く放送するときがあるよね。そんなときその回だけ予約時刻を設定しなおすのは面倒…

そんなときは「番組追っかけ」！
本機の「番組追っかけ」機能を使うと、番組が延長された時間の分も録画したり、特別番組が入るなどして放送時間が変更されても、自動で予約時間を変更して録画を行ないます。

（設定のしかたは➡ 63 ページ）

番組表の放送時間の変更に合わせて、予約の録画開始 - 終了時刻を自動的に変更する機能です。

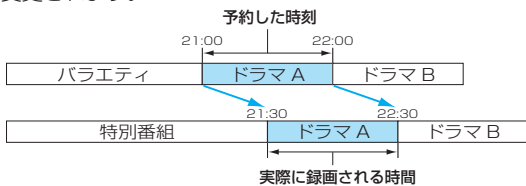
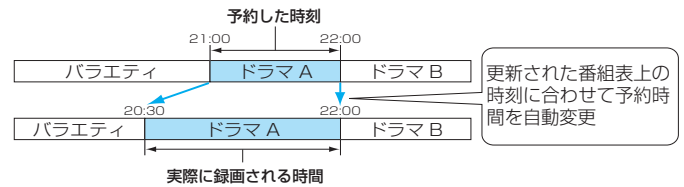
• 地上デジタル、BS ／ 110 度 CS デジタル放送の番組の場合は、番組表の更新がなくても、予約録画開始時刻以降の番組開始 - 終了時刻の変更に対応します（デジタル放送のリアルタイム追跡）。たとえば、野球中継の延長などで、番組の開始 - 終了時刻が番組表上で確定しない場合に便利です。また、番組の臨時編成で放送チャンネルが変更になった場合にも対応します。

以下の手順で「番組追っかけ」機能が使えます。

1 「番組ナビ設定 - 番組追っかけ（➡導入・設定編 75 ページ）」を【する】にしておく。

2 番組表から録画予約をする。
• ADAMS、iNET またはデジタル放送を利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例)21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマ A を予約。

① 予約後、ドラマ A の前に特別番組がはいり、番組表が変更された場合。番組表上の放送時刻変更に合わせ、予約の開始 - 終了時刻が自動的に変更されます。

② 番組表上で放送開始時刻が前倒しになった場合でも、予約時刻は自動的に変更されます。

※ ただし、時間変更によって他の予約録画と重なってしまう場合は、録画優先度（➡86ページ）に従って実行されます。

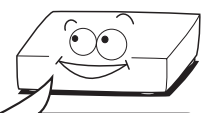
「番組ナビ」の画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
追（青色）	・番組追跡の結果、予約時間が自動変更された予約
追（緑色）	・番組開始時刻リアルタイム追跡中 (デジタル放送の場合のみ)
追？	・番組追跡に失敗した場合 ・最大録画可能時間を超えた予約
追×	・録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更するなどして、番組追跡の対象外となった予約 ・録画予約（基本的な設定）で番組追っかけ「しない」を選択している場合

お知らせ

• 番組追っかけ機能は、すべての番組に対して機能が働くことを保証するものではありません。
• 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを手動変更した場合は、番組追っかけの対象外となります。
• 番組追っかけ機能が働くのは、予約時に設定した録画開始時刻と録画時間(開始時刻～終了時刻)が前後3時間10分以内で変更となった場合です。ただし、デジタル放送の場合は、予約時の開始時刻後3時間以内に放送開始時刻が確認できれば、予約時刻が変更されます。
• 放送時刻の変更が午前5時をまたぐ場合、予約時刻の自動変更は行なわれないことがあります。
• 予約録画開始の約15分前から録画中の予約に関しては、番組表上で放送時間の変更があっても、予約時刻は変更されません。また、放送時刻の変更によって開始時刻まで約15分に満たない場合、予約時刻は変更されません。
• デジタル放送のリアルタイム追跡は、放送開始時刻の前倒しには対応しません。
• 録画品質を｢A1｣、｢A2｣または｢DL｣で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、予約時刻の変更によって録画時間がふえると、番組がディスクにはいりきらなくなる場合があります。また、番組追跡対応の結果、残量の値も変動します。
• 予約名を手動変更していても、録画されたタイトル名は番組データからの番組名に更新されます。（予約名で番組追跡をするためです。）

スポーツ番組の延長などに合わせて、録画予約を自動で延長する（スポーツ延長）

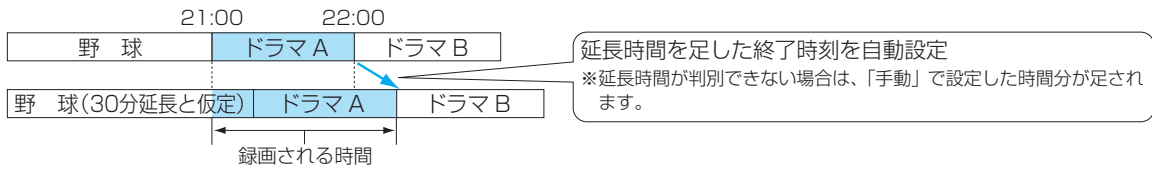
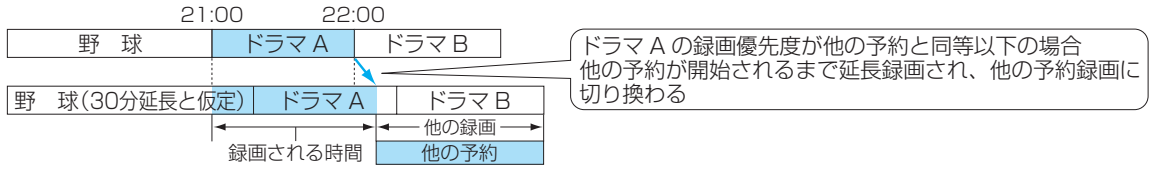
ナイターが延長されたから、録画予約したドラマの後半部分が録画されなかった!! これってどうにかならない？

そんなときは**「スポーツ延長」機能！**
野球中継などのスポーツ番組の延長で、予約した番組の放送時間がずれる可能性がある場合、録画予約の録画終了時刻を自動的に見込み延長する機能です。（予約録画する番組が延長される番組自身の場合も延長分多く録画します。）
➡ たとえば、野球中継の後のドラマを予約したときに、中継が延長されても、ドラマが最後まで録画できるので便利です。

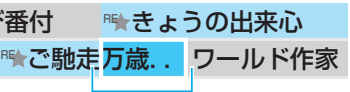
（設定のしかたは➡ 63 ページ）

以下の手順で「スポーツ延長」機能が使えます。

1 「番組ナビ設定 - スポーツ延長（➡導入・設定編75ページ）」を設定しておく。

2 番組表から録画予約をする。
- ADAMSやiNETを利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例）①「番組ナビ設定 - スポーツ延長」を「自動（30 分）」に設定。
②21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマＡを予約。
③ドラマＡの前に野球中継がある。

ただし、他の予約録画の開始時刻になったときは、録画優先度の設定にしたがいます。

録画予約一覧または録画予約（基本的な設定）画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されるようになります。

アイコン	アイコンの意味
延	• 録画時間が延長された予約
延X	• 延長機能が働かない予約 （「番組ナビ設定」で、延長設定が「切」になっている、または、録画予約後に録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更したり、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を「しない」に変更すると、延長の対象外となります。）

●参考
- ADAMS の番組データを利用するチャンネルでは、予約番組自体または予約番組以前にある番組が以下の条件にあたる場合、スポーツ延長機能が働きます。
（条件）
  - 番組表内に「延長」または「繰り下げ」の文字がある。
  →延長時間は不明なので、「番組ナビ設定」で設定したスポーツ延長の時間分を延長します。
  - 番組表内に「最大延長○○：○○」などの文字がある。
  →表示されている時間分を延長します。

  ※ただし、該当番組の終了時刻が 19 時～翌朝 5 時前の場合は、予約番組の終了時刻が翌朝 5 時より前であること。
  該当番組の終了時刻が 5 時～ 19 時前の場合は、予約番組の終了時刻が 19 時前で該当番組の延長前終了時刻から 6 時間以内であること。

お知らせ

- 予約後に、番組の開始時刻が変更された場合は延長対応が正しく行なわれません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを変更した場合、変更した予約に関連する予約は延長が解除され、この設定の対象外となります。
- 一度この設定の対象外となった予約をもう一度対象にしたいときは、番組表から新規に予約しなおしてください。
- 録画品質を「A1」、「A2」または「DL」（➡62ページ）で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、自動延長をした結果、番組がディスクに入りきらなくなる場合があります。
また、自動延長が働くことによって、残量の値も変動します。
- 延長時間の自動設定は録画予約時と番組データ更新時に行なわれます。更新のタイミングによっては、自動延長が間に合わないことがあります。
- 録画予約開始時刻の約15分前以降に手動で予約の設定を変更した番組は、自動延長の対象外となります。

表示マーク／ライン／アイコンについて

時間帯の下に引かれているライン	時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。
番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約をした場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインが表示されます。
予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。 ただし、9：00～10：00、10：00～11：00などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。
チャンネルの下に引かれている緑色の点線	緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。(➡55ページ)

お知らせ
- 番組表では、短時間番組のタイトルは表示されないことがあります。（番組表下の表示欄には表示されます。）
- 録画予約を示すアイコンは以下のとおりです。
  TS1で録画の場合　：TS1
  TS2で録画の場合　：TS2
  REで録画の場合　：RE
- デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ（リアルタイム追跡）」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示されることがあります。

■番組の属性を示すアイコンについて

●番組データの情報を示すアイコン

メッセージ	i	ADAMSによる番組データで、放送局から番組に関するメッセージがある場合に表示されます。➡80ページをご覧ください。
データ取得先	DT	デジタル放送による番組データであることを示します。
	AD	ADAMSによる番組データであることを示します。
	NK	日刊編集センター情報による番組データであることを示します。（iNET）
		スカパー！による番組データであることを示します。（iNET）

お知らせ
- 画面上に i マークが表示されている場合は、未読のデジタル放送のお知らせがあることを表します。（➡応用編58ページ）
- 放送形態・視聴制限を示すアイコンは番組データ提供元が作成したものです。当社が内容や正確さを保証するものではありません。目安としてご覧ください。

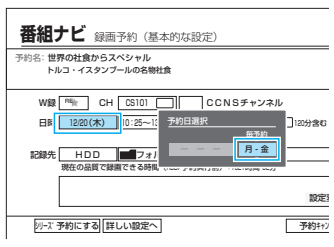
●放送形態を示すアイコン

音声	ステレオ	ステレオ放送の番組の場合に表示されます。
	二重	二カ国語放送の番組の場合に表示されます。VideoフォーマットのDVD-R/RWにダビングする予定がある場合には注意が必要です。➡42、48ページをご覧ください。外部チューナーからの入力の場合、必要に応じてチューナー側の番組予約時に音声設定を変更する必要があります。
	モノラル	モノラル放送の番組の場合に表示されます。
	SS	サラウンド放送の番組の場合に表示されます。
画面比	16:9	デジタル放送で画面の横と縦の比が16：9の信号の放送の場合に表示されます。
解像度	HD	デジタル放送でハイビジョン品質の番組の場合に表示されます。（デジタルハイビジョン画質）
	SD	通常品質の番組の場合に表示されます。（デジタル標準画質）
画面/多重音声切換	切換可	デジタル放送で、映像、音声、字幕などの切換が可能な番組である場合に表示されます。必要に応じて番組予約時に設定を変更する必要があります。

●視聴制限を示すアイコン

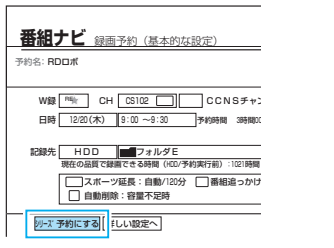
ペイ・パー・ビュー	PPV	有料放送の場合に表示されます。本機で視聴・録画するには事前に購入操作が必要です。（➡31ページ）また、放送事業者との視聴契約が必要となります。録画が禁止されている有料放送の場合、録画予約しても録画は正常に実行されません。
年齢制限		年齢制限のある番組の場合に表示されます。視聴したい場合は、事前に設定が必要です。（➡導入・設定編66ページ）

こんなときはどの録画予約がおすすめ？

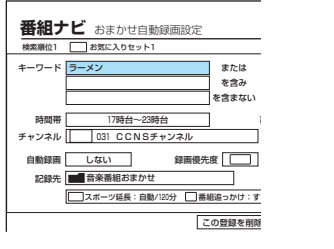
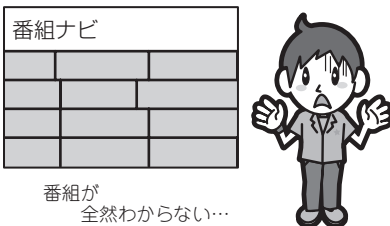
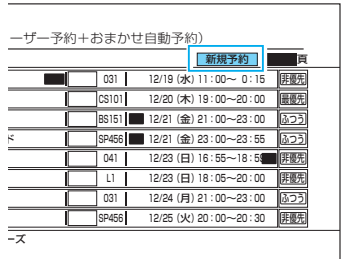
本機ではさまざまな録画予約の方法が選べます。どの録画予約を選べば良いのか迷っているとき、録画になれてきて自動録画に失敗したくないときなどは、以下のようにお好みで使い分けてください。

こんなときは？ / この録画方法がおすすめ！

連ドラを録画したい！

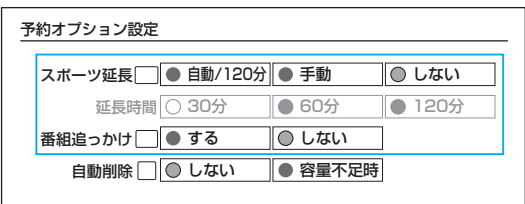
でも毎回予約するのは
大変だし…

「毎予約」がおすすめです。（➡61 ページ）
「日時」から「毎月曜日」を選ぶと、毎週月曜日、決まった時間のドラマを自動で録画します。

スカパー！や CS の専用チャンネルで、シリーズもののアニメを録画したい！

でも放送が不定期で
一々予約するのはめんどう…

「シリーズ予約」がおすすめです。
（➡72 ページ）
キーワードに「RD ロボ」を設定すると、連番のついた番組を一回づつ自動で録画します。

好きなタレントが出演する番組を録画したい！
「ラーメン」に関する番組を録画したい！

「お気に入り予約」がおすすめです。
（➡72 ページ）
キーワードにタレントの名前や「ラーメン」などを設定すると、番組を検索し、自動で録画します。

番組表が表示できない！

番組が
全然わからない…

番組表を使わずに、時間やチャンネルを自分で設定して、録画予約することもできます。
（➡60 ページ）

ナイターの延長があって、予約していた番組が、最後まで録れていなかった！

良いところ
だったのに…

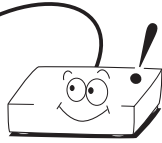
「スポーツ延長」や**「番組追っかけ」**を設定しておくと、番組に合わせて自動で開始時刻を変更します。

スカパー！チューナーから録画する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

本機にスカパー！チューナーを接続すると、スカパー！（SKY PerfecTV!）を見たり、録画したりできます（スカパー！放送の視聴には、受信契約が必要です）。
接続や操作などについては、チューナーの取扱説明書もご覧ください。
スカパー！放送を番組表から録画予約するには、本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続し、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を【iNET】にしてください。

予約録画に便利

スカパー！連動に対応したチューナー

本機にはスカパー！連動機能があります。
この機能を使うと、本機での録画予約だけで、かんたんにスカパー！放送を録画できます。

スカパー！連動機能が使える

➡導入・設定編85ページに、お使いのチューナー名が載っていれば、スカパー！連動機能が使えます。
本機で録画予約しておくと、予約時間に自動でスカパー！チューナーの電源を入れ、録画するチャンネルに切り換えます。
（スカパー！チューナーの機種によっては、電源を自動的に入／切できないものもあります。）

以下の「スカパー！連動機能を使うための設定」をご覧ください。

スカパー！連動機能が使えない

➡導入・設定編85ページに、お使いのチューナー名が載っていない場合は、スカパー！連動機能は使えません。
本機の録画予約と、スカパー！チューナー側の録画予約が必要です。（チューナーによって異なります。）
録画の前に、スカパー！チューナーと本機を、映像・音声接続コードで接続してください（➡導入・設定編17、42ページ）。（入力3端子に接続すると、入力3スルー機能が使えるため便利です。➡29ページ）

「スカパー！連動機能を使わずに録画する」をご覧ください。（➡94ページ）

スカパー！連動機能を使うための設定

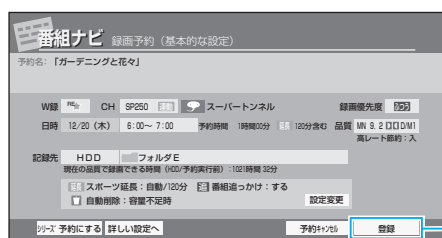
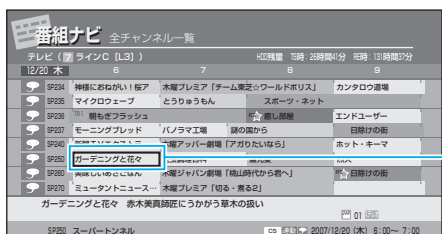
1 スカパー！チューナーと本機を映像・音声接続コードとスカパー！連動ケーブルの両方で接続します。
➡導入・設定編17、42ページ

2 スカパー！連動設定をします。【設定メニュー】から【チャンネル／入力設定】→【スカパー！連動設定】を選び、【スカパー！連動】を【入】にします。
スカパー！チューナーの電源入／切を制御するときは、【スカパー！電源連動】を【入】にします。
➡導入・設定編84ページ

3 「番組ナビ」のチャンネル表示登録をします。
➡導入・設定編76ページ

スカパー！連動機能を使って録画する

■ 番組表を使って録画予約する

準備
① 本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続する
② 番組ナビ を押し、【番組ナビ設定】を選んで 決定 を押す
③「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で【iNET】を選んでおく

1 番組表 を押す

2 録画したい番組を選び、決定 を押す
- 項目を変更する場合は、項目を選んで 決定 を押します。

3 【登録】を選び、決定 を押す

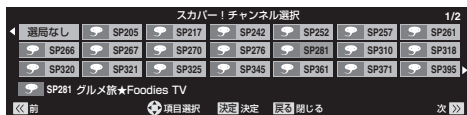
■ 今、放送している番組を録画する

1 W録 を押して、本体前面の「★（RE)」を点灯させる

2 チャンネル ∧ / ∨ チャンネル を押し、スカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる（前面の表示窓に表示されます）

L-1：背面の入力１端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。

- L-1 ～ L-3 に切り換えるとチャンネル選択画面が表示されます。
- 入力切換 で切り換えると、手順３の画面が表示されません。必ず チャンネル ∧ / ∨ チャンネル で切り換えてください。

3 スカパー！チャンネル選択画面でチャンネルを選び、決定 を押す

- ◀« / »▶：前後のページに移動します。
- 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（➡導入・設定編 74 ページ）

4 録画● を押す

録画が始まります。

お知らせ

- ペイ・パー・ビュー番組を録画予約する場合は連動機能は使用できません。外部入力からの通常予約として登録し、スカパー！チューナー側でも予約設定をしてください。番組開始時刻になったら、録画購入の操作が必要です。
- 「番組追っかけ」の機能はスカパー！の番組では働きません。
- 電源制御ができないスカパー！チューナーは、録画開始の約10分前に電源を入れてください。
- スカパー！チューナーから他の機器でも録画している場合には、チューナーが本機から制御される点にご注意ください。

スカパー！連動機能を使わずに録画する

スカパー！チューナーと本機を接続し、ライン入力（外部入力）として録画します。

■ 録画予約する

1 スカパー！チューナー側で、録画予約する
録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。

2 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで 決定 を押す

3 【新規予約】を選び、決定 を押す

4 【CH】を選び、決定 を押す

5 スカパー！チューナーを接続している端子に合わせて、ライン入力A～Cを選ぶ

★例：入力３端子にスカパー！チューナーを接続しているときは、ライン入力Ｃ［L3］を選びます。

入力１端子に接続：ライン入力Ａ［L1］
入力２端子に接続：ライン入力Ｂ［L2］
入力３端子に接続：ライン入力Ｃ［L3］

6 手順１で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する

7 【登録】を選び、決定 を押す

■ 今、放送している番組を録画する

1 W録 を押して、本体前面の「★（RE）」を点灯させる

2 入力切換 をくり返し押し、スカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる

L-1：背面の入力１端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。

3 録画したいチャンネルを、スカパー！チューナーで選局する

4 録画● を押す
録画が始まります。

スカパー！を録画するときの Q&A

Q:「スカパー！」の番組表が取得できないのはどうして？
A: 番組データの取得先が「ADAMS」になっていませんか？CATV やスカパー！の番組表は、「iNET」からしか取得できません。

スカパー！連動機能がないチューナーからは、どうやって録画予約するの？　スカパー！のチューナー側で録画予約してから、本機側で手動で録画予約してください。

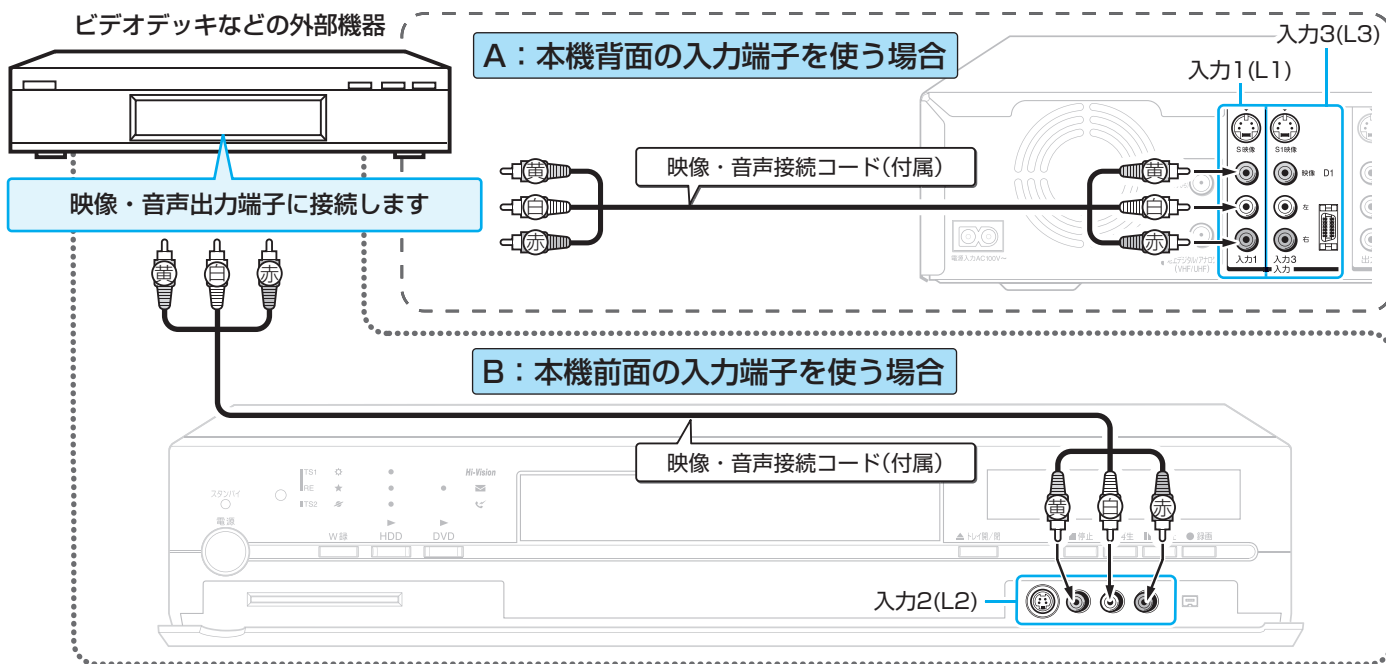
接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する

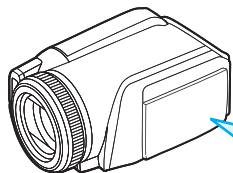
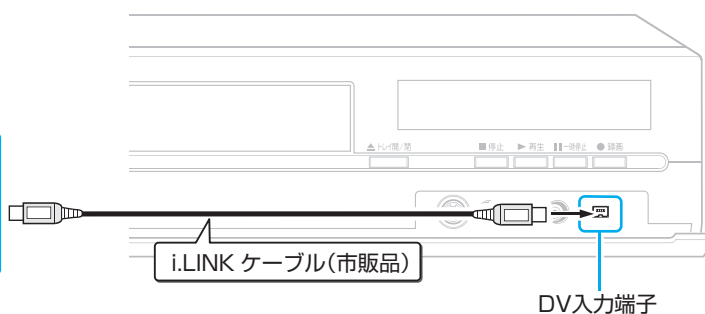
HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRフォーマット)	DVD-R (VRフォーマット)

•ビデオカメラを再生するときは、バッテリーではなく、ACアダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しく録画できないことがあります。

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、それら外部機器からの映像を本機で録画します。また、DV出力端子付きのデジタルビデオカメラは、本体前面にあるDV入力端子を使って接続します。
本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。
※DV端子を使ったDV連動録画は、RD-S601のみの機能です。

ビデオやビデオカメラと接続する

はじめに、本機と外部機器を接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。

- より鮮明な映像で録画するには、D1端子(入力3のみ)またはS映像端子で接続してください。
- 映像端子(黄)とS映像端子、D1端子が同時に接続されている場合は、D1端子→S映像端子→映像端子(黄)の順で優先されます。
- HDDやDVDで録画する場合、外部機器から録画するときの入力音声の種類が選べます。「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください(➡応用編66ページ)。

DV 出力端子付きデジタルビデオカメラと接続する

- DV端子に機器を接続しているときは、前面扉を閉めないでください。
- パソコンなど、デジタルビデオカメラ以外の機器をDV端子に接続した場合、「DV連動録画」機能は動作しません。
- DV端子に複数の機器を接続すると、「DV連動録画」機能が正常に動作しません。接続するのはデジタルビデオカメラ1台だけにしてください。
- デジタルビデオカメラの動作が本機の動作に影響することがあるため、DV連動録画をするとき以外は、デジタルビデオカメラをはずしてください。
- 本機のDV端子は入力端子です。デジタルビデオカメラなどの接続機器に出力はできません。

準備

- ドライブ切換 を押して、録画先(HDDまたはDVD)を選択しておきます。
  DVDディスクに録画する場合は、DVDディスクをセットしておきます。
- W録 を押して、本体前面の「★(RE)」を点灯させておきます。
- 内蔵HDDに録画したタイトルを、あとでDVD-R/RW (Videoフォーマット)にダビングしたいときは、録画する前に接続した機器側で希望する音声を選んでおいてから再生状態にしてください。(例:二カ国語放送のときに日本語を選んでおく)

接続したビデオデッキなどから録画する

初

1 入力切換 をくり返し押し、外部機器を接続した入力端子に合わせて「L-1」〜「L-3」を表示させる

L-1:背面の入力 1 端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-2:前面の入力 2 端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-3:背面の入力 3 端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

2 外部機器を再生状態にする

3 録画● を押して、録画をはじめる

- 録画を終了するときは、■ を押します。

お知らせ

- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声や、録画した映像・音声が乱れる場合があります。
- 録画が禁止されている映像(コピー禁止)は、録画先に関係なく、録画できません。
- 録画が制限されている映像(コピーワンス)は、内蔵HDD、DVD-RAMやDVD-R/RW (VRフォーマット)に録画できます。ただし各DVDディスクは、CPRM対応に限ります。
- DVDオーディオやSACDの再生機を外部入力に接続しても、本機では一般的な市販のDVDビデオと同様の音質になります。本機から出力される音声や記録される音声は、L-PCMを選んだ場合でもCDと同等の音質になります。

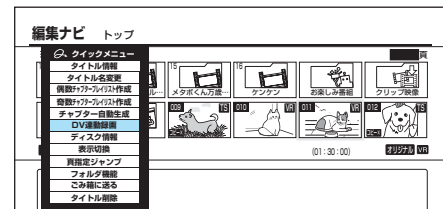
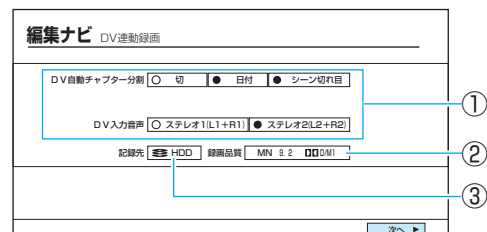
デジタルビデオカメラの映像を録画する

1 再生中または停止中に、編集ナビ を押す

「編集ナビ トップ」が表示されます。

2 を押す

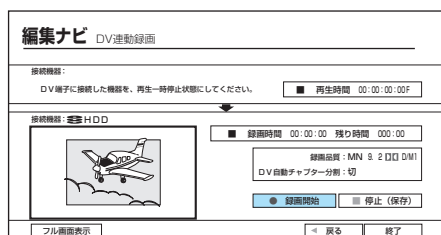
「クイックメニュー」が表示されます。

3 【DV 連動録画】を選び、決定 を押す

4 方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら【次へ】を選び、決定 を押す

① 設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。
② 画質と音質を変えたいときに選びます。方向ボタンで選んだあと、決定 を押すと、「録画品質選択」画面が表示されます。(➡ 62 ページ)
③ 録画先を変えたいときに選びます。方向ボタンで選んだあと、決定 を押すと、記録先ドライブ選択画面が表示されます。

5 デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にする

録画する情報を確認する画面が表示されます。

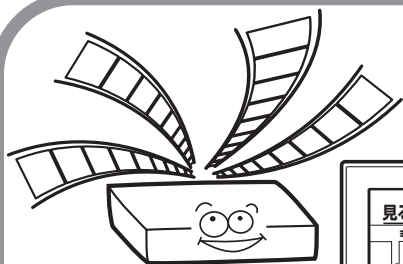
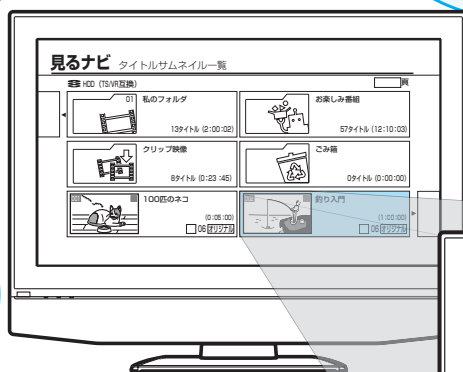
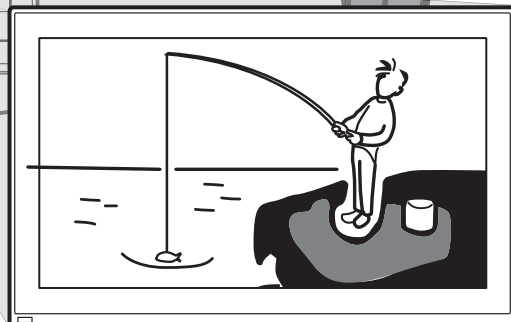
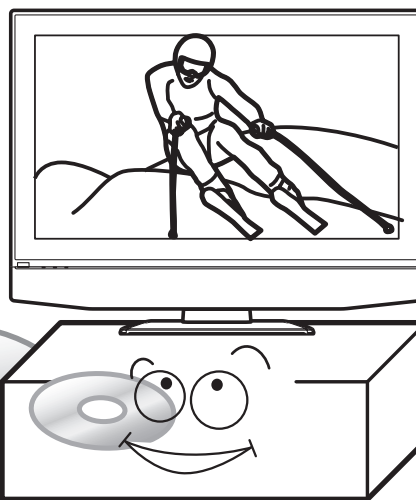
（DV 連動録画）

6 方向ボタンで【録画開始】を選び、決定を押す

選択して決定を押すと映像が全画面に表示されます。

お知らせ

- デジタルビデオカメラとの接続が正しく認識できないときは、ケーブルを接続しなおしてみてください。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、正しく動作しない場合や、一部の機能が使えないことがあります。
- 本機がほかの動作をしている場合や、予約録画の開始時刻が近づいている場合などは、DV連動録画ができないことがあります。
- 予約録画開始5分前になると、DV連動録画は終了します。
- 【ブラウン管保護】（➡応用編61ページ）が【入】のとき、DV連動録画詳細表示で録画を約15分間続けたままで何も操作しないでいると、フル画面表示になります。
- デジタルビデオカメラに記録されたステレオ1とステレオ2の音声を同時に本機で記録するときは、デジタルビデオカメラに付属されている、オーディオビデオケーブルなどで外部入力端子と接続してください。（➡95ページ）

5 再生したい

録画したタイトルやDVDビデオの再生方法、「見るナビ」機能について紹介します。

録画した番組を再生する（見るナビ）

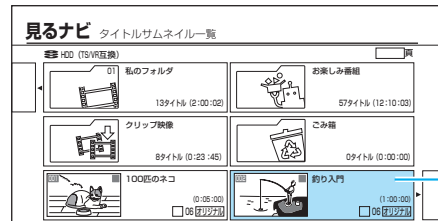
HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

本機で録画した番組は、「見るナビ」から再生できます。
一覧表示で見たい番組がすぐ探せます。

市販の DVD ビデオディスクなどの再生は、➡ 107 ページをご覧ください。

1 停止中または再生中に、見るナビ を押す

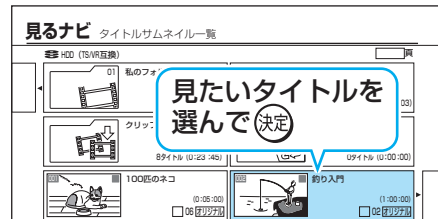
「見るナビ」画面が表示されます。

- 見るナビ をもう一度押すと、画面が消えます。

トップメニュー／モード を押すと、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

この画面で ドライブ切換 を押すと…

HDD：内蔵 HDD の録画内容が表示されます。

DVD：DVD ドライブにはいっているディスクの録画内容が表示されます。（他社機などで作成した DVD-R/RW（Video フォーマット）は、見るナビの表示ができません。）

2 方向ボタンで見たい番組（タイトルまたはチャプター）を選ぶ

●ページを移動するには…

- ≪ または ≫ を押すと、前後のページに移動します。

3 決定 を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

- 早送り／早戻しやスローなどの再生は、➡110ページをご覧ください。

TSタイトルの場合は、内容に応じて再生時に字幕・音声・映像の切換ができます。
（➡30〜32ページ）

●再生を停止／一時停止するには…

■ **を押す**：再生を終了します。

II **を押す**：再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

お知らせ

- 「TS2」でデジタル放送を録画しているときは、「HDD」が選ばれていると「見るナビ」を表示できません。
- ラインUダビング中、またはデジタル放送をREで録画中は、TSタイトルの再生はできません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡174ページ）

見るナビに関する Q&A

Q: 録画したはずのタイトルが見つからないときは？

A: 正しい記録先を選んでいますか？内蔵 HDD に録画したら「HDD」に、DVD ディスクに録画したら「DVD」を選んでください。

また、自動削除対象になっているタイトルの場合は、HDD の容量が少なくなると自動的に削除されてしまいます。削除されたくないタイトルは、「自動削除：しない」に設定して録画するか、タイトルを保護してください。

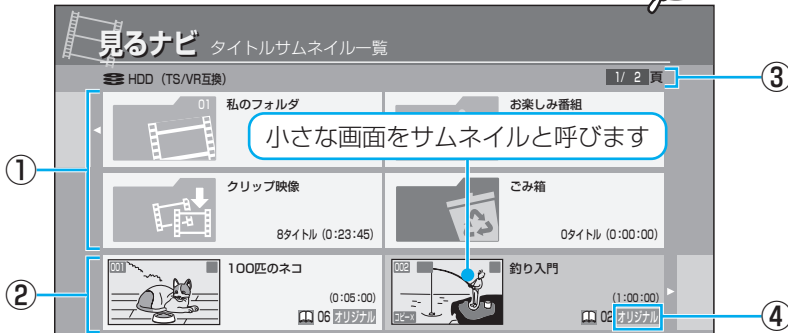
見るナビ画面の見かた

《サムネイル表示》

①**フォルダ**
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
（➡116ページ）

②**タイトルまたはプレイリスト**
本機で録画した日時の古い順に並びます。

③**ページ番号**
（例）2ページあるうちの1ページ目が表示されています。

④**「オリジナル」または「プレイリスト」**
オリジナル：録画したタイトル
プレイリスト：タイトルやチャプターから好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決める目録）

ズーム を押す： 押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

《リスト表示》

一度に多くの番組を表示できます

⑤**フォルダ**
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。

⑥**タイトルまたはプレイリスト**

■「見るナビ」画面に表示されるアイコン

アイコン	説　明
コピー×	コピーワンス番組（放送から1回だけ録画可能）を録画したコピー禁止タイトルなど（クリップ映像やダビング禁止タイトルにも表示されます）　※DVDディスクのタイトルは移動できません。
ダビング10	HDDにダビング10番組を録画して、最大9回のコピー回数が残っているダビング10タイトル
コピー×10	HDDにダビング10番組を録画して、コピーできる回数が0になり、移動しかできなくなったコピー禁止タイトル　※DVDディスクのタイトルは移動できません。
NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトル
NEW👑	「お楽しみ番組」で自動録画されたあと、一度も再生していないタイトルの中で、特におすすめなタイトル
▶途中	再生して、途中で止めたタイトル
TS	TSタイトル
VR	VRタイトル
V	本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW（Videoフォーマット）ディスクに記録されたタイトル

※ サムネイルに TS、VR または V アイコンが表示されないタイトルについては、再生などの動作を保証しておりません。
※ ダビング10について、詳しくは➡46ページをご覧ください。

表示を切り換えたいときは …
サムネイル表示とリスト表示を切り換えたいときは、クイックメニューの【表示切換】でも、表示の切り換えができます。

再生を少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。

»→ を押す： 押すたびに、一定量とばします。

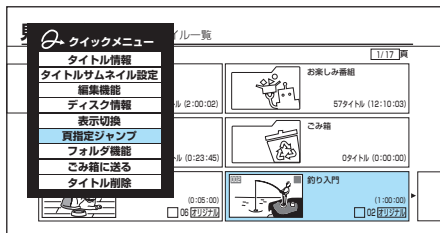
←« を押す： 押すたびに、一定量前に戻します。
- とばしたり、戻したりする間隔は変更できます。（➡応用編 64 ページ）

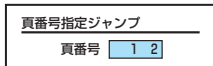
見るナビのページ番号を指定してジャンプする

録画した番組の数が多いとき、ページを指定することができます。

★例：17 ページあるうちの 12 ページにジャンプしたいときは

1 見るナビ画面で、 を押す

2 【頁指定ジャンプ】を選び、 決定 を押す

3 方向ボタン、番号ボタンで指定するページ番号を入力する

★例の場合には、 1 2 を押します。

- 入力した番号をキャンセルするときは 全削除 クリア/先頭 を押します。

4 決定 を押す

指定したページのタイトル一覧が表示されます。

再生中にチャプターを分割または結合する

再生中や一時停止中に、手動でチャプターを分割または結合することができます。

チャプターを分割する

1）11/0 すべて チャプター分割/結合 を押す
　ボタンを押したところで、タイトルがチャプター分割されます。

チャプターを結合する

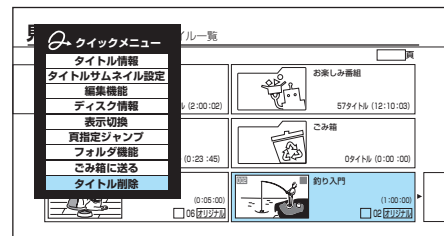
1）一時停止中に 10/＊ 絞込み ⏮スキップ または 12/# スキップ⏭ を押して、結合したいチャプター境界を表示する
2）11/0 すべて チャプター分割/結合 を押す
　チャプター境界をはさんだ前後のチャプターが結合され、境界がなくなります。

見終わった番組を消す

見終わった番組（タイトルまたはチャプター）などを消去します。

1 見るナビ画面で消したい番組を選び、 クイックメニュー を押す

2 【タイトル削除】を選び、 決定 を押す

★例：タイトルを削除する場合には

- 確認メッセージで【はい】を選び 決定 を押すと、消去されます。

番組を消したいときの Q&A

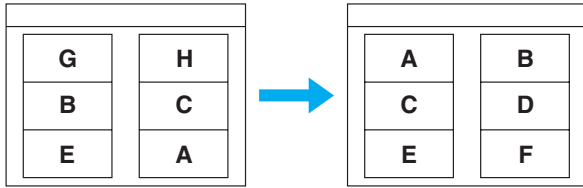
Q:「クイックメニュー」で【タイトル削除】の項目がない！

A: 録画中などは項目が表示されず、タイトルを削除できません。ごみ箱に送って、録画が終わってから削除してください。
また、保護設定されているタイトルも削除できません。保護設定を解除してから削除してください。

Q: いらないシーン（チャプター）だけを消したいときは？

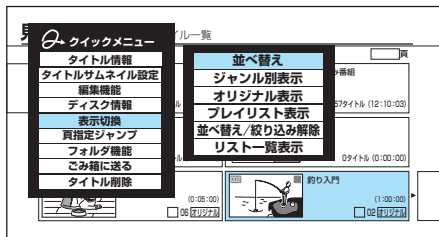
A: いらないチャプターだけを削除すると、内蔵 HDD が断片化（フラグメンテーション）と呼ばれる状態になり、通常の動作が遅くなったり、タイトルを削除しても空き容量が確保できなくなる場合があります。プレイリストで欲しいシーンだけを集めてダビングしたあと、タイトルごと削除することをおすすめします。

断片化（フラグメンテーション）を防ぐには？
定期的に HDD を初期化（➡応用編 57 ページ）することをおすすめします。ただし、HDD を初期化するとすべてのデータが削除されてしまいますので、大切な録画番組は DVD ディスクなどにダビングしてから行なってください。

見るナビのタイトルをお好みの順に並べ替える

録画してある番組のタイトル一覧の表示を並べ替えたり、ジャンル別の検索をしたりできます。

1 見るナビ画面で、 を押す

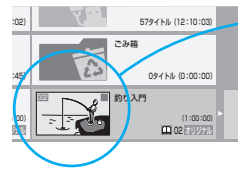
2 【表示切換】を選び、㊍決定 を押す

3 表示方法を選び、決定 を押す

クイックメニュー を押す条件によって、表示される内容は異なります。

- **並べ替え**
  並べ替える条件に合わせて表示します。
  並べ替えの条件を方向ボタン(▲/▼)で選び、決定 を押します。
- **ジャンル別表示**
  登録してあるジャンル別に検索して表示します。
  ジャンルを方向ボタン(▲/▼)で選び、決定 を押します。
- **オリジナル表示**
  オリジナルタイトルだけ表示します。
- **プレイリスト表示**
  プレイリストタイトルだけ表示します。

お知らせ

- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
- ジャンル別表示の並べ替えがうまくいかない場合は、【設定メニュー】-【はじめての設定/管理設定】-【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。

録画したタイトルの情報を見る

録画されているタイトルやチャプターの詳しい情報(タイトル情報画面)が表示できます。

1 見るナビ画面で、詳しい情報を見たい番組を選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【タイトル情報】を選び、決定 を押す

タイトルの詳しい情報と、チャプターの内容が表示されます。

« / » を押すと、チャプターが切り換わります。

トップメニュー/モード を押すと、「番組説明」が表示されます。

- タイトル情報画面で クイックメニュー を押すと、このタイトルに関わる情報入力などができます。(➡165ページ)

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム

1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAMタイトル再生設定」を【タイトル毎レジューム】に設定します。（➡応用編64ページ）

各タイトル

タイトル連続再生

最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中はまとめて一つの番組）として、最後に止めた1箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAMタイトル再生設定」（➡応用編64ページ）を【タイトル連続再生】に設定します。

お知らせ
- ディスクの記録内容や状態などの条件によって、タイトル毎レジューム再生の始まる位置が異なることがあります。
- DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。
- DVD-RAMでソフトプロテクトが設定されているときや、ライトプロテクトタブを「PROTECT」側にしてあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

間違って削除しないように、タイトルを保護する

録画した内容を削除できないように保護します。

1 タイトル情報画面で クイックメニュー を押す

タイトル情報画面の表示については➡ 103 ページをご覧ください。

2 【保護設定】を選び、決定 を押す

保護設定のマーク（）がつきます。
- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD 初期化（全削除）】すると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。
- TS 録画したタイトル、未ファイナライズの DVD（VR フォーマット）ディスクに録画したタイトルも保護できます。

録画中に、録画済みのタイトルを再生する（別タイトル再生）

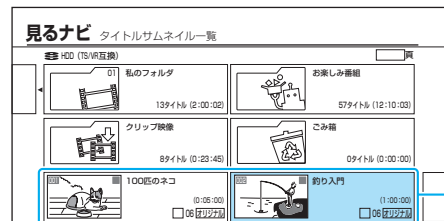
録画中に別の録画番組を再生することができます。

●別の録画番組を再生できる条件

録画中＼再生	内蔵 HDD	DVD-RAM	DVD-R/RW
内蔵HDD（RE）	○※	○	○
内蔵HDD（TS1）	○	○	○
内蔵HDD（TS2）	×	○	○
DVD-RAM	○※	×	×
DVD-R/RW	○※	×	×

※ただし、「RE」でデジタル放送を録画中に、TS タイトルは再生できません。

準備
- DVDディスクを再生する場合は、ディスクトレイにセットしておきます。
- ドライブ切換 を押して、再生したい録画番組がある「HDD」または「DVD」を選んでおきます。

1 録画中に、見るナビ を押す

2 見たいタイトルを選び、決定 を押す

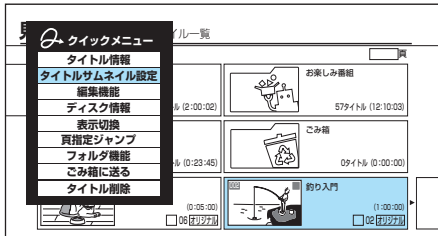
選んだタイトルの再生が始まります。
■ を押すと再生が止まり、録画中の画面に戻ります。
▶ を押すと、止めた続きを再生します。

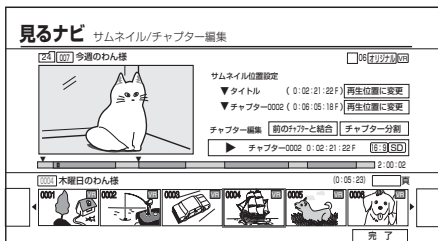
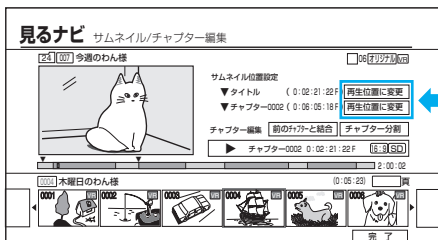
お知らせ
- 別タイトルの再生開始までに、時間がかかることがあります。
- 別タイトル再生中は、以下のことはできません。
  － プログラム再生（リピートなど）
  － 編集（プレイリスト作成、ダビング、タイトル／チャプター名設定など）

サムネイル画像を、別の画像に変更する

「見るナビ」画面のサムネイルをお好みの画像に変更できます。

1 見るナビ画面で、サムネイルを変えたいタイトルまたはチャプターを選び、クイックメニュー を押す

2 【タイトルサムネイル設定】（チャプターを選んだときは【チャプターサムネイル設定】）を選び、決定 を押す

3 サムネイルにしたいシーンをさがして、一時停止 を押す

『再生 ▶』『早送り ▶▶』『早戻し ◀◀』『スロー ◀スロー スロー▶』ボタンなどを使ってシーンをさがします。

4 タイトルまたはチャプターの【再生位置に変更】を選び、決定 を押す

5 【完了】を選び、決定 を押す

見るナビ画面に戻ります。
選んだシーン（静止画）が新しいサムネイルになっています。

- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

お知らせ

- 再生中や録画中でも、サムネイルにするシーンが選べます。再生中や録画中に（一時停止状態も含む）、『クイックメニュー』を押し、方向ボタンで【タイトルサムネイル設定】を選んでおきます。（再生中は【チャプターサムネイル設定】も選べます。）サムネイルにしたいシーンで『決定』を押します。

タイトル名やチャプター名を変更する

1 見るナビ画面で、名前を変更したいタイトルまたはチャプターを選ぶ

トップメニュー/モード を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

2 クイックメニュー を押して【編集機能】を選び、決定 を押す

チャプター名を変更する場合は、 を押して手順3へ進みます。

3 【タイトル名変更】（チャプターのときは【チャプター名変更】）を選び 決定 を押す

文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。（➡22ページ）

再生だけが可能なディスクについて

本機では以下のディスクの再生ができます。

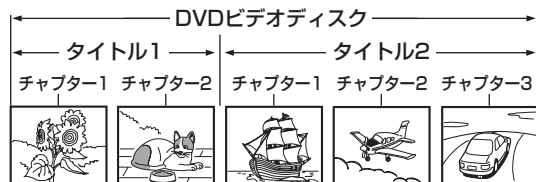
ディスク	内容	備考
DVDビデオディスク DVD VIDEO	• 12cm ／ 8cm • リージョン番号が 2 および ALL • 映像方式：NTSC	本機のリージョン(地域)番号は2です。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に②のように2が含まれているか、またはALLが表示されていないと、本機では再生できません。
音楽用CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO	• 12cm ／ 8cm	ディスクによっては、再生できない場合があります。
CD-R CD-RW COMPACT disc DIGITAL AUDIO	• 12cm • CD-DA（音楽用 CD）フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

- 本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
- 上記のディスクでも規格外のディスクなどは、再生できません。
- 上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されている DVD ビデオディスクや CD など）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）

はDVDフォーマット/ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。

■ディスクの内容の区分

●一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。

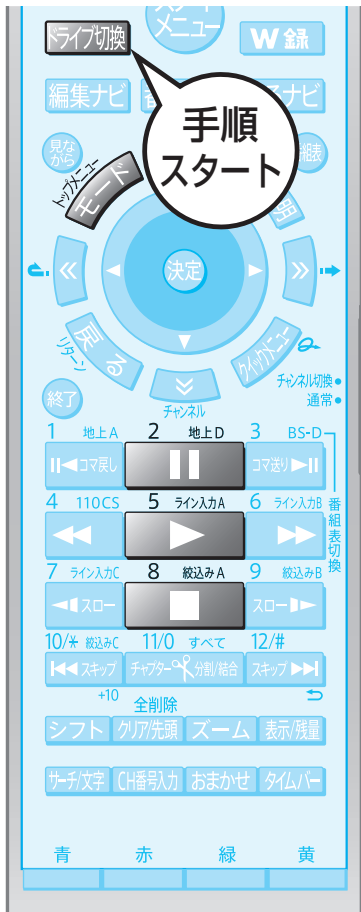
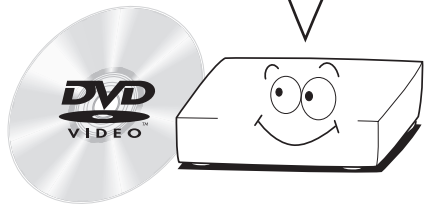
DVDビデオディスク
タイトル1　タイトル2
チャプター1　チャプター2　チャプター1　チャプター2　チャプター3

タイトル： DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター： タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

●音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。

トラック： 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

市販のディスクなどを再生する

DVD-RW (Videoフォーマット) | DVD-R (Videoフォーマット) | DVDビデオ | CD

お知らせ
• ビデオディスクのメニュー画面上などで、数字を入力をする場合は、『シフト』を押しながら番号ボタンを押します。

1 再生したいディスクを入れ、[ドライブ切換] を押して「DVD」を選ぶ

本機の DVD インジケーターが点灯します。

2 [▶] を押す

再生が始まります。

• ディスクによっては、「DVD」に切り換えるだけで、再生が始まることがあります。
• 記録されている情報を読み込むため、再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。

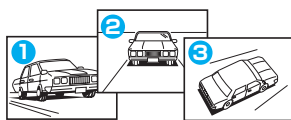
3 停止する場合は [■] を押す

再生を終了します。

一時停止する場合は [❚❚] を押す

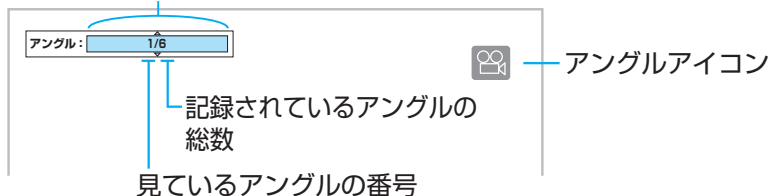
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

アングルを変えて見る

DVDビデオ

複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、[アングル] を押す

現在のアングル設定を表示します。

▲/▼でアングルを切り換える

• マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。また本体表示窓では、アイコンが点滅表示されます。表示中に好きなアングルに切り換えることができます。
• アングル設定の表示は、操作してから約3秒たつと自動的に消えます。

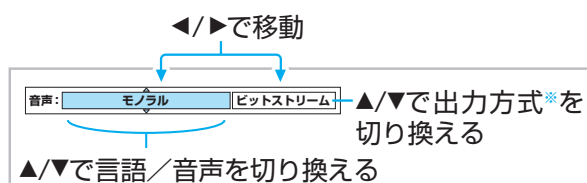
お知らせ
• 一時停止中もアングルが選べます。このときは再生を始めてからアングルが切り換わります。
• アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、映像のアングルが切り換わらないことがあります。

音声を切り換える

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

複数の言語・音声が記録されている録画タイトルでは、その中から好きな言語・音声方式や、音声出力を切り換えられます。

1 再生中に、音声/音多 を押す

現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（➡応用編 73 ページ）と照らし合わせてください。

※出力方式については、「デジタル音声出力設定」（➡応用編 64 ページ）をご覧ください。

- 音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。
- 録画した放送内容によって、音声の切り換わりかたが異なります。

ステレオ音声の番組

「ステレオ」（左の（主）音声と右の（副）音声）→「L」（左の（主）音声）→「R」（右の（副）音声）（→「ステレオ」に戻る）

二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

お知らせ

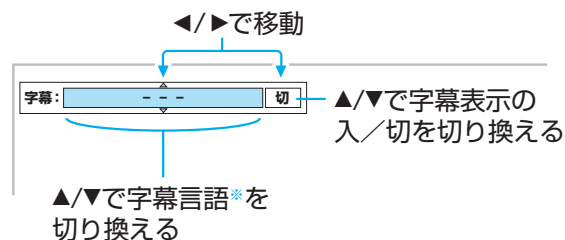
- ディスクによっては、音声の切換えをディスクメニューを使って行なう場合があります。このときは、『メニュー』ボタンを押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD音声言語」（➡応用編59ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

字幕を表示する

DVDビデオ

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、その中から好きな字幕に切り換えられます。

1 再生中に、字幕 を押す

現在の字幕設定を表示します。
字幕言語の切換えや、字幕の表示する／しないを設定できます。

- 字幕設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

※言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（➡応用編 73 ページ）と照らし合わせてください。

お知らせ

- ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるものがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語や表示／非表示の切換えを、ディスクメニューで選ぶ場合があります。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD字幕言語」（➡応用編59ページ）で設定した言語になります。
  ディスクによっては、ディスクで決められた言語になります。
- 再生している場面によっては、すぐに切り換えた言語の字幕が表示されないことがあります。

トップメニューを使って再生する

DVD-RW (Videoフォーマット) DVD-R (Videoフォーマット) DVDビデオ

市販のDVDビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1

ボタンを押す

ディスクのトップメニュー画面が表示されます。

2 再生したいタイトルを選び、[決定] を押す

- 各タイトルに番号がついている場合は、その番号を [シフト] を押しながら番号ボタンを押して直接選ぶことができます。

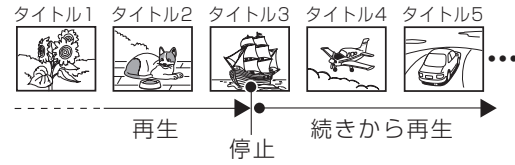
お知らせ

- この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順に従ってください。
- 再生中にトップメニューを表示したとき、『決定』を押さずにもう一度『トップメニュー』を押すと、もとの位置から再生が始まります。（ディスクによって異なることがあります。）
- ディスクによっては『トップメニュー』ではなく『メニュー』を押してメニューを表示するものもあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡174ページ）

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

DVD-RW (Videoフォーマット) DVD-R (Videoフォーマット) DVDビデオ CD

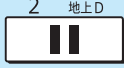
[■] を押して再生を中断しても、その続きから再生ができます。

タイトル1 タイトル2 タイトル3 タイトル4 タイトル5

再生を止めたあと…

[▶] を押すと、止めた続きが再生されます。
もう一度 [■] を押すと続き再生が解除されます。

お知らせ

- 次のときは、続き再生の機能が働きません。
  - 【設定メニュー】-【DVDプレイヤー設定】の【DVDディスクメニュー言語】や【DVDパレンタルロック】の設定をしたとき
  - ディスクトレイを開けたとき
  - DVD-RWのファイナライズを解除したとき
- ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。
- 続き再生中に設定画面を使って設定を変えても、続き再生を停止したあとでないと変更した設定が有効にならない場合があります。

再生中に使えるボタンや機能

HDD	DVD-RAM	DVD-RW
DVD-R	DVDビデオ	CD

内蔵HDDやDVDに録画したタイトル、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。

お知らせ
- TS録画したタイトルの場合は、逆スロー再生の速さは1段階だけになります。
- マルチビューの放送をTS録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。逆スロー再生、コマ戻し再生は主映像でだけできます。
- スキップ位置は多少ずれることがあります。

ボタン	機能	説明
5 ライン入力A ▶	再生	• 再生が始まります。 • 一時停止や早送りなどの再生中に押すと、普通の再生に戻ります。
2 地上D ❚❚	一時停止	• 再生を一時的に止めて、静止画像を表示します。 • [5 ▶]を押すと、普通の再生に戻ります。
8 絞込みA ■	停止	• 停止位置を記録して、再生を止めます。 • [5 ▶]を押すと、停止した位置から再生が始まります。
4 110CS ◀◀ 6 ライン入力B ▶▶	早戻し／早送り	• ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。） • 普通の再生状態のときに、1 回だけ [6 ▶▶] を押すと、音声付きで早送りができます。 （CD では、この機能は働きません。また、再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れたり、できないことがあります。） • [5 ▶] を押すと、普通の再生に戻ります。
1 地上A ❚◀コマ戻し 3 BS-D コマ送り▶❚	コマ戻し コマ送り （CD は不可）	• 一時停止中、ボタンを押すたびに、1 コマずつ前後します。 • [5 ▶] を押すと、普通の再生に戻ります。
10/✻ 絞込みC ❙◀◀スキップ +10 12/# スキップ▶▶❙ ⮌	スキップ	• 押すたびに、チャプター／トラックを移動します。 [12/# スキップ▶▶❙]：一つ先のチャプター／トラックから再生します。 [10/✻ ❙◀◀スキップ]：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。 続けて 2 回押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。
7 ライン入力C ◀❚スロー 9 絞込みB スロー❚▶	スロー モーション （CD は不可）	• 押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。 • [5 ▶] を押すと普通の再生に戻ります。
≫ ⇢	ワンタッチ スキップ	• ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。 • 時間を設定したいときは、➡応用編 64 ページをご覧ください。
⇠ ≪	ワンタッチ リプレイ	• ボタンを押すたびに、設定した時間分前に戻し、そこから再生を再開します。 • 時間を設定したいときは、➡応用編 64 ページをご覧ください。
決定（方向ボタン）	1/20 スキップ	ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの、約 1/20 にあたる時間をスキップします。 • タイトルやトラックの長さが 1 分以下だと働きません。 • 状態を表示（➡ 21 ページ）しているときは、[シフト] を押しながら、方向ボタンを押します。

拡大して見る（ズーム）

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

再生画面や視聴している画面を拡大できます。

1 ［ズーム］を押す

画面にズームガイドが表示されます。

2 ズームする場所と倍率を選ぶ

：ズーム倍率が上がります。

：ズーム倍率が下がります。

（決定／方向ボタン）：ズームする場所を移動します。

［全削除 クリア/先頭］：ズームする部分が画面の中央に戻ります。

- ズームを解除するときは、再度［ズーム］を押します。

お知らせ

- ディスクによっては、ズームできないものがあります。
- 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
- デジタル放送、およびデジタル放送をTS録画したタイトルの場合は、ズームはできません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡174ページ）

静止画が記録されたディスクを再生する

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

記録されている静止画を一枚ずつ再生できます。

1 ディスクを入れ、［▶］を押す

静止画の一枚目が再生されます。

2 ［コマ戻し］／［コマ送り］を押して静止画をめくる

［コマ送り］：次の静止画が再生されます。

［コマ戻し］：前の静止画が再生されます。

- ［▶］を押し続けてめくる場合や、（決定）や［スキップ |◀◀］／［スキップ ▶▶|］を押してめくる場合があります。

自動でプレイリストを作成して再生する（おまかせプレイ）

HDD DVD-RAM DVD-RW(VRフォーマット) DVD-R(VRフォーマット)

「マジックチャプター／本編」機能で、チャプター分割されたタイトルの本編だけを集めた「プレイリスト」（再生順番表）を作成し、再生します。
プレイリストについて、詳しくは➡132ページをご覧ください。

1 見るナビ画面でタイトルを選び、［おまかせ］を押す

「CM」「D」という名前のついたチャプターを抜いたプレイリストが、自動的に作成されて再生されます。

お知らせ

- 「CM」「D」が含まれないタイトルは、「おまかせプレイ」できません。
- ファイナライズされたディスクのタイトルは、「おまかせプレイ」できません。

くり返し再生する（リピート再生）

HDD | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ | CD

再生したい部分だけをくり返します。

1 再生中に、 を押す

2 【特殊再生モード】を選び、㊡ を押す

サブメニューが出ますので、方向ボタンと ㊡ で以下の項目を選びます。

A-Bリピート
タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで ㊡ を押すと、以下の表示が出ます。手順 1) ～ 2) の操作をします。

例　ⒶⒷリピート A点設定

• 手順を中止するには 戻る を押します。

1) くり返したい範囲の始点になったら ㊡ を押す
ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。
表示が「B 点設定」に変わります。

2) くり返したい範囲の終点になったら ㊡ を押す
ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。

タイトルリピート
タイトルをくり返し再生します。

チャプターリピート
チャプターをくり返し再生します。

トラックリピート
トラックをくり返し再生します。（CD の場合のみ）

ディスクリピート
ディスク全体をくり返し再生します。

全タイトルORGリピート
ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。
※ CD と Video フォーマットの DVD にはありません。

全タイトルPLリピート
ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。
※ CD と Video フォーマットの DVD にはありません。

リピート解除　：（リピート再生中）
普通の再生に戻ります。
内蔵 HDD、DVD-RAM、DVD-R/RW（VR フォーマット）の場合は停止します。

3 リピート再生を止めるには、 を押す

リピート再生が解除されます。

お知らせ
• 録画中やランダム再生中は、リピート再生はできません。
• ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。
• リピート再生の範囲は多少ずれることがあります。

順不同に再生する（ランダム再生）

DVD-R (Videoフォーマット) | DVD-RW (Videoフォーマット) | DVDビデオ | CD

ディスクを、いろいろな単位で順不同に再生します。

1 再生中に、 を押す

2 【特殊再生モード】を選び、㊡ を押す

サブメニューが出ますので、方向ボタンと ㊡ で以下の項目を選びます。

タイトルランダム
ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
各タイトルはチャプター 1 から順に再生されます。

チャプターランダム
タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。

トラックランダム
ディスクの全トラックを、順不同に再生します。

ランダム解除　：（ランダム再生中）
普通の再生に戻ります。

3 ランダム再生を止めるには、 を押す

ランダム再生が解除されます。

お知らせ
• 録画中やリピート再生中は、ランダム再生はできません。
• ディスクによってはランダム再生ができないものがあります。

現在のビットレートを表示する

HDD | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ

再生しているタイトルの画質のビットレートを表示します。

1 再生中に、 を押す

2 【ビットレート表示】を選び、決定 を押す

画面にビットレートが表示されます。

お知らせ
- ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。
- TS録画されたタイトルでは表示されません。
- VideoフォーマットのDVD-R/RWでは、実際の画像のビットレートと異なる場合があります。

番号を指定して頭出しする

HDD | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ | CD

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1 サーチ/文字 を押し、頭出し先（【タイトル】または【チャプター】）を選ぶ

★例：チャプターを頭出しするには

サーチ：タイトル 002 チャプター 0001

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2 番号ボタンで、頭出し先の番号を入力する

★例： チャプター／トラック番号 25 を入力するには

2 → 5 の順に押す

- 入力した番号の表示を消すときは、全削除クリア/先頭 を押します。設定画面を消すときは、サーチ/文字 を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

3 決定 を押す

選んだ場所から再生がはじまります。

お知らせ
- ディスクによっては、頭出しできないものがあります。

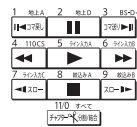
経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ）

HDD | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ | CD

1 サーチ/文字 を押す

ディスクの種類で押す回数が異なります。
下の表示が出るまで押してください。

サーチ：タイトル 002 時間 17：25：12

2 番号ボタンと方向ボタン（◀/▶）で、時間を入力する

- 全削除クリア/先頭 を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

3 決定 を押す

指定したところから再生が始まります。

お知らせ
- 場面やディスクによっては、タイムサーチができないことがあります。

番組を一時的に録画する/録画中の番組を見る（タイムスリップ）

HDD

タイムスリップ機能を使うと、視聴している番組を一時的に本機に録画したり、録画途中の番組を録画しながら再生したりすることができます。（追っかけ再生や TV お好み再生中の再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。）

見ている番組を一時的に録画する（TV お好み再生）

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機で選局した番組を見ているときに、タイムスリップ を押す

（たとえば、電話が鳴ったときに、タイムスリップ を押します。内蔵 HDD に一時的に放送内容が録画されます。）

- タイムスリップの準備完了後は、自動的に録画している内容の再生が始まります。

録画した番組を始めから見るときは…

10/✱ 総込みC |◀◀スキップ +10 を押すと、タイムスリップ を押したところに戻ります。

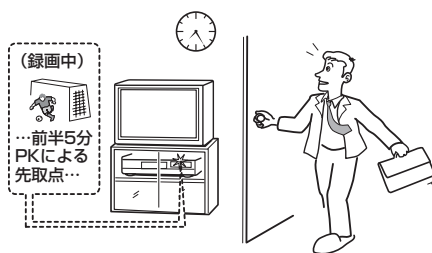
- 4 110CS ◀◀ / 6 ライン入力B ▶▶ や 7 ライン入力C ◀Ⅱスロー / 9 総込みB スロー▶ で、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

2 終了（停止)するときは、タイムスリップ を押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で【はい】【いいえ】を選び、決定 を押します。

お知らせ

- 「TS2」を選んでいるとき、または録画をしているときは、TVお好み再生ができません。
- 「RE」でアナログ放送の番組を録画しているときは、W録 で「TS1」に切り換えれば、デジタル放送のTVお好み再生ができます。「TS1」でデジタル放送を録画中に、W録 で「RE」に切り換えると、アナログ放送のTVお好み再生ができます。
- HDDへの記録状態によっては、再生映像が少し後戻りしたり、一時停止したりすることがあります。
- デジタル放送またはアナログ放送の番組をTVお好み再生したときは、その時に選択されている画質で録画されます。
- 「TS1」でデジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。

録画中の番組を、録画を止めずに最初から見る（追っかけ再生）

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組のはじめから見られます。

1 内蔵HDD に録画中、W録 を押して、録画中のTS1 またはRE を選ぶ

2 タイムスリップ を押す

たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、タイムスリップ を押します。現在録画している番組の先頭から再生が始まります。

- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- 4 110CS ◀◀ / 6 ライン入力B ▶▶ や 7 ライン入力C ◀Ⅱスロー / 9 総込みB スロー▶ で、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、タイムスリップ を押す

画面が放送中の映像に戻ります。
録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ

- 「TS2」で録画中は、追っかけ再生はできません。
- 追っかけ再生中に、「TS2」の予約録画開始時刻になると、追っかけ再生は中断されます。
- HDDへの記録状態によっては、再生映像が少し後戻りしたり一時停止したりすることがあります。
- マルチビュー放送のTS録画の追っかけ再生は、主映像で再生が始まります。

TV お好み再生 / 追っかけ再生の Q&A

Q: 8 総込みA ■ を押したのに、止まらない！

A: タイムスリップ機能を停止するときは、タイムスリップ を押さないと、録画を止めることは出来ません。

Q: この機能が使えないのはどんなとき？

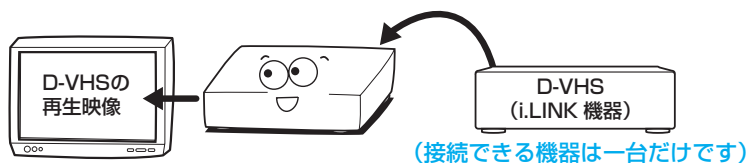
A: ダビング中には、この機能は使えません。

Q: 録画中にできないことは？

A: 録画予約、また、終了後の電源入切の設定もできません。

HDD の容量がなくなったときは？ TV お好み再生 / 追っかけ再生中に HDD の容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

接続したD-VHSの映像を見る（※RD-S601のみ）

D-VHS（i.LINK機器）を本機に接続している場合、D-VHSの再生映像を、本機を通して見ることができます。

準備	• D-VHS（i.LINK機器)を本機に接続する。（➡導入・設定編43ページ）

1 i.LINK を押す

2 接続したD-VHS（i.LINK機器）を操作する

本機では、D-VHSを操作する機能はありません。再生や停止などの操作はD-VHS側で行なってください。

3 終了するときはもう一度 i.LINK を押す

お知らせ

• 以下の場合、この機能は働きません。
　ー 録画中、タイムスリップ中やダビング中など
　ー「見るナビ」「番組ナビ」「ライブラリ」で設定を変更中のとき
　ー 設定メニューで時刻を設定していないとき
　ー 5分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
• 接続したD-VHSによっては、正しく動作しない場合があります。
• D-VHSの再生映像を録画することはできません。

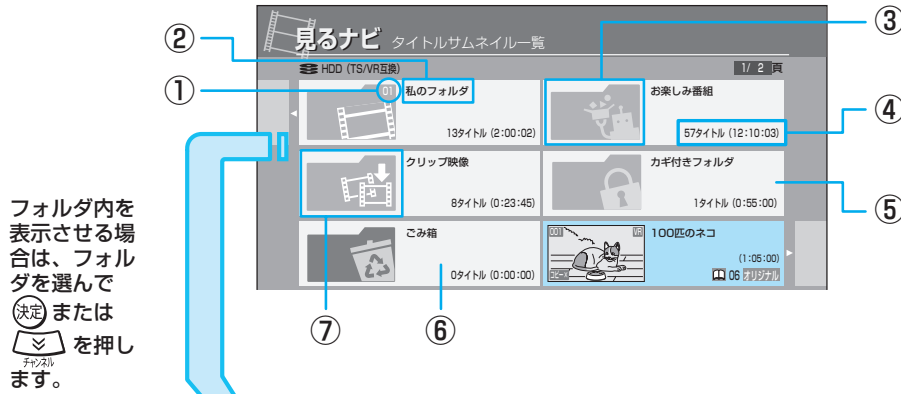
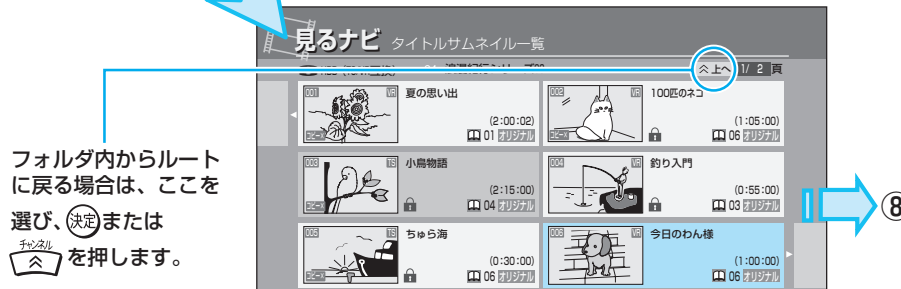
フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

見るナビのフォルダを使って、録画したタイトルを整理しましょう。

ルートモード

フォルダが置かれている「見るナビ　タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

HDDの初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
DVD-RAMとDVD-R/RW（VRフォーマット）でフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。（➡118ページ）

①フォルダ番号
表示順は変更可能です。
（➡121ページ）

②フォルダ名
フォルダ名は変更が可能です。
（➡117ページ）

③お楽しみ番組*
「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルが、保存されます。
（➡74ページ）
また、ある条件を満たすと、フォルダのアイコンが変化します。

④フォルダ内の録画タイトル（オリジナル）のタイトル数と合計時間を表します。

⑤カギ付きフォルダ*
フォルダ内の録画タイトルを保護します。
（➡122ページ）

⑥ごみ箱*
削除予定のタイトルを、しまっておくことができます。
（➡119ページ）

⑦クリップ映像*
「おすすめサービス」からダウンロードしたクリップ映像が保存されます。
（➡ 79ページ）

⑧フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動したりすることもできます。
（➡117ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

*HDDだけの機能です。

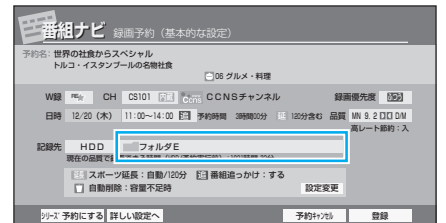
Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合や家族で本機を使っている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。

見るナビ フォルダ設定

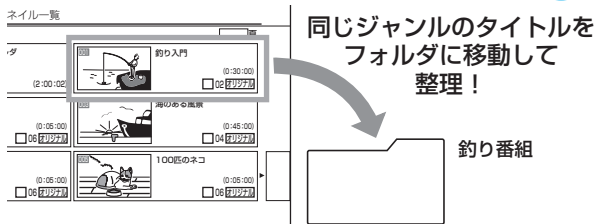
フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。詳しくは➡118ページをご覧ください。

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできるの？
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。（➡119ページ）

複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定もできます。）

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A.「番組ナビ-録画予約」や「ネットdeナビ」でフォルダを指定して予約録画ができます。

「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダについては➡59ページをご覧ください。）

「クリップ映像」や「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？
どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成、タイトル結合などができません。

タイトルをフォルダに移動する

《移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには ➡123ページ）

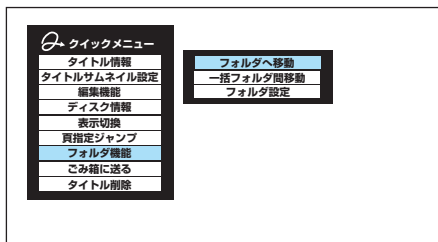
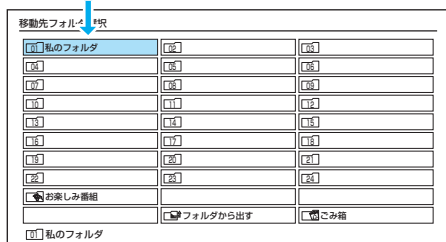
1 「見るナビ」表示中に、録画タイトルを選択し クイックメニュー を押す

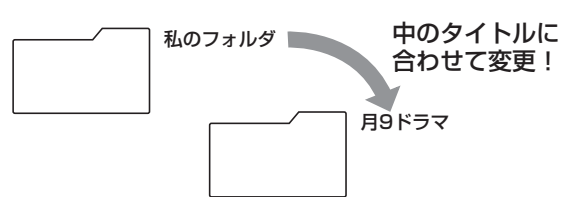
★例：この録画タイトルを移動させる

2 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、決定 を押す

3 移動先のフォルダを選び、決定 を押す

★例：「私のフォルダ」に移動

01 私のフォルダ	02	03
04	05	06
07	08	09
10	11	12
13	14	15
16	17	18
19	20	21
22	23	24
お楽しみ番組		
	フォルダから出す	ごみ箱

- 「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」への移動もできます。
- フォルダ内にある録画タイトルも移動できます。
- フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

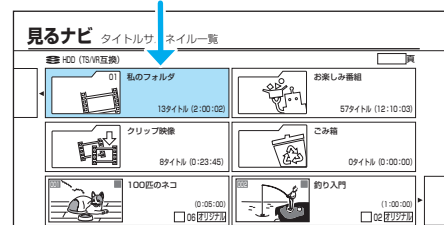
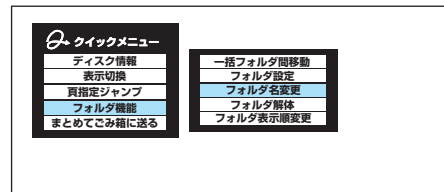
フォルダ名を変更する

《変更できないフォルダ名》
「カギ付きフォルダ」､「ごみ箱」､「お楽しみ番組」と「クリップ映像」フォルダは名前の変更はできません。

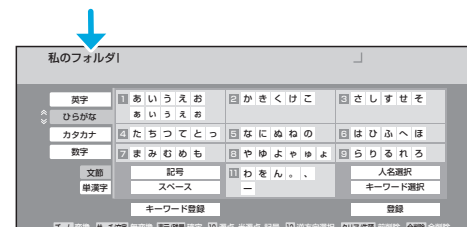
1 見るナビ を押す

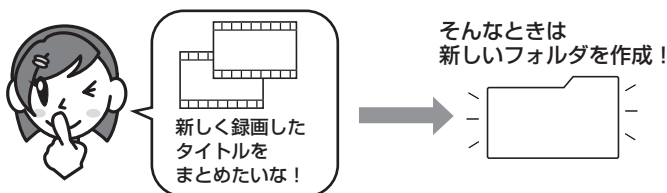
見るナビ画面が表示されます。

2 名前を変更するフォルダを選ぶ

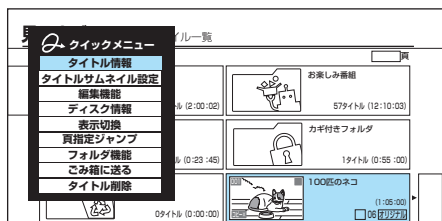
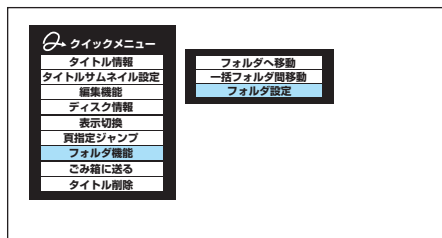
★例：「私のフォルダ」を変更

3 クイックメニュー を押し、【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

4 【フォルダ名変更】を選び、決定 を押す

5 文字入力画面でフォルダ名を変更する

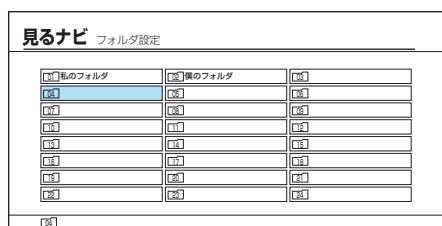
文字入力の方法は➡22ページをご覧ください。
新しいフォルダ名を入力

- 文字入力が終わったら、【登録】を選んで『決定』を押します。『番組説明』を押して保存することもできます。

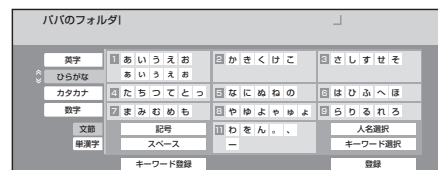
新しいフォルダを作る（フォルダ設定）

HDDの初期状態では「私のフォルダ」を用意しています（フォルダ名の変更や解体が可能です）。フォルダは全部で24フォルダが設定できます。（DVD-RAM、DVD-R/RW（VRフォーマット）も同様です。）

1 「見るナビ」表示中に、 を押す

2 【フォルダ機能】を選び、(決定) を押す

3 【フォルダ設定】を選び、(決定) を押す

「フォルダ設定」画面が表示されます。

4 設定するフォルダ番号を選び、(決定) を押す

★例：フォルダ番号「04」を選んだ場合

5 文字入力画面でフォルダ名を入力する

★例：「パパのフォルダ」と入力する場合

- フォルダ名は空白（スペースを入力）のままでも設定できます。その場合、見るナビではフォルダ名部分が空欄で表示されます。
- 入力できる文字数は、全角 24 文字、半角 48 文字までです。
- 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。
  保存後はフォルダ設定画面に戻ります。
- 続けて設定する場合は手順４～５をくり返します。

《フォルダ名として設定できない名前》

「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」、「クリップ映像」、「お楽しみ番組」という言葉（全角）を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定はできます。（例：半角の「ﾙｰﾄ」）

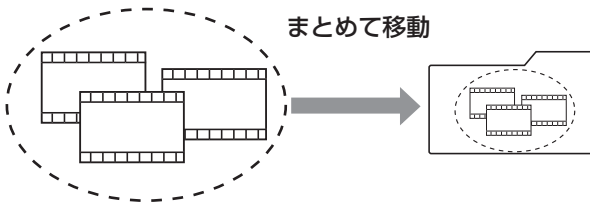
お知らせ

- 設定したフォルダは「番組ナビ - 録画予約一覧」、「番組ナビ」や「ネットdeナビ」などで、記録先のフォルダとして指定して録画予約ができます。録画中はルート上にタイトルが表示されますが、予約録画終了時に記録先として指定したフォルダへ自動的に移動します。その際、複数同じ名前のフォルダがある場合はフォルダ番号が若いほうへ移動されます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡174ページ）

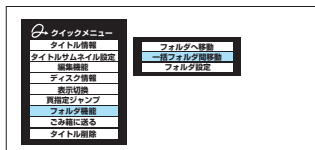
あらかじめ用意されたフォルダ名でかんたんに設定することができます

①手順4で (決定) を押さずに (クイックメニュー) を押す
②【かんたんフォルダ】を選び、(決定) を押す
③リスト表示から、お好きなフォルダ名を選び、(決定) を押す

複数の録画タイトルをまとめて移動する

複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。一度に50タイトルまで移動できます。

《移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
 （開錠するには ➡ 123ページ）

1 「見るナビ」表示中に、 を押す

2 【フォルダ機能】→【一括フォルダ間移動】を選び、決定 を押す

3 移動させるタイトルを選び、決定 を押し、移動先フォルダを選び 決定 を押す

★例：録画タイトル No.「001」をフォルダ No.「01」へ移動したいとき

- フォルダ内の録画タイトルも移動できます。
- 『決定』を押したあと、選んだ録画タイトルのサムネイルには、移動先を表わすアイコンが表示されます。例：「01」
- 移動をキャンセルする場合は、キャンセルする録画タイトルを選び『クイックメニュー』を押し、選択キャンセルを選び『決定』を押します。
- 一括フォルダ間移動では、カギ付きフォルダの開錠はできますが、施錠することはできません。

4 手順３をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する

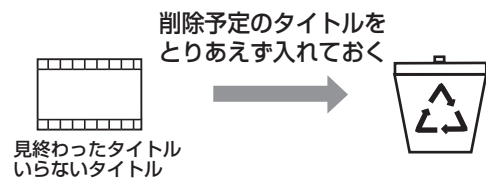
★例：録画タイトル No.「008」をフォルダ No.「02」へ移動したいとき

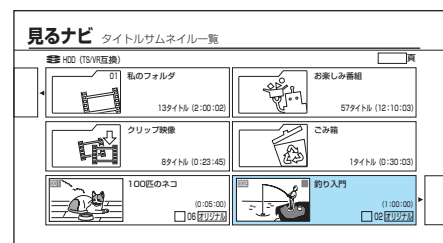
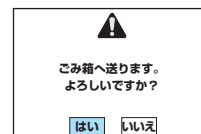
フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

5 【移動開始】を選び、決定 を押す

録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

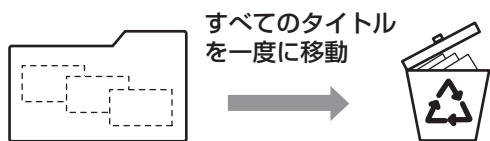
ごみ箱に移動する

タイトルをごみ箱に移動してもHDD内の空き容量はふえません。

《ごみ箱に移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
 （開錠するには ➡ 123ページ）

1 「見るナビ」表示中に、録画タイトルを選び、ごみ箱へ を押す

2 内容を確認して 決定 を押す

ごみ箱に移動する場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

ごみ箱に移動したタイトルは、自動的に削除されるの？

削除されません。ただし、「録画予約（基本的な設定）- 予約オプション設定」の「自動削除:容量不足時」で録画されたタイトルは、HDD の一定の使用容量を超えると、ごみ箱とは無関係に削除されることがあります。

フォルダ内のタイトルをすべてごみ箱に移動する

すべてのタイトルを一度に移動

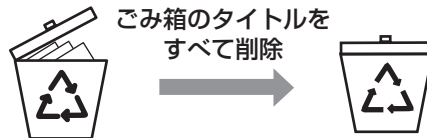
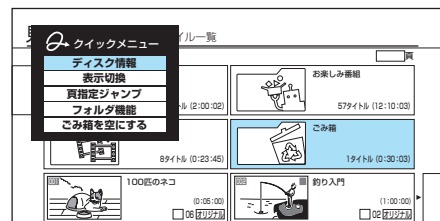
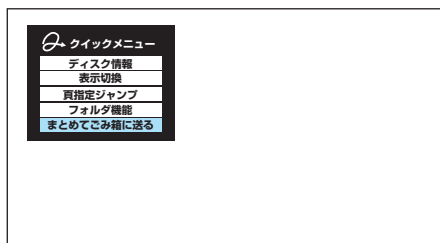
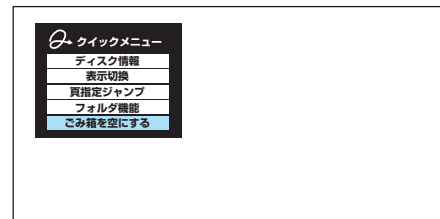
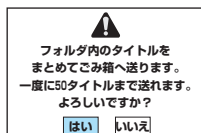
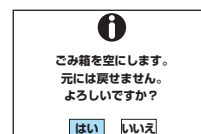
《ごみ箱に移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠するには ➡123ページ）

1 「見るナビ」表示中に、フォルダを選び、クイックメニュー を押す

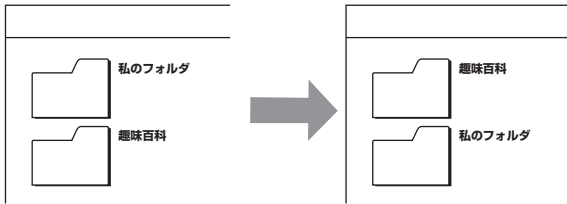
2 【まとめてごみ箱に送る】を選び、決定 を押す

3 内容を確認して 決定 を押す

ごみ箱にあるタイトルをすべて削除する（ごみ箱を空にする）

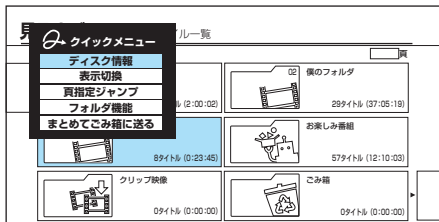
削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストで参照しているパーツをごみ箱へ移動しても再生はできます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》
- 予約録画準備中
- 録画中
- ダビング中

1 「見るナビ」表示中に、ごみ箱を選び クイックメニュー を押す

2 【ごみ箱を空にする】を選び、決定 を押す

【ごみ箱を空にする】は、ごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

3 内容を確認して 決定 を押す

削除中のキャンセルはできません。

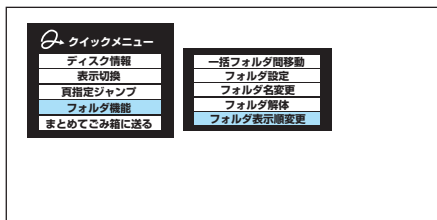
フォルダの表示順を変更する

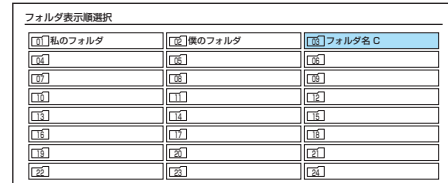
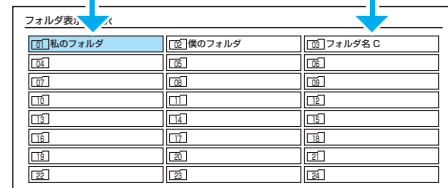
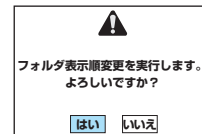
フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

《表示順を変更できないもの》
- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除すれば表示順を変更できます）
- 「クリップ映像」フォルダ
- 「お楽しみ番組」フォルダ

★例：「フォルダ名 C」と「私のフォルダ」の表示順を変更するには

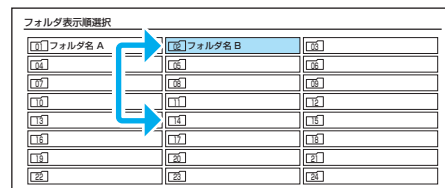
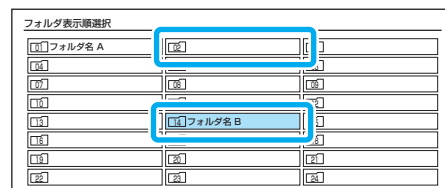
1 「見るナビ」表示中に、表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、クイックメニュー を押す

★例の場合は「フォルダ名 C」を選びます。

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

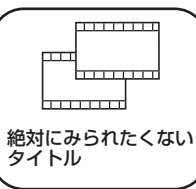
3 【フォルダ表示順変更】を選び、決定 を押す

4 表示順を変更するフォルダを選び、決定 を押す

★例の場合は「私のフォルダ」を選びます。

「フォルダ名 C」と表示順を入れ替える「私のフォルダ」を選択し 決定 を押す

メッセージが表示されます。

【はい】を選び、決定 を押すと表示順（フォルダ番号）が変更され、見るナビ画面に戻ります。
キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順（フォルダ番号）を変更することもできます。

★例：「フォルダ名 B」と設定していない「フォルダ番号14」と表示順を変更する場合

「フォルダ名 B」のフォルダ番号が「14」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

見られたくないタイトルや、削除したくないタイトルを隠す

HDD 「カギ付きフォルダ」内のタイトルは、誤って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。

《カギ付きフォルダに移動できないもの》
- チャプターだけの移動
- 「保護」されているタイトル（「保護」を解除すれば移動できます）
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 録画中のタイトル

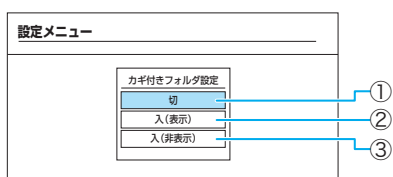
「カギ付きフォルダ」の設定

カギ付きフォルダを使うには、最初に設定が必要です。

1 (スタートメニュー) を押す

2 【設定メニュー】を選び、(決定) を押す

3 【はじめての設定／管理設定】を選び、(決定) を押す

4 【カギ付きフォルダ設定】を選び、(決定) を押す

① 切　：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入（表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示します。
③ 入（非表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示しません。

5 ②または③を選んだ場合、番号ボタンで４けたの暗証番号を入力し、(決定) を押す

番号を入れまちがえたときは (決定) を押す前に (クリア/先頭) を押して、入力し直します。
【入（表示）】から【入（非表示）】に変更する場合や、【入（表示）】や【入（非表示）】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。

- カギ付きフォルダの暗証番号を忘れたときや、解除したいときは、暗証番号入力時に (10/✱ スキップ) を４回押し、(決定) を押してください。暗証番号が解除されます。次に、新しい暗証番号を入力します。
- 「カギ付きフォルダ設定」を【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。また、設定メニューの【設定を出荷時に戻す】を行なった場合も、カギ付きフォルダの設定が【切】になるため、フォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

お知らせ
- 自動削除対象のタイトルは、「カギ付きフォルダ」に入れても削除されるのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。

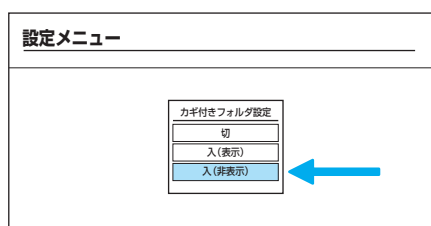
非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

1 「カギ付きフォルダ設定」で、【入（表示）】に設定する

2 (見るナビ) を押し、移動させたいタイトルを選び、(クイックメニュー) を押す

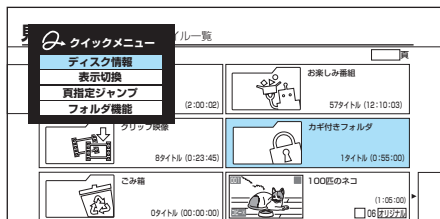
3 【フォルダ機能】で【フォルダへ移動】または【一括フォルダ間移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる

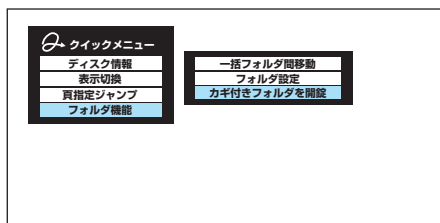
4 「カギ付きフォルダ設定」で【入（非表示）】に設定する

5 カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、(決定) を押す

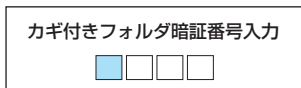
「カギ付きフォルダ」が非表示になります。

「カギ付きフォルダ」の中の録画タイトルはライブラリに表示されるの？
「カギ付きフォルダ」が開錠されている状態で【入（表示）】の場合は、ライブラリに表示されます。ただし、「カギ付きフォルダ」が施錠されている状態で【入（表示）】と【入（非表示）】の場合は表示されません。

カギ付きフォルダを開錠する

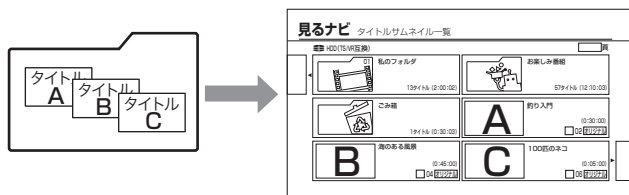
1 「見るナビ」表示中に、【カギ付きフォルダ】を選び、クイックメニュー を押す

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【カギ付きフォルダを開錠】を選び、決定 を押す

4 暗証番号を入力し、決定 を押す

番号ボタンで入力します。

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます（保護されている録画タイトルは保護を解除してください）。
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが「 」になります。

- カギ付きフォルダを施錠するときは、手順３で【カギ付きフォルダを施錠】を選びます。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、決定 を押し、暗証番号を入力してもできます。
- 開錠したカギ付きフォルダは、本機の電源を切ると施錠されます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化 (全削除)】、【HDD 初期化 (番組表／ライブラリ保持)】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化 (全削除)】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされます。

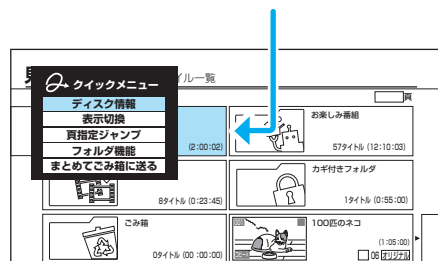
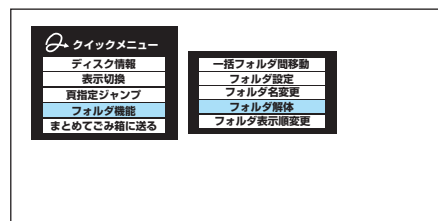
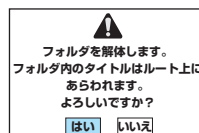
フォルダを解除する（フォルダ解体）

解除するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

《解体ができないもの》
- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「クリップ映像」フォルダ
- 「お楽しみ番組」フォルダ
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除すれば、解体できます）

1 「見るナビ」表示中に、解体するフォルダを選び、クイックメニュー を押す

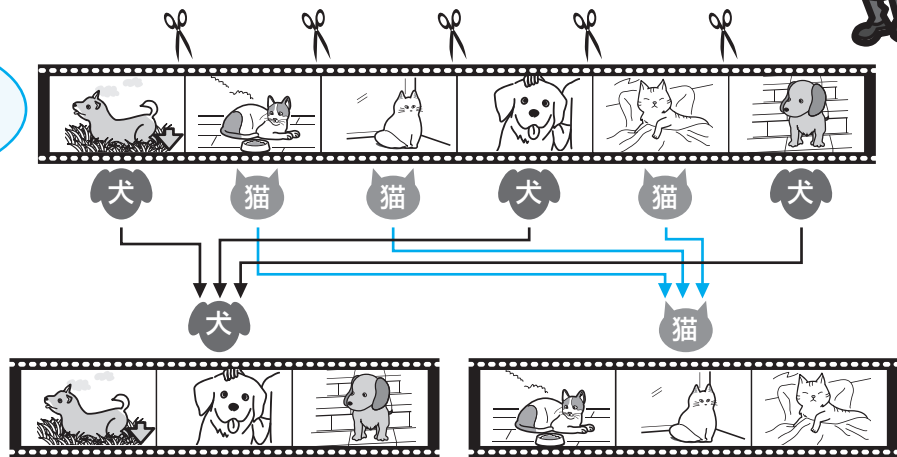
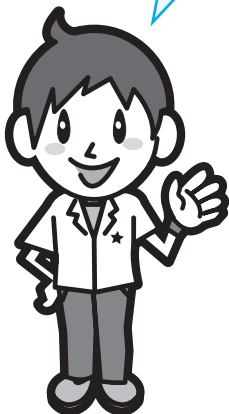
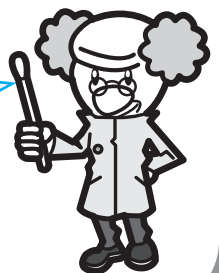
★例：「私のフォルダ」を解体

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【フォルダ解体】を選び、決定 を押す

4 内容を確認して 決定 を押す

録画予約したあと、指定したフォルダを解体したり名前を変更したりした場合は？

録画予約 (基本的な設定) で指定した記録先フォルダが、見るナビ側で変更された場合、記録先も変更されたフォルダに移ります。したがって、録画されたタイトルは変更先のフォルダに保存されます。指定したフォルダを解体した場合は、ルート上に表示されます。

6 編集とダビング

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。大事な録画は DVD ディスクに保存しましょう。

初めてのダビングでも「かんたんダビング」の画面に従って、かんたんに操作できます。

編集やダビングになれてきたら、「編集ナビ」を使ってみることじゃな。「プレイリスト編集」や「DVD-Video 作成」を使ってもダビングできるんじゃ。

「編集ナビ」について

編集ナビの基本操作

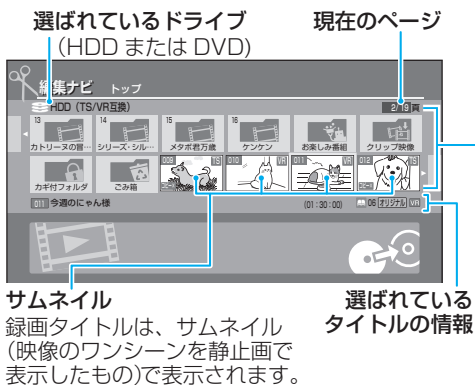
チャプター編集やダビングなどの編集機能を使いたいときは、編集したいパーツ（タイトル、チャプターやプレイリスト）を選んでから、機能を選択します。（選択したパーツによっては機能が選べないこともあります。）

準備

- ドライブ切換 を押して、編集したいパーツが録画されているディスクを選んでおきます。

選ばれているドライブ（HDD または DVD）　現在のページ

サムネイル
録画タイトルは、サムネイル（映像のワンシーンを静止画で表示したもの）で表示されます。

選ばれているタイトルの情報

1 編集ナビ を押す

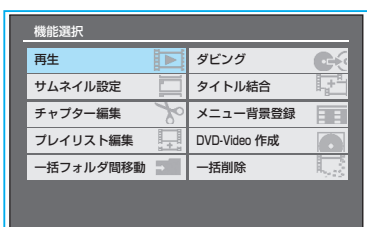
「編集ナビ トップ」画面が表示されます。

- « / » ：前後のページを切り換えます。
- トップメニュー モード ：選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

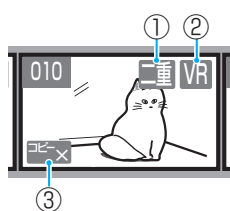
2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、決定 を押す

「機能選択」画面が表示されます。

3 目的の機能を選び、決定 を押す

選択した機能の画面が表示されます。

■「機能選択」からできること

機能項目	目的	関連ページ
再生	選択しているパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）の再生をします。	100 ページ
ダビング	内蔵 HDD ディスクに録画したタイトルをディスクに保存したいときや、プレイリストをオリジナルのタイトルにしたいときなどに選びます。	139 ページ
サムネイル設定	選択したパーツのサムネイルをお好みの場面のサムネイルに変更するときに選びます。	135 ページ
タイトル結合	選択しているタイトルと、他のタイトルを一つのタイトルにしたいときに選びます。	136 ページ
チャプター編集	選択したパーツのチャプター分割や結合など、チャプター編集をしたいときに選びます。	128 ページ
メニュー背景登録	DVD-Video を作るときに、メニュー画面の背景をお好みの背景にすることができます。お好みの背景を登録したいときに選びます。	137 ページ
プレイリスト編集	見たい場面、またはダビングして残したい場面のタイトルやチャプターを再生順に集めたリスト（プレイリスト）を作成したいときに選びます。	132 ページ
DVD-Video 作成	旅先や結婚式の映像集を作品として配付するなど、他の DVD プレーヤーなどでも再生が可能な DVD-R/RW（Video フォーマット）を作りたいときに選びます。	152 ページ
一括フォルダ間移動	複数のタイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動させたいときに選びます。	119 ページ
一括削除	選択しているパーツを含む、複数のパーツを削除したいときに選びます。削除すると元には戻せません。	138 ページ

■ サムネイルに表示されるアイコン

① 二重：VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-Video 作成のパーツに登録できないことや、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできないなどの制約があります。）

② TS：TS 録画されたタイトルです。

VR：VR 録画されたタイトルです。

V：本機で作成した編集ナビ対応の DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスクをいれたときに表示されます。

③ コピー×：コピー禁止タイトルです。（内蔵 HDD から CPRM 対応のディスクに、1 回だけ移動ができます。ディスクから HDD などにダビングすることはできません。）

ダビング10：ダビング 10 タイトルです。HDD から CPRM 対応のディスク（VR フォーマット）や HDD に、何度かコピーできます。

コピー×10：ダビング 10 タイトルです。コピーできる回数が 0 になって、移動が一度だけできるタイトルです。

編集ナビで使えるクイックメニュー

編集に便利なクイックメニューが用意されています。パーツを選んで（クイックメニュー）を押し、項目を選んでから操作します。選んでいるパーツによって、表示される項目は異なります。

例：タイトルを選んでいるとき

例：チャプターを選んでいるとき

HDD や DVD ディスクでできる編集の違い

録画したタイトルの編集は、録画したメディアによって、できることが異なります。以下の表を参考にしてください。（ファイナライズした DVD ディスクは編集できません。ディスクに記録されたタイトルを編集したい場合は、ファイナライズを解除（➡ 156 ページ）してください。）

	HDD		DVD-RAM	DVD-RW		DVD-R	
	TS録画	VR録画		VRフォーマット	Video フォーマット*2	VRフォーマット*3	Video フォーマット*2
チャプター分割	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
チャプター削除	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
チャプター結合	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
チャプター境界シフト	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
タイトル結合	○*1	○*1	◎	◎	×	◎	×
Videoタイトル再生範囲化	○*4	◎	◎	◎	×	◎	×
プレイリスト編集	○*1	○*1	◎	◎	×	◎	×

◎＝可能です。 ○＝条件付きで可能です。 ×＝できません。

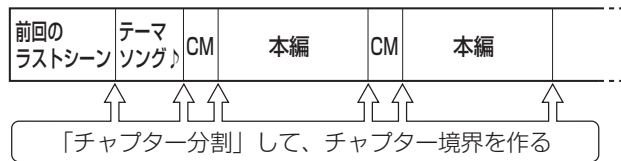
*1 TSタイトル、またはVRタイトル同士でだけ結合が可能です。TSとVRの混在したプレイリストの作成はできません。
*2 DVD-R/RW（Videoフォーマット）へダビングしたときは、タイトル単位での削除はできますが、チャプター単位の削除はできません。削除はファイナライズ前のディスクでだけ可能です。
*3 DVD-R（VRフォーマット）は、編集回数に限りがありますが、編集回数が上限に達してもファイナライズすることができます。不要なタイトルを削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。また、編集作業でチャプターを作成した場合や、「読み込み中」アイコンが画面に表示されるごとに情報が追記され、空き容量が減るのでご注意ください。
*4 TSタイトルの「Videoタイトル再生範囲化」はできますが、Videoフォーマットのディスクに「高速そのまま」や、「高速コピー管理」ダビングすることはできません。

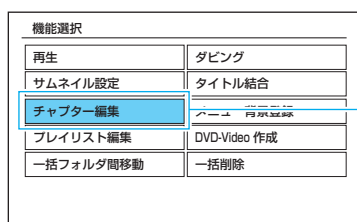
チャプターを編集する（チャプター編集）

HDD DVD-RAM DVD-RW（VRフォーマット） DVD-R（VRフォーマット）

見たい場面を頭出ししたり、好きな場面だけを集めてプレイリストを作成したりするには、タイトルを区切ってチャプターを作ります。

●チャプターはなぜ必要？

たとえば１本のドラマをチャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しをしたり、好きなチャプターだけを集めて新しいタイトルを作ることができます。
※編集の最小単位がチャプターです。

チャプター分割する方法は、3とおりあります。
① 録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定をする（➡64、65ページ）
② 録画中や再生中にチャプター分割をする
③ 細かな位置を正確に指定してチャプター分割をする

タイトルに区切りを作る（チャプター分割）

1 ➡126 ページの手順1 ～2 を行ない、【チャプター編集】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 ▶ を押す

左上の画面を見ながら、チャプター分割したい場面をさがします。

◀スロー、スロー▶、❚❚、コマ送り▶❚❚、シフト ＋ «/» などの、再生機能ボタンが使えます。

ロケーター：現在の位置を表示しています。

3 チャプター分割したい場面で、❚❚ を押す

4 【チャプター分割】を選び、決定 を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。

チャプター分割/結合 を押してもチャプター分割されます。

5 手順2 ～4 をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

● 分割したチャプターを結合するには…

以下の２とおりの方法があります。
- 境界の後ろのチャプターを再生するなどして左上の画面に表示し、【前のチャプターと結合】を選び 決定 を押します。
- 一時停止中に ❚◀◀スキップ または スキップ▶▶❚ を押して、結合したいチャプター境界を選び、チャプター分割/結合 を押します。

● 他のチャプターを見るには…

方向ボタン（▲／▼）でカーソルを下のチャプターの列に移動したあと、方向ボタン（◀／▶）でチャプターを選びます。

● チャプターの最初と最後の場面を確認するには…

チャプターを選んで 決定 を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約３秒ずつ再生します。

効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには？

①カーソルはチャプターの【再生位置に変更】を選ぶ。
②リモコンの チャプター分割/結合 でチャプター分割し、チャプターのサムネイルにしたい場面で 決定 を押す。
決定 を押した場面が、チャプターのサムネイルになります。

6 必要なチャプター分割が終わったら、【完了】を選び、決定 を押す

メッセージが表示され、設定したチャプター境界を保存します。

戻る を押しても保存されます。

保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面に戻ります。

お知らせ

• 作成できるチャプターの数が上限を超えたときには、チャプターを結合するなどして数を減らしてください。(➡129ページ)
• 上記以外にも、お知らせがあります。(➡175ページ)

「サムネイル／チャプター編集」画面で使うと便利なクイックメニュー機能

●一定の間隔でチャプター分割したい！
「チャプター自動生成」
1）タイトルを選び、クイックメニューを押す
2）【チャプター自動生成】を選び、決定を押す
3）チャプターを作成する間隔を選び、決定を押す
すでに分割されているチャプター境界に関係なく、チャプター分割されます。

●チャプターの名前を変えたい！
「チャプター名変更」
1）名前を変更したいチャプターを選び、クイックメニューを押す
2）【チャプター名変更】を選び、決定を押す
3）文字入力画面でチャプター名を入力する

●前後のチャプターをつなげたい！
「前と結合」
1）前とつなげたいチャプターを選び、クイックメニューを押す
2）【前と結合】を選び、決定を押す

●全てのチャプターをつなげたい！
「全チャプター結合」
1）チャプターを選び、クイックメニューを押す
2）【全チャプター結合】を選び、決定を押す

お知らせ

• タイトル(オリジナル)の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル(プレイリスト)には影響しません。また、タイトル(プレイリスト)の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル(オリジナル)には影響しません。
• 上記以外にも、お知らせがあります。(➡175ページ)

録画中や再生中にチャプター分割をする

11/0 すべて チャプター 分割/結合　録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●録画中にチャプター分割をする
録画中に、チャプター分割をしたい場面で、『**チャプター分割／結合**』を押す
（※『**録画**』を押して録画を開始した場合は、『**一時停止**』を押してもチャプター分割されます。）

●再生中にチャプター分割をする
再生中や一時停止中に、チャプター分割をしたい場面で『**チャプター分割／結合**』を押す

●追っかけ再生中にチャプター分割をする
追っかけ再生中にチャプター分割をしたい場面で、『**チャプター分割／結合**』を押す
録画を止めることなくシーンを探しながらチャプターが作れます。

チャプター分割できないのはどんなとき？ ダビング中、早送り / 早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

ダビングしたいディスクに合わせて細かくチャプターを分割する

余計な映像が入らないようにダビングしたいときは、ディスクのフォーマットに合わせて、チャプター境界を細かく設定することができます。

★例：Video フォーマットのディスクにダビングしたいときは

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

1 ➡126ページの手順1～2を行ない、【チャプター編集】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 クイックメニュー を押す

3 【Videoタイトル再生範囲化】を選び、決定 を押す

※ VR フォーマットのディスクにダビングしたい場合はこの操作は必要ありません。

4 クイックメニュー を押し、【チャプター境界シフト】を選んで、決定 を押す

5 【GOPシフトモード（Videoタイトル保存用など）】を選び、決定 を押す

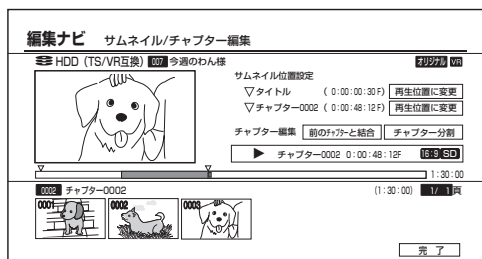
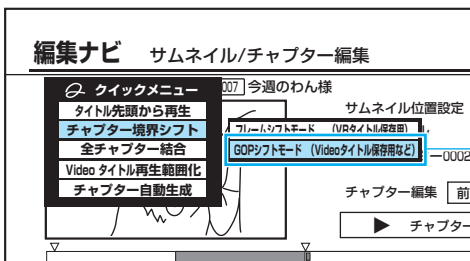
※ VR フォーマットの場合は、【フレームシフトモード（VR タイトル保存用）】を選びます。

6 画面下側のサムネイル一覧から、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ

7 コマ戻し / コマ送り をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ

画面左上を見ながら設定します。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、チャプターを選び、設定します。
シフトの設定を解除するには、クイックメニュー を押して、【GOP シフトモード解除】を選び、決定 を押します。
※ VR フォーマットの場合は、【フレームシフトモード解除】を選びます。

8 設定が終わったら、戻る（リターン） を押す

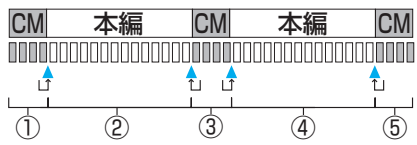
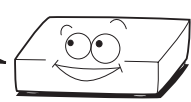
設定を保存します。

ご注意
Video タイトル再生範囲化やチャプター境界シフトなどを行なうと、チャプターサムネイルは変更されます。また、その一つ前のチャプターのサムネイルがリセットされる場合もあります。

お知らせ
- 不連続なチャプター境界などは「Videoタイトル再生範囲化」はされません。（不連続な境界とは、タイトルの結合部や、一部削除などで前後の映像内容が連続しなくなった部分をさします。）
- 前後のチャプターを越えてシフトすることはできません。また、チャプター分割されていなくても削除などで不連続になっている場合、それ以上シフトできません。

DVD-RAM や DVD-R/RW(VR フォーマット) に不要な映像を入れずにダビングする

「マジックチャプター／本編」などを「入」で録画したタイトルでは、図のように、本編とCMのチャプター境界がずれていることがあります。

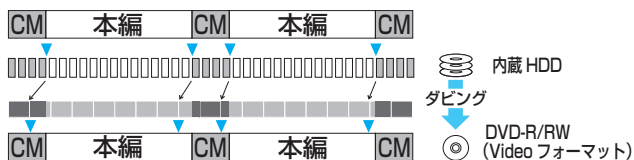
②と④のチャプター（本編）を集めてプレイリストを作成

上記のようなときは、プレイリストを作成する前に**「フレームシフトモード(VR タイトル保存用)」**機能でチャプター境界位置を修正します。1 フレーム単位でチャプター境界を前後にシフトできます。

：①と②、③と④のチャプター境界を後ろへ 1 フレーム分シフトする
：②と③、④と⑤のチャプター境界を前へ 1 フレーム分シフトする

チャプター境界を修正したあと、②と④のチャプター(本編)を集めてプレイリストを作成

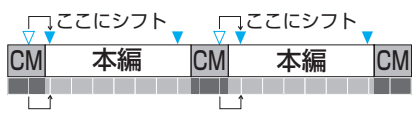
本編 | 本編

CM 映像がはいらないプレイリストが作成できる

DVD-R/RW(Video フォーマット) に不要な映像を入れずにダビングする

(例)
=本編映像フレーム
=CM 映像フレーム
=本編映像区間
=CM 映像区間
▼=チャプター分割位置
フレーム：VR タイトルの再生単位（1 フレーム：約 0.03 秒）
GOP：Video タイトルの再生単位（1GOP：約 0.5 秒）

上記のようなことを防ぐために、以下の手順を行ないます。
→① Video タイトル再生範囲化
タイトルをダビングする前に「Video タイトル再生範囲化」をします。タイトル内の全チャプターの境界が GOP 境界に移動するので、ダビング後のチャプター境界が確認できます。（ただし、チャプターによっては再生範囲が変わらないことがあります。）

①の「Video タイトル再生範囲化」のあとに
→②チャプター境界シフト／ GOP シフトモード（Video タイトル保存用など）
次に**「GOP シフトモード（Video タイトル保存用など）」**機能でチャプター境界位置を修正します。
GOP（約 0.5 秒）単位でチャプター境界を前後にシフトできます。

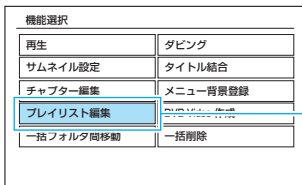
〈CM の映像がはいらないように境界をシフト〉

①、②を行なったあと、必要なチャプターを集めてプレイリストを作成し、ダビングすることをお勧めします。プレイリストについては ➡ 132 ページをご覧ください。

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW（VRフォーマット）　DVD-R（VRフォーマット）

録画したタイトルやチャプターを「オリジナル」、好みのシーンの再生順リストを「プレイリスト」と言います。プレイリストをダビングすると、新しいタイトルになります。

プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。
- 作成したプレイリストは見るナビ画面などで最後に表示されます。
- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。プレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。
- プレイリストを作る前に、パーツの録画方式を確認しましょう。録画方式によってできる機能とできない機能があります。（➡127ページ「HDDやDVDディスクでできる編集の違い」をご覧ください）

気に入った場面を集めてプレイリストを作る

1 ➡126 ページの手順1 ～2 を行ない、【プレイリスト編集】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　プレイリスト編集」の画面が表示されます。

2 必要なパーツ（タイトルやチャプター）を選び、決定 を押す

- ▶ を押すと、パーツの内容を確認できます。
- フォルダ内のタイトル（またはチャプター）もパーツに選ぶことができます。

選択したパーツの合計容量が確認できます。（100% で片面 DVD ディスク 1 枚分：容量は目安です）。

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

選んだパーツがカーソルのあった場所にはいり、元のパーツには⬇がつきます。

4 操作手順2～3をくり返す

- TS タイトル（TS）と VR タイトル（VR）を同じプレイリストに、混在させることはできません。

5 必要なパーツを並べ終わったら、【完了】を選び 決定 を押す

- 戻る を押しても保存できます。

保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面になります。
プレイリストは最初に選んだパーツのあるフォルダまたはルートに保存されます。

片面 DVD ディスクに収まるプレイリストを作る目安を活用！
片面 DVD ディスク 1 枚に収まるプレイリストを作成したい場合、容量バーが 100% より小さくなるように作成します。

● **プレイリストからタイトルを作成するには…**

【ダビング ▶】を選び、決定 を押します。
「編集ナビ　ダビング」画面が表示されるので、手順にしたがってダビングすると、新しいタイトルができあがります。

プレイリスト作成の Q&A

Q: プレイリストを編集しているときに、パーツが追加できない！

A: 以下の場合は、パーツ登録やプレイリスト登録をすることができません。
- 編集しているタイトル (プレイリスト) 自身、それに含まれるチャプター (プレイリスト)
- 静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトルやチャプター
- 録画中のタイトル、または録画準備中
- TS タイトルと VR タイトルが混在するプレイリストを作ろうとしたとき

Q: 必要なシーンだけ欲しいときは、プレイリストを作成するのと、いらない部分だけ削除するのと、どちらがおすすめ？

A: プレイリストを作成する方法がおすすめです。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。

「プレイリスト編集」で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツ（タイトルやチャプター）を取り消したい！

「選択キャンセル」

パーツの選択を取り消すことができます。

1）選択を取り消したいパーツを選んだあと、［クイックメニュー］を押す

2）【選択キャンセル】を選び、（決定）を押す

●選択したパーツ（タイトルやチャプター）の情報を確認したい！

「タイトル情報」

1）情報を確認したいタイトルやチャプターを選んだあと、［クイックメニュー］を押す

2）【タイトル情報】を選び、（決定）を押す

●プレイリストの内容を確認したい！

「プレイリストのつなぎ目確認」

作成しようとしているプレイリストの全パーツのプレビューをします。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）

●作ったプレイリストに名前をつけたい！

「タイトル名変更」

プレイリストには、最初に選択したパーツ（タイトル）の名前がつきます。

1）選んだパーツ(画面下側)のどれかにカーソルを置き、［クイックメニュー］を押す

2）【タイトル名変更】を選び、（決定）を押す
文字入力画面が表示されます。

3）➡22ページの要領で、タイトル名を入力する

●新たにプレイリストを作りたい！

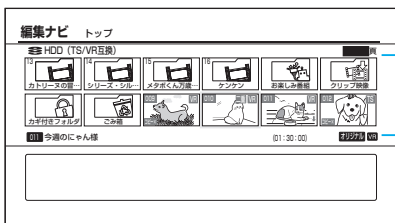
「新規プレイリスト作成」

作成中のプレイリストがあるときは保存されます。そのあと、新たにプレイリストを作成できます。

お知らせ

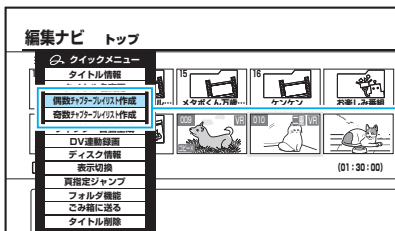
- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。

偶数または奇数番号のチャプターだけでプレイリストを作る（偶数/奇数チャプタープレイリスト作成）

この機能は、選択したタイトルに必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるときに使うと便利です。
例）本編のチャプターとCMのチャプターが交互に並んでいるときに、本編が偶数ならば【偶数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと、本編だけのプレイリストが作成されます。

1 ［編集ナビ］を押す

2 タイトルまたはチャプターを選び、を押す

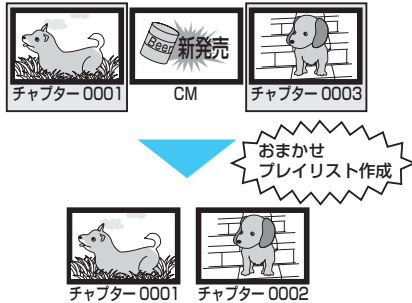
3 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を選び、（決定）を押す

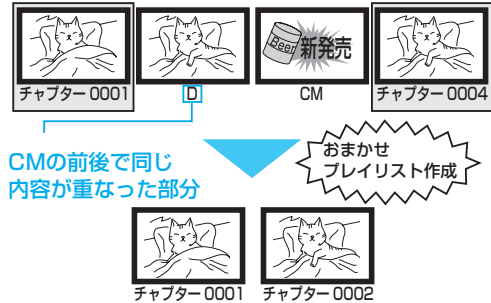
偶数または奇数番号のチャプターだけで構成されたプレイリストが作成されます。

お知らせ

- 「マジックチャプター／本編」を「入」で録画したバラエティー番組は、重複部分もチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。

CMなどを除いた本編だけのプレイリストを自動で作る(おまかせプレイリスト作成)

本編以外の部分(CMや、CMの前と後で重複している内容の部分)を除いたプレイリストを作成することができます。
「おまかせプレイリスト作成」は「マジックチャプター/本編」を「入」で録画した番組だけに使用できます。

例1 【マジックチャプター/本編】を【入】に設定して録画した番組

CMを除いたプレイリストができます。
※チャプター分割している位置を変更したいときは、用途に合わせて➡130、または131ページをご覧ください。

例2 ジャンルがバラエティで【マジックチャプター/本編】を【入】に設定して録画した番組

CMと、Dを除いたプレイリストができます。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストを作成したいタイトルを選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選んで 決定 を押し、【おまかせプレイリスト作成】を選んで 決定 を押す

本編だけのプレイリストが作成されます。

プレイリストを作ってすぐに見たいときには

タイトルを選んで おまかせ を押すと、本編だけのプレイリストが作成され、すぐに再生が始まります。

開始時刻が同じ番組のプレイリストを作る

連続ドラマなど、開始時刻が同じタイトルを自動で集めて、プレイリストを作りたいときに便利です。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストを作成したい番組タイトル(オリジナル)を選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選んで 決定 を押し、以下の二つから選んで 決定 を押す

【同一月金予約プレイリスト化】
月曜から金曜までの平日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

【同一毎週予約プレイリスト化】
同じ曜日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

お知らせ

- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化できなくなります。逆に、同一のチャンネルで、開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 【同一月金予約プレイリスト化】の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化することができます。
- 同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化はできません。

その他の編集機能

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

編集ナビにはチャプター編集やプレイリスト作成以外にも、便利な編集機能があります。

【サムネイル設定】：お好みの場面をタイトルやチャプターのサムネイルに設定します。
【タイトル結合】：二つのタイトルをつなげて、一つにします。
【メニュー背景登録】：DVD ディスクを作成するときに使う、メニュー画面の背景画像を登録します。
【一括削除】：見終わったタイトルなどをまとめて削除します。

• 上記の機能を使う前にパーツの録画方式を確認しましょう。録画モードによっては使えない機能があります。(➡ 127ページ「HDD や DVD ディスクでできる編集の違い」をご覧ください)

タイトルやチャプターのサムネイルを変更する（サムネイル編集）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

1 ➡126 ページの手順1～2 を行ない、【サムネイル設定】を選び、㊋ を押す

「編集ナビ サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 ▶ を押す

左上の画面を見ながら、サムネイルにしたい場面をさがします。

◀◀スロー、スロー▶▶、❚❚、コマ送り▶❚❚、シフト ＋ ≪ ≫ などの各ボタンが使えます。

●チャプターのサムネイルを変更するときは…

方向ボタン（▲／▼）でカーソルをサムネイルの列に移動したあと、変更するチャプターを方向ボタン（◀／▶）で選んでから、サムネイルにしたい場面を探します。

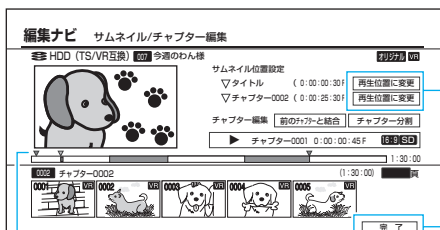
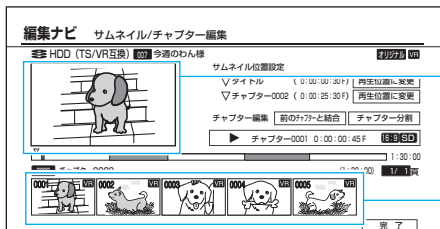
3 タイトルまたはチャプターのサムネイルにしたい場面で、❚❚ を押す

4 【再生位置に変更】を選び、㊋ を押す

押した場面が新しいサムネイルとして登録されます。

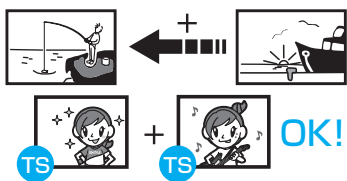
5 手順2 ～4 をくり返す

6 サムネイルの設定が終わったら、【完了】を選び、㊋ を押す

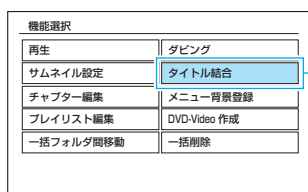
設定したサムネイルが保存されます。

タイムバー上の ▽ はサムネイルが設定されている場所を表します。
▽ピンク：タイトルのサムネイルが設定されている場所を表します。
▽グリーン：現在ロケーターがあるチャプターのサムネイルが設定されている位置を表します。

お知らせ

• 再生中や録画中にサムネイルにしたい場面を選ぶこともできます。(➡105ページ)

二つのオリジナルタイトルをつなげて一つにする（タイトル結合）

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。

注意！
- TS タイトルは、TS タイトルとだけ結合ができます。
- デジタル放送を「RE」で録画したタイトルは、他のアナログ放送などのタイトルと結合することができますが、コピー制限の情報などを含むため、あとで Video フォーマットの DVD ディスクにダビングするときなどに失敗することがあります。

タイトル結合の使いかたは…
- ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする
  → 連続して見ることができます。また、一つにすることで管理がしやすくなります。
- 好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを一つにする。
  → あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。

1 ➡126ページの手順1〜2を行ない、【タイトル結合】を選び、㊌ を押す

「編集ナビ　オリジナルタイトル結合」画面が表示されます。

2 つなぎたいパーツ(タイトル)を選び、㊌ を押す

3 パーツを入れる場所を選び、㊌ を押す

画面下側 (結合対象側) にパーツが表示されます。
※同じタイトルは選べません。

4 【結合開始】を選び、㊌ を押す

確認メッセージで【はい】を選び、㊌ を押すと結合が始まります。

2 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい！
「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1) クイックメニュー を押す

2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、㊌ を押す

●選択したパーツの情報を確認したい！
「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【タイトル情報】を選び、㊌ を押す

●選択したパーツを取り消したい！
「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、㊌ を押す

お知らせ

- オリジナルタイトルの結合の処理は、途中で中止できません。
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
- 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。
- フォルダ内にはいっているタイトル同士を結合した場合、一つ目に選択したタイトルがあるフォルダに作成されます。

タイトル結合したいときの Q&A

Q: タイトルが結合できない！

A: 以下のタイトルは結合することができません。設定をご確認ください。
- 保護設定されたタイトル
- 静止画を含むタイトル
- 結合すると 9 時間を超える VR タイトル
- 結合すると約 24 〜 27 時間を超える TS タイトル
- TS タイトルと VR タイトル (TS タイトルは TS タイトルと、VR タイトルは VR タイトルとだけしか結合できません)

コピーできる回数の異なる、ダビング 10 タイトル同士や、コピー禁止タイトルと結合したときは？
コピーできる回数が少ない方の表示になります。例：コピーできる回数が 8 回と 3 回のタイトル同士を結合したときは、コピーできる回数が 3 回のタイトルとして、タイトル情報 (➡ 141 ページ) に表示されます。また、コピーできる回数が 7 回のタイトルとコピー禁止タイトルなどを結合すると、移動しかできないタイトルになります。

DVD-Video 作成で使う画像を取り込む（メニュー背景登録）

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、DVD-Video 作成 (➡ 152 ページ) のメニューテーマの素材にすることができます。

1 ➡126ページの手順1～2を行ない、【メニュー背景登録】を選び、決定 を押す

2 メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ

再生、コマ送りなどをして、取り込みたい場面で II を押します。

3 【取り込み】を選び、決定 を押す

4 【完了】を選び、決定 を押す

取り込んだ背景が本機に登録されます。

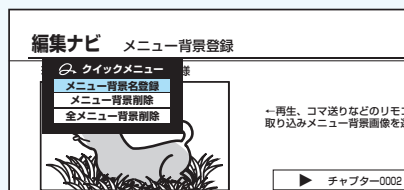
お知らせ

• コピー制限のある映像やTSタイトル、または画像によってはメニュー背景に登録できないことがあります。

「メニュー背景登録」で使うと便利なクイックメニュー機能

●メニュー背景に名前をつけたい！
「メニュー背景名登録」

1) 名前をつけたい画像を選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【メニュー背景名登録】を選び、決定 を押す

文字入力画面が表示されます。
メニュー背景名を入力します。

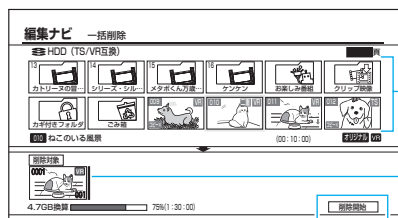
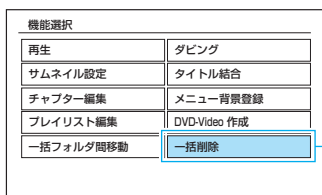
●登録したメニュー背景を削除したい！
「メニュー背景削除」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【メニュー背景削除】（すべて取り消したいときは【全メニュー背景削除】）を選び、決定 を押す

タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

※ ファイナライズ処理をしたDVD-R/RWの内容は、一括削除できません。
※ DVD-Rの内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。

1 ➡126ページの手順1～2を行ない、**【一括削除】**を選び、決定 を押す

2 削除したいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を選び、決定 を押す

画面下側(削除対象側)に、カーソルが表示されます。

●**すべてのタイトルを選ぶには…**

クイックメニュー を押して、クイックメニューから【ディスク内全タイトル選択】を選び、決定 を押します。

3 もう一度 決定 を押す

選んだパーツが、画面下側に表示されます。

4 操作手順2～3をくり返す

5 **【削除開始】**を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと削除が始まります。【いいえ】を選ぶと削除を中止します。

• 一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認をしてください。

2 3 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい！
「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの内容を確認したい！
「選択済み全パーツの前後３秒プレビュー」

1) クイックメニュー を押す

2)【選択済み全パーツの前後３秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい！
「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定 を押す

お知らせ

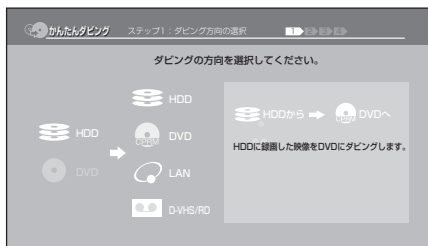
• DVD-RW（Videoフォーマット）では、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ、空き容量がふえます。
•【ディスク内全タイトル選択】は、選択しているディスク内に約396タイトル以上あると、すべてのタイトルを選択できないことがあります。

ダビングについて

■ダビング方法

本機では２種類のダビング方法があります。

「かんたんダビング」

初めてダビングするときや操作になれるまでは、「かんたんダビング」がおすすめ！

特長

- ディスクの初期化からダビング、ファイナライズまで一度にできます。
- 画面の指示に従って、かんたんに操作できます。

「編集ナビ」のダビング

編集やダビングになれてきたら、「編集ナビ」を使ってみよう！ 【プレイリスト編集】または【DVD-Video 作成】を使ってもダビングできるんだ。

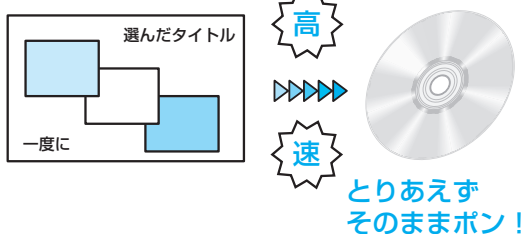
特長

- プレイリストを作成したあと、続けてダビングできます。
- 「DVD-Video 作成」からダビングすると、ディスクメニューを設定できます。

■ダビングモード

本機では４種類のダビングモードがあります。

高速そのまま

選んだパーツをそのままの品質で高速ダビング !!
※コピー制限のあるタイトルはダビングできません。

ダビング時間が短いのが特長です。

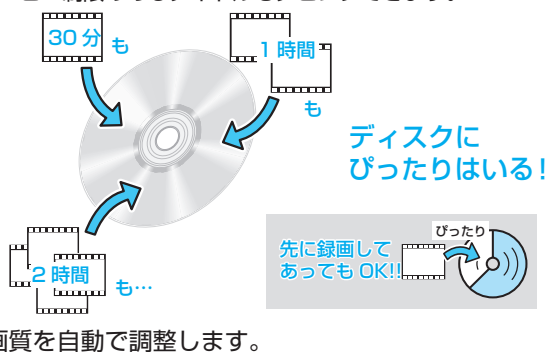
高速コピー管理

コピー制限のある VR タイトルなどを、そのままの品質でダビング！

コピー×、ダビング、コピー×のついたタイトルもポン！

「高速そのまま」よりも、ダビングの速度は落ちます。
TS タイトルは、「ぴったり」または「画質指定」でダビングすることができます。

ぴったり

ディスクの空き容量に合わせてぴったりダビング !!
※コピー制限のあるタイトルもダビングできます。

画質を自動で調整します。

画質指定

画質や音質を指定してダビング !!
※コピー制限のあるタイトルもダビングできます。

できるだけきれいな画質でみたいから…

この１枚にたくさん入れたいから…

お知らせ

- 市販品などのコピーが禁止されたディスクからはダビングできません。
- 著作物から記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作物を編集することは、著作権法上、権利者に無断で行なうことはできません。
- 内容・手順によっては、一部の管理情報や付属情報などがダビングされない場合があります。

「かんたんダビング」と編集ナビからのダビングの違いは？

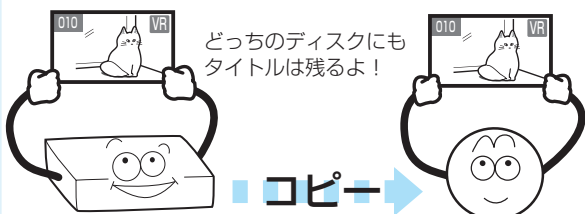
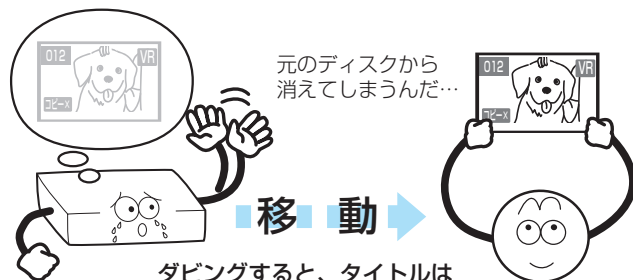
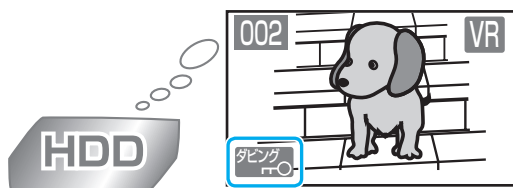
「かんたんダビング」は画面の手順に従って、DVD の初期化からファイナライズまで一度にできます。編集ナビからのダビングは、DVD 互換や品質など、細かい設定を変更できます。ダビングになれないうちは、「かんたんダビング」を、なれてきたら編集ナビからのダビングをおすすめします。

コピー制限のあるタイトルについて

コピー制限のあるタイトルには、コピー× または ダビング、コピー× のようなアイコンが表示されます。
コピー制限のある番組について、詳しくは➡ 46 ページをご覧ください。

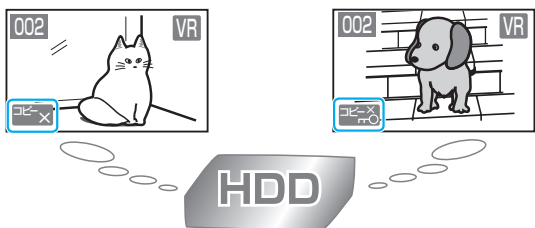
■「コピー」と「移動」の違い

ダビングには、コピーと移動という二つの方法があります。コピーと移動は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

ダビング10 タイトル

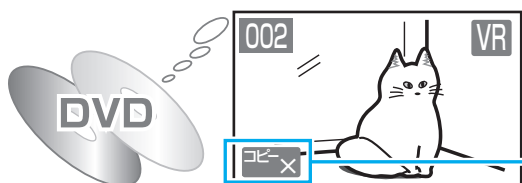
- 最大 9 回 DVD にコピーすることができます。
- コピーするたびに、コピーできる回数が減ります。

※コピーできる回数が残っていても、DVD に移動すると、コピー禁止タイトルになります。ご注意ください。

同じタイトルを何度もコピーして、移動しかできなくなるとコピー×アイコンに変わります。

コピー禁止 タイトル

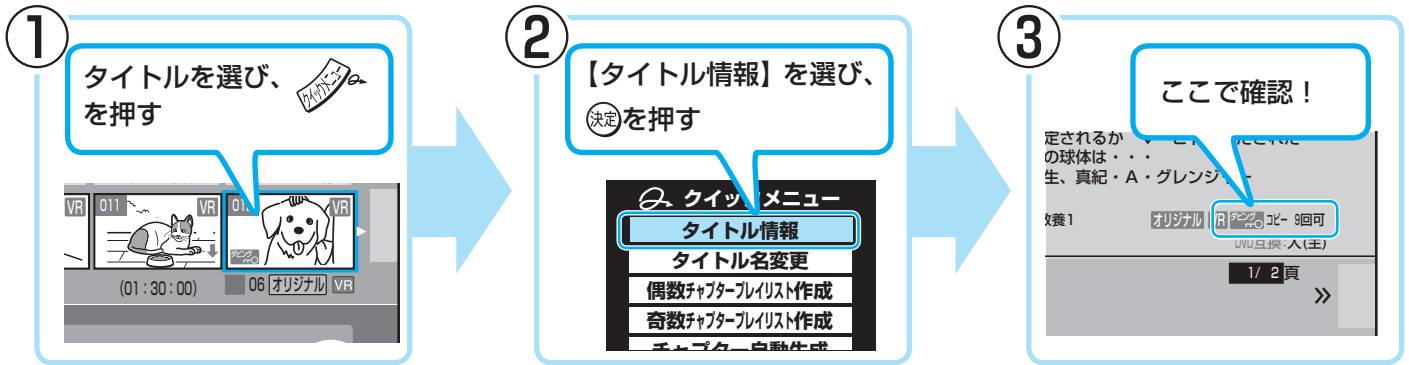
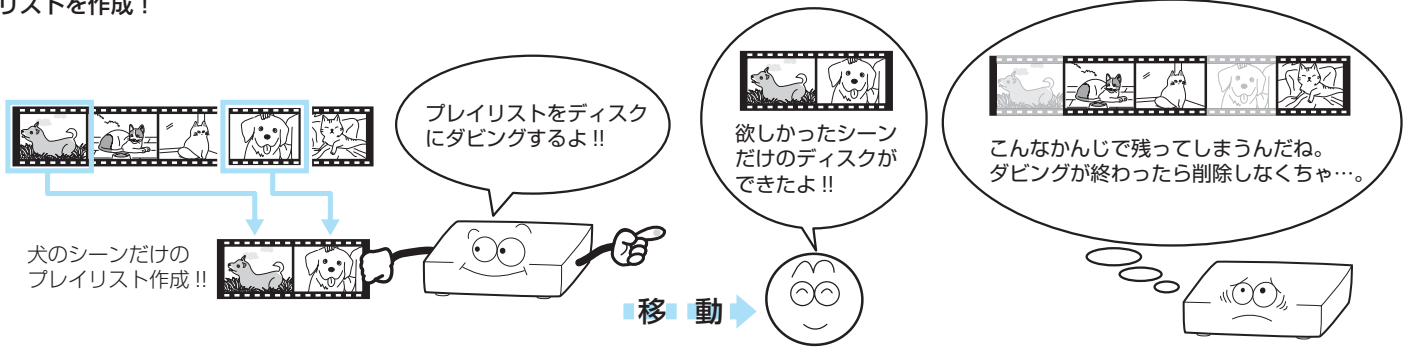
- 一度だけ DVD に移動することができます。
- TS タイトルの場合は、ダビング先に D-VHS（※ RD-S601 のみ）や、HDD（画質や音質を変えたいとき）を選ぶこともできます。

ダビング（移動）

移動したタイトルは、ダビング元のディスクから削除されます。

ダビング禁止 タイトル

- このアイコンが表示されていても、DVD ディスクに記録されたタイトルは、移動もコピーもできません。
- HDD にダウンロードしたクリップ映像は、移動もコピーもできません。

■コピー可能な回数を調べるには

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで【タイトル情報】を表示します。
※プレイリストは調べることができません。

■コピー禁止タイトルから作ったプレイリストの移動

お知らせ

- 以下の場合は移動できません。コピーをしてください。
  - タイトルが保護されている。（➡104ページ）
  - 内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoフォーマット）へ、またはDVD-R/RW（Videoフォーマット）から内蔵HDDへのダビング。
- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVD-RAM/R/RW（VRフォーマット）から内蔵HDDへのコピー／移動はできません。
- コピー禁止の部分を含むタイトル(プレイリスト)はコピーが禁止されています。コピー禁止の部分を含まないように、プレイリストを作り直してください。

コピー制限のあるタイトルの Q&A

Q: DVD にダビングできない！
A: CPRM 対応のディスクですか？ コピー制限のあるタイトルは、デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスク (VR フォーマット) にしかダビングできません。

Q: CPRM 対応のディスクを使っているのにダビングできない！
A: Video フォーマットしていませんか？ コピー制限のあるタイトルをダビングしたいときは、VR フォーマットを選んでください。

Q: コピーワンス番組を直接 DVD に録画しても、一度だけ HDD にダビングできるの？
A: DVD に直接録画した場合は、HDD などへ移動もコピーもすることはできません。

Q:「ダビング 10」番組を DVD に直接録画した場合は、HDD に何度かコピーできるの？
A: できません。DVD に直接録画すると、コピー禁止タイトルとなり、移動もコピーもできなくなります。

Q: コピー制限のない番組を DVD に直接録画した場合は、HDD にダビングできるの？
A: できます。ただし DVD-R の場合は、HDD にタイトルを移動しても、ディスクの空き容量は増えません。

Q: ダビング 10 タイトルのチャプターをダビングするときは？
A: ダビングしたいチャプターだけを集めたプレイリストを作ってから、ダビングするのがおすすめです。
ダビング 10 タイトルのチャプターを一つずつコピーすると、コピーできる回数も一つずつ減ってしまいます。ダビングしたいパーツだけを集めたプレイリストをダビングした場合は、コピーできる回数はオリジナルから一つ減るだけです。ただし、同じパーツで複数選んでいる場合は、その分だけコピーできる回数が減ります。

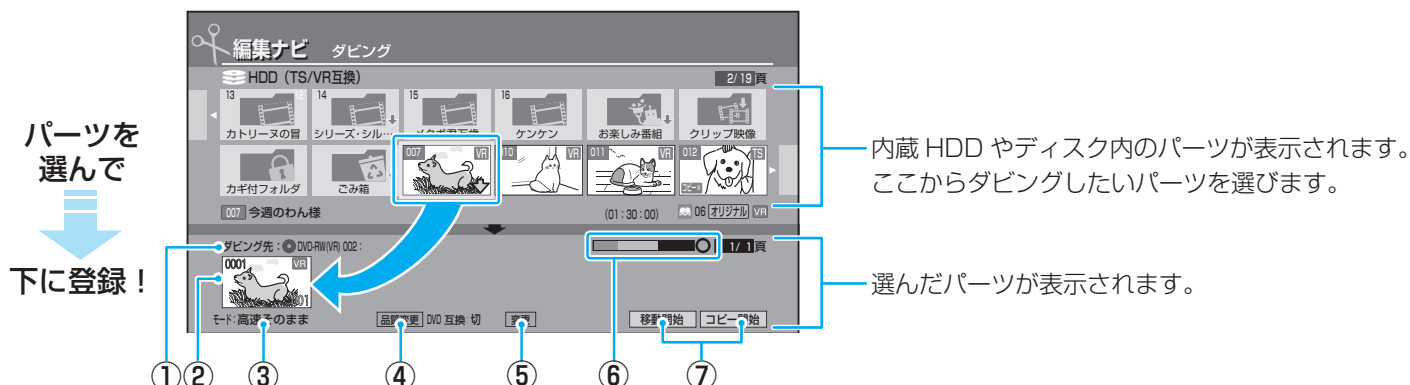
Q: タイトル情報で、コピー可能な回数が調べられない！
A: コピーワンスタイトルとダビング 10 タイトルを結合したとき、またはプレイリストなどは、何も表示されない場合があります。

ダビング 10 タイトルをダビング（移動）したときは？
コピーできる回数が残っていても、DVD にダビング（移動）するとコピー禁止タイトルになります。

ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

ダビング画面について

（例）「編集ナビ ダビング」画面

①ダビング先

ダビング先には「HDD」、「DVD」、「LAN」、「D-VHS/RD」（※ RD-S601 のみ）があります。
ダビング先が「DVD」のときは、DVD ディスクの種類と記録フォーマット（VR フォーマットか Video フォーマット）などが表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。

②選択パーツ

上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。

③モード

選ばれているダビングモードを表示します。

④品質変更

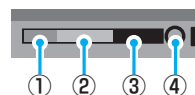
「画質指定」でダビングする画質を設定するときに選びます。

⑤ DVD 互換

「DVD 互換を「切」で録画したタイトルを DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングする」（➡ 150 ページ）をご覧ください。

⑥ダビング先の空き容量表示

ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。

例）

① **濃い青**：ダビング先のすでに使われている容量を表します。
② **薄い青**：選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。
③ **黒**：空き容量を表します。
④ ○：「高速そのまま」、「高速コピー管理」、「画質指定」ダビングが可能であることを表します。
△：「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。
×：ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。

⑦移動開始／コピー開始

移動開始：選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピーワンス番組を録画したタイトルのダビングで選択します。
コピー開始：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

4：3 と 16：9 の画面比が混在するタイトルを Video フォーマットのディスクにダビングするには

BS デジタル放送など、録画した番組の放送内容に応じて、画面比が 4：3 の部分と 16：9 の部分が混在するタイトルがあります。DVD-Video 規格の制限によって、画面比が混在するタイトルは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできません。このようなタイトルをダビングしたいときは、ダビングする前に下記のどちらかの操作を行なってください。

- 【設定メニュー】の【録画機能設定】-【Video フォーマット記録時設定】-【画面比】で【4：3 固定】または【16：9 固定】で画面比を固定する。（➡応用編 70 ページ）
- 4：3 と 16：9 の境目でチャプターを分割し、4：3 だけまたは 16：9 だけのプレイリストを作成する。

お知らせ

- 録画された映像は、GOPと呼ばれる15フレーム(0.5秒)の圧縮の単位ごとに4：3か16：9かの属性が記録されますが、一つのGOPの中で画面比が4：3から16：9に変わった場合、そのGOPの属性は4：3となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの16：9の本編であっても、4：3と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

ダビング先別の「できること」

ディスクの種類や記録フォーマットの違いによって、以下のような差があります。
・内蔵 HDD からダビングできる DVD-R/RW は、ファイナライズ処理をしてないものに限ります。

	ダビング元：内蔵 HDD にデジタル放送などを録画した、コピー制限のあるタイトル					
ダビング先別「できること」	内蔵 HDD	DVD-RAM※1	DVD-R/RW※1 (VR フォーマット)	DVD-R/RW (Video フォーマット)	ネットdeダビング対応機器	i.LINK 機器にダビング
「高速そのまま」ダビング	×	×	×	×	×	×
「高速コピー管理」ダビング	○※3	○※2	○※2	×	×	○※4
「ぴったり」ダビング	○	○	○	×	×	×
「画質指定」ダビング	○	○	○	×	×	×
ライン U ダビング	×	×	×	×	×	×

※1　CPRM 対応のディスクのみ可能です。　※2　VR タイトルのみ可能です。　○＝ダビング（移動）可能　×＝ダビング不可
※3　コピー可能回数が残っているダビング 10 タイトルのみコピー可能です。
※4　TS タイトルのダビングのみ可能です。
「コピー」と「移動」の違いについては➡ 140 ページをご覧ください。

- コピー制限のあるタイトルを DVD ディスクにダビングすると、DVD ディスクからはコピーと移動、どちらも禁止となります。
- ダビング元の TS 録画したタイトルの内容や情報によっては、DVD ディスクなどへダビング（移動）できないことがあります。
- 長時間録画した TS タイトルは、「画質指定」ダビングができない場合があります。

	ダビング元：内蔵 HDD にアナログ放送などを録画した、コピーの禁止されていないタイトル					
ダビング先別「できること」	内蔵 HDD	DVD-RAM	DVD-R/RW (VR フォーマット)	DVD-R/RW (Video フォーマット)	ネットdeダビング対応機器	i.LINK 機器にダビング
「高速そのまま」ダビング	○※1	○※2	○※2	○※3	○※4	×
「高速コピー管理」ダビング	○※1	○※2	○※2	×	×	○※5
「ぴったり」ダビング	○	○	○	×	×	×
「画質指定」ダビング	○	○	○	×	×	×
ライン U ダビング	○※4	○※4	○※4	×	×	×

※1　コピーのみ可能です。　※2　VR タイトルのみ可能です。　○＝ダビング可能　×＝ダビング不可
※3　DVD 互換「入」で録画した VR タイトルのみ可能です。
※4　VR タイトルのコピーのみ可能です。
※5　TS タイトルのダビングのみ可能です。

- VR フォーマットや Video フォーマットに関して詳しくは➡ 40、42 ページをご覧ください。
- DVD-R DL（片面 2 層）は、VR ／ Video フォーマットのどちらにも対応しています。（Video フォーマットの場合は、編集ナビの「DVD-Video 作成」のみ対応しています。）
- DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときのダビングモードは、「高速そのまま」だけです。

■ DVD-Video 作成について

DVD-Video 作成とは、Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングしてからファイナライズという処理をして、いろいろな機器で再生できるようなディスクをつくることです。
本機でできる DVD-Video 作成は、3 とおりあります。

一番かんたんな方法は？

「かんたんダビング」のステップ 2 で「Video フォーマット」を選び、ステップ 4 で「ファイナライズ：する」を選んでダビング（➡144 ページ）
一番かんたんに DVD-Video 作成ができます。

ディスクメニューに好きな画像を使いたいときは？

「機能選択」で、【DVD-Video 作成】を選んでダビング（➡152 ページ）
一番のおすすめ！　好きな画像をディスクメニューに設定できます。

何度かダビングして、容量がなくなったときは？

最後にファイナライズ（➡155 ページ）
ファイナライズする前に、空き容量がある限り何度でもダビングできます。

お知らせ

- DVD互換【切】で録画したタイトル(二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoフォーマットのディスクには記録できない解像度のもの)でDVD-Video作成をしたいときは、➡150ページをご覧ください。
- 4:3と16:9の画面比が混在するタイトルではDVD-Video作成ができません。前ページをご覧ください。

「かんたんダビング」でダビングする

かんたんダビングの流れ

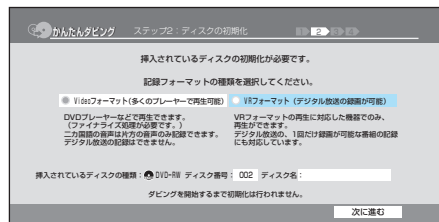
ステップ1 ダビングの方向を選ぶ

HDD から DVD、HDD から LAN など、お好みに合わせてダビングの方向を選びます。
LAN または D-VHS ／ RD へのダビングについて、お知らせなど詳しくは➡151、157 ページをご覧ください。

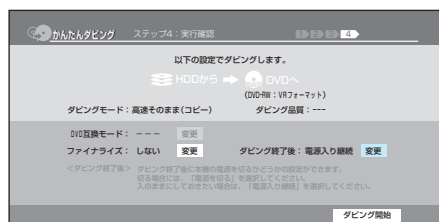
ダビングしたいパーツのあるダビング元(HDD または DVD)を選びます。

ダビングしたい先を選びます。
CPRM 対応のディスクがセットされているときに、このアイコンが表示されます。
同一ネットワーク上の機器にダビングします。
D-VHS や RD シリーズなど、接続した i.LINK 機器にダビングします。
(※ RD-S601 のみ)

ステップ2 DVD ディスクを初期化する

記録フォーマットを選ぶと、未使用のディスクをダビングの前に自動的に初期化できます。
ダビング先に DVD を選び、未使用の DVD ディスクをセットしているときなどに、ステップ 2 を行ないます。

ステップ3 パーツを選ぶ

パーツ選択画面でダビングしたいパーツを選びます。

ステップ4 確認する

かんたんダビングの手順

準備

- DVD ディスクを使う場合は、最初にディスクをセットしておきます。

1 スタートメニュー を押す

2 【かんたんにダビングする】を選び、決定 を押す

3 ダビング元を選び、決定 を押す

4 ダビング先を選び、決定 を押す

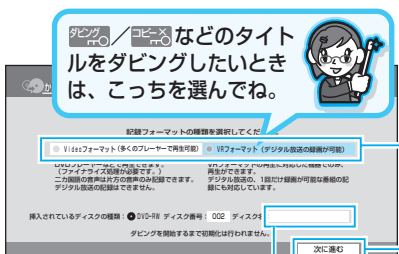
CPRM 対応のディスクについて

CPRM 対応のディスクがセットされているときに、このアイコンが表示されます、ただし、Video フォーマットされた DVD-R/RW は、表示されない場合があります。

ご注意

ダビング先にDVDを選んだときは、ディスクがセットされていないと次の画面に進めません。

■ ダビングの前にディスクを初期化する

ダビング先にDVDを選び、未使用のDVD-R/RWディスクをセットしている場合は、「ディスクの初期化」画面が表示されます。記録フォーマットを選ぶと、ディスクを初期化してからダビングが始まります。

ディスク名を入力できます。

1 かんたんダビングの手順1～4を行なう

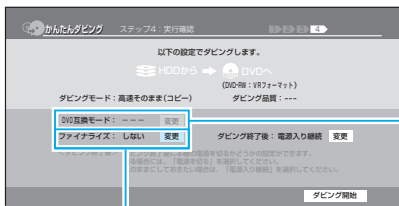
2 作成したいディスクに合わせて、記録フォーマットを選ぶ

記録フォーマットによっては、選べないパーツがあります。
ディスクやフォーマットについて、詳しくは➡38、40ページをご覧ください。

3 【次に進む】を選び、決定 を押す

「パーツ選択」画面が表示されます。

■「実行確認」画面について

ダビングを開始する前に、設定を確認することができます。ダビングした後、続けてファイナライズしたいときなどは、ここで設定できます。

DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語など）や、Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングできない解像度などのパーツを、ダビングできるパーツに作成しなおすときなどに設定します。ダビングモードで「高速そのまま」や、「高速コピー管理」を選んだときは設定できません。ダビング先が DVD-R/RW（Video フォーマット）のときは、DVD 互換モードは選べません。

ダビングした後、ファイナライズ処理をするかどうかを設定します。ファイナライズ処理をすると、DVD-R/RW を本機以外の DVD プレーヤーなどで再生できるようになります。
編集ナビからの DVD-Video 作成と異なり、タイトルメニューなどのデザインは選べません。

内蔵 HDD ⟷ DVD にダビングする

かんたんダビングでは、VR フォーマットの DVD、または当社製 HDD ＆ DVD レコーダー（HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型含む）で作成した Video フォーマットの DVD からしか、内蔵 HDD にダビングできません。

容量の表示は目安です

片面 2 層の DVD-R DL (8.5GB)ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。

1 ➡145ページ、かんたんダビングの手順1～4を行なう

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、㊙ を押す

- «／»：前後のページに移動します。
- ：選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

カーソル

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

ダビング対象側にカーソルが表示され、選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

4 操作手順2～3をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

5 【コピー】を選び、決定 を押す

コピー× のパーツなど、選択したパーツによっては【移動】しか選べません。

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○:ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×:ダビングできません。

「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更すれば、ダビングでき

ダビングモードやレートが変わったときなど、この場所に ⚠（注意アイコン）が表示されます。

6 各項目を設定する

選んだパーツやダビング先によっては、設定できない項目があります。DVD互換モードについては➡48ページ、ファイナライズについては➡155ページをそれぞれご覧ください。

7 【ダビング開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、『決定』を押すと、ダビングが始まります。進行状況がタイトル単位で本体表示窓と画面(「高速そのまま」と「高速コピー管理」ダビング時)に表示されます。

3 4 で使うと便利な機能

●ダビングモードを切り換えたい!

1）赤 を押す

2）モードを選び、決定 を押す

※DVD-R/RW（Videoフォーマット）ディスクにダビングするときは切り換えられません。ダビングモードについて、詳しくは➡139ページをご覧ください。

●パーツの情報を確認したい!
「タイトル情報」

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2）【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!
「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1）クイックメニュー を押す

2）【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい!
「選択キャンセル」

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2）【選択キャンセル】(すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】)を選び、決定 を押す

7 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい！
「終了後電源切る」

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2）【終了後電源切る】を選び、決定 を押す

※【終了後電源切る】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!
「ダビング中止」

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2）【ダビング中止】を選び、決定 を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定 を押す

お知らせ

- パーツを選択してからダビングモードを切り換えると、パーツによっては選択が解除される場合があります。
- 選んだパーツやダビング先によっては、ダビングモードが変更されたり、切り換えられない場合があります。（自動で変更される場合は、ダビング先空き容量バーの左に （注意アイコン）が表示されます。）
- 予約録画の5分前になると、ダビングやファイナライズなどの動作が停止します。（ダビングモードなどによっては停止しない場合もあります。）
- ディスクトレイが開いている状態ではダビングできません。

ダビングするときの Q&A

Q: ダビングしたディスクが、他のプレーヤーで再生できない！

A: – かんたんダビングのステップ４で「ファイナライズ：する」を選びましたか？ ダビングしたディスクは、ファイナライズという処理をしないと他のプレーヤーなどで再生できません。(➡ 155、156 ページ)

– VR フォーマットのディスクにダビングしていませんか？ VR フォーマットのディスクにダビングすると、他のプレーヤーなどで再生できない場合があります。

Q: ダビングするとフォルダはどうなるの？

A: – HDD からディスクにダビングする場合は、あらかじめダビング先に同じ名前のフォルダを作っておくと、タイトルは同じ名前のフォルダにダビングされます。同じ名前のフォルダが無い場合は、ルート上にダビングされます。

– ディスクから HDD にダビングする場合は、自動的に同じ名前のフォルダを作り、その中にダビングされます。ただし、ダビングした後の合計が 24 フォルダを超える場合は、ルート上にダビングされます。

Q: ダビング 10 タイトルをディスクにダビングしたら、HDD から消えてしまった！

A: ダビングするときに「移動」を選ぶと、元のタイトルは削除されます。また、コピーできる残り回数が 0 になると、自動的に移動しかできなくなります。

Q: 当社製 HDD ＆ DVD レコーダー (HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型を含む) 以外で作成されたディスクからも、ダビングできるの？

A: コピーの禁止されていないタイトルで、ファイナライズされているディスクからは、ライン U ダビングすることができます。(➡ 156 ページ)

Q: ダビングしたいタイトルがディスクの容量よりも大きい場合は？

A:「ぴったり」または「画質指定」モードで、１枚のディスクに収まるようにダビングできます。また、ディスクに入る大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」または「高速コピー管理」ダビングで、複数のディスクにチャプターをダビングすることもできます。

Q: HDD から DVD ディスクへ「高速そのまま」ダビング中にできることは？

A: 録画や別タイトルの再生、または録画しておいたタイトルを再生できます。ただし、移動中はできません。ダビングよりも予約録画が優先されるため、ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくと、ダビングが中止される場合があります。また、ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」などの画面を表示できません。

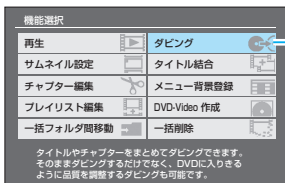
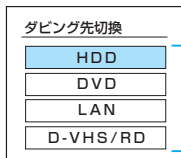
ダビングの手順

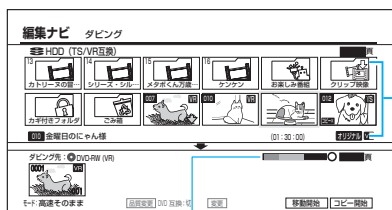
準備

- ドライブ切換 を押して、ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選んでおきます。
- DVD にダビングする場合は、ディスクをセットしておきます。

1 編集ナビ を押す

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、決定 を押す

- « / » ：前後のページに移動します。
- トップメニュー モード：選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を選び、決定 を押す

4 ダビング先を選び、決定 を押す

- 【LAN】へのダビングは
➡151ページをご覧ください。
- 【D-VHS/RD】（RD-S601 のみ）へのダビングは
➡157ページをご覧ください。

容量の表示は目安です

5 ダビングモードを選び、決定 を押す

選んだパーツが、画面下側（ダビング対象側）にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。
- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順9に進みます。

片 面 2 層 の DVD-R DL (8.5GB)ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。

6 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選び、決定 を押す

- パーツの内容を確認するときは、▶ を押します。プレビュー画面が表示されます。（■ を押すとプレビューを終了します。）

カーソル

7 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

8 操作手順6～7をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

● ダビング先を変更するには…

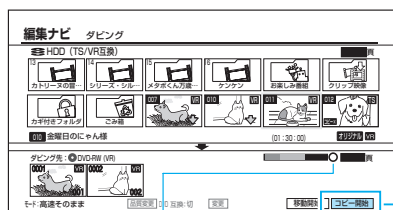
1）緑 を押す

2）「ダビング先切換」画面からダビング先を選び、決定 を押す

※選んでいるパーツによっては、切り換えたダビング先にダビングできないことがあります。

●ダビングできるか確認するには…
ダビング先の残量表示を確認します。
○: ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×: ダビングできません。

「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

9 【コピー開始】を選び、決定 を押す

コピーが禁止された(コピーワンス)パーツなど、選択したパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、『決定』を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で画面(「高速そのまま」と「高速コピー管理」ダビングのときのみ)と本体表示窓に表示されます。

※ DVD-R/RW (Videoフォーマット)を他のプレーヤーなどで再生したいときは、このあとファイナライズ処理をします。(➡155ページ)
DVD-R/RW (VRフォーマット)も、VRフォーマット対応の他のプレーヤーなどで再生したいときはファイナライズ処理をします。(➡156ページ)

コピーと移動のちがいについては ➡140 ページをご覧ください。

7 8 で使うと便利な機能

●パーツの情報を確認したい!
「タイトル情報」
1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!
「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」
1) を押す
2)【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい!
「選択キャンセル」
1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【選択キャンセル】(すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】)を選び、決定 を押す

9 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい!
「終了後電源切る」
1) ダビング中に、クイックメニュー を押す
2)【終了後電源切る】を選び、決定 を押す

※【終了後電源切る】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!
「ダビング中止」
1) ダビング中に、 を押す
2)【ダビング中止】を選び、決定 を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定 を押す

ダビングするときの Q&A

Q: HDD と DVD ドライブ間でダビングするときに、ダビング先のフォルダは指定できるの?

A: できません。フォルダ内のタイトルをダビングする場合、ダビング先に同じ名前のフォルダがある、または同じ名前のフォルダを作成する(➡118 ページ)と、名前の一致するフォルダにダビングされます。

ダビング先が HDD で一致するフォルダ名がない場合は、自動的にフォルダを作成します。フォルダの上限数を超えるなどしてフォルダが作成できない場合は、HDD のルート上にダビングされます。
ダビング先が DVD-R/RW/RAM(VR フォーマット)で、一致するフォルダ名がない場合は、ダビング先のルート上にダビングされます。

ダビングモードを変更する

お好みでダビングモード（➡ 139 ページ）を変更できます。選んだディスクやタイトルによっては、変更できない場合があります。

1 赤 を押す

「ダビングモード選択」画面が表示されます。

2 ダビングモードを選び、㊙決定 を押す

ダビングモードが切り換わります。

■「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更するには

画面下の【品質変更】を選び、決定 を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある５種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換えるには…

1 【個別指定】または設定１～５のいずれかを選ぶ

ダビング先によって表示は異なります。時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

2 決定 を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作るには…

1 【個別指定】を選ぶ

2 項目（【画質モード】、【レート】、【音質】）を選ぶ

3 方向ボタン（▲/▼）で設定を変更し、決定 を押す

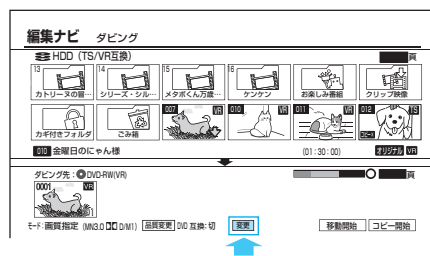
お知らせ

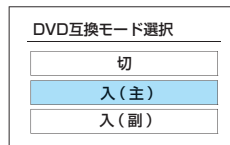
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 画質のマニュアルレートは、1.0Mbpsから9.2Mbps（L-PCMの場合は8.0Mbps）の間で0.2Mbps刻みで設定できます。（1.0Mbpsから1.4Mbps、1.4Mbpsから2.0Mbpsの間は設定できません。）

DVD 互換を「切」で録画したタイトルを DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングする

DVD互換を「切」で録画した音声多重放送のタイトルや、Videoフォーマットのディスクに記録できない解像度で録画されたタイトルなどは、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできません。DVD互換を「入(主)」または「入(副)」に設定したあと、HDD内に「画質指定ダビング」または「ぴったりダビング」（コピー）し、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできるパーツを作成します。

■ダビングモードが「ぴったり」または「画質指定」のときに「DVD 互換」の設定を変えるには

1 画面下の【変更】を選び、決定 を押す

2 【入（主）】または【入（副）】を選び、決定 を押す

選択した「DVD 互換」が設定されます。

同一ネットワーク上の機器にダビングする（ネット de ダビング）

ダビング先を【LAN】にしたとき、同一ネットワーク上の機器に、コピー制限のないVRタイトルをダビングすることができます。

この機能を使うには以下の条件が必要です。
・当社製HDD&DVDレコーダー（HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型含む）の、ネットdeダビング対応機種であること。
・本機と同一サブネット接続されていること。
(同一のルーターに接続されている、またはクロスケーブルで直結している、など。)

準備

① 本機と対応機器を接続する。(➡応用編 14 ページ)
② イーサネット設定の「ネットdeダビング」設定をする(➡応用編16ページ)
- 【ダビング要求】を【受け付ける】にする
- 【グループ名】をつける(ダビングしたい機器と同じ名前を設定します。)
- 【グループパスワード】を設定する。(ダビングしたい機器のグループパスワードはすべて同一のものに設定します。)

③ 本機と対応機器の「アドレス/プロキシ」の設定をする(➡応用編17ページ)
④ ダビング先機器の電源を入れ(必要に応じてディスクを入れ)、停止状態にする。

※ **ダビング先の機器で、ナビ画面などが表示されている場合は、表示を消してください。**

1 ➡ 148 ページの手順４で【LAN】を選び、(決定) を押す

ネットワーク機器選択

ネットワーク機器名	ダビング先	
RD-XD91-love	HDD	DVD
RD-X5-hideo	HDD	DVD
RD-XD71-fujiko	HDD	DVD
RD-XS57-toshi	HDD	DVD
RD-XD91-momo	HDD	DVD
RD-XD91-shoichi	HDD	DVD
RD-XD91-yuki	HDD	DVD
RD-Z1-sayaka	HDD	DVD

ネットワーク内でダビング先に指定できる機器名が、8台まで表示されます。

2 ダビングをしたいネットワーク機器名のダビング先を選び、(決定) を押す

ダビング先が設定されます。
手順にしたがってダビングしてください。

●ダビング終了後に自動的に本機とダビング先の機器の電源が切れるようにするには
(ダビング先の機器では設定できません。)

1) ダビング中に、『クイックメニュー』を押す

2) 【終了後電源切る(両方)】を選び、『決定』を押す
【終了後電源切る(両方)】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

お知らせ

- トレイが開いた状態では、ダビングを開始できません。
- ダビング中は、トレイを開けることができません。
- ダビングモードは【高速そのまま】しか選べません。
- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

ネット de ダビングの Q&A

Q: ネット de ダビングできない！

A: 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。
－ TS 録画したタイトル (ダビング先が TS 録画対応機でもできません)
－コピー制限のあるタイトル
－ダビング先やダビング元に DVD-R/RW(Video フォーマット) を選んだ場合
－ダビング先とダビング元で、ネット de ダビングの設定が合っていない場合
－ダビング先がネット de ダビング対応機ではない

- 将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。
- 将来の機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。
- ダビング先のディスクが DVD-R(VR フォーマット) のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。

他のプレーヤーで再生できるDVDビデオディスクを作る（DVD-Video作成）

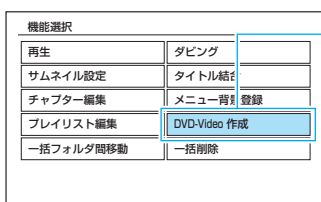
ご注意
- **著作権法上、放送番組などを録画して配付することはできません。**
- **書込みの前に、内容を十分確認してください。**＊1
- **直後に録画予約がないことを書込みの前に確認してください。**＊2
- **お使いになるDVD-R/RWを確かめてください。**＊3

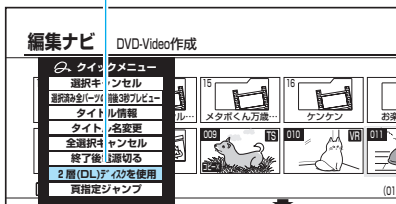
＊1 DVD-RでDVD-Video作成するときは、新規のディスクでしかできません。作成後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、そのDVD-Rは使用できなくなります。
DVD-RWでは、録画された内容があっても消去されますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。

＊2 書込みでかかる所要時間はディスクの種類、内容によって異なりますが、最大約1時間半かかる場合があります。（「書込み前テスト」の時間は含んでいません。「書込み前テスト」を実施するとさらに多く時間がかかります。）
DVD-Video作成中に予約録画の開始時刻になると、内蔵HDDに録画する場合だけ実行されます。ただし、メニューテーマ作成中は実行されません。DVD-Video作成中に予約録画が開始された場合は、続けて2枚目以降を作成することはできません。

＊3 お使いになるディスクについては、➡38～40ページをご覧ください。
「ファイナライズ済み」のDVD-RW（Videoフォーマット）のディスクも使えますが、初期化されます。

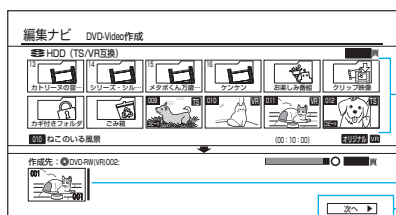
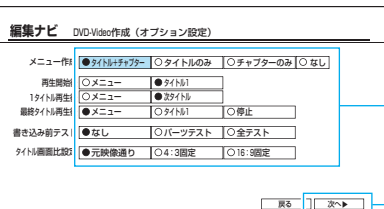
＊ 本機で作成したDVD-R/RW（Videoフォーマット）はDVD-Video規格に準拠しておりますが、すべてのプレーヤーなど（当社、他社含む）での正常な再生を保証するものではありません。
DVD-Rに記録できる容量とDVD-RWに記録できる容量では若干の差があります。DVD-RWに記録できる容量の方が少なくなるため、1枚目をDVD-RでDVD-Video作成したあと、2枚目にDVD-RWで実施すると記録容量によってはDVD-RWには記録できない場合があります。

準備
本機に未使用のDVD-RまたはDVD-RWを入れる。

1 ➡148ページのダビングの手順1～2を行ない、**【DVD-Video作成】を選んで（決定）を押す**

- **DVD-R DL（2層）に書き込む場合**
  （クイックメニュー）を押し、【2層(DL)ディスクを使用】を選び、（決定）を押す
  •1層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1層ディスクを使用】を選びます。

2 **パーツ（タイトルまたはチャプター）を選び、（決定）を押す**

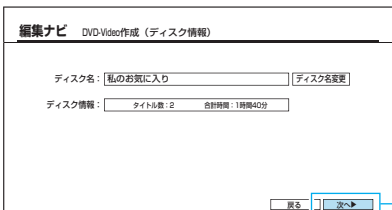
3 **パーツを入れる場所を選び、（決定）を押す**
選んだパーツが、カーソルの位置にはいります。

4 **手順2～3をくり返す**
ディスクの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

5 **【次へ】を選び、（決定）を押す**

6 各項目を設定する

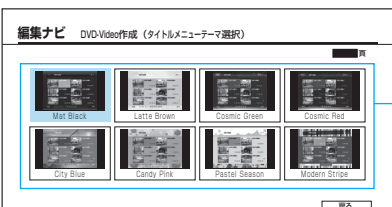
設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

- 「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。DVD-RWの場合は、【全テスト】を選択していても、【パーツテスト】として実行されます。

7 【次へ】を選び、決定を押す

8 書き込む内容を確認し、【次へ】を選び 決定 を押す

【ディスク名変更】を選び 決定 を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- **手順６で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 10 へ。**

9 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを選び、決定 を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。
「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマ（➡ 137ページ、応用編 38ページ）は、この画面で表示されます。

- 取り込んだメニュー背景を選んだときに、トップメニュー／モード を押すとプレビューが表示され、さらに トップメニュー／モード を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（➡ 154 ページ「メニューテーマの文字色を設定する（色設定）」）
  元の画面に戻りたいときは、戻る を押します。
- 手順６で「メニュー作成」に【タイトル＋チャプター】を選んだ場合は、タイトルメニューテーマを選んで 決定 を押すと、「チャプターメニューテーマ選択」画面に切り換わります。

10 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。
選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズが自動的に行なわれます。
書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示されます。【はい】を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

お知らせ

- メニューテーマの文字色は、「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマしか設定できません。
- DVD-Rが8倍速以上の記録対応であっても、ディスクの状態によっては高速記録できない場合があります。また、設定メニューの【DVDダビング速度】で【低速（静音）】が設定されているときも、記録速度は遅くなります。

DVD-Video 作成の Q&A

Q: DVD-Video 作成ができない！

A: TS タイトル、コピー制限のある番組を録画したタイトル、または DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルは DVD-Video 作成できません。

（※ DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルを DVD-Video 作成したい場合は、DVD 互換を【入（主）】または【入（副）】を選んで HDD に「画質指定ダビング」または「ぴったりダビング」でダビングし直すと、DVD-Video 作成できるパーツになります。）

メニューテーマの文字色を設定する（色設定）

背景が写真などの場合は、文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1 **「DVD-Video 作成（タイトルメニューテーマ選択）」を表示しているときに、方向ボタンを押してページを切り換え、取り込んだメニュー背景を選び、トップメニューモード を押す**

プレビュー画面が表示されます。

2 **を押す**

DVD-Video 作成（色設定）画面が表示されます。

3 **画像と説明を見ながら方向ボタンで各項目を設定し、【登録】を選んで 決定 を押す**

プレビュー画面が表示されます。

●背景台座をつける

方向ボタンで「背景台座」を【あり】にします。
色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを【白】【黒】から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を【50%】【70%】【90%】から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、一番上にのる文字が読みにくくなります。

▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい

▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12 色の中から方向ボタンで文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

【登録】で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。確認した結果再度変更したい場合は、手順 2 ～ 3 をくり返してください。

DVD-Video 作成中と作成後について

■書込みを途中で中止したいときは

 を押して、【DVD-Video作成中止】を選び、決定 を押す

お知らせ
- DVD-Rの書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

■パーツ選択でメッセージが表示されたときは

「画面比の混在やコピー禁止の有無を確認するために、次画面のオプション設定で書込み前テストを選択することをお勧めします」などのメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト(【パーツテスト】または【全テスト】)を選択してください。

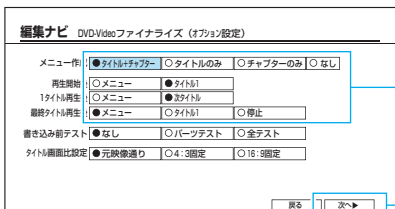
お知らせ
- パーツの選択を取り消すには、DVD-Video作成(パーツ選択)で取り消すパーツを選び、『クイックメニュー』を押して【選択キャンセル】を選び、『決定』を押してください。これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのディスクは使えなくなることがあります。

他のプレーヤーで再生できるようにする（DVD ファイナライズ処理）

ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

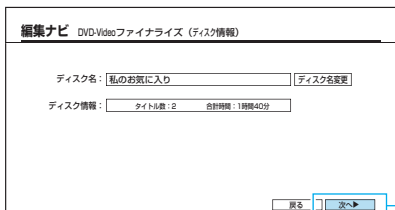
DVD-RW (Videoフォーマット) DVD-R (Videoフォーマット)

準備

① ディスクを入れ、停止中に ドライブ切換 を押して、「DVD」を選ぶ
② スタートメニュー を押して【DVD管理】を選び、決定 を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、決定 を押す

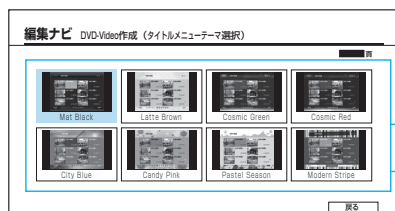
2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- 「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を選び、決定 を押す

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を選び、決定 を押す

【ディスク名変更】を選んで 決定 を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- **手順 2 で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 7 へ。**

5 タイトルメニューのデザインを選び、決定 を押す

- 手順 2 で「メニュー作成」に【タイトル＋チャプター】または【タイトルのみ】を選んだときに、タイトルメニューのテーマを選ぶ画面が表示されます。「メニュー背景登録」で取り込んだメニューのデザイン（➡ 137、応用編 38 ページ）は、次ページに表示されます。
  取り込んだメニュー背景を選んだときに、トップメニュー/モード を押すと、プレビューが表示され、さらに トップメニュー/モード を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（➡ 154 ページ「メニューテーマの文字色を設定する（色設定）」）
- 手順 2 で【タイトル＋チャプター】を選んだ場合、メニューイメージ確認画面で、画面下側の「チャプターメニュー」の番号を選び、決定 を押すと、チャプターメニューのイメージを表示できます。

トップメニュー/モード を押す

メニューイメージを確認できます。メニューテーマ選択画面に戻りたいときは、戻る/リターン を押します。

6 チャプターメニューのデザインを選び、決定 を押す

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。

- 手順 2 で【タイトル＋チャプター】を選んだ場合、メニューイメージ確認画面で、画面下側の【戻る】を選び、決定 を押すと、タイトルメニューのイメージを表示できます。

7 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
【はい】【いいえ】を選び、決定 を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Videoフォーマット）は、録画をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡175ページ）

ファイナライズは解除できるの？ DVD-RW ならば、ファイナライズを解除することができます。DVD-R は一度ファイナライズしたら解除することはできません。ご注意ください。

DVD-R/RW（VR フォーマット）をファイナライズする

DVD-R/RW（VR フォーマット）もファイナライズすることができます。DVD-R/RW（VR フォーマット）をファイナライズすることで､より多くの DVD プレーヤーやレコーダー（他社機、パソコン含む対応機種）で再生できる場合があります。

準備

① ディスクを入れ、ドライブ切換 を押して「DVD」を選ぶ
② スタートメニュー を押したあと【DVD 管理】を選び、決定 を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、決定 を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、決定 を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
電源を切る場合は【はい】を､切らない場合は【いいえ】を選び、決定 を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

準備

① ディスクを入れ、ドライブ切換 を押して「DVD」を選ぶ
② スタートメニュー を押したあと【DVD 管理】を選び、決定 を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、決定 を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、決定 を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ
- DVD-Rはファイナライズをすると、解除することはできません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で実行したDVD-RWのファイナライズは解除できません。
- ファイナライズを解除すると、タイトル・チャプターのサムネイルが変わることがあります。

再生中の映像を録画する（ラインUダビング）

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態（上下や左右の黒部分を含む、テレビ側がフル表示の状態で表示される内容）が録画されます。
他社機器などで作成した、「見るナビ」に未対応の DVD-R/RW（ファイナライズ済み）の内容を、内蔵 HDD にダビングしたいときにご利用ください。

準備

① ダビングしたいタイトルがはいったディスクをセットする
② W録 を押して、「RE」を選ぶ
③ 放送切換 を押して、地上 A を選ぶ

1 入力切換 または チャンネル ︿ / ﹀ をくり返し押して、入力に「ライン U」を選ぶ

黒画面になります。

2 ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、録画● を押す

録画が始まります。

元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【16：9 スクィーズ映像】のとき
→【TV 画面形状】の設定を【16：9 ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【4：3 映像】のとき（上下に黒帯があるものも含む）
→【TV 画面形状】の設定を【4：3 ノーマル】にする

【TV 画面形状】について詳しくは➡応用編 70 ページを、設定については➡導入・設定編 51 ページをご覧ください。

3 ドライブ切換 を押して「DVD」を選び、ダビングしたい番組を再生する

4 再生が終わったら、■ を押す

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 ドライブ切換 を押して「HDD」を選び、■ を押す

録画が停止します。

お知らせ
- 次の組合せでダビングができます。
  内蔵HDD→内蔵HDD、内蔵HDD→DVDディスク、DVDディスク→内蔵HDD
- ラインUで録画したタイトルのサムネイルを変更するには➡135 ページをご覧ください。
- ラインUダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。

ライン U ダビングできないのはどんなとき？
市販の DVD ビデオディスクや音楽用 CD、コピー制限のあるタイトル、TS タイトル、TS タイトルを含むプレイリストなど、「見るナビ」などの画面表示はライン U ダビングできません。

D-VHS にダビングする（※ RD-S601 のみ）

本機をD-VHS(i.LINK端子付き機器)と接続して、TSタイトルをダビングすることができます。
コピー×、コピー×のタイトルは移動のみできます。ダビング10のタイトルや、コピーフリーのTSタイトルは、コピーもできます。
ダビングできるTSタイトルは、一度に一つだけです。
VRタイトルはダビングできません。

準備

① D-VHS と接続する。（➡導入・設定編 43 ページ）
② W録を押して本体前面の「★（RE）」を点灯させる。

1 ➡ 148 ページの手順 4 で【D-VHS/RD】を選び、決定を押す

2 【移動開始】または【コピー開始】を選び、決定を押す

メッセージに従って操作してください。【はい】を選んで『決定』を押すと、ダビングが始まります。

お知らせ
- ダビング中に予約録画が始まるとダビングを中止します。
- i.LINK搭載機種であっても、この機能が働かない場合があります。D-VHSの操作については、D-VHSの取扱説明書をご覧ください。
- ダビング(移動)を中止すると、それまでダビングした部分は自動的に本機から削除されます。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります。
- D-VHSにダビングするときは、D-VHS用のテープをお使いください。また、ダビングの前に必ずD-VHSテープの残量を確認してください。
- ダビング中はD-VHS（i.LINK機器)を操作しないでください。ダビングが失敗することがあります。
- D-VHSテープに移動したタイトルは、チャプター境界などの不要な映像を再生したり、一部の映像が再生されないことがあります。

接続とD-VHS方式で録画するときの注意については、「i.LINK端子付き機器と接続する(D-VHSやRD間i.LINKダビングHD機能対応RDシリーズとの接続)」(➡導入・設定編43ページ)をご覧ください。

RD シリーズにダビングする（RD 間 i.LINK ダビング HD）（※ RD-S601 のみ）

i.LINK(TS)端子を使った当社製RDシリーズ同士のダビングを、「RD間i.LINKダビングHD」といいます。
コピー×、コピー×のタイトルは移動のみできます。ダビング10のタイトルや、コピーフリーのTSタイトルは、コピーもできます。
ダビングできるTSタイトルは、一度に一つだけです。
VRタイトルはダビングできません。

ご注意
- 本機から、RD-A600/RD-A300や将来のRDシリーズにダビングすることはできますが、本機にダビングすることはできません。
- 「RD間i.LINKダビングHD」を行ないたいタイトルは、ダビングしたあとで編集することをおすすめします。
- 「RD間i.LINKダビングHD」に対応する機種は以下の通りです。
  RD-A600/A300（2007年10月現在）

準備

① ダビングしたいタイトルの「Videoタイトル再生範囲化」を行なう。（➡ 130 ページ）
② 当社製RDシリーズと接続する。（➡導入·設定編43ページ）
※ダビング先の機器にナビ画面やぷちまどなどが表示されている場合は、表示を消してください。
③ W録を押して本体前面の「★（RE）」を点灯させる。

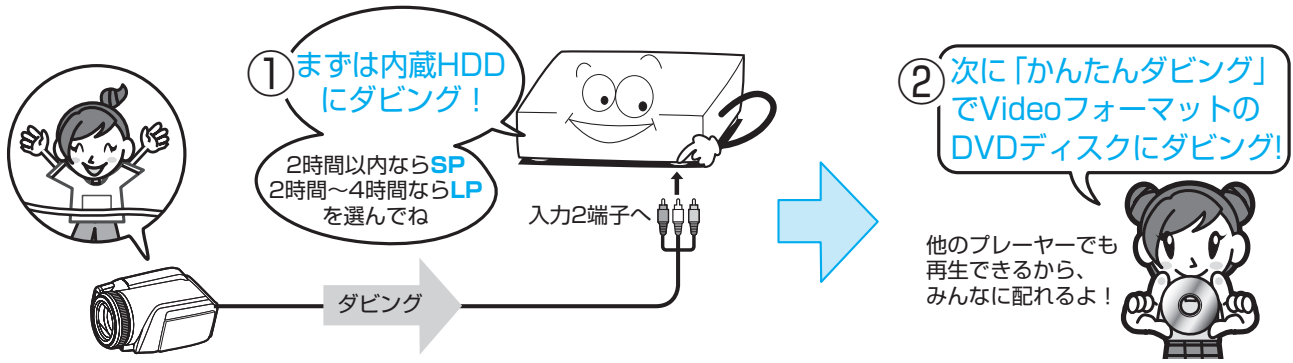
1 ➡ 148 ページの手順 4 で【D-VHS/RD】を選び、決定を押す

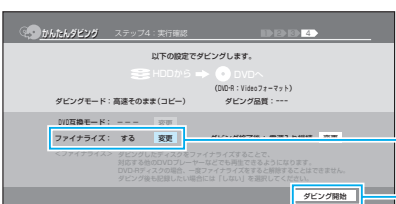
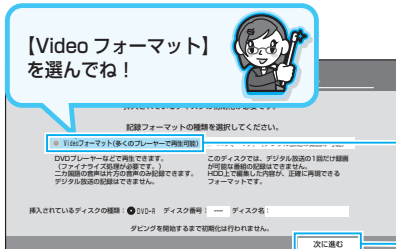
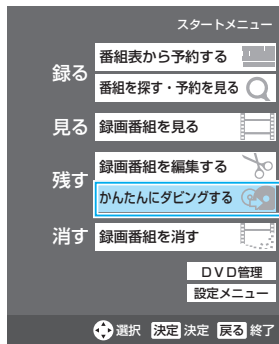
2 【移動開始】または【コピー開始】を選び、決定を押す

メッセージに従って操作してください。【はい】を選んで『決定』を押すと、ダビングが始まります。

お知らせ
- ダビング中に予約録画が始まるとダビングを中止します。
- ダビング(移動)を中止すると、それまでダビングした部分は自動的に本機から削除されます。
- ダビング中はi.LINK機器を操作しないでください。ダビングに失敗することがあります。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります
- この機能でダビングできないタイトルもあります。その場合はメッセージが表示され、ダビングを中止します。

運動会などで録画した映像を、DVD ディスクにダビングする

ビデオカメラなどで録画した映像を本機の内蔵 HDD に録画して、他のプレーヤーでも再生できるように、DVD ディスクを作成します。

★例：ビデオカメラを本体前面の入力 2 端子に接続する場合

準備	• 本体前面の入力2端子に、ビデオカメラ(外部機器など)を接続します。 • ビデオカメラに録画されている、録画時間の合計を調べておきます。 • 未使用のDVD-R/RWをセットし、ドライブ切換 を押して「HDD」を選んでおきます。

1 W録 を押して、本体前面の「★ (RE)」を点灯させる

2 入力切換 をくり返し押して、本体表示窓に「L-2」を表示させる（➡96ページ）

3 録画モード をくり返し押して、録画モードを選ぶ（➡43ページ）

目安として、録画時間が 2 時間以内の映像は SP を選びます。
録画時間が 2 時間以上 4 時間未満の映像は LP を選びます。
※ DVD 互換モードを「入」に設定してください。（➡ 48 ページ）

4 ビデオカメラの映像を再生し、録画● を押す

本機（内蔵 HDD）への録画が始まります。

5 録画が終了したら本機の ■ を押し、カメラの再生を停止する

次に、内蔵 HDD から DVD ディスクにダビングします。

6 スタートメニュー を押し、【かんたんにダビングする】を選んで 決定 を押す

以下の詳細は➡ 145 ページ〜をご覧ください。

7 「HDD から」→「DVD へ」を選び、決定 を押す

8 「ディスクの初期化」画面で【Video フォーマット】→【次に進む】を選び、決定 を押す

9 ビデオカメラから録画したタイトルを選び、決定 を押す

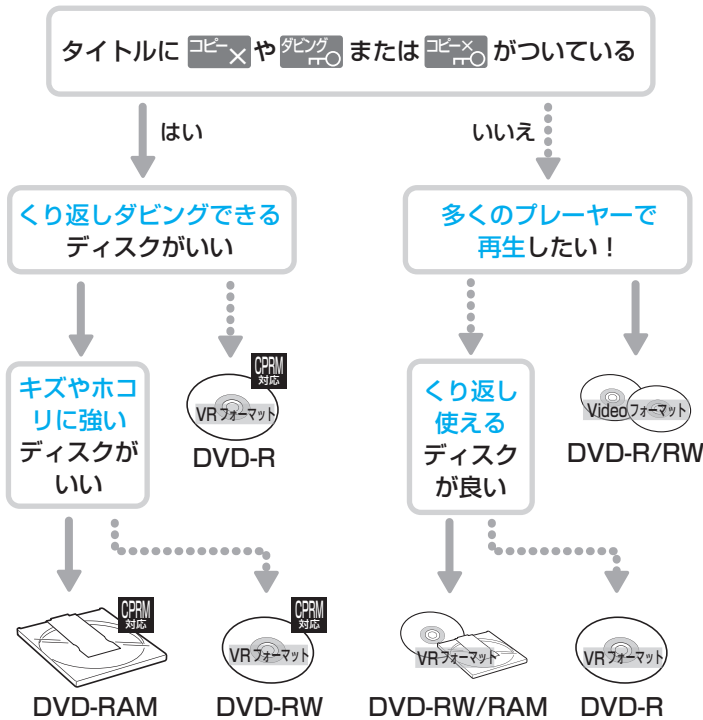
10 【コピー】を選び、決定 を押す

11 「実行確認」画面で【ファイナライズ：する】→【ダビング開始】を選び、決定 を押す

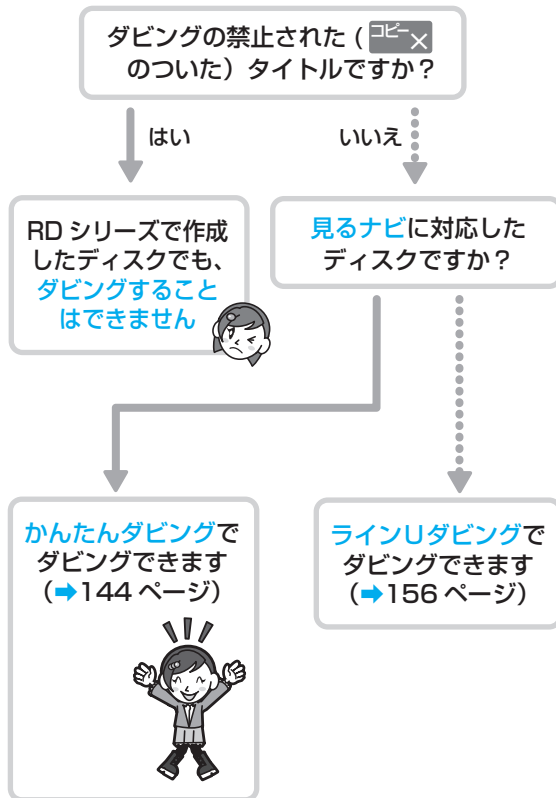
表示された確認画面で「はい」を選ぶと、ディスクの初期化→ダビング→ DVD-Video 作成が自動で始まります。

ダビングするときの、ディスクやフォーマットの選びかた

録画したタイトルによって、ダビングできるディスクが異なります。

HDDからDVDへダビング

他のプレーヤーで見たいときは
「ファイナライズ」してね！
※「かんたんダビング」を使うと、ディスクのフォーマットからファイナライズまで一気にできるよ

DVDからHDDへダビング

DVD からも、HDD へダビングすることができます。

こんなときは？

もう一台持っているＲＤシリーズにダビングしたいときは？

ネット de ダビング（➡151 ページ）
RD 間 i.LINK ダビング HD（➡157 ページ）
※機種によってはできない場合があります。

DVD 互換を（切）で録画してしまったタイトルを Video フォーマットのディスクにダビングしたいときは？

DVD互換を「入（主）」または「入（副）」に指定してHDDにダビングすると、ディスクにダビングできるパーツになります。（➡150ページ）

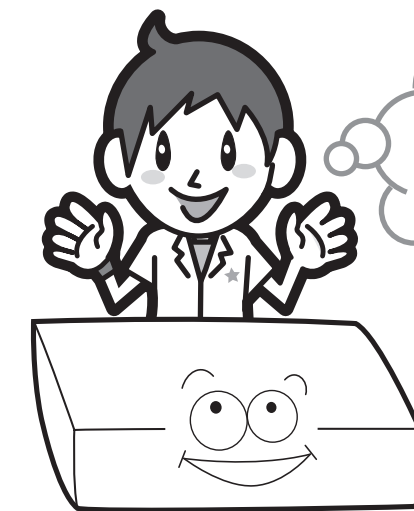
ビデオカメラなどで録画した映像を、DVD ディスクにダビングしてみんなに配りたい！

手順に沿って、一連の流れでダビングできます。
（➡158 ページ）

ビデオテープに録画した内容を、DVD ディスクに移したい！

①まずビデオテープから内蔵 HDD に録画します。
（➡95、96 ページ）
②かんたんダビングで DVD ディスクに録画します。
（➡146 ページ）

7 ディスクを管理する（ライブラリ）

ライブラリを活用して、タイトルやディスクを上手に管理しましょう。

番組ナビ ライブラリ（ディスク名一覧）

残量の基準　MN 3. 2 D/M1　変更　　頁

記録先	ディスク名	残量（時：分）
HDD	TS録画時（24Mbpsで換算）	10：14
HDD	RE録画時（残量の基準で換算）	69：05
231	DVD−水曜シネマ劇場	0：00
232A	DVD−歌うたい星人	0：02
232B	DVD−歌うたい星人・スペシャル	1：17
233	タイムラインスケーター全26話	0：00
235A	DVD−冥王星ドカン	2：03
237	DVD−ＭＴＳＢ ミュージックアワード２００４予測	0：11
238	DVD−世界の社食から	1：45
238B	DVD−ため録り	0：56

ライブラリの使いかた

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

「ライブラリ」では、本機で録画・ダビングした内蔵HDDやDVDディスクのタイトルの情報(録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など)を記憶し管理しています。この情報を利用して、空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクにはいっているかを簡単に探すことができます。

●ライブラリでできること

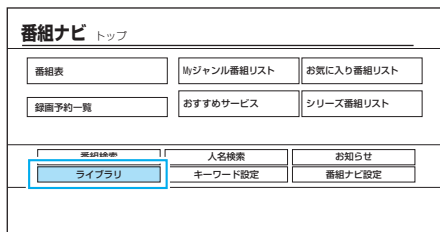
①見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す ➡163ページ

②ディスク残量の順に並べ替えたりするなどして、空きのあるDVDディスク(DVD-RAM、DVD-R/RW（VRフォーマット))を探す ➡163ページ

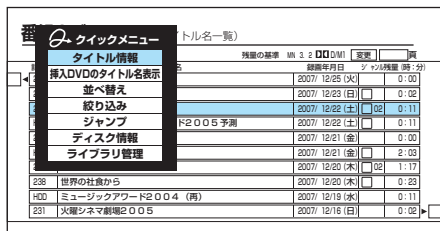
③挿入したDVDディスクの情報を表示する ➡165ページ

ライブラリの基本操作

1 番組ナビ を押す

2 【ライブラリ】を選び、決定 を押す

「ライブラリ　タイトル名一覧」が表示されます。

3 クイックメニュー を押す

クイックメニュー：タイトル情報／挿入DVDのタイトル名表示／並べ替え／絞り込み／ジャンプ／ディスク情報／ライブラリ管理

クイックメニューが表示されます。

4 項目を選び、決定 を押す

• 項目の詳細は、次ページ以降をご覧ください。

お知らせ

• 「ライブラリ」画面では、タイトルを選んで『決定』を押すと、そのタイトルのディスクがはいっていれば再生が始まります。
• 「カギ付きフォルダ」内のタイトルは開錠すればライブラリに表示されます。施錠されている場合は、表示されません。
• 上記以外にも、お知らせがあります。(➡174ページ)

表示を切り換える(タイトル名一覧／ディスク名一覧)

ライブラリには「タイトル名一覧」と「ディスク名一覧」があります。用途に応じて、トップメニュー/モード で表示を切り換えます。

番組ナビ ライブラリ（タイトル名一覧）

タイトル名一覧：本機で管理している全タイトルの一覧です。

番組ナビ ライブラリ（ディスク名一覧）

ディスク名一覧：本機で管理している全ディスクの一覧です。

ライブラリ対応ディスクについて

本機ライブラリ対応表(DVDディスク)

ディスク／フォーマット	CPRM対応ディスク		CPRM非対応ディスク	
	プロテクト無し	プロテクト有	プロテクト無し	プロテクト有
VRフォーマット	○	○	○	×
Videoフォーマット	×	×	×	×

見たいタイトルを探す

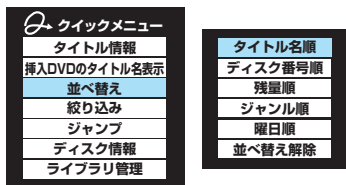
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRフォーマット) | DVD-R (VRフォーマット)

「ライブラリ」画面では、見たいタイトルを方向ボタン(▲/▼)で探せますが、表示順を変えたり条件をつけて絞込みをすると、よりスピーディーに探せます。

表示する順番を並べ替える

1 クイックメニューから【並べ替え】を選んで 決定 を押す

サブメニューが表示されます。

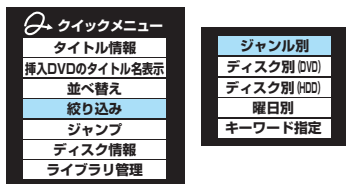
タイトル名順
ディスク番号順
残量順
ジャンル順
曜日順
並べ替え解除

2 表示順を選び、決定 を押す

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

お知らせ
- 異なる並べ替えを続けて実行した場合、先に実行したものの配列結果があとに実行したものの配列の中で保持されます。たとえば、「ジャンル順」・「ディスク番号順」というように並べ替えると「ディスク番号順」に並んだ中で同一ディスク番号内では、一つ前に並べ替えた「ジャンル順」に並びます。

表示するタイトルを絞り込む

1 クイックメニューから【絞り込み】を選んで 決定 を押す

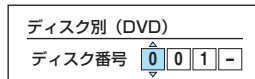
サブメニューが表示されます。

2 次の絞り込みの条件を選び、決定 を押す

ジャンル別

サブメニューが表示されます。
ジャンルを選び、決定 を押します。
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

ディスク別(DVD)

入力用ウィンドウが表示されます。

ディスク別(DVD)
ディスク番号 0 0 1 -

以下の操作をします。

1) 方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、方向ボタン(▲/▼)でディスク番号を入力する

2) 決定 を押す
選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001－」で検索すると、001、001A、001Bのディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

ディスク別(HDD)

内蔵HDD内のタイトルが選び出されます。

曜日別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン(▲/▼)で曜日を選び、決定 を押します。
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

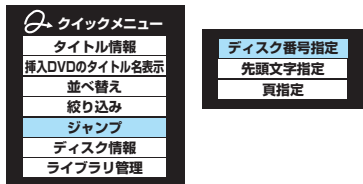
キーワード指定

登録してあるキーワードで指定して、タイトルを絞り込みます。

お知らせ
- 全タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、『決定』を押します。
- 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

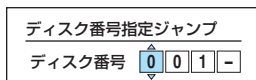
頭出しをする（ジャンプ）

1 **クイックメニューから【ジャンプ】を選んで 決定 を押す**

サブメニューが表示されます。

2 **頭出しの方法を選び、決定 を押す**

ディスク番号指定

入力用ウィンドウが表示されます。

ディスク番号指定ジャンプ
ディスク番号 0 0 1 －

以下の操作をします。

1）方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、方向ボタン(▲/▼)でディスク番号を入力する

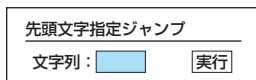
前方一致検索に必要な数値を最大3けたと、AB両面の区別を必要に応じてAまたはBを入れます。特定のけたを「－」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10－－」で検索すると、100、100A、102などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2）決定 を押す

選んだ番号のディスクのタイトルが選ばれます。

先頭文字指定

入力用ウィンドウが表示されます。

先頭文字指定ジャンプ
文字列：　　実行

以下の操作をします。

1）「文字列」が選択された状態で、決定 を押す

文字入力画面が現れます。

2）探すタイトルの先頭（最大3文字）を入力し、【登録】を選び、決定 を押す

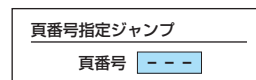
入力用ウィンドウに戻ります。

3）方向ボタン(▶)で【実行】を選び、決定 を押す

選んだ文字で始まる名前のタイトルがあると、該当のタイトルが選ばれます。

頁指定

入力用ウィンドウが表示されます。

頁番号指定ジャンプ
頁番号 －－－

以下の操作をします。

1）方向ボタン(▲/▼)でページ番号を入力する

2）決定 を押す

選んだページが表示されます。

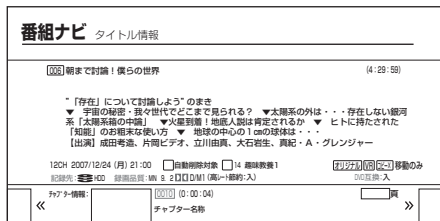
ライブラリ情報を見る／編集する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRフォーマット） | DVD-R（VRフォーマット）

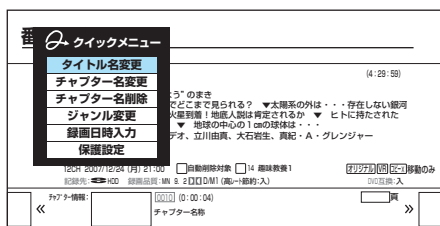
ライブラリ情報を見たり、ライブラリ情報を編集します。

タイトル情報を見る

1 **クイックメニューから【タイトル情報】を選んで 決定 を押す**

選んでいるタイトルの情報が見られます。

クイックメニューで編集

 を押して、以下の項目から選び 決定 を押します。

（DVD-R/RW（VRフォーマット）でファイナライズ済のディスク以外）

タイトル名変更：
文字入力画面が表示されます。

チャプター名変更：
（名前を入力するチャプターを、« / » で表示させてから選んでください。）
文字入力画面が表示されます。

チャプター名削除：
（対象のチャプターを、« / » で表示させてから選んでください。）

ジャンル変更：
サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）でジャンルを選び、決定 を押します。
選んだジャンル名とマークが表示されます。

録画日時入力：
日付の項目に移動します。

保護設定：
選んでいるタイトルの保護を設定します。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。
（すでに保護設定されている場合は、メニュー名が「保護解除」になり、選択すると保護設定が解除されます。）

お知らせ

- 対象のディスクが入っていないと設定を変更できません。

ディスク情報を見る

1 **クイックメニューから【ディスク情報】を選んで 決定 を押す**

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。

推定残量を表示します。

ディスク番号やディスク名を変える

プロテクトやソフトプロテクトされていないDVD-RAMやDVD-R/RW（VRフォーマット）の未ファイナライズディスクの場合、以下の操作ができます。

1）【ディスク番号変更】または【ディスク名変更】を選び、決定 を押す

2）ディスク名を入力する

ディスク番号を変更するときは方向ボタンで変更します。

ソフトプロテクトを設定する

DVD-RAM、DVD-R/RW（VRフォーマット、未ファイナライズ）のソフトプロテクト（論理）をすることができます。

1）「ディスク情報」を表示しているときに、 を押す

2）【ソフトプロテクト設定】を選び、決定 を押す

メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。

- 解除するときは【ソフトプロテクト解除】を選んで、決定 を押します。

お知らせ

- ソフトプロテクトを設定したDVD-RAM、DVD-RW（VRフォーマット)は、論理フォーマットはできません。ただし、DVD-RAMでは「DVD-RAM物理フォーマット」が実行できます。
DVD-R（VRフォーマット)では、ソフトプロテクトの変更(設定／解除)をしても、ディスク情報が更新され、ディスク残量を消費します。
- DVD-R（VRフォーマット)はプロテクト設定に関わらず、論理フォーマットはできません。

不要なライブラリ情報を消す

ライブラリ情報は 3000 件まで登録できます。上限に達して追加できない場合などは、不要な情報を削除して、ライブラリ情報を整理してください。

タイトル情報を消す

1 ライブラリで、タイトル情報を消すタイトルを選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

4 【タイトル情報削除】を選び、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

手順2で選んだタイトルの情報がライブラリから削除されます。
削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ディスク情報を消す

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。

1 ライブラリで、ディスク情報を消すディスクを選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

4 【ディスク毎の情報削除】を選び、決定 を押す

5 削除するディスクの番号を、方向ボタン（▲ / ▼）で入力し、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ライブラリ情報をすべて消す

ライブラリ情報を最初から作りなおしたいときなどに使います。

1 ライブラリで クイックメニュー を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

3 【DVD 全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を選ぶ

DVD全情報削除：
内蔵HDDのライブラリ情報は残し、DVD-RAMとDVD-R/RW（VRフォーマット）の全ライブラリ情報を削除します。
全ライブラリ情報削除：
内蔵HDD、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRフォーマット）の全ライブラリ情報が削除されます。

4 決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ディスク番号を削除する

使わなくなった DVD-RAM や DVD-R/RW（VR フォーマット未ファイナライズ）のディスク番号は、削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1 ライブラリで クイックメニュー を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

3 【強制ディスク番号削除】を選び、決定 を押す

4 削除するディスク番号を、方向ボタン（▲ / ▼）で入力し、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- 【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。
- 同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。

手動でディスクを登録する

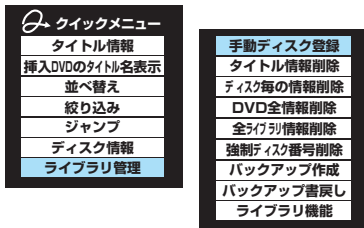
本機以外の機器で録画されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。

1 本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる

2 ライブラリで [クイックメニュー] を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

4 【手動ディスク登録】を選び、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

登録を中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は、【ディスク番号変更】（➡165ページ）をすることをおすすめします。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡174ページ）

ライブラリ機能を使用する／使用しないを選ぶ

未登録のディスクや新規のディスクを本機に入れたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。
複数台の RD シリーズをお使いの場合は、ディスクの情報はいずれか一台で管理することをおすすめします。

1 ライブラリで を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

3 【ライブラリ機能】を選び、決定 を押す

使わない：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。
録画やダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。

使う：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。またディスクを入れた際、メッセージでお知らせします。

4 設定する項目を方向ボタン（▲/▼）で選び、決定 を押す

■ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。

1）ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効なDVDディスクを挿入すると、自動登録されたあと、「タイトル名一覧」に自動的に切り換わり、先頭のタイトルが選択状態になります。

2）他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリを表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

ライブラリ情報を見る / 編集する・つづき

ライブラリ情報をバックアップする

1 保存に使う DVD-RAM を本機に入れる

2 番組ナビ を押し、【ライブラリ】を選択し 決定 を押す

3 クイックメニュー を押す

4 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

5 【バックアップ作成】を選び、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

保存を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする

1 データを保存してある DVD-RAM を本機に入れる

2 番組ナビ を押し、【ライブラリ】を選択し 決定 を押す

3 クイックメニュー を押す

4 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

5 【バックアップ書戻し】を選び、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

上書きを中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- ライブラリ情報のバックアップをDVD-RAMに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるDVD-RAMを使わないでください。本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
- 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。

ディスクの残量を再計算する

1 ライブラリ画面の【変更】を選び、決定 を押す

録画品質変更画面が表示されます。

2 方向ボタン（◀/▶）で項目を選び、方向ボタン（▲/▼）で変更する

3 決定 を押す

お知らせ

- 残量は推定です。HDD内のTSタイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、約24Mbpsで計算しています。

8 その他の情報

この章では、録画可能時間、各機能やディスクなどに関するお知らせを、くわしく説明しています。
各項目の操作の際に、合わせてお読みください。

この子たちも成長したのぅ～

こんな情報があります。

■録画可能時間一覧表

音質レート / 画質レート	D/M1(192kbps)						D/[illegible](384kbps)						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	532	44	08	06	14	59	461	24	07	00	12	58	255	50	03	52	07	10	
1.4	402	57	06	07	11	19	360	46	05	28	10	08	221	34	03	21	06	12	
2.0	288	40	04	22	08	06	266	21	04	02	07	28	181	57	02	44	05	05	*1
2.2	265	30	04	01	07	27	246	30	03	43	06	54	172	28	02	36	04	49	*2
2.4	245	46	03	43	06	53	229	24	03	28	06	26	163	55	02	28	04	35	
2.6	228	46	03	27	06	24	214	31	03	14	06	00	156	10	02	21	04	22	
2.8	213	58	03	14	05	59	201	27	03	02	05	38	149	08	02	14	04	10	

■DVD-RAM について
■DVD-R/RW について
■録画について
■番組表について
■ライブラリについて
■再生について
■編集／ダビングについて
■ソフトウェアのバージョンアップについて
■仕様

末永く使ってね！

録画可能時間一覧表(RD-S601)

本一覧表は、本機での録画可能時間を表しています。
以下の録画可能時間表は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■HDD、DVD-RAM、DVD-R DL（VR記録の場合）

音質レート	D/M1(192kbps)						D/M2(384kbps)						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	1071	21	08	06	14	59	927	42	07	00	12	58	514	06	03	52	07	10	
1.4	809	03	06	07	11	19	724	21	05	28	10	08	444	53	03	21	06	12	
2.0	579	36	04	22	08	06	534	48	04	02	07	28	365	20	02	44	05	05	*1
2.2	533	05	04	01	07	27	494	56	03	43	06	54	346	17	02	36	04	49	*2
2.4	493	28	03	43	06	53	460	37	03	28	06	26	329	08	02	28	04	35	
2.6	459	20	03	27	06	24	430	44	03	14	06	00	313	35	02	21	04	22	
2.8	429	38	03	14	05	59	404	30	03	02	05	38	299	27	02	14	04	10	
3.0	403	31	03	02	05	37	381	17	02	52	05	19	286	32	02	08	03	59	
3.2	380	24	02	51	05	18	360	35	02	42	05	01	274	41	02	03	03	49	
3.4	359	48	02	42	05	01	342	01	02	34	04	46	263	46	01	58	03	40	
3.6	341	18	02	33	04	45	325	16	02	26	04	32	253	41	01	53	03	31	
3.8	324	37	02	26	04	31	310	04	02	19	04	19	244	21	01	49	03	23	
4.0	309	30	02	19	04	18	296	14	02	13	04	07	235	41	01	45	03	16	
4.2	295	43	02	13	04	07	283	35	02	07	03	56	227	36	01	41	03	09	
4.4	283	06	02	07	03	56	271	59	02	02	03	47	220	04	01	38	03	03	*3
4.6	271	32	02	01	03	46	261	16	01	57	03	38	213	00	01	35	02	57	*4
4.8	260	52	01	57	03	37	251	23	01	52	03	29	206	23	01	32	02	51	
5.0	251	00	01	52	03	29	242	13	01	48	03	22	200	10	01	29	02	46	
5.2	241	52	01	48	03	21	233	41	01	44	03	14	194	18	01	26	02	41	
5.4	233	22	01	44	03	14	225	45	01	41	03	08	188	47	01	24	02	37	
5.6	225	26	01	40	03	07	218	19	01	37	03	01	183	34	01	21	02	32	
5.8	218	02	01	37	03	01	211	22	01	34	02	56	178	37	01	19	02	28	
6.0	211	06	01	34	02	55	204	51	01	31	02	50	173	56	01	17	02	24	
6.2	204	36	01	31	02	50	198	43	01	28	02	45	169	30	01	15	02	20	
6.4	198	29	01	28	02	45	192	57	01	26	02	40	165	17	01	13	02	17	
6.6	192	43	01	26	02	40	187	30	01	23	02	35	161	16	01	11	02	13	
6.8	187	17	01	23	02	35	182	21	01	21	02	31	157	27	01	09	02	10	
7.0	182	09	01	21	02	31	177	28	01	19	02	27	153	48	01	08	02	07	
7.2	177	17	01	18	02	27	172	51	01	16	02	23	150	19	01	06	02	04	
7.4	172	40	01	16	02	23	168	28	01	14	02	19	146	59	01	05	02	01	
7.6	168	18	01	14	02	19	164	18	01	13	02	16	143	48	01	03	01	59	
7.8	164	08	01	12	02	16	160	20	01	11	02	13	140	45	01	02	01	56	
8.0	160	11	01	11	02	12	156	33	01	09	02	09	137	50	01	00	01	54	*5
8.2	156	24	01	09	02	09	152	57	01	07	02	06							
8.4	152	48	01	07	02	06	149	30	01	06	02	03							
8.6	149	22	01	06	02	03	146	12	01	04	02	01							
8.8	146	05	01	04	02	01	143	03	01	03	01	58							
9.0	142	56	01	03	01	58	140	02	01	01	01	56							
9.2	139	55	01	01	01	55	137	09	01	00	01	53							*6

*1 DD D/M2時のLPの画質モード　*2 DD D/M1時のLPの画質モード　*3 DD D/M2時のSPの画質モード　*4 DD D/M1時のSPの画質モード
*5 L-PCM時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■HDD（TS記録の場合）

画質レート	HDD		備考
	時間	分	
約17.0（地上デジタル放送のとき）	78	20	TS画質のレートは放送によって異なります

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびDVD-RAM/DVD-R/DVD-RWの残量は、本機の状態表示機能(➡21ページ)で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：792、DVD-RAM：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD D /M1、DD D /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD D /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD D /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

録画可能時間一覧表(RD-S301)

本一覧表は、本機での録画可能時間を表しています。
以下の録画可能時間表は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■HDD、DVD-RAM、DVD-R DL(VR記録の場合)

音質レート	D/M1(192kbps)						D/M2(384kbps)						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	532	44	08	06	14	59	461	24	07	00	12	58	255	50	03	52	07	10	
1.4	402	57	06	07	11	19	360	46	05	28	10	08	221	34	03	21	06	12	
2.0	288	40	04	22	08	06	266	21	04	02	07	28	181	57	02	44	05	05	*1
2.2	265	30	04	01	07	27	246	30	03	43	06	54	172	28	02	36	04	49	*2
2.4	245	46	03	43	06	53	229	24	03	28	06	26	163	55	02	28	04	35	
2.6	228	46	03	27	06	24	214	31	03	14	06	00	156	10	02	21	04	22	
2.8	213	58	03	14	05	59	201	27	03	02	05	38	149	08	02	14	04	10	
3.0	200	58	03	02	05	37	189	53	02	52	05	19	142	41	02	08	03	59	
3.2	189	27	02	51	05	18	179	35	02	42	05	01	136	47	02	03	03	49	
3.4	179	11	02	42	05	01	170	20	02	34	04	46	131	21	01	58	03	40	
3.6	169	59	02	33	04	45	161	59	02	26	04	32	126	20	01	53	03	31	
3.8	161	40	02	26	04	31	154	25	02	19	04	19	121	41	01	49	03	23	
4.0	154	08	02	19	04	18	147	32	02	13	04	07	117	22	01	45	03	16	
4.2	147	16	02	13	04	07	141	14	02	07	03	56	113	21	01	41	03	09	
4.4	140	59	02	07	03	56	135	27	02	02	03	47	109	35	01	38	03	03	*3
4.6	135	13	02	01	03	46	130	07	01	57	03	38	106	04	01	35	02	57	*4
4.8	129	55	01	57	03	37	125	11	01	52	03	29	102	46	01	32	02	51	
5.0	125	00	01	52	03	29	120	37	01	48	03	22	99	40	01	29	02	46	
5.2	120	27	01	48	03	21	116	22	01	44	03	14	96	45	01	26	02	41	
5.4	116	13	01	44	03	14	112	25	01	41	03	08	94	00	01	24	02	37	
5.6	112	16	01	40	03	07	108	43	01	37	03	01	91	24	01	21	02	32	
5.8	108	35	01	37	03	01	105	16	01	34	02	56	88	57	01	19	02	28	
6.0	105	08	01	34	02	55	102	01	01	31	02	50	86	37	01	17	02	24	
6.2	101	53	01	31	02	50	98	57	01	28	02	45	84	24	01	15	02	20	
6.4	98	50	01	28	02	45	96	05	01	26	02	40	82	18	01	13	02	17	
6.6	95	58	01	26	02	40	93	22	01	23	02	35	80	18	01	11	02	13	
6.8	93	16	01	23	02	35	90	48	01	21	02	31	78	24	01	09	02	10	
7.0	90	42	01	21	02	31	88	23	01	19	02	27	76	35	01	08	02	07	
7.2	88	17	01	18	02	27	86	04	01	16	02	23	74	51	01	06	02	04	
7.4	85	59	01	16	02	23	83	53	01	14	02	19	73	11	01	05	02	01	
7.6	83	48	01	14	02	19	81	49	01	13	02	16	71	36	01	03	01	59	
7.8	81	44	01	12	02	16	79	50	01	11	02	13	70	05	01	02	01	56	
8.0	79	46	01	11	02	12	77	57	01	09	02	09	68	38	01	00	01	54	*5
8.2	77	53	01	09	02	09	76	09	01	07	02	06							
8.4	76	05	01	07	02	06	74	27	01	06	02	03							
8.6	74	22	01	06	02	03	72	48	01	04	02	01							
8.8	72	44	01	04	02	01	71	14	01	03	01	58							
9.0	71	10	01	03	01	58	69	44	01	01	01	56							
9.2	69	40	01	01	01	55	68	17	01	00	01	53							*6

*1 DD D/M2時のLPの画質モード　*2 DD D/M1時のLPの画質モード　*3 DD D/M2時のSPの画質モード　*4 DD D/M1時のSPの画質モード
*5 L-PCM時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■HDD(TS記録の場合)

画質レート	HDD		備考
	時間	分	
約17.0(地上デジタル放送のとき)	39	00	TS画質のレートは放送によって異なります

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびDVD-RAM/DVD-R/DVD-RWの残量は、本機の状態表示機能(➡21ページ)で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD:792、DVD-RAM:99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD D/M1、DD D/M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD D/M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD D/M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ

各項目の操作の際に、合わせてお読みください。

DVD-RAM について

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、録画に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。

DVD-R/RW について

- DVD-R/RWにダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RWに一回でまとめて書き込む(DVD-Video作成)」でDVD-R/RWに書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Videoフォーマット）にはレート1.4Mbps以下で画面比16:9のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
- 「高速そのまま」でDVD-R/RWにダビングするとき、アスペクト比(画面比)は「Videoフォーマット記録時設定(画面比)」で固定されます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RWのファイナライズ解除を実行できません。
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によってはDVD-R/RW（Videoフォーマット）に正しく書き込めないことがあります。

録画について

- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声(主＋副)として記録されます。
- 録画中に同じTS1、TS2またはREを使う予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- レート設定をおおよそ4.0Mbpsより低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVDディスクの再生中に内蔵HDDへの予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止する場合があります。
- DVDディスクへの録画やダビング時には、「DVD」での各ナビ画面は表示できません。（「HDD」に切り換えてください。）
- 内蔵HDDの残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、W録(同時録画)ができなかったり、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されたりすることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（➡69ページ）で確認することをおすすめします。また、長時間TS録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。

番組表について

■ ADAMS での制限事項

- ADAMSの番組データは、テレビ朝日系列から送信されています。テレビ朝日系列を受信できない以下の地域では、ADAMSによる番組データ提供サービスを利用することができません。（2007年10月現在）
  富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎、徳島
  上記以外の地域でも、受信形態や電波の状態によって利用できない場合があります。（CATVや共聴システムの場合は、CATV事業者やシステムの管理者にご確認ください。）
- ADAMSによる番組データの提供は、2007年10月現在、通常当日を含めて最大で8日分です。（ただし一部局は最大で7日分や2日分の場合があります。）
- ADAMSによる番組データ提供サービスは、放送事業者によって内容が変更されたり、サービスが終了されたりする可能性があります。
- お買い上げ後、番組ナビ設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかる場合があります。
- ADAMSによる番組データ受信時刻の本機の動作状態によっては、受信が次回配信時刻まで延期される場合があります。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回配信時刻にデータを取得し、再表示ができます。
  - HDDを初期化した場合
  - 「番組ナビ設定 - 地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で【しない】を選択して登録した場合

  上記の作業をする場合は、直後に番組ナビ機能を使用する予定がないかご確認ください。
- 「番組ナビチャンネル設定」の内容や「時刻設定」、「地上アナログ設定-地域選択」などの設定を変更したあとに、ADAMSによる番組データの受信を中断すると、番組表が空の状態になる場合があります。
  - 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
- 予約名や番組タイトルは、途中で切れて番組説明の冒頭についたり、番組説明の冒頭部が予約名や番組タイトルの後ろについたりすることがあります。
- 「番組ナビチャンネル設定」で多くのチャンネルを追加し、取得する番組データが多量になったときには、一部の番組データを取得できなくなる場合があります。このとき、遠い日付の番組データから取得されなくなります。
- 再生中にADAMSデータの受信を行なうと、再生が一時的に止まることがあります。

■ iNET での制限事項

- iEPGと「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- iEPGと「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示される内容が異なります。録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日1回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。

- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは本機の設定を変えたり、HDDを初期化したりしたときなどに、一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。（再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。）
- iNETの「スポーツ延長」機能はスカパー！（本機に接続しているとき）には対応していません。

■ デジタル放送の番組表での制限事項

- **番組表取得のため、毎日3時間以上、本機の電源を待機状態（リモコンで電源を切った状態）にしてください。**
  デジタル放送の場合、番組についての情報（番組名や放送時間など）が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。（本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合（➡83ページ）には、番組情報は一切取得できません。）
- 本機が対応していない放送サービスや番組データのないチャンネルは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
- 番組表で表示できるのは、最大7日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。

■ その他の制限事項

- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示する際は、可能なかぎり全番組名や番組説明を表示しますが、予約情報や録画結果には、番組名は最大48文字（DVDディスクの場合は32文字）、番組説明は最大400文字（全角換算）までしかはいりません。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（マーク）は目安です。
- 「人名検索」で表示される人名選択リストは、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。
- ADAMSの番組データとiNETの番組データは内容が異なることがあります。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。

- 電源をいれた後、約5分間は番組表や番組リストの一部が表示されない場合があります。

■ 免責事項

- 番組ナビはDEPG機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容や利用結果に対して当社は責任を負いません。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- イーサネット（ネットワーク）を利用する設定にした場合、機器はサーバーと通信し、お使いの機器に設定されたチャンネルやキーワード、録画予約、検索キーワードなどの情報に基づいて、サーバーから番組名や番組説明などのデータを機器に送信します。サーバーには、お客様のアクセスログが残ることがありますが、この情報で個人を特定することはありません。
  これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針
  （http://www.toshiba.co.jp/privacy/）をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。）が含まれていない場合があります。
- iEPGなどのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、事業者によって予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

■ ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3規格に準拠しています。番組ナビ機能（iNET）をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。
- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要（ブロードバンド接続を必須）
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
  （DHCP機能搭載を推奨）
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ（市販品）

■ 番組検索について

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  - 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  - 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR検索はありません。
  - iNETでは、ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。ADAMSとデジタル放送では、ひらがなとカタカナの区別をしません。
  - 全角／半角は区別しません。
  - 大文字／小文字は区別しません。

また、デジタル放送、ADAMS、iNETのどの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
－ 記号の検索（＋、－、＝、！、＃、＄、％、￥、{ }など）
デジタル放送・ADAMS：する／iNET：しない
－ キーワードを含む語句の完全な検索
デジタル放送・ADAMS：する／iNET：しない※
※ iNETでは、たとえばキーワードが「ドラ」の場合、「連ドラ」や「ドラをたたく」は検索されますが、「ヘッドライン」は検索されません。

- iNETでのキーワード検索の条件（全角／半角の区別をしない、など）はサーバーの都合で変更することがあります。
- 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

■ おまかせ自動録画について

- おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください。（録画できない場合もあります。）
  - 視聴年齢制限で制限されている番組
  - 有料放送（PPV：ペイ・パー・ビュー）番組
  - 未契約チャンネルの番組
  - 録画禁止の番組
- キーワードの設定には以下の点にご注意ください。
  - 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
  - 「シリーズ」番組リストの検索対象は番組名です。「お気に入り」番組リストは番組名＋番組説明の先頭64文字と出演者情報（漢字＋読み）（番組説明で表示される出演者情報とは異なる場合があります）が検索対象です。デジタル放送の場合は番組名＋番組説明の一部が検索対象となります。従って、キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな（最大5文字）をキーワード設定しても、検索される場合があります。
例）「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
  - 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  - ひらがな／カタカナは区別しません。
  - 大文字／小文字は区別しません。
  - 全角／半角は区別しません。
  - 「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
  - 「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、下の表のように検索が行なわれます。

	お気に入り	シリーズ
1・2番目キーワード欄（OR検索）	スペース間はAND検索	スペースは無視
3番目キーワード欄（NOT検索）	スペース間はOR検索	

  - シリーズ番組の検索では、番組表の性質上、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり（例：自然大紀行アジア編→自然大紀行）、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
  - 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押した時に該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約されます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、登録済の予約は削除されません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。
- 「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。
- おまかせ自動録画設定で「チャンネル」を設定している場合、番組ナビ設定の番組データの取得先を「ADAMS」⇔「iNET」で切り換えるたびに「チャンネル」を設定し直す必要があります。

■ 番組追っかけについて

- 番組追跡がうまくいかない場合（失敗すると、録画予約一覧画面に 追? マークが表示されます）、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
（例）
予約名：自然大紀行アジア編
番組名：自然大紀行日本編
の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになります。

ライブラリについて

- 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響したりする場合があります。
- ライブラリのタイトル名は、DVDの場合は全角で32文字、半角で64文字まで、HDDの場合は全角で48文字、半角で96文字まで登録可能です。これより長い場合、末尾が登録されません。

再生について

- 作ったフォルダを録画予約時に記録先として設定できます。
- 本機でフォルダを設定したディスクを、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
- メニュー表示中は、ズームできません。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。

- タイムサーチできるのは、内蔵HDD、DVD-RAM/R/RW、市販のDVDビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用CDでは現在選択している同じトラック内です。
- TSタイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちしたりすることがあります。また、黒画面が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。
- TSタイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰することがあります。
- 複数の映像・音声を含むTSタイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
- デジタル放送をVR録画中のとき、TS録画したタイトル／チャプターのサムネイルが見るナビ画面に表示されないことがあります。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含むTSタイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

編集／ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル(オリジナル)の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル(プレイリスト)には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じます。
- 内蔵HDDでチャプター編集したタイトルをDVD-R/RW(Videoフォーマット)にダビングした場合は、チャプター境界の位置がDVD-Video規格の制限によって変更される場合があります。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前のDVD-R/RWでもできます。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。
- TSプレイリストから画質指定ダビングで作成したVRタイトルでは、チャプター編集点に若干のずれが生じます。

ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。

- 放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。(「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送または BS デジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。)
- 東芝サーバーから LAN 端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアのダウンロードをすることによってバージョンアップする。

詳しくは➡応用編 76 ページをご覧ください。

仕様

	型名		RD-S601	RD-S301
一般	電源		AC100V 50/60Hz	
	外形寸法		幅430×高さ83×奥行343mm（突起含まず）	
	質量		6.9kg	6.0kg
	内蔵HDD容量		600GB*	300GB*
	使用温度範囲		5℃～35℃	
	動作姿勢		水平	
	信号方式		NTSCカラーテレビジョン方式	
	半導体レーザー		波長650nm/780nm	
	時計表示		24時間デジタル表示	
	時間精度		クォーツ方式（月差約±30秒程度）	
	リモコン	ワイヤレスリモコン	SE-R0290	SE-R0291
		シンプルリモコン	SE-R0253	
電力	動作時消費電力		56W （BSアンテナ供給時61W）	43W （BSアンテナ供給時48W）
	待機時消費電力	省エネ設定：切	4.5W	4.3W
		省エネ設定：セーブ	2.2W	2.0W
記録	録画可能ディスク	DVD-RAMディスク	片面：4.7GB ／両面：9.4GB*	
		DVD-RWディスク	片面：4.7GB*	
		DVD-Rディスク	1層：4.7GB ／ 2層：8.5GB*	
	フォーマット		DVD-VR規格／ DVD-Video 規格	
	録画方式		MPEG2	
	録音方式		ドルビーデジタルM1/M2、リニアPCM、AAC	
	録画予約件数	ユーザー予約	64件／ 2 ヶ月	
		おまかせ自動予約	60件	
		終了時刻設定用	2件	
	録画可能オリジナルタイトル数（目安です）	HDD	792	
		DVD-RAM	99	
	ライブラリ登録件数		3000件まで	
チューナー	受信チャンネル	地上アナログ	VHF（1～12）、UHF（13～62）、CATV（C13～63）	
		地上デジタル	VHF（1～12）、UHF（13～62）、CATV（C13～63）	
		BSデジタル	BS000～BS999	
		110度CSデジタル	CS000～CS999	

●ディスク容量に関して

- HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rの容量は 1GB=10億バイト、として計算しています。
- 実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

	型名		RD-S601	RD-S301
接続端子	入力端子	地上デジタル／アナログ (VHF/UHF)	75Ω　F型コネクター	
		BS・110度CSアンテナ	75Ω　F型コネクター（最大DC15V、4W）	
		映像	1.0V(p-p)（75Ω）、同期負、ピンジャック×3系統、背面2、前面1	
		S映像 （入力3のみS1/S対応）	（Y）1.0V(p-p)（75Ω）、同期負 （C）0.286V(p-p)（75Ω） ミニDIN4ピン×3系統、背面2、前面1	
		D1	14ピン、2列、1.27mmピッチ　入力信号D1 Y入力　1.0V(p-p)（75Ω） C_B入力　0.7V(p-p)（75Ω） C_R入力　0.7V(p-p)（75Ω）	
		音声	2.0V(rms)、入力インピーダンス22kΩ以上、 ピンジャック(L、R)×3系統 背面2、前面1	
		DV	4ピン×1系統、前面1 (IEEE1394準拠)	
	出力端子	地上デジタル/アナログ (VHF/UHF)	75Ω　F型コネクター	
		BS・110度CSアンテナ	75Ω　F型コネクター	
		映像	1.0V(p-p)（75Ω）、同期負、ピンジャック×2系統、背面2	
		S1映像	（Y）1.0V(p-p)（75Ω）、同期負 （C）0.286V(p-p)（75Ω） ミニDIN4ピン×2系統、背面2	
		D1/D2/D3/D4	14ピン、2列、1.27mmピッチ　出力信号D1/D2/D3/D4 Y出力　1.0V(p-p)（75Ω） C_B出力　0.7V(p-p)（75Ω） C_R出力　0.7V(p-p)（75Ω）	
		音声	2.0V(rms)、出力インピーダンス2.2kΩ以下、 ピンジャック(L、R)×2系統 背面2	
		音声 （ビットストリーム/PCM）	光コネクター×1系統	
		HDMI	19ピン、背面1	
	その他の端子	スカパー連動(CSデータ)	CSデータコネクター×1系統	
		LANポート(LAN)	100BASE-TX/10BASE-T×1	
		i.LINK（TS）	4ピン×1系統、背面1 (IEEE1394 準拠)	
		電話回線接続	モジュラージャック方式、背面1	

- 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
- 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。

※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)